

アイヌ民俗文化財
ユーカラシリーズ74

金成マツ筆録 アイヌ叙事詩

箬伏せ（2）

Ichari koupshi

萱野志朗 訳

北海道教育委員会

目 次

凡 例

あらすじ……………5～19 頁

箴伏せ（2）

Ichari koupshi

翻訳 萱野志朗

《箴伏せ（2）》

1. 私の兄たちの語り…………… 23 頁 [3083 : 1680]
2. 櫓の上から見た村…………… 26 頁 [3174 : 1728]
3. 年若い女の語り…………… 28 頁 [3260 : 1776]
4. 私と挨拶を交わす年若い女…………… 29 頁 [3294 : 1794]
5. 神の降臨する音…………… 30 頁 [3322 : 1808]
6. 六人の勇者である私の兄たち…………… 33 頁 [3407 : 1852]
7. ひどく疲れ俯く者たち…………… 35 頁 [3460 : 1880]
8. 初めて肝臓を食べる私…………… 36 頁 [3511 : 1905]
9. 大きな高盛のご馳走…………… 38 頁 [3548 : 1926]
10. 疲れて食事も取れない者たち…………… 40 頁 [3605 : 1955]
11. 私の思案…………… 41 頁 [3644 : 1975]
12. 村へ戻ろうとする私…………… 43 頁 [3699 : 2003]
13. 甥の兄に対する驚嘆…………… 46 頁 [3792 : 2058]
14. 私を追って来た甥の兄…………… 47 頁 [3840 : 2084]
15. 太刀をかい潜る私…………… 49 頁 [3896 : 2117]
16. 年若い私の兄の諫め…………… 50 頁 [3911 : 2125]
17. 甥の兄を斬る年若い私の兄…………… 51 頁 [3951 : 2147]
18. 神雲の上に昇る年若い私の兄…………… 52 頁 [4000 : 2177]
19. 年若い私の兄の謝罪…………… 53 頁 [4019 : 2188]
20. おば(私の育てのおば)の語り…………… 58 頁 [4166 : 2275]
21. 甥の兄を不憫に思う私…………… 60 頁 [4219 : 2302]
22. 天空上へ舞い上げられる私…………… 61 頁 [4261 : 2326]
23. 涙溢れ、玄関を跨ぐ私…………… 64 頁 [4348 : 2373]

24. 心安らかに毎日を暮らす私	67 頁	[4427 : 2417]
25. 儀式を執り行う準備	68 頁	[4470 : 2441]
26. 酒宴に備え盛装する私	73 頁	[4614 : 2515]
27. 家へと戻る年若い私の兄と甥の兄	74 頁	[4670 : 2545]
28. 次々と来訪する親族	81 頁	[4876 : 2663]
29. 長い酒宴の座	86 頁	[5015 : 2739]
30. 甥の兄と契る私	89 頁	[5114 : 2799]
31. 年若い私の兄の帰宅	93 頁	[5252 : 2884]
32. 甥の兄との穏やかな暮らし	96 頁	[5326 : 2923]
33. 互いに愛し合う甥の兄と私	100 頁	[5471 : 2999]
34. 親族の繁栄を喜ぶ私	102 頁	[5517 : 3026]
35. 子供を授かる私	103 頁	[5547 : 3043]
36. 赤子を可愛がる年若い私の兄	105 頁	[5614 : 3082]
37. 成長する息子	109 頁	[5722 : 3144]
38. 余市へと息子を連れ行く私の兄	110 頁	[5751 : 3161]
39. 立派に成長した息子	111 頁	[5795 : 3186]
40. 私の息子と年若い女の饗宴	112 頁	[5832 : 3208]
41. 私のおばへの報告	115 頁	[5911 : 3258]
42. 子孫に囲まれ楽しい時を過ごす私	117 頁	[5969 : 3294]

凡例

1. 原ノート

萱野茂二風谷アイヌ資料館に収蔵されている「金成マツノート整理番号29」のIchari Koupshi「箴伏せ」筆録：金成マツ（昭和9年9月30日）の1～140頁のうち71～140頁の70頁分をローマ字筆記体の判読・片仮名化・逐語訳・意識（日本語訳）をしたものである。

本書のタイトルは「箴伏せ（2）」とした。

本書には、原ノートの頁の始まりを左上に示している。

2. 金成マツノートの整理方法

1 段目 ローマ字のアイヌ語の原文

2 段目 片仮名表記

3 段目 逐語訳

4 段目 意識

となっている。

- ① 筆記体のローマ字を判読する際は、原ノート通りの表記とした。
- ② 片仮名表記は、原ノートに濁音で書かれているものは表記通りとした。
- ③ 原文ローマ字段の数字は原ノートの行を累計で示している。71～140頁は、原文ノートの頁を示し、その頁の最初の行のところに付記した。

3. あらすじの地名、人名の表記について

本文では「トミサムベチシヌタヅカ」とされているのを「あらすじ」では「トミサンベチシヌタヅカ」とした。他のものも「m」は「n」と置き換えカタカナ表記した。

箄伏せ（２）

Ichari koupshi（２）

筆録：金成マツ 昭和９年９月３０日

あらすじ

萱野志朗

<登場人物>

1. 私（主人公・少女）
2. おば（私の育てのおば）
3. 魔神（ニソラッチウェ村の魔神）
4. 人間の男（主人公の従兄妹兄か）
5. 年若い少年（４.と同一人物か。主人公 1. の従兄妹兄か）
6. 主人公の母親（1. の母親、4. のおば）
7. 余市に嫁いだおば
8. 人間の男の妹
9. 人間の男の息子
10. 年若い私の姉（8. と同じ人物。前半では妹となっていた。誤記と思われる）
11. 甥の兄（9. と同一人物、すなわち人間の男の息子）
12. 年若い女

<ここまでは箄伏せ（１）の登場人物>

<ここからは箄伏せ（２）の登場人物>

13. 私の兄たち
14. 年若い私の兄
15. 神の私の妹
16. 私の甥殿（おばからの呼称、11.の「甥の兄」と同一人物）
17. 召し使いたち
18. 余市の長兄の兄
19. 年若い女（12.年若い女と同一人物かどうかは不明）
20. 年若い私の姉

「私の兄たちの語り」

「私の妹が来て炊事の用意をして、神のようなお方に食事を提供したとしても食されるであろうか。「年若い私の兄」は力が強く剛力であったが、食事をしなければ体力を維持することが出来ず、もう少し経つと突然に衰弱し餓死するかも知れない。その理由は何であるのか、突き止めてみたい。是非「神の私の妹」をこちらの村へ来るように言って欲しい、と依頼した。「年若い私の兄」も「神の私の妹」に会ったならば、自ら食べ物を口にすることも

れない、と。」言いながら山へ狩りに行った。

「私の語り」

もう少し経つと、「年若い私の兄」はここからまた出て行くだろう。「年若い私の兄」に「神の私の妹」が嫁いでくれるように頼んだ。

「年若い私の兄の語り」

それを聞き、あざ笑うかのごとく言葉を放った。「私はあなたたちが羨ましかった。あなたたちは毎日よく食べて、新鮮な獲物を酒宴のご馳走にしていることが羨ましかった。私は羨ましく思ったが、働き者の親族たちが、どのような理由で死ぬのだろうか。私は全く心配をしていない。「神の私の妹」よ、件（くだん）の村へ行きなさい。なぜ、私の親族はこのような行動をするのだろうか。「神の私の妹」は件（くだん）の村へ行き、親族たちに会って新鮮で珍しい物を食べる事が出来るでしょう。その珍しい食べ物を少し持ち帰り私に食べさせて下さい。」と。

「私の語り」

「年若い私の兄」「神の勇者」のお陰でこのように私は生き長らえることが出来た。その感謝の言葉が見つからなかった。「甥の兄」は好き勝手に行動するので、私は「年若い私の兄」に会いたいと思った。私は言葉を発する前に立ち上がると「年若い女」は私の前をいぎるようにして私より先に家を出た。私も櫓（やぐら）に着き、「年若い女」が跳び上がった後に私も続いた。一瞬で村の上手にある城外の櫓に辿り着いた。櫓の上からその村を見てみると村人の住居はそれぞれ優劣をつけがたい立派なものだった。険しい丸山の上には大きい家や城が重なり合うように建ち並んでいた。私にはその様子をうまく言い表わす事が出来なかった。「年若い女」や私の子孫が遠慮と共に、何かを手に持ち玄関の土間で身体を回転すると、神や宝器のかおりが烈風のごとく私に押し寄せ少し後ずさりした。垂れ下がる簾戸（すだれど）を開けて初めて家の中へ入ったが、そのきらびやかな様子を言い表す言葉が見つからなかった。家の中には肉や脂身がたくさん吊り下げられていた。そこで私は左座に突っ伏し、その上へ「年若い女」が崩れ落ちて来て、私の上にその泣く声が美しく響いた。

「年若い女の語り」

トミサンペチシヌタブカの「神の私の妹」よ、私はあなたの噂を聞きながら暮らしていた。いつか、私たちはお互いに歓喜のもとに会うべきものだと思っていた。「甥の兄」、神のようなお方は朝早くから狩に出てたくさん獲物を持って帰ってくるが、私たちみんなの心は落ち着かず眠ることさえも出来ない。「甥の兄」の行動を抑えるような働きかけをして欲しい、と「神の私の妹」に頼んだ。

「神の私の妹の語り」

私と「年若い女」とは互いに挨拶を交わした。「年若い女」は私に事細かく話してくれた。例えば、みんな先祖は同じであり一つの親族である事や兄や姉から聞いた事なども詳しく話してくれた。私は親族の少ない者であると思っていたが、実際には立派な親族を持っていることを初めて承知した。この話を聞き私はとても嬉しく思い、「姉よ。」と言いながら「年

若い女」と互いに撫でさすりながら挨拶を交わした。

「私の語り」

日が暮れかかった頃に山手の山や山地のうえ辺りから破裂音がして神が降臨される音がゴーゴーと鳴り響いた。すると次から次と幣棚の前に大きい鹿の獲物が放り投げられる音がドン、ドンと鳴り響いた。そして大勢の人々が家の中へ入って来た。何者かの太刀の鏢が触れ合う音が美しく響いた。垂れ下がる簾戸を肩の上にさっと掛けながら、庭の上に光と霧とともに押し入って来た者がいた。私は遠慮と共に髪の毛の端を床下にびたりとつけ髪の毛の隙間から周囲を見回した。その者は小さい霧の小山の中心に自分自身を入れて身を隠していた。私は呪術を使って霧を払いのけようとしたがうまく行かなかった。その者は右座にいる私の後ろを通り横座へ移動した。そこで、大きい皿から脂ののった脂身の肉をいっぱい出したように思われた。私は下座へ行き、木の皮で作った鍋を六つ用意し、大きい鍋の中へ水を入れて囲炉裏の火にかけた。私は外へ行き二〜三抱えの薪（まき）を運び、囲炉裏の火勢を強めた。大小の肉の塊を鍋に入れて火を焚き続けた。やがて肉が煮えると皿の上に盛りつけた。生の肝臓は一口大に切り、高盛りのご馳走を作り並べた。この時は何の音も声も無く、地上では物音一つしなかった。

右座を見てみると「六人の私の兄」たちは勇者であるのだろうか。その六人は美貌・勇気・装飾において優劣はなかった。六人の勇者の目つきや眉つきや盛装した上での佩刀が全く同じようで、六人が肩と膝を並べて座している。

下座には私の姉たちが座していた。みな私よりも年上の女であるが、若い頃から飾り立てられて美しく育てられた者たちであったので、お召し物なども上等なもので私は驚嘆した。私の姉たちは、同じような目つきや眉つきであり、またみな美貌の持ち主でとても美しかった。六人の兄たちも姉たちも「一つの固まり」となって、立派な神のごとく立派な神と同等の人間のように顔のおもてが光り輝いていた。

可哀想な事であるが男の中にも女の中にもひどく疲れている者がいて、顔色が悪く身体から力が抜けてぐったりとしていた。私に遠慮し過ぎて、私に顔を向ける者はいなかった。兄たちや姉たちは「一つの固まり」となって、襟首から顔が消え失せたように俯いていた。二つ三つの悲しい顔色でみながうな垂れていることに私は驚嘆した。

どこの誰だか知らない人が、みなのために炊事をして食べ物を運ぶために休む暇もなく、肝臓の十二の高盛を大勢の人々の前に置いた。兄たちや姉たちは「一つの固まり」となって前屈みになり拝礼し食事を始めた。炊事を作ってくれた人の手だけが白い霧の中から輝いて見えた。そして、私の前にある小さいお椀の中へ脂気のない肝臓の端切れを入れてくれた。私に食べさせる為だと分かった。

私は初めて肝臓と呼ばれるものを食べた。私は件（くだん）の小さいお椀を受け取り、高くまたは低く捧げて食べてみると味がよく本当に美味しいものだった。私はもう少し量が多ければ良かったと思った。

私の兄たちや姉たちが私の食事の様子を見て、本当に不憫に思ったようだった。私の兄た

ちや姉たちは自分たちの食べ物を私に食べさせたいと思ったようだが、私は遠慮と共にただ並んで座り私の兄たちや姉たちの食事の様子を食い入るように見ていた。

私の兄たちや姉たちが食事を終えたところ、更に珍しい肉や脂身が混ざった大きな高盛のご馳走が大勢の人々の前に置かれた。私の小さいお椀の中には上皮を剥いだ少しの肉が入れられた。私はそれを受け取り拝礼し食べた。新しい獲物の味がよく脂がのっておりとても美味しかった。私はひと口だけでももう少し食べたいと考えた。私の貪欲な食欲を自覚し自嘲気味に笑った。このような行動は頭が良いとは言えない、と思った。「年若い私の姉」の目配せで私に炊事をするよう訴えられた。私は下座へ行きよい小鍋の取手（耳と呼ぶ）の根元から水を注いだ。「年若い私の姉」が精白した穀物を置いたので、その穀物（米）をお鍋に入れて水を注ぎ囲炉裏にかけて、おいしい少々のご飯を炊き上げた。

私は鍋を火から下ろし薄造りのお膳と薄造りのお椀を次々と重ねて大きな高盛のご飯を横座で高く捧げながら霧の中へ運んだ。私は繰り返し運んだが、霧の中の者は誰も受け取らなかった。大勢の人々はひどく疲れていて眠そうな様子だった。沼の底のような寝床を設（しつら）え、みなが寝ると鼾（いびき）がグーグーと鳴り響いた。まるで大地が煮立つかのようにであった。私には耳の穴も無く（「聞こえない」の意か？）、鼾の音は悪いものであるが、私はひそひそと笑い、またあざ笑って爽快になった。

何者かが横座の前で何も掛けずに袖枕で寝ていた。私の寝床は左座に設えていたが、眠たくないので囲炉裏に向かって座っていた。よく考えてみると、なぜ「甥の兄」が猛り狂ったのか、なぜ腹を立てているのかを私は知りたいと思った。その理由を言わずに、なぜここへやって来て煩わしいことをするのであろうか。「甥の兄」は私に食べ物を食べさせたい、と欲していることなのだろうか。「甥の兄」は一言も発せず、私が炊事をして持って行っても受け取らず全く食べようとしなない。私はここに居ても役目を果たせず無駄のように思われた。

それゆえに私は今から無事に私の村に戻るのが一番良いと思った。家の中からいざるようにして簾戸を揺るがし外へ出た。真っ暗闇の夜のなか、星の煌（きら）めきのごとく山手の山へさっと降りた。大きい樹木が倒れた時にその脇で夜が明けるまで隠れていたことがあったが、その時と同じように夜明けまで隠れて私の村へ戻ろうと思った。私が後ろを振り向いたところ、何者かが樹木の脇を越えて月の光とともに音も無く、私の傍へ近づいて来て、その者は霧の小山となって茫然と立ちつくしていた。私はとても驚き、地面に突き立つ柱のごとく自分自身を落ち着かせた。何者かが私の中心にある二つ三つの霧を散らそうとしており、私も同じように相手の二つ三つの霧の中心を散らそうとした。私たちは、お互いに相手の霧を散らそうと、長いあいだ奮闘した。私は何回かの試みのうちに相手の霧を散らすことに成功し、「年若い少年」が霧の中から現れた。その「年若い少年」は「年若い私の兄」と着る物や刀の佩き方などを真似て、黄金の小さい笠を垂れた紐できつく締めていた。笠の縁からは神々しい顔が現れ、太陽の光のごとくその顔の面から私の顔に照りつけた。ここ最近では食事をしていないらしく、顔の骨が上を向いて突っ立っており、眼窩（がんか）の底は黒く窪み、手は潰れた茅のように足は裂けた茅のようであったが、勇者の顔つきでその表情は

厳めしかった。

その「年若い少年」は、今初めて私の顔に目を向け「神と同等の人間が自分を差し置いて何をしているのか。」と咎めるように、私に目を凝らし私を褒めることも無く、私の手前の所で視線を低く落とし、憤怒（ふんぬ）と憎悪の形相であるがその顔色は厳めしい。「年若い少年」は、実は「甥の兄」であることが私には分かった。「甥の兄」はどのような心臓の持ち主なのだろうか。食事を取らなくとも（獵などを）頑張っているが、疲れて眠ったものと思っていたが、私を追って来たが何が目的であろうか。私は「甥の兄」に対して驚嘆した。

「甥の兄＝人間の男の息子の語り」

「あなたはひどい女で悪い女で、淫欲に狂った者で淫乱となった者たちは、自分たちの思うように行動するので、私たちの父母の言葉で言い遣された言葉は次のようである。」

「ひどい女で悪い女は、私に恥をかかせた。私の馬鹿野郎の父は、実の妹（この女の姉と性交して近親相姦を犯した、実の母は既に死亡）を犯して私を産んだ。私は自死を考えていたが、死ぬこともできず、実母の妹であるあなたを殺そうと思った。あなたが逃げるので取り逃がしたと思い、あなたを追って来たのだ。

「甥の兄＝人間の男の息子の語り」

私は主人公の少女に向かって太刀影を飛ばした。主人公の少女は殺されるのが嫌で、太刀の下を鳥のごとくかいくぐり、その後その太刀で六つの土の層を切るのが見えた（「六つ」という数字は「多い」あるいは「たくさん」という意味でも使われる）。

「私の語り」

太い木の陰から音も無く人間の影が近づいて来た。その影は「年若い私の兄」だった。

「年若い私の兄の語り」＝「年若い少年の語り」＝「人間の男の語り」

「年若い私の兄」は次のように言った。「私の悪い息子である馬鹿野郎は、勇者か首領になる者と思っていたのに、女の心を持ち悪神か魔神に取り憑かれた揚げ句、人をなぶり者にして恥ずかしくないのでしょうか。死にたくてくたばりたくて独り言を言ったのだろうか。」と。

「私の語り」

「年若い私の兄」は鳥のごとく素早く太刀で「甥の兄」の笠の上越しに頭の天辺から眉間まで斬った。その裂け目から血が滝のように噴き出した。それと同時に「甥の兄」はまるで夢から醒めたかのような様相となった。「甥の兄」は力が強かったので自由気儘（じゆうきまま）に振る舞っていたが、不意に顔の表情が和らいだ。

「年若い私の兄」の様子を観察すると、顔の表情がなくなり、死人のような顔色となった。私と「甥の兄」と二人で「年若い私の兄」へ拝礼し、私は涙を流した。「年若い私の兄」が衰弱していたことに気づかなかったことに恥ずかしいと思った。

「年若い私の兄」は突然のこと神雲の上にさっと昇り、ひと音で余市の城の上に音を飛ばし跳んで行った。その音の後に、さっと空が晴れ渡った。

夜明けとともに「年若い私の兄」は私を抱きかかえて余市に跳んだ。余市に着いた家の中

で、「妹よ。」と「心臓よ。」と言って私を撫でさすった。

「年若い私の兄の語り」＝「年若い少年の語り」＝「人間の男の語り」

私（年若い私の兄）は次のように言った。「私は周りの者から何と言われようが気にはしない。「神である私の妹」（主人公の少女）には二度、三度と驚かせてしまい申し訳なかった。更に魔神の悪い憑き神がその威力を発揮し私を懲らしめ、罰当たりな事を私に仕掛けたのはとんでも無い事であった。私の妹（主人公の少女）よ、決して腹を立てないようにお願いします。」と。「私の息子は何ら悪い心を持つことも無く育った。交易に行き舟での帰り、沖の人の海と陸の人の海が隣り合う地点で上陸した。件（くだん）の魔神を私が殺した頃、魔神は巫術で私の姿に変身し、息子に向かって「かくかくしかじか」と話した。その話を聞いた息子は心を病み、辛い思いをしていた。私は魔神を死者の国（ポクナモシリ）へ追いやった。私はあなた（主人公の少女）のことばかりを思慕し続けた。私は息子に十分な食事を与えず、もし死んでしまったとするならば、あなた（主人公の少女）はそれを悲しみ死んでしまうのなら、あなた（主人公の少女）の魂を受け取る心の準備が私にはあった。また、私の息子が腹を立てて、あなた（主人公の少女）を殺した場合も魂を受け取る心の準備が私にはあった。息子はあなた（主人公の少女）を殺さず、あなた（主人公の少女）も息子を殺さずにいた。私は魔神が気を急いでいることを予見し、私は神頼みをして湿った死者の国（テイネポクナモシリ）まで、魔神を襲いに行かせた。」と。「今回はひどい赤恥をかくこととなり、私は人間の国を見守ることが出来なかった。これからは、あなた（主人公の少女）と息子（「甥の兄」と同一人物）の二人でトミサンペチシヌタヅカを守ることになるのです。」と。

「これからすぐに、あなた（主人公の少女）と息子（「甥の兄」と同一人物）の二人でトミサンペチシヌタヅカの私のおばを訪ねてください。」と。「あなた（主人公の少女）と息子（「甥の兄」と同一人物）の二人でトミサンペチシヌタヅカを守ることにして私のおばは承諾するだろう。私はその村を守ることが出来なかったが、私の妹（主人公の少女）は私のことを不憫に思ったらしく、今までの事情を「私の妹（主人公の少女）の母親」が私のおばの夢枕に立ち、事情を伝えた。私のおばは、本当に驚き泣いて悲しんだが心が美しく利口な人であったので、逆に自分をなだめ諦めた上で布団を頭から被って寝込んでいた。

「おば（私の育てのおば）の語り」

あなた（「年若い私の兄」）が生きのびることが出来たのは神の意志であり、私に孫がいることをとても喜び、その孫がトミサンペチを守ってくれることを知って安心した。私も近々神々の中へ行くことになっている（神の国へ地上界から行く事は「人間」の死を表す）。自分自身を奮い立たせ起き上がり、半分は神に感謝し、半分は神に謝罪しながら、このお城を守っているのだ。この話を聞き本当に喜んだ。

「年若い私の兄の語り」＝「年若い少年の語り」＝「人間の男の語り」

「私は私の息子をお祓いして、魔神が人を嫉む様子を詳しく語って伝えた。私が元気な時に息子と一緒に殿の国へ交易に行き、トミサンペチの神の立派な御座所に私たちは戻ってきましょう。」と。

「おば（私の育てのおば）の語り」

あなた（「年若い私の兄」）は私を二～三度撫でさすり、はるか遠い余市の村へ音を跳ばし出て行った。事の顛末を聞き私はとても驚いた。

「私の語り」

なぜこのような事が起こったのかとても不思議に思った。気づいて見るととても悪い魔神が仕組んだものであり、どのような顔立ち容貌なのであろうか。その悪神は私を殺そうと思いい、「甥の兄」（「年若い私の兄」の息子と同一人物）にしても長いあいだ半分恥をかかされたこと、まことに不憫であった。私は一連の顛末に大いに腹を立て、魔神を足で敷物のごとく足で踏み、更に容赦なく踏みつけ、二つ三つの悪口雑言をぶちまけた。そして、魔神に向かって痰や唾を吐きかけた。このような行為をしても心が安らぐことはなかった。

私は突然に天空上へ舞い上げられた。何神が私に憑き、その憑き神に舞い上げられたのだろうか。私の頭上で破裂音が響き渡り、神風によって吹き上げられ、私の耳元にはヒュー、ヒューという風が巻き起こった。私は憑き神と共にトミサンペチシヌタプカの櫓の上に降り立った。ここは立派な岩山が天空に聳え立ち、岩山の真ん中くらいまで黒い霧で被われていた。櫓の上から今初めて私の住居の外側を見て驚いた。全くの悪神（「魔神」と同じ）と一緒に逃げた時、私は魔神を見ずに険しい丸山の上にある黄金の家や城が重なり合うように建ち並んでいるのを見た。この外観をどのように表現すべきか、その言葉もない。

余市の城や村の上手の城もとても美しいと私は思っていたが、トミサンペチシヌタプカの私たちの家に匹敵するものはどこにも無いように思われた。私は家の造りや外観など大いに感心させられた。私の両親は、どこで生まれどのように育ったかは分からないが、みなに妬まれたので、成長過程では戦（いくさ）や戦（たたか）いばかりであったので苦しみ悩みながら育った。ここはいったいどのような人間がすむ住居であろうか、神の立派な御座所を凌いでおり私はとても驚いた。

私は涙が溢れ家の玄関を跨いで上がり、玄関から入り簾戸をゆっくりと開けて、庭の上に霧と光とともに押し入った。家のなかの囲炉裏の傍にはおばがいた。おばは神と同等の人間であったが、長い間泣いていたらしく涙腺がただれ睫毛が半分出ている。おばは遠慮がちに一点を見つめ、それから私の方へ視線を向けた。家の中ではおばが大きく泣き叫ぶ声が美しく響いた。私も絶叫し、おばの両膝の間へ身を放り出すと、おばは「私の姪よ、心臓よ。」と言って、二～三度と撫でさすり祝福してくれた。

「おば（私の育てのおば）の語り」

「私の甥（「甥の兄」と同一人物）」は、類い稀な勇者なので悪神（「魔神」と同じ）に仕返しをすることが出来たのであろうか。私は霊力も巫術も持っていなかったの気づいてみると、私の娘を人間の国から神の国へ行かせていたが、「娘が赤ん坊を産んだ」という噂を聞いたが、その後何の噂も耳にせず、困惑していたが、今度孫がここへ来て、神の立派な御座所を守るために私が協力することが出来れば幸いです。」と。

「私の語り」

おばがあのように言ったので、私は心安らかに毎日を暮らしていた。私は「甥の兄」と呼ばれていることから人間の姿をしているものと思ったが、「私たちが祭る神」と言われ、「私たちが祭る神」が生まれたのであろうか。「甥の兄」はすぐに健康を回復することが出来るだろうかとそればかりを考えていた。早くこの村へ「甥の兄」が来てくれれば会えると思ったが、「甥の兄」のことで頭がいっぱいになり、他の事を考えようとしても「甥の兄」を思慕する気持ちが大きくなり会いたいと思った。私は夜になると寝床の上で涙に泣き暮れた。

「おば（私の育てのおば）の語り」

私は自分の着物の帯をきつく締めて次のように言った。「今私の甥殿は「殿の国」へ舟を漕いで交易に行き、近いうちに帰って来るのが分かった。今初めて、この神の立派な御座所で酒を醸しましょう。私の甥殿（「甥の兄」と同一人物）を喜ばせたい」と。私は櫓の上に立ち、村の上手と下手に大声で「酒を造り儀式を執り行いたい」と呼びかけたところ、親族が大勢集まってくれたのでとても喜んだ。私は六つの大吠を倉庫から取り出した。少数の男女が家に入って来て、男たちは木幣の木を削り、女性の半数は酒を醸し、もう一方の女性は水汲みや穀物を精白する作業を一所懸命にやった。少し経ってから私は六つの行器を上座に置いた。二〜三日経つと神が食べたいもの飲みたいものであるところのおいしいお酒の匂いが家の中へ充満した。それからまた少数の人々が入って来て、木幣を削る音や酒を搾る音がして、それらの音が相和して鳴り響き、私はとても気持ちがよかった。

それから富裕な男たちは古い木幣を外へ出し、新しい木幣を家の中に飾った。家の中の召使いたちを外へ出し、家の外の召し使いたちを中に入れた。召使いたちは目を剝（む）いて異口同音に次のように言った。

「召し使いたちの語り」

「私の伴侶である淑女たち、私の話を聞いて下さい。何故か、はるか沖の方から黄金の小さな帆掛け舟が触先で波を掻き分けながらやって来る。この神の立派な御座所へ真っすぐ向かって進んで来て、神の湾である入り江に帰ってくるのだ。」と。

「おば（私の育てのおば）の語り」

「私の親族の人たち、イヨチウンクルである私の甥殿（「年若い私の兄」に当たる）は私の孫を連れて、殿の国へ交易に行き神の立派な御座所を訪れるためにやって来る。舟が上陸したら交易品の荷揚げを手伝って下さい。」と。首領たちは礼儀正しく外へ出て行った。私は交易品を見て驚嘆した。

「私の語り」

今まさに酒宴の前支度を終えた頃と同時に「年若い私の兄」がやって来たので私はとても喜んだ。おばは身なりを整え酒宴の盛装を襲ね着した。私は、稲妻のような光や霧の中のおばを見ることが出来なかった。私も神のような身なりに整え酒宴の盛装を襲ね着し、神の立派な首飾りや神の耳輪を着け、頭には神の立派な鉢巻を巻き、私の身の回りはピカピカにキラキラと光り輝いていた。そして、私自身は霧の中心に身を隠していた。右座に座する「私の

おば」の上座に私は座り、遠慮しながら二人で並んで座った。首長のいろいろな神の酒やいろいろな殿の国の穀物など殿が食べる美味しいものなどが、何でも良いものばかりを厳選したものが横座の梁の上に添えてあった。食べものが入った大きな列が運ばれてきた。その後、家の近くで神のようなお方の太刀の鏝の音が美しく響いた。玄関の所で向きを変えて入って来た。次から次と神授の太刀から鏝の縁を打つ音が美しく鳴り響いた。垂れ下がる簾戸が開き庭の上に光と霧とともにさっと入って来た者がいた。それは「年若い私の兄」だった。後ろには「甥の兄」がいた。「年若い私の兄」は神のごとく美しかった。殿に直面する装いであるから尚一層立派で神のような装いであった。「甥の兄」は何かの病気に罹ったのであろうか。顔色がすぐれなかった。その様子を見た私は、胸の鼓動が早くなり、二つ三つのつらい気持ちがわき上がった。左座を通り「年若い私の兄」と「甥の兄」の二人が横座に座り、「年若い私の兄」がまず火の神様へ二度三度と礼拝をした。今初めて「年若い私の兄」は息子（「甥の兄」と同一人物）を連れて、神の立派な御座所を訪れた事情やいろいろな事柄を説明した。それを聞いたおばは、二つ三つの澄んだ涙を流した。「年若い私の兄」がおばの膝の上に頭を近づけると、私のおばは萎れた草のごとくしおれるように倒れ、「甥よ心臓よ。」と言って「年若い私の兄」の頭を二～三度と撫でさすった。

私が「魔神にかどわかされたこと」を悲しんでその話を幾十回あるいは何十回と聞く必要はないのだ。その原因の半分は人を嫉んだり憎んだりすることにあり、もう半分は神の掟であると思った。今回の「魔神にかどわかされたこと」は本当に良い事であった。

「おば（私の育てのおば）の語り」

「トミサンペチの神の立派な御座所をあなた（「私＝主人公の少女」と「甥の兄」）が守ってくれると言うので、ほんとうに私は喜んでいるのだ。」と。

「私の語り」

「甥の兄」、類い稀な勇者が二つ三つの声泣き涙を流した。するとおばは「甥の兄」（おばの孫になる）をまるで赤ん坊を抱きかかえるようにして崩れ落ちた。

「おば（私の育てのおば）の語り」

「私の孫殿、あなたが人間世界にいるとは考えたこともなかったが、あなたはとても美しく、人間であるから地上に降りたのだ。」と。

「私の語り」

おばは本当の自分の孫（「甥の兄」と同一人物）であるから、二～三度と撫でさすった。私も「甥の兄」と挨拶しようと思ったが、自分の心を落ち着かせた。「甥の兄」も私に向かって「おばよ。」と呼びかけて、代わる代わるお互いに撫でさすり合った。

「おば（私の育てのおば）の語り」

「いろいろな事情で、私には小さい殿（おばの孫は「甥の兄」と同一人物）がいるのです。」と。

「年若い私の兄の語り」＝「年若い少年の語り」＝「人間の男の語り」

「年若い私の兄」は「私のおばは神の行い、よい行いをする事ができるのだ。」と。

「私の語り」

「年若い私の兄」はおばのことを褒めたので、おばはとても喜んだ。

「年若い私の兄は」饗宴の際、この家の主で儀式を司る役目を負う。私の親族の大勢が、盛装して入ってきた。とても雄弁な余市の兄たちと妹たちを私は招待した。やや暫くして、余市の村の上で破裂音が響き渡り、天空上に神が降臨される音がゴーゴーと鳴り響いた。すると次から次と櫓の上に降りて来た。家の近くで勇者や首領たちの太刀の鏝が触れ合う美しい音が響き渡った。女性の方は、懐刀が美しく鳴り響いた。この訪問の際の礼儀である咳払いをして取次を乞う者や武具の触れ合う金属音が響いた。垂れ下がる簾戸をゆっくりと開け、神のような方々が美しく装い一堂に会している。以前は疲れた様子であったが、今はみんなの顔色はよくかつ力強かった。酒宴の盛装をしているので、私は褒め称える表現が見つからなかった。私たちの住む家がとても美しく来訪者は驚嘆していた。襟首から上の頭が消え失せるがごとくうつむいたまま、横座の上手に余市の兄たちは互いに膝を並べて座っていた。私の姉たちも神の姿や形を装い酒宴の盛装をし、黄金の小さい行器を自分の腋の下辺りで手に持って敷居を跨いで越えた。神のようなお方は「火の神」へ向かって手を高く持ち上げて礼拝した。

「年若い私の兄」は横座に立ち、柄の短い槍を杖として、もう一方の長い槍の柄の先端にあごを載せて抗議する言葉は、まるでカッコウの声のごとく響き渡った。なんと雄弁なことであろうか。いろいろな話を滔滔とまくしたて、自分の先祖について説明した。今から「甥の兄」（「年若い私の兄」の息子）が神の立派な御座所の上流と下流の方を治めることになった、と私の親族や神々に報告した。私の親族たちは礼拝とともに感謝の言葉を述べた。そのあとで私のおばが横座の方へ近づいて来た。おばは六人の私の兄の手や膝頭を撫でさすりお互いに挨拶を交わした。また、下座ではおばは六人の姉たちにお互いの手を握り合い撫でさすった。この挨拶でおばは本当に安心した。

それから長い酒宴の座が持たれ、「余市の長兄の兄」の美しい手が高く捧げられた。私は行器の後ろで敬意を払いながら座していた。私の周囲には勇者たちが肩を並べて座していた。「甥の兄」は行器の方へ向かって、おばの後ろに続いて「力足」を踏んだ。「甥の兄」は私にお酌の仕方を教えた。私は秀樽（ほだり）を腋の下に抱え酒宴の座の間をあちこち行き、酒宴の上手から下手までお酌をして回った。

「年若い私の兄」は酒宴の座のまとめ役であり、神への祈禱の儀式や先祖供養などを終えた。私たちの心は安らぎ、珍しい酒や神の酒をみなで飲んだ。

「年若い私の兄」や「私のおば」は決して飲み残りのお酒を残すことなくすべて飲み干した。「私の姉たち」や「その他の淑女たち」もみな飲みさしの酒杯を手渡しすべて飲み干した。酒宴のたけなわが過ぎると「年若い私の兄」は酒杯を高く持ち上げて私を呼んだ。呼ばれた私は遠慮とともに膝でにじり寄り、酒杯の下に頭を垂れた。この大きな酒杯に渡した捧酒箸の上までなみなみと酒を注ぎ私に向かって捧げた。私はその酒杯を受け取った時に、「年若い私の兄」は私を撫でながら次のように言った。

「年若い私の兄の語り」＝「年若い少年の語り」＝「人間の男の語り」

「神である私の妹」（主人公の「私」を指す）よ、よく聞いてください。言い遣された言葉で先祖の言葉のごとく、ほんとうに神の掟により一人の子どもを私は授かった。今は神の下で二～三度私が言ったように、これから私の息子（「甥の兄」と同一人物）は、神の立派な御座所に落ち着き先祖に祈りそして神々たちに祈ることになるのだ。それゆえあなた（主人公の「私」を指す）はしっかりと淑女と神の行いが出来、私の息子の世話をして炊事をして下さい（食事の世話をするというのは結婚を表す言葉）、と頼んだ。

「私の語り」

「年若い私の兄」は二つ三つ頷きながら私に笑顔を見せた。その兄から酒杯を受け取り、その酒杯を高くあるいは低く捧げて礼拝し、酒杯へ口をつけた。それから私は酒杯を「甥の兄」へ持って行き、「甥の兄」は人間の風習や神の風習に則り儀式を執り行った。「甥の兄」は妻をもらう礼拝をした。私のおばはとても喜び、あっちこっちの座を回った。私の親族はとても喜び、男たちの酒宴の席での声は、神が天の国にいるのと同じように美しく響いた。女たちの中には踊る者や歌を歌う者がいた。踊る歌や座り歌が相和して起こり、とても賑やかで騒がしかった。大勢の人たちの歌い声はとても上手であった。私はとても気持ちが良くなった。もう夜明けが近くなり、私の親族は宴に感謝し、喜んで自分の村へ帰って行った。余市の私の親族たちはたくさんの神の贈り物を持たされ、二十～三十の拝礼を重ねながら帰って行った。みなが帰った後には私たちは四人で毎日おいしい食事をし、楽しい酒宴を開き過ごした。私たちは「年若い私の兄」を大切に厚くもてなした。「年若い私の兄」は神のようなお方で神と同等の人間であった。その若い人の成長を嘆き悲しみ、心配している様子であった。「年若い私の兄」はこれからもずっと一人で寂しく暮らしていく事だろう。「年若い私の兄」は「年若い私の姉」に会いたくなるだろう。そう考えると「年若い私の兄」を不憫に思い、私は「年若い私の兄」のために二つ三つの澄んだ涙を落した。私のおばも私と同じように思っているのだろうか。おばの顔を見るとおばも涙を流していた。私はおばも不憫に思い可哀相だと思った。おばは私を自分の娘のごとく大切に育ててくれた。それを思い出し、先祖の血筋を尊く思っていることに驚嘆した。交易で得た品々を私はたくさん持っているので、「年若い私の兄」を私は引きとめ、毎日一緒に楽しく語り合い、私たちは一緒に楽しく過ごした。私のおばは城の上手の「神の御座所」を離れた。

「年若い私の兄の語り」＝「年若い少年の語り」＝「人間の男の語り」

「その後また私は遊びに来るつもりだ。」と。

「私の語り」

「年若い私の兄」は、二つ三つのよいことを私たち二人に伝えたうえで帰ってしまった。「年若い私の兄」が帰った後は、初めて私たち二人で暮らした。私はいざるようにして「甥の兄」の傍らに行き、横座でまるで襟首の上から消え失せるように俯いていたので、「甥の兄さん、お久しぶりです。ご挨拶申し上げます。」と言って、兄の裾端を私がかき寄せた。「甥の兄」は「おばよ、妹よ。」「心臓よ。」と言って私を抱きかかえ、私の上に崩れ落ち、撫でさすっ

た。類い稀な勇者は二つ三つの声無き涙を私の上に落とした。半分は私を祝福して半分は私への謝罪の為だと言った。私は兄へ二つ三つのよいことを言った。

「年若い私の兄の語り」＝「年若い少年の語り」＝「人間の男の語り」

「まったくの悪神や魔神は妬（ねた）みや嫉（そね）みから悪い事をするのだ。そういう行為は反省すべきだ。私は今まで決してその事実を言わなかったが、それで良いのだ。」と。

「私の語り」

私は「甥の兄」を慰めたところとても喜んだ。私が「甥の兄」を見て「人間だろうか」と思った。稲妻の光や霧のため「甥の兄」を見ることが出来なかった。このような神のようなお方、神と同等の人間が、私を褒めてくれた上に感嘆するものであろうか。「甥の兄」は私を見て私の手前の所で視線を低く伏せた。私は「甥の兄」を横座に座らせ、私は下座へ行き二つ三つの滴をしたたらせながら、小鍋の取手（耳）から水を注ぎ、その鍋を囲炉裏にかけた。初めて神の立派な御座所の中で「甥の兄」の世話を始めた。「甥の兄」が炊事をしたので心の底から喜んで二つ三つの笑い声を立てながら言葉を交わした。「甥の兄」にしても傍には誰もおらず二人暮らしに喜んでいて。私はとても楽しく、「甥の兄」を慕いながら暮らしていた。この神の立派な御座所でそれに併せて家じゅうが笑いに包まれていた。精白して蓄えられていた穀物を水とともに鍋の中へ入れて、囲炉裏の火勢を強め、鍋の煮え立つ泡がふつふつと煮えたぎった。かたいお粥が炊き上がり、それをひっくり返し篋の上で湯気を分け鍋の蓋をして蒸らして火から降ろして時間を置いた。私は薄造りのお膳とお椀を取り出し、次々と重ね合わせた。大きい高盛りと小さい高盛のお粥を捧げて、「甥の兄」へ運んだ。「甥の兄」はその食べ物を受け取り、そのお膳を高く掲げ低く捧げながら礼拝した。「甥の兄」は、食べ物を自分の前に置き、ゆっくりと食事を始めた。上流の地域は切れず、真実や虚偽を交々（ごもごも）と語り合った。「甥の兄」はご馳走の半分を私に渡してくれた。私は、「甥の兄」からもらったご馳走を高くまたは低く捧げ礼拝しいただいた。私はそのご馳走をゆっくりと時間をかけていただき本当に美味しかった。いわゆる結婚式に相当する飯食いの儀式だ。食後に私は後片付けをした。

それから私は「甥の兄」の後ろに座り、母の寝床あるいは尊い寝床の上で私たちはよく眠った。私たちは互いに恋慕しあった。「甥の兄」は昼間には、宝壇の前に置いてある移動自在の寝台の上で薄くかける霧の中心に自分自身を入れた。「甥の兄」は刀室や剣室への彫刻に没頭していた。私はまいにち右座に座り刺繍をしてそれに夢中になっていた。「甥の兄」は黄金の小袖ばかりを襲ね着たけれど、私は「甥の兄」を愛しすぎて、私の手作りのもので「甥の兄」を美しく飾り立てたいと思った。私は「甥の兄」を頭の天辺から足元まで世話をした。「甥の兄」は私をなお一層愛していた。

余市の六人の私の兄たちと六人の私の姉たちは、それぞれ別々に妻を娶（めと）り、夫を得て、それぞれが幸せに暮らしている、と言う神の立派な噂が聞こえてきた。二つ三つの村を越えて噂が伝わった。私たち二人はその噂を信じ、兄や姉たちの繁栄を喜んだ。

毎日まいにち私のお婆の家へ私たち二人で二度三度入ったところ、私のお婆はまるで幼

子のようにあごを上下に動かし、首がなくなるほど二つ三つの頷きを私に見せた。

私に笑顔に向けたのを「甥の兄」と一緒に見て、心中で気の毒には思わず笑ってしまい気持ち良かった。時たまお婆は、収穫したものを持って遊びに来た。私たち二人で「甥の兄」を丁寧に扱った。「甥の兄」は狩猟の獲物に恵まれているのだろうか。「甥の兄」が山へ入ると二つ三つの獲物を獲り、私たちはよく食べた。私は妊娠して体に変化が現れた。「甥の兄」も私のお婆もとても喜び、特に「甥の兄」は私を大切に扱った。私がかたがたかと思うと、その前に「甥の兄」は立ち上がり私を助けてくれた。私のお婆は、私に特段の注意を払い、妊婦としてすべき事などを教えてくれた。ある日、私は激しくあるいは弱いうめき声を上げて、七転八倒ののち一人の神の赤ん坊を産み落とした。私のお婆は涙を流しながら「甥の兄」もとても喜んだ。

産後二～三日経つと私は元気になった。余市の「年若い私の兄」宛に孫誕生の言づてをした。「年若い私の兄」はとても喜んで、トミサンペチシヌタブカ村を訪れ、横座に座り私の産んだ赤ん坊（「甥の兄」の子供は孫になる）を大切に可愛がった。「年若い私の兄」は両膝の間に抱き上げ、涙を流しながら神に感謝の言葉を述べた。その様子を見た、私は「年若い私の兄」を気の毒に思った。「私の赤ん坊よ、早く大きくなり健康に成長し、余市の城、神の魂であるあなた（赤ん坊）が城を守るように手伝って下さい。」と私は言った。「年若い私の兄」は寂しい事も無く、みんなで一緒に話し合いをして大いに楽しみたいと思った。「甥の兄」も「年若い私の兄」も「私のお婆」も私も同じように考えていた。「年若い私の兄」は、二十日～三十日間の毎日まいにち私のところへやって来て、赤ん坊の彼ばかりを捕まえて、赤ん坊へ笑顔に向けて可愛がる声が家中に美しく響いた。

私は赤ん坊に授乳する時だけ抱きかかえた。「年若い私の兄」は「私の赤ん坊を置いて帰ることが出来なかった。何度もなんどもやって来ては、赤ん坊を連れて行こう。」と言った。「年若い私の兄」はそのように言いながら余市に帰った。その後、私は赤ん坊を育てていると神の思惑通りに健康に成長し、日一日と成長を続けた。私と「甥の兄」と「年若い私の兄」は「目の中へ入れても痛くない」かのように可愛がった。赤ん坊は初め這い回りやがて二～三歩くらい歩いては倒れた。赤ん坊は一人笑いをしながら遊んでいた。私の息子は器量良しで、なんと美しいのだろうか。赤ん坊は「甥の兄」を半分にして少し小さくしたような顔つきだった。私のお婆がその赤ん坊を可愛がる声や笑顔を向けながらかける声などで毎日まいにち家の中が賑やかだった。

私の息子はあちこち走り回り、話すことが出来るようになった。ある日、余市の「年若い私の兄」がやって来て、私の息子がとても大きくなったのを見てほんとうに喜んでくれた。私の息子は、余市の「年若い私の兄」をととても慕い懐いていた。「年若い私の兄」は私の息子を両膝の上で抱きかかえていた。私は少しの量のお酒を造った。

「年若い私の兄の語り」＝「年若い少年の語り」＝「人間の男の語り」

神の思し召しにより、あなた（私＝主人公）の息子を私は余市のお城で神のように育てます。あなたの息子を大きく育てるために、私はあなたの息子を連れて行きます。この話は神々に

も報告した。二～三日酒宴のご馳走を一緒に食べた。

「私の語り」

「年若い私の兄」は、私の息子をを負い紐できつく締めて背中につけて喜んで帰ってしまった。その後も私と「甥の兄」と二人で何不自由なく幸せに暮らしている。男女の二～三人の子供を産み暮らしている。余市の私の兄たちや姉たちも二～三人の子供を産み暮らしていた。余市の親族の人たちが酒を醸し、私たち夫婦と子供たちも一緒に酒宴に招待され余市へ行った。余市の私の息子は一人前の男に成長していた。その息子は、人間だろうか、ほんとうに立派な神のごとく成長し、薄くかげる霧の中へ自分自身を入れていた。稲妻の光や霧のため息子を直接見ることが出来なかった。「年若い私の兄」は息子をとても可愛がり、飾り立てて美しく育てられたのが分かった。息子は立派な装束を身に纏っていた。

今初めて私たちはお互いにあいさつを交わした。幣柵には立派な尊い頭骨が安置されているものに敬意を払いながらイヨチウクルが住んでいる所に毎日まいにち私たちは暮らしていた。「年若い私の兄」のほんとうの気持ちを承知し、その心が美しい「年若い女」を私の親族から借りて養子にした。私の息子とその「年若い女」と結婚させるように私たちは相談した。そして私たちは承諾し、夫婦の饗宴の支度を始めた。私たちは酒や餅を造り、大勢の人々が協力して二～三日で準備を終えた。

毎日件（くだん）の饗宴へ私たちも仲間に加わり、私たちはみんなから敬意を払われた。私の嫁は飾り立てて美しく育てられた者なので着物の着こなしも素晴らしく美貌と共に本当に美しいことに私は驚嘆した。私は嫁をととても可愛がり慕わしく思い好感を持った。私は嫁が可愛らしく思い撫でさすった。私は二つ三つのよいことを嫁に教えた。その嫁は私の息子にふさわしい容貌と美貌で息子が喜ぶことが私には分かった。毎日、私たちは客人となって接待を受けた。そしていろいろなお酒や美味しいものなど神の贈り物をいただき、私の住居があるトミサンペチシヌタブカへ戻った。

私は留守番をしていた「私のおば」に「余市で私の息子が結婚したので、私たちは引き留められ客人となったことを」伝えた。

「おば（私の育てのおば）の語り」

「私のおば」は私に笑顔を向けてほんとうに喜び私を褒め称える声が響いた。「今は言い遣された先祖の言葉がほんとうに神の掟通りであることに安心した。私は神に感謝し、早速神々の中へ私は昇って行きます。」と。

「私の語り」

「私のおば」は、神の国へ行ける事をととても喜び、私たちを大切に扱い、二つ三つの良い事をあちこちに言い残して神の国へ行ってしまった。

そのあと私たちは一緒に幸せに暮らした。私の息子は若い夫婦神が見守り器量と雄弁と勇気を兼ね備え、二つ三つの噂が神の立派な評判として国中に知れ渡った。まさにイヨチウクル「年若い私の兄」を私は頼りにしながら暮らしてきた。私の息子たちや娘たちの美貌は優劣をつけがたい。

男の中には器量があり勇者ばかりであった。女の中にはみんな美しい容貌であり、私に似て一所懸命に働いておりさらにこまめに動き、私は何もすることも無いくらいみんながやってくれた。私は子供たちに孝行され、その子供たちを可愛らしく思った。私の子供たちは飾り立てて育てられていて、若い男たちは「年若い私の兄」を頼りにしており、狩猟の獲物にも恵まれていた。余市の私の親族の人たちも私の親族と同じように子供が二人くらいいた。その子供たちの噂も評判となってきた。今は私の息子たちは妻を持ち、私の娘たちも続いて夫を持ちそれぞれ別の城に帰って行った。余市には酒があるので饗宴が開かれると私たちは大勢の集団で行き、私たちは一緒に喜び饗宴を楽しんだ。また私のお城には酒があるので饗宴を開くと、余市の私の親族の人たちがたくさんやって来た。「年若い私の兄」や私の息子夫婦と一緒に親族がやって来て饗宴の客人となり私たちは滞在し楽しい酒宴を開き美味しい食事をとった。その間に悪いことでも良いことでも私たちはいろいろと話し合っ
て楽しい時を過ごした。しばらくすると私たちは孫の中に入って行った。イヨチウンクル「年若い私の兄」も孫の中に入って暮らしほんとうに安心した。「年若い私の姉」にしてもほんとうに安心しているのだろうか。姉が言ったように「年若い私の兄」を出迎える様子であった。「年若い私の兄」はまず先に神々の中に行ってしまった。そのあとで「私の息子」が村を守ることができるようになった。それを聞いて私たちは驚嘆し一緒に喜び私は暮らしている。私を「私の子供たち」や「私の孫たち」も孝行してみんなで暮らしている。

(「本文の121～140頁(あらすじでは12～15頁)の間には、「年若い私の兄」がたくさん出てくるが、場面の状況から考えて「甥の兄」の語りとして扱っている。もちろん「年若い私の兄」の語りはそのまま使っている。著述者の金成マツ氏も一部混乱しているものと思われる。) <終わり>

Ichari koupshi

策伏せ（2）

箒伏せ (2)
Ichari koupshi (2)

萱野志朗

P.71

- 3083 1680 **okaibe ne na**
オカイベ ネ ナ
～である・[名詞化辞] / [繫詞] / ・[要求]
あるのだろう
- 3084 1680 **a-tureshipo**
ア・トゥレシポ
私の・妹・[指小辞]
私の妹が
- 3085 1681 **arki wa**
アキ ワ
来る / ～して
やって来て
- 3086 1681 **shuke wa**
シュケ ワ
鍋・(自動詞形成) / ～して
炊事をして
- 3087 1681 **kamuineambe**
カムイネアムベ
神・[繫詞]・ある八いる・[名詞化辞]
神のようなお方に
- 3088 1682 **ibere ko**
イベレ コ
食事する・させる / ～すると
食事をさせるなら
- 3089 1682 **somoun**
ソモウン
[否定辞]
いったい ※somoun は somun
に同じ
- 3090 1683 **ep he an**
エプ ヘ アン
～を食べる・[名詞化辞] / ～
か / ～ですか
それを食べるものだろうか
- 3091 1683 **neita bakno**
ネイタ バクノ
何の・所・[空間的位置] / ま
で八ほど・(副詞形成)
どこまでも
- 3092 1684 **tap korachi**
タプ コラチ
このように / ～のように
このようで
- 3093 1684 **ne a yakne**
ネ ア ヤクネ
[繫詞] / ～した(完了) / ～
すると・である
あるならば
- 3094 1684 **semiki ambe**
セミキ アムベ
[否定辞] ものごと・をする /
ある八いる・[名詞化辞]
とんでもないことが
- 3095 1685 **chiantе kotom an na**
チアンテ コトム アン ナ
[使役中相] される・いる・させ
る / ～する八したように見え
て八思われて / [接続助詞の
後に置かれる] / ・[要求]
起きるだろう
- 3096 1686 **nei bakno**
ネイ バクノ
その八この / まで八ほど・(副
詞形成)
それほどに
- 3097 1686 **montum korbe**
モントム コロベ
手・の中 / ～を持つ・[名詞化
辞]
力の強いもの
- 3098 1687 **kirorashnup**
キロラシヌブ
力・が優れている・[名詞化辞]
剛力のもので
- 3099 1688 **ne ap kusu**
ネ アプ クス
[繫詞] / ～した(完了)・[名
詞化辞] / [原因八理由]
あったとして
- 3100 1688 **neita bakno**
ネイタ バクノ
何の・所・[空間的位置] / ま
で八ほど・(副詞形成)
どこまで
- 3101 1689 **ne yakka**
ネ ヤッカ
[繫詞] / ～すると・も
でも
- 3102 1689 **tap korachi**
タプ コラチ
このように / ～のように
このように
- 3103 1689 **iki eaikap**
イキ エアイカブ
ものごと・をする / [否定動
詞] について・できない八へた
だ
することはできない
- 3104 1690 **naa ponno**
ナア ポンノ
もっと / 小さい八少ない・(副
詞形成)
もう少し
- 3105 1690 **shiran yakne**
シラン ヤクネ
あたり八様子・ある / ～する
と・である
時が経てば
- 3106 1691 **arekushkonna**
アレクシコンナ
全く・だしぬけに
まったくだしぬけに
- 3107 1692 **tumsak kemekot kuni**
トゥムサク ケメコツ クニ
力・を持たない / 飢饉・で死
ぬ / ～する(べき) こと
衰弱し餓死するように
- 3108 1693 **a-ramu**
ア・ラム
私は・心・(他動詞形成)
私は思い

3109 1693 **hemanta**
ヘマンタ
何
何が

3110 1693 **oikku ne kusu**
オイックウ ネ クス
そこから・原因 / 【繫詞】 /
【原因/理由】
理由で

3111 1694 **ene shirikii**
エネ シリキイ
そのように / 様子・ものごと
をする・【名詞化辞】
そのようなさま

3112 1694 **taokai**
タオカイ
【強調】・～ですか
なのだろうか

3113 1695 **nekon ne yakka**
ネコン ネ ヤッカ
どのように / 【繫詞】 / ～す
ると・も
どうであっても

3114 1696 **kamui a-tureshi**
カムイ ア・トゥレンシ
神 / 私の・妹
神の私の妹を

3115 1696 **irukai ette wa**
イルカイ エツテ ワ
ちよつとの間 / 来る・させる
 / ～して
ちよつとの間寄りして

3116 1697 **i-kore kunak**
イ・コレ クナク
私に・～に…を与える / 【名
詞化引用】
くれるよう

3117 1697 **ramu yan**
ラム ヤン
心・(他動詞形成) / 【命令】
頼みます

3118 1698 **nukar wa**
ヌカワ ワ
～を見る / ～して
妹に会った

3119 1698 **ne chiki**
ネ チキ
【繫詞】 / ～するから
なら

3120 1699 **somo un**
ソモ ウン
【否定辞】 / ・～ですよ
もしかしたら

3121 1699 **yaitomoitak wa**
ヤイトモイタク ワ
自分・をなだめる / ～して
自身をなだめて

3122 1700 **ibe ya un." ari**
イベ ヤ ウン。」 アリ
食事する / ・～か / ・何人ど
う～だろう / ～と
食事をするのだろうか。」と

3123 1700 **a-yubutari**
ア・ユブタリ
私の・兄・たち
私の兄たちは

3124 1701 **haweokai koro**
ハウエオカイ コロ
言う / ～しながら
言いながら

3125 1701 **ekimun**
エキムン
その頭・山・にある
山に

3126 1702 **baye ruwe ne.**
バイエ ルウェ ネ。
行く / こと八さま / 【繫詞】
行っただけです。

3127 1702 **"Naa ponno**
「ナア ポンノ
もつと / 小さい八少ない・(副
詞形成)
「もう少し

3128 1703 **shiran ko sui**
シラン コ スイ
あたり八様子・ある / ～する
と / また
しばらくするとまた

3129 1703 **sap nankoro**
サプ ナンコロ
下る / 顔・を持つ
出て行くだろう

P.72

3130 1704 **tambe kusu**
タムベ クス
この・もの / 【原因/理由】
それゆえに

3131 1704 **nekonkanewa**
ネコンカネワ
どのように・も・になる・して
どうかして

3132 1705 **pon a-kor yubi**
ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄に

3133 1706 **kamui a-matakipo**
カムイ ア・マタキポ
神 / 私の・妹・【指小辞】
神の私の妹を

3134 1706 **ierusa wa**
イエルサ ワ
人に・～に…を貸す / ～して
貸して

3135 1707 **i-kore kunak**
イ・コレ クナク
私に・～に…を与える / 【名
詞化引用】
くれるよう

3136 1707 **ramu yan." ari**
ラム ヤン。」 アリ
心・(他動詞形成) / 【命令】
 / ～と
頼みます。」と

3137 1708 **hawash chiki**
ハワシ チキ
声・する / ～するから
そう言うから

3138 1709 **pon a-koro yubi**
ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄が

3139 1709 **inu rokbe**
イヌ ロクベ
もの・を聞く / ～した (完
了)・【名詞化辞】
それを聞いて

3140 1710 **emina haukan**
エミナ ハウカン
について・笑う / 声・未
それをあざ笑う声が

3141 1710 **tununitara**
トゥヌニタラ
(擬音の語根)・(状態が)続いて
いることを表す接尾辞
美しく響き

3142 1711 "Ambotaunsui
「アムボタウンスイ
羨ましい・また
「羨ましい

3143 1711 iramasure
イラマスレ
人・を面白く思う・させる
何とまあ

3144 1712 keshto ibeno
ケシト イベノ
毎～・日 / 食事する・よく～
する
毎日よく食べ

3145 1712 ashiri chikoikip batek
アシリ チコイキバ バテク
新しい / 〔使役中相〕される・
を襲う／獲る・〔名詞化辞〕 /
～ばかり
新しい薬物ばかり

3146 1713 e-umaraptokoro hawe
エ・ウマラプトコロ ハウエ
あなたは・互い・酒宴のごちそ
う・を持つ / (～と言った)
こと
あなたは酒宴のごちそうを持っ
たこと

3147 1714 shino a-ikoituiba
シノ ア・イコイトウイバ
主要な本当である・(副詞形成)
/ 私は・人・に対して・もの・
を切る
ほんとうに私は羨ましく思い
※ikoituiba は ikoituba に同じ

3148 1715 yuptek utar
ユプテク ウタラ
(きつくしまる／しめることを
表す擬態の語根)・ちよつと～す
る / 親類
働き者の親族

3149 1715 nekona hene
ネコナ ヘネ
どのように / ～でも
どのようにでも

3150 1716 shimoiba ap kusu
シモイバ アプ クス
自分・を動かす / ～した (完
了)・〔名詞化辞〕 / 〔原因／
理由〕
働いたから

3151 1716 konep tapne
コネプ タブネ
いったい何 / これのように
いったい何で

3152 1717 ekot nankora
エコツ ナンコラ
～で死ぬ / 顔・を持つ・～か
死ぬのだからか

3153 1717 ponno ka
ボンノ カ
小さい／少ない・(副詞形成) /
～も…しない
少しも

3154 1718 a-enisomap
ア・エニソマブ
私は・について・心配する
私は心配を

3155 1718 somoki
ソモキ
〔否定辞〕・～をする
しない

3156 1719 hokure
ホクレ
さあ早く
さあ

3157 1719 kamui a-tureshipo
カムイ ア・トゥレシポ
神 / 私の・妹・〔指小辞〕
神である私の妹よ

3158 1720 oman wa inkar
オマン ワ インカラ
行く / ～して / もの・を見る
行ってごらんさない

3159 1720 konep anuni
コネプ アヌニ
いったい何 / 他人
いったい何他人

3160 1721 konep oyabe
コネプ オヤベ
いったい何 / 他の・〔名詞化辞〕
いったい何他者では

3161 1721 somo ne
ソモ ネ
〔否定辞〕 / 〔繫詞〕
なく

3162 1722 sonno a-utari
ソンノ ア・ウタリ
本当に / 私の・同族の人々
ほんとうに私の親族

3163 1722 tap tap
タブ タブ
このように / このように
これこのように

3164 1723 ukokatun
ウコカトゥン
一緒に・様子・につく
一緒に振る舞う

3165 1723 hawe okai
ハウエ オカイ
(～と言った) こと / ～です
か
ことなのだろうか

3166 1723 oman wa
オマン ワ
行く / ～して
行って

3167 1724 e-utari utar
エ・ウタリ ウタラ
あなたの・親類 / ～たち
あなたの親族たちに

3168 1724 nukar hemem ki
ヌカヲ ヘメモ キ
～を見る / ～も・(重複) / ～
をする
会っても

3169 1725 ashiri shisakbe
アシリ シサカベ
新しい / 自分・を欠く・〔名詞
化辞〕
新鮮で珍しいものを

3170 1726 e-ere-an chiki
エ・エレ・アン チキ
あなたに・を食べる・させる・
私は / ～するから
私はあなたに食べさせるから

3171 1726 ponno i-komekari wa
ボンノ イ・コメカリ ワ
小さい／少ない・(副詞形成) /
私に・に・食べ物・を配る・させ
る / ～して
少し私に残して持って来て ※
ikomekari は ikomekare の誤記

3172 1727 ikore." ari
イコレ。 アリ
私に・～に…を与える / ～と
ください。」と

3173 1727 **hawash chiki**
 ハワシ チキ
 声・する / ～するから
 そう言うから

P.73

3174 1728 **pon a-koro yubi**
 ポン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄

3175 1729 **kamui rametok**
 カムイ ラメトク
 神 / 心・の先端
 神の勇者が

3176 1729 **okai kushkeraibo**
 オカイ クシケライボ
 あるハいる / そのために・さ
 すがに・(指小辞)
 いてくれたおかげで

3177 1730 **somun tap korachi**
 ソムン タブ コラチ
 [否定辞] / このように / ～
 のように
 いったいこのように

3178 1731 **shiknu-an**
 シクス・アン
 目・を持つ・私は
 私は生きながらえた

3179 1731 **ruwe okai ko**
 ルウェ オカイ コ
 ことハさま / ～である / ～
 すると
 ことであつたら

3180 1732 **ye a itak**
 イェ ア イタク
 ～を言う / ～した (完了) /
 言葉
 言った言葉が

3181 1732 **ehaita yakun**
 エハイタ ヤクン
 に・足りない / すれば・(強め
 ハ肯定)
 当たらないならば

3182 1733 **wen nankoro**
 ウェン ナンコロ
 だめである / 顔・を持つ
 だめであらう

3183 1733 **eebakita**
 エエバキタ
 次・[時間的位置]
 その上

3184 1734 **nekona shino**
 ネコナ シノ
 どのように / 主要ハ本当であ
 る・(副詞形成)
 どんなんにかまんとように

3185 1734 **okaibe tapne**
 オカイベ タブネ
 あるハいる・[名詞化辞] / こ
 れ・のように
 あるもの

3186 1735 **karku yubi ne wa**
 カラク ユビ ネ ワ
 甥 / 兄 / [繫詞] / ～して
 甥の兄であつて

3187 1735 **neita bakno**
 ネイタ バクノ
 何の・所・[空間的位置] / ま
 でハほど・(副詞形成)
 どこまで

3188 1736 **newa ne yakka**
 ネワ ネ ヤツカ
 [繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫
 詞] / ～すると・も
 もまた

3189 1736 **katkoro hawe**
 カッコロ ハウェ
 あり方・を持つ / (～と言つた)
 こと
 振る舞うこと

3190 1737 **okai chiki**
 オカイ チキ
 ～である / ～するから
 だったから

3191 1737 **shino a-nukar rusui.**
 シノ ア・ヌカラ ルスイ。
 主要ハ本当である・(副詞形成)
 / 私は・～を見る / ～したい
 兄にはまんとに私は会いたい。

3192 1738 **Tambe kusu**
 タムベ クス
 この・もの / [原因ハ理由]
 それゆえに

3193 1739 **itak etoko**
 イタク エトコ
 言葉 / 先
 言葉の前に

3194 1739 **a-ehobuni**
 ア・エホブニ
 私は・そこに・尻・を持ち上げ
 る
 私は跳び上がり

3195 1739 **iki-an chiki**
 イキ・アン チキ
 ものごと・をする・私は / ～
 したところ
 私がそうすると

3196 1740 **pom menoko**
 ポム メノコ
 年若い / 女
 年若い女

3197 1741 **eramubo-**
 エラムボ
 について・心・(指小辞)
 その心

3198 1741 **bashkosampa**
 バシコサンパ
 (擬態の語根)・急に～するハと
 なる
 ほっとし

3199 1742 **i-kotchaot**
 イ・コッチャオツ
 私の・の前・(挿入音)・につく
 私の前を ※ikotchaot は
 ikotchawot に同じ

3200 1742 **reye wa**
 レイエ ワ
 這う / ～して
 膝で這い寄つて

3201 1742 **soyumpa**
 ソユンパ
 外・へ行く
 外に出て

3202 1743 **soiwasamwa**
 ソイワサムワ
 外・の・そば・へ
 戸外に

3203 1743 **a-oshiraiba**
 ア・オシライバ
 私は・そこに・自分・を行かせ
 るハ来させる
 私は到着し

- 3204 1744 **yakura ka wa**
ヤクラ カ ワ
櫓 / 上 / ～から
櫓の上から
- 3205 1744 **pom menoko**
ポム メノコ
年若い / 女
年若い女の
- 3206 1745 **setur kashike**
セトゥル カシケ
背中 / 上
背中に
- 3207 1745 **a-yairarire**
ア・ヤイラリレ
私は・自分・を押さえつける・
させる
私は続き
- 3208 1746 **ear humneno**
エアラ フムネノ
一つだけ / 音・になる・(副詞
形成)
ただひと音に
- 3209 1747 **kotam ba chashi**
コタム バ チャシ
村 / 上手 / [中相] される・
を立てる・ところ
村の上手の城
- 3210 1747 **soyun yakura**
ソユン ヤクラ
外・にある / 櫓
外の櫓
- 3211 1748 **yakura kurka**
ヤクラ クルカ
櫓 / 影八姿・の上
櫓の上に
- 3212 1749 **a-i-yerapte**
ア・イ・イエラプテ
人が・私を・(挿入音)・そこに・
下がる・(他動詞形成)
私は降り
- 3213 1749 **inkar-an ko**
インカラ・アン コ
もの・を見る・私は / ～する
と
私は見てみると
- 3214 1750 **inkinebe**
インキネベ
どの・[繫詞]・もの・～か
だれひとり ※inkinebe は
inkinebebe に同じ
- 3215 1750 **horarba ruwe**
ホララバ ルウェ
住む / こと八さま
住むこと
- 3216 1751 **urabokkari wa**
ウラボッカリ ワ
互い・低い所・の下・を通る /
～して
優り劣りが
- 3217 1751 **shiran nankora**
シラン ナンコラ
あたり八様子・ある / 顔・を持
つ・～か
あるのだろうか
- P.74**
- 3218 1752 **chibuni tapkop**
チブニ タブコフ
[中相] される・を持ち上げる /
丸い山
険しい丸山
- 3219 1752 **tapkop ka ta**
タブコフ カ タ
丸い山 / 上 / [空間的位置]
丸山の上に
- 3220 1753 **tam boro chise**
タム ボロ チセ
この / 大きい / 家
この大きい家
- 3221 1754 **tam boro chashi**
タム ボロ チャシ
この / 大きい / [中相] され
る・を立てる・ところ
この大きい城が
- 3222 1754 **uworeroshki**
ウウォレロシキ
互い・(挿入音)・その尻・(挿入
音)・そこに・を立てる
重なり合うようにして立ち ※
uworeroshki は uwoeroshki に同
じ
- 3223 1755 **soike sama**
ソイケ サマ
外 / そば
外側を
- 3224 1755 **huihuinawano**
フイフイナワノ
どこか・(重複)・の方・から・(副
詞形成)
どこからどこまで
- 3225 1756 **a-reka kashba kane**
ア・レカ カシバ カネ
私は・～をほめる / ～しすぎ
る / ～して
私は褒める言葉もなくて
- 3226 1757 **pom menoko**
ポム メノコ
年若い / 女
年若い女
- 3227 1757 **a-santekebo**
ア・サンテケボ
私の・出る・手・(指小辞)
私の子孫
- 3228 1758 **oribak tura**
オリバク トウラ
畏れ慎む / ～と一緒に
畏れ慎みながら
- 3229 1758 **ampa kane**
アンパ カネ
～を手・持つ / ～して
手に持って
- 3230 1759 **mosem tuyor**
モセム トウヨロ
小さい・物置 / 内部
玄関の内
- 3231 1759 **eshikirpa**
エシキリパ
そこに・向きを変える
身をまわし
- 3232 1760 **kamui hura**
カムイ フラ
神 / におい
神のかおり
- 3233 1760 **ikor huraha**
イコロ フラハ
宝物 / におい
宝器のかおりが
- 3234 1761 **rui rera ne**
ルイ レラ ネ
激しい / 風 / ～に (なる)
烈風のように

3235 1762 **i-emaknakur-**
イ・エマクナクル
私を・その頭・奥・の方・(韻律調整)
私を後ろの方に

3236 1762 **raiba kane**
ライバ カネ
～をやる / ～して
押しやって

3237 1763 **ratki aba**
ラッキ アバ
下方・(自動詞形成) / 戸口
垂れ下がる簾戸を

3238 1763 **moire chaka**
モイレ チャカ
遅い / (開放を表す語根)・(他動詞形成)
おもむろに開け

3239 1764 **ahup-an wa**
アプ・アン ワ
(家などに) 入る・私は / ～して
私は入って

3240 1765 **inkar-an ko**
インカラ・アン コ
もの・を見る・私は / ～すると
私は見てみると

3241 1765 **tane eashiri**
タネ エアシリ
今 / で・新しい
今初めて

3242 1766 **chise upsor sama**
チセ ウプゾ サマ
家 / 内部におおわれている・
ところ / そば
家の内部のそばを

3243 1766 **a-reka kashba.**
ア・レカ カシバ
私は・～をほめる / ～しすぎる
私は褒める言葉もない。

3244 1767 **Chise shikno**
チセ シクノ
家 / ～いっぱい
家いっぱい

3245 1768 **kam ikiri**
カム イキリ
肉 / 列
肉の列

3246 1768 **kirbu ikir**
キリブ イキリ
脂身 / 列
脂身の列が

3247 1769 **okai ruwe**
オカイ ルウェ
ある八いる / こと八さま
あること

3248 1769 **shino a-koonoyoise kane**
シノ ア・コオノヨイセ カネ
主要八本当である・(副詞形成)
 / 私は・に対して・(擬音の語根)・と言う / ～して
ほんとうにそこに私は崩れ落ちて

3249 1770 **harkisotta**
ハラキシソッタ
左側の・座の所・[空間的位置]
左座に

3250 1771 **pom menoko**
ポム メノコ
年若い / 女
年若い女が

3251 1771 **i-eare**
イ・エアレ
私を・そこに・座る・させる
私を座らせ

3252 1771 **tap orowa**
タプ オロワ
この八そのとき / 所・～から
それから

3253 1772 **i-kurkashike**
イ・クルカシケ
私の・影八姿・の上
私の上に

3254 1772 **onoyoise**
オノヨイセ
(擬音の語根)・と言う
崩れ落ち

3255 1773 **chish hau konna**
チシ ハウ コンナ
泣く / 声 / [韻律調整]
泣く声か

3256 1773 **tununitara**
トゥヌニタラ
(擬音の語根)・(状態が継続していることを表す接尾辞)
美しく響き

3257 1774 **kurkashike**
クルカシケ
上
その上に

3258 1774 **itakomare hawe**
イタコマレ ハウェ
言葉・に位置する・させる / 声
言葉を入れる声は

3259 1775 **ene okaii**
エネ オカイイ
このように / ある八いる・[名詞化辞]
次のようであった

P.75

3260 1776 **"Tomisambechi**
「トミサムベチ
トミサムベチ
「トミサムベチ

3261 1776 **Shinutapka ta**
シヌタプカ タ
シヌタプカ / [空間的位置]
シヌタプカ

3262 1777 **kamui a-matakipo**
カムイ ア・マタキポ
神 / 私の・妹・[指小辞]
神の私の妹よ

3263 1777 **heru asuru batek**
ヘル アスル バテカ
ただ～だけ / うわさ / ～ばかり
ただ噂ばかり

3264 1778 **a-nu koro**
ア・ヌ コロ
私は・～を聞く / ～しながら
私は聞きながら

3265 1778 **okai-an**
オカイ・アン
[接続助詞の後に置かれる]・私は
私は暮らしていた

3266 1779 **inan hembara**
イナン ヘムバラ
どの / いつ
いつ何時か

3267 1779 **unukar-an wa**
 ウヌカラ・アン ワ
 互い・を見る・私たちは / ～
 して
 私たちは一緒に会って

3268 1780 **ne a yakka**
 ネ ア ヤッカ
 【繫詞】 / ～した(完了) / ～
 すると・も
 いたけれど

3269 1780 **sonno nubetneno**
 ソンノ ヌベツネノ
 本当に / 喜ぶ・【副詞形成】
 ほんとうに喜んで

3270 1781 **unukar kunip**
 ウヌカラ クニブ
 互い・を見る / ～するべき・
 もの
 会うべきもので

3271 1782 **a-ne kuni**
 ア・ネ クニ
 私たちは・【繫詞】 / 【名詞化
 引用】
 私たちはあると

3272 1782 **a-ramu rok wa**
 ア・ラム ロク ワ
 私は・心・(他動詞形成) / ～
 した(完了) / ～して
 私は思っていたのに

3273 1783 **nekon ne shiri**
 ネコン ネ シリ
 どのように / 【繫詞】 / ～す
 る八している様子
 どうしたこと

3274 1783 **iyoserkere**
 イヨセケレ
 恐ろしい
 恐ろしいことに ※iyoserkere
 は通常 iyoserkere
 3275 1784 karku yubi
 カラク ユビ
 甥 / 兄
 甥の兄

3276 1784 **kamuineambe**
 カムイネアムベ
 神・【繫詞】・ある八いる・【名詞
 化辞】
 神のようなお方

3277 1785 **sone yairamma**
 ソネ ヤイランマ
 本当・に / 自分・心・から
 ほんとうに自分の心から

3278 1785 **katkoro hetap**
 カッコロ ヘタブ
 あり方・を持つ
 振る舞いまあ

3279 1786 **konep tap teta**
 コネプ タブ テタ
 いったい何 / 【強調】 / こ
 こ・【場所】
 何とまあ

3280 1786 **kichi shiri**
 キチ シリ
 ～をする・【三人称複数】 / ～
 する八している様子
 したこと

3281 1787 **emkosama**
 エムコサマ
 半分・そのそば
 それゆえに

3282 1787 **uwesamampa**
 ウウェサマンパ
 互い・(挿入音)・について・そ
 ば・を持つ
 みんな一緒になり

3283 1788 **tap korachi**
 タブ コラチ
 このように / ～のように
 このように

3284 1788 **ramuoshitno**
 ラムオシッコ
 心・その尻・地・に刺さる・【副
 詞形成】
 心を落ち着かせて ※
 ramuoshitno は ramuoshitchiuno
 の誤記

3285 1789 **mokoro boka**
 モッコロ ボカ
 静けさ・を持つ / (指小辞)・
 も
 眠ることさえ

3286 1789 **a-eaikap shiri**
 ア・エイカプ シリ
 私は・【否定動詞】について・で
 きない八へただ / ～する八し
 ている様子
 私はできないこと

3287 1790 **nekombokanewa**
 ネコムボカネワ
 どのように・だけでも・になる・
 して
 どうにかして

3288 1790 **kamui a-matakipo**
 カムイ ア・マタキポ
 神 / 私の・妹・【指小辞】
 神の私の妹

3289 1791 **karku yubi**
 カラク ユビ
 甥 / 兄
 甥の兄

3290 1792 **kamuineambe**
 カムイネアムベ
 神・【繫詞】・ある八いる・【名詞
 化辞】
 神のようなお方

3291 1792 **ramuritenka wa**
 ラムリテンカ ワ
 心・柔らかい・(他動詞形成) /
 ～して
 心を和らげて

3292 1793 **i-kore." ari**
 イ・コレ。アリ
 私に・～に…を与える / ～と
 ください。」と

3293 1793 **itak kane**
 イタク カネ
 言う / ～して
 言って

3294 1794 **i-shikoruye kane**
 イ・シコルイェ カネ
 私を・自分・に対して・を撫で
 さする / ～して
 私を撫でさすって

3295 1794 **utashba**
 ウタシバ
 互い・と交換する (tasa の語
 幹)・(複数)
 代わる代わる

3296 1795 **uwekap**
 ウウェカプ
 互い・(挿入音)・にあいさつす
 る
 互いにあいさつし

3297 1795 **orowano**
オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

3298 1795 **pom menoko**
ポム メノコ
年若い / 女
年若い女は

3299 1796 **ene ene**
エネ エネ
このように / このように
かくかくしかじか

3300 1796 **a-utari**
ア・ウタリ
私たちの・同族の人々
私たちの親族

3301 1796 **shine shinrit**
シネ シンリツ
一つの / 地・すじ
一つの先祖で

3302 1797 **a-ne katu**
ア・ネ カトゥ
私たちは・[繫詞] / いきさつ
私たちはあることの次第を

3303 1797 **ene ene**
エネ エネ
このように / このように
かくかくしかじか

3304 1797 **yubutari**
ユブタリ
兄・人々・(所属語尾)
兄たち

3305 1798 **saha utari wa**
サハ ウタリ ワ
姉 / ～たち / ～に
姉たちに

3306 1798 **a-nure katu hene**
ア・ヌレ カトゥ ヘネ
私は・を聞く・させる / 恰好
八有様 / ～でも
私が聞かせた次第も

3307 1799 **obittano**
オビツタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

3308 1799 **ukaebita wa i-nure**
ウカエビタ ワ イ・ヌレ
互い・の上・その頭・をほどく /
～して / 私に・を聞く・させる
る
すべて明らかにして私に聞かせ

3309 1800 **utari moyop hene**
ウタリ モヨブ ヘネ
親類 / 少ない・[名詞化辞] /
～でも
親族の数少ないものでも

P.76

3310 1801 **a-ne ruwe ne kuni**
ア・ネ ルウェ ネ クニ
私は・[繫詞] / こと八さま /
[繫詞] / [名詞化引用]
私はあると

3311 1802 **a-ramu rok wa**
ア・ラム ロク ワ
私は・心・(他動詞形成) / ～
した(完了) / ～して
私は思っていたのに

3312 1802 **senne otobar utar**
センネ オトバラ ウタラ
[否定辞] / 普通である / 親
類
このように立派な親族を

3313 1803 **a-kor wa."**
ア・コロ ワ。
私は・～を持つ / ～わ八～よ
私は持っているわ。」

3314 1803 **hawash chiki**
ハワシ チキ
声・する / ～するから
そう言うから

3315 1804 **shino a-eyaikobuntek**
シノ ア・エヤイコブンテク
主要八本当である・(副詞形成)
/ 私は・について・自分・のこ
とを喜んでねぎらう
ほんとうにそれを私ほうれしく
思い

3316 1805 **ashiriikinne sui**
アシリ イキンネ スイ
新しい・一まとまり・として /
また
新たにまた

3317 1805 **"Sapo." ari**
「サポ。」 アリ
姉・(指小辞) / ～と
「姉よ。」と

3318 1806 **itak-an kane**
イタク・アン カネ
言う・私は / ～して
私は言つて

3319 1806 **pon a-kor sapo**
ボン ア・コロ サポ
年若い / 私は・～を持つ /
姉・(指小辞)
年若い私の姉に

3320 1807 **a-ekap**
ア・エカブ
私は・～にあいさつする
私はあいさつし

3321 1807 **uruiruiba-an.**
ウルイルイバ・アン。
互い・(なでることを表す語
根)・(重複)・私たちは
私たちは撫でさすり合った。

3322 1808 **Tane tokesh an kane sui**
タネ トクシ アン カネ スイ
今はもう / 日・の末端 / ～に
なる / ～して / また
今はもう日が暮れかかってまた

3323 1809 **kimun iworo**
キムン イウオロ
山・にいる / 山の谷間
山手の山地

3324 1809 **iworo tapkashi**
イウオロ タブカシ
山の谷間 / 上
山地の上

3325 1810 **bushkosamba**
ブシコスamba
はじける・急に～する人となる
破裂したような音が響き

3326 1810 **kamui sap humi**
カムイ サブ フミ
神 / 下る / 音
神の降る音が

3327 1811 **keurototke**
ケウロトツケ
(擬音の語根)・(たて続けにこく
り返されることを表す接尾
辞)・(自動詞形成)
ゴーゴーと鳴り響き

3328 1812 **irukai ne ko**
イルカイ ネ コ
ちよつとの間 / [繋詞] / ~
すると
しばらくすると

3329 1812 **uweomanno**
ウウエオマンノ
互い・(挿入音)・と一緒に・行
く・(副詞形成)
次から次と

3330 1812 **inausan kotcha un**
イナウサン コッチャ ウン
木幣・棚 / 前 / [連用句形成]
幣棚の前に

3331 1813 **rupne yuk shike**
ルプネ ユク シケ
氷・のようである / 鹿 / 荷物
大きい鹿の荷物の

3332 1814 **a-eyapkir humi**
ア・エヤブ キリ フミ
人が・で・投げる / 音
放り投げられる音が

3333 1815 **rimkosampa**
リムコサンパ
(擬音・擬態の語根)・急に~す
る人となる
ドンと鳴り響き

3334 1815 **oribak-an**
オリバク・アン
恐れ慄む・私は
私は恐れ慄む

3335 1816 **otop chinki**
オトブ チンキ
髪の毛 / 裾
髪の毛の端を

3336 1816 **an-eshitchiure**
アン・エシチウレ
私は・その頭・地・に刺さる・
させる
私は下にびたりとつけ

3337 1817 **inne utar**
インネ ウタラ
集合・である / 人々
大勢の人々が

3338 1817 **shiworaipa**
シアウオライパ
自分・家の中・そこに・を行か
せる八来させる
入って来て

3339 1818 **nei kotchaotno**
ネイ コッチャオツノ
その八この / の前・(挿入
音)・につく・[副詞形成]
その先に ※kotchaot は
kotchawot に同じ

3340 1819 **kanakan kunip**
カナカン クニブ
どんな・ある / ~するべき・
もの
何者かの

3341 1819 **tumba maikan**
トゥムバ マイカン
鏢 / 金属性の美しい響き・末
太刀の鏢の音が

3342 1820 **tununitara kane**
トゥスニタラ カネ
(擬音の語根)・(状態が続いて
いることを表す接尾辞) / ~
して
美しく響いて

3343 1821 **ratki aba**
ラッキ アバ
下方・(自動詞形成) / 戸口
垂れ下がる簾戸を

3344 1821 **shikantap kurka**
シカントパ クルカ
自身・上・肩 / に対して・の
上
自分の肩の上に

3345 1822 **eterkere**
エテレケレ
そこに・跳ねる・させる
さっと掛け

3346 1822 **mintar ka ta**
ミンタラ カ タ
外庭 / 上 / [空間的位置]
庭の上に

3347 1823 **imeru tura**
イメル トウラ
もの・きらめき / ~とともに
光とともに

3348 1823 **urar tura**
ウララ トウラ
霧 / ~とともに
霧とともに

P.77

3349 1824 **rutkosambap**
ルツコサムバ
(擬態の語根)・急に~する人と
なる・[名詞化辞]
押し入ったものに

3350 1824 **etunankar**
エトゥナンカ
について・二つ・顔・をつくる
向かって

3351 1825 **otop ka utur**
オトブ カ ウトゥル
髪の毛 / 上 / 間
髪の毛の隙間から

3352 1825 **an-ebekare**
アン・エベカレ
私は・その頭・を目がける・さ
せる
私はじっと目を向け

3353 1826 **inkar-an ko**
インカア・アン コ
もの・を見る・私は / ~する
と
私は見てみると

3354 1826 **pon urar tapkop**
ポン ウララ タブコブ
小さい / 霧 / 丸い山
小さい霧の小山が

3355 1827 **okutchi urar**
オクッチ ウララ
薄くかざる / 霧
薄くかざる霧

3356 1827 **urar tumu**
ウララ トウム
霧 / 中
霧の中心に

3357 1828 **yayomare**
ヤヨマレ
自分・に位置する・させる
自身を入れ

3358 1828 **urar tumu**
ウララ トウム
霧 / 中
霧の中心を

3359 1829 **a-shikechari**
ア・シケチャリ
私は・目・で・を散らす
私は目で払いのけた

3360 1829 **kip ne koroka**
 キブ ネ コロカ
 ～をする・[名詞化辞] / [繫詞] / けれども
 けれども

3361 1830 **ainu kat ne**
 アイヌ カツ ネ
 人間 / 恰好八有様 / ～に(なる)
 人間の形に

3362 1830 **a-kar eaikap kane**
 ア・カラ エアイカブ カネ
 私は・～をつくる / [否定動詞] について・できない／へた
 だ / ～して
 その者を私はつくることができず

3363 1831 **i-oshmake**
 イ・オシマケ
 私の・後ろ
 私の後ろを

3364 1831 **urekushte**
 ウレクシテ
 足・を通る・させる
 通り

3365 1831 **rorunso ka ta**
 ロルンソ カ タ
 上座・の・座 / 上 / [空間的位置]
 横座の上に

3366 1832 **shiboro nima**
 シボロ ニマ
 まことに・大きい / 皿
 ほんとうに大きい皿を

3367 1832 **sanasapte**
 サナサプテ
 前・の方へ・を出す
 中から出し

3368 1833 **oro kam biyei**
 オロ カム ビイエイ
 所 / 肉 / 脂がのった・[名詞化辞]
 そこを肉の脂がのったところ

3369 1833 **kirbu biyei**
 キリブ ビイエイ
 脂身 / 脂がのった・[名詞化辞]
 脂身の脂がのったところで

3370 1834 **eshikte yak**
 エシクテ ヤク
 で・満ちる・させる / [名詞化引用]
 いっぱいにするように

3371 1834 **a-ramu**
 ア・ラム
 私は・心・(他動詞形成)
 私は思い

3372 1835 **utut ta terke**
 ウトゥツ タ テレケ
 下座 / [空間的位置] / (擬態の語根)・(自動詞形成)
 下座に跳ね

3373 1835 **iwan attush shu**
 イワン アットウシ シュ
 六つの / オヒョウニレの皮・綱 / 鍋
 六つの厚司の鍋

3374 1836 **tam boro shu**
 タム ボロ シュ
 この / 大きい / 鍋
 この大きい鍋の

3375 1836 **oro wakka o hine**
 オロ ワッカ オ ヒネ
 所 / 水 / ～に…を入れる / ～して
 中に水を入れて

3376 1837 **hoka tuikashi**
 ホカ トゥイカシ
 尻・の上 / 上
 炬火の上に

3377 1837 **eterkere yak**
 エテケレ ヤク
 そこに・跳ねる・させる / [名詞化引用]
 その鍋をさっと掛けるように

3378 1838 **a-ramu.**
 ア・ラム。
 私は・心・(他動詞形成)
 私は思った。

3379 1838 **Chisoyekatta**
 チソイエカッタ
 [使役中相] される・外・に向
 けて突進させる
 さっと外に跳び出し

3380 1839 **otu ni temkoro**
 オトゥ ニ テムコロ
 (韻律)・二つの / 薪 / 腕・を持つ
 ふた抱えの薪

3381 1839 **ore ni temkoro**
 オレ ニ テムコロ
 (韻律)・三つの / 薪 / 腕・を持つ
 み抱えの薪を

3382 1840 **ukaerura**
 ウカエルラ
 互い・の上・そこへ・を運ぶ
 重ねて運び

3383 1841 **ruirui abe**
 ルイルイ アベ
 激しい・(重複) / 火
 赤々と燃える火で

3384 1841 **ebarsere**
 エバサセレ
 で・飛び散る・させる
 煽り立て

3385 1842 **rupne kam not**
 ルプネ カム ノツ
 夥しい・のようである / 肉 / 断片
 大きい肉の塊

3386 1842 **nokan kam not**
 ノカン カム ノツ
 小さい / 肉 / 断片
 小さい肉の塊を

3387 1843 **shuworotauki-**
 シュウォロタウキ
 鍋・(挿入音)・のところ・をた
 たいて切りつける
 鍋の中に切って入れ

3388 1843 **shu chorbok**
 シュ チョロボク
 鍋 / 下
 鍋の下に

3389 1844 **eusheush**
 エウシエウシ
 その頭・につく・(重複)
 向かって行き

3390 1844 **abe are**
 アベ アレ
 火 / 燃える・させる
 火を焚き

3391 1845 **kohotkuhotku**
 コホツクホツク
 に対して・かかむ・(重複)
 何度も身を屈め

3392 1845 **shu chi ko**
 シュ チ コ
 鍋 / 煮える / ～すると
 鍋が煮えると

3393 1846 **obokiun**
 オボキウン
 次々に
 次から次と ※obokiun は
 obokin の誤記

3394 1846 **nima orun**
 ニマ オルン
 皿 / 所・[連用句形成]
 皿の中に

3395 1846 **yapte okere ko**
 ヤプテ オケレ コ
 陸に上がる八岸に着く・させる
 / ～を終える / ～すると
 盛り付け終わると

3396 1847 **huibe oro**
 フイベ オロ
 生で・食べる物 / 所
 肝臓のところに

3397 1847 **tam kushbare**
 タム クシバレ
 刀 / を通る・(複数)・(させる)
 刀を通し

P.78

3398 1848 **rupne sonabi**
 ルプネ ソナビ
 夥しい・のようである / 高盛
 のご飯
 大きい高盛りのご馳走を

3399 1848 **kar wa**
 カラ ワ
 ～をつくる / ～して
 つくって

3400 1849 **uwatore**
 ウワトレ
 互い・(挿入音)・ひも・に位置
 する・させる
 たくさん並べ

3401 1849 **rabokita**
 ラボキタ
 ～している間・[時間的位置]
 そのときに

3402 1849 **nep humi ka**
 ネプ フミ カ
 何の・もの / 音 / ～も…しな
 い
 何音も

3403 1850 **nep hawe ka**
 ネプ ハウェ カ
 何の・もの / 声 / ～も…しな
 い
 何声も

3404 1850 **oarar isam**
 オアララ イサム
 全く・(重複) / [否定動詞]
 ない
 まったくない

3405 1851 **shittoyakan**
 シットヤカン
 地・土・陸地・表面
 地上のいたるところ

3406 1852 **chikishtekka.**
 チキシテッカ。
 [使役中相] される・しーんと
 する・(他動詞形成)
 物音一つしない。

3407 1852 **Inkar-an ko**
 インカラ・アン コ
 もの・を見る・私は / ～する
 と
 私は見てみると

3408 1853 **oshisoun wa**
 オシソウン ワ
 その尻・右座・[連用句形成] /
 ～に
 右座の方に

3409 1853 **i-yainumare**
 イ・ヤイヌマレ
 私を・自分・驚き起つ・させる
 驚いたことに

3410 1854 **a-ye rok okai**
 ア・イエ ロク オカイ
 人が・～を言う / ～した (完
 了) / ある八いる
 いわゆる

3411 1854 **iwan a-yubi**
 イワン ア・ユビ
 六人の / 私の・兄
 六人の私の兄

3412 1855 **rametok hetap**
 ラメトク ヘタプ
 心・の先端 / いったい～か
 勇者でまあ

3413 1855 **okai nankora**
 オカイ ナンコラ
 ある八いる / 顔・を持つ・～
 か
 あるのだろうか

3414 1856 **sonno ne wa**
 ソンノ ネ ワ
 本当に / [繫詞] / ～して
 ほんとうに

3415 1856 **unepkor**
 ウネプ コロ
 互い・のように
 同じように

3416 1857 **unepkoro**
 ウネプ コロ
 互い・のように
 同じように

3417 1857 **shiretok otta**
 シレトク オッタ
 様子・の先端 / の所・[空間的
 位置]
 美貌において

3418 1858 **rametok otta**
 ラメトク オッタ
 心・の先端 / の所・[空間的位
 置]
 勇氣において

3419 1858 **shibopke otta**
 シボプケ オッタ
 自分・を暖かくする / の所・
 [空間的位置]
 装束において

3420 1859 **inkinebe**
 インキネベ
 どの・[繫詞]・もの・～か
 だれひとり ※inkinebe は
 inkinebebe に同じ

3421 1859 **urabokkari wa**
 ウラボカリ ワ
 互い・低い所・の下・を通る /
 ～して
 優り劣りが

3422 1860 **shiran nankora**
シラン ナンコラ
あたりハ様子・ある / 顔・を持つ・へか
あるのだろうか

3423 1860 **rametok utar**
ラメトク ウタラ
心・の先端 / へたち
勇者たち

3424 1861 **shine shikbui**
シネ シクブイ
一つの / 目・穴
一つ目つき

3425 1861 **shine rachiu**
シネ ラチウ
一つの / 眉・流れ
一つ眉つき

3426 1862 **shine imi**
シネ イミ
一つの / 着物
一つの着物

3427 1862 **shine iumut**
シネ イウムツ
一つの / もの・を佩く
一つの佩刀を ※iumut は imut
の誤記

3428 1863 **ukoturba kane**
ウコトゥルバ カネ
一緒に・を伸ばす / へして
一緒に並べて

3429 1864 **utaberari**
ウタバハラリ
互い・肩・で・を押さえつける
肩を並べ

3430 1864 **ukirsam erok**
ウキリサム エロク
互い・足・のそば / そこに・座る
互いに膝を並べて座り

3431 1865 **uturke ta**
ウトウルケ タ
下座 / [空間的位置]
下座で

3432 1865 **a-ye manu**
ア・イエ マヌ
人が・へを言う / へという
いわゆる

3433 1866 **a-saha utari**
ア・サハ ウタリ
私の・姉 / へたち
私の姉たち

3434 1866 **inano okaibe**
イナノ オカイベ
どの / あるハいる・[名詞化辞]
どの姉たちも ※inano は inan
の誤記

3435 1867 **kiyanne mat**
キヤンネ マツ
年上である / 女
年上の女で

3436 1867 **ne nankora**
ネ ナンコラ
[繫詞] / 顔・を持つ・へか
あるのだろうか

3437 1868 **arukorachi**
アルコラチ
全く・互い・のように
まったく同じように

3438 1868 **pon menoko**
ポン メノコ
年若い / 女
若い女

3439 1869 **utarorke**
ウタロケ
へたち
たち

3440 1869 **chitomtereshbap**
チトムテレシバ
[中相動名詞] される・光る・させる・を育てる・[名詞化辞]
飾り立てて育てられたもの

3441 1870 **chiarareshbap**
チアラレシバ
[中相動名詞] される・を美しくする・を育てる・[名詞化辞]
美しく育ったもので

3442 1870 **sone kusu**
ソネ クス
本当・である / [原因ハ理由]
あるから

3443 1871 **arobittano**
アロピッタノ
全く・全部・(副詞形成)
みなことごとく

3444 1871 **imi orunno**
イミ オルンノ
もの・を着る / 所・[連用句形成]・[副詞形成]
着物からして

3445 1871 **huihuinawano**
フイフイナワノ
どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
どこからどこまで

P.79

3446 1872 **a-koerayap**
ア・コエラヤブ
私は・に対して・で・感心する
私は驚嘆し

3447 1873 **arukorachi**
アルコラチ
全く・互い・のように
まったく同じように

3448 1873 **shine shikbui**
シネ シクブイ
一つの / 目・穴
一つ目つき

3449 1874 **shine rachiu**
シネ ラチウ
一つの / 眉・流れ
一つ眉つきを

3450 1874 **ukoturba**
ウコトゥルバ
一緒に・を伸ばす
一緒に掛け合い

3451 1874 **inerokbekusu**
イネロカベクス
どうである・へした・もの・ゆえに
何とまあ

3452 1875 **shiretokkorba**
シレトッコロバ
様子・の先端・を持つ・(複数)
美貌であり

3453 1876 **pirika kashpa wa**
ピリカ カシバ ワ
美しい / へしすぎる / へして
美しすぎる

3454 1876 **shiran nankora**
シラン ナンコラ
あたりハ様子・ある / 顔・を持つ・へか
のだからか

3455 1877 **shine ikinne**
シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繫詞]
申し合わせたように

3456 1877 **riwak kamui ne**
リワク カムイ ネ
高い・いる / 神 / へに(なる)
ほんとうに立派な神のように

3457 1878 **riwak bito ne**
リワク ビト ネ
高い・いる / 神と同等の人 /
へに(なる)
ほんとうに立派な神と同等の人
間のように

3458 1879 **unankurka-**
ウナクルカ
互い・顔・の上
互いの顔のおもて

3459 1879 **otom kane**
オトム カネ
そこ・輝く / へして
輝いて

3460 1880 **inunukashki**
イヌヌカシキ
かわいそうである
かわいそうに

3461 1880 **okkayo otta**
オッカヨ オッタ
男 / の所・[空間的位置]
男の中に

3462 1881 **menoko otta**
メノコ オッタ
女 / の所・[空間的位置]
女の中に

3463 1881 **arobittano**
アロピッタノ
全く・全部・[副詞形成]
みなことごとく

3464 1881 **sonno shinki ruiba kunip**
ソノ シンキ ルイバ クニ
プ
本当に / 疲れる / 激しい・
(複数) / へするべき・もの
ほんとうにひどく疲れているも
ので

3465 1882 **konep ne kusu**
コネプ ネ クス
いったい何 / [繫詞] / [原
因/理由]
あったから

3466 1883 **ibottum konna**
イボットゥム コンナ
顔つき・中 / [韻律調整]
顔色が

3467 1883 **koshumnataru kane**
コシュムナタラ カネ
(擬音語・擬態語を導く接頭
辞)・(擬態の語根)・(状態が続
いていることを表す接尾辞) /
へして
萎れて

3468 1884 **oribak ruibap**
オリバク ルイバプ
畏れ・懐く / 激しい・(複数)・
[名詞化辞]
ひどく畏れ・懐くもの

3469 1885 **i-orun ka**
イ・オルン カ
私の・所・[連用句形成] / へ
も…しない
私の方に

3470 1885 **hebumpa ruwe ka**
ヘブンパ ルウェ カ
頭・を持ち上げる / ことハさ
ま / へも…しない
顔を上げることも

3471 1886 **oarar isam**
オアラ イサム
全く・(重複) / [否定動詞]
ない
まったくない

3472 1886 **shine ikinne**
シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繫詞]
申し合わせたように

3473 1886 **okkeu ka wa**
オッケウ カワ
えり首・骨格 / 上 / へから
襟首の上から

3474 1887 **chininarbare**
チニナラバレ
[使役中相] される・消える・
行く・させる
消え失せるようにうつむいてお
り

3475 1887 **tu okne ibor**
トゥ オクネ イボ
二つの / 悲しくてうなだれ
る・になる / 顔つき
二つの悲しい顔色

3476 1888 **re okne ibor**
レ オクネ イボ
三つの / 悲しくてうなだれ
る・になる / 顔つき
三つの悲しい顔色で

3477 1888 **enuratkirepa kane okai**
エヌラツキレパ カネ オカイ
そこに・十分に・ぶら下がる・
させる・(複数) / へして /
[接続助詞の後に置かれる]
うなだれている

3478 1889 **shiyoro keutum**
シヨロ ケウトゥム
驚く / 心
驚嘆の心を

3479 1890 **a-yaikore.**
ア・ヤイコレ。
私は・自分にへを与える
私は覚えた。

3480 1890 **Rabokita**
ラボキタ
へしている間・[時間的位置]
そのときに

3481 1891 **nekona shikop**
ネコナ シコブ
どのように / 目・がつく・[名
詞化辞]
どういう生まれの人

3482 1891 **nekona barop tapne**
ネコナ バロブ タブネ
どのように / 口・にある・[名
詞化辞] / これのように
どういう育ちの人が

3483 1892 **shuke kusu**
 シュケ クス
 鍋・(自動詞形成) / [目的]
 炊事するために

3484 1893 **imek kusu**
 イメク クス
 食べ物を分け与える / [目的]
 食べ物を運ぶために

3485 1893 **semosoro**
 セモソロ
 (否定)・の尻
 そこに尻をつけ

3486 1893 **oshirikaun aine**
 オシリカ ウン アイネ
 そこに・地・の上・にある / ~
 した(完了)・~して
 落ち着いて座る暇もなくて

3487 1894 **huibe sonabi**
 フイベ ソナビ
 生で・食べる物 / 高盛のご飯
 肝臓の高盛

3488 1895 **tup ikashma wan sonabi**
 トップ イカシマ ワン ソナビ
 [数名] 二つ / もの・を越え
 てそれ以上に・ある / 十の /
 高盛のご飯
 十二の高盛を

P.80

3489 1896 **inne utar**
 インネ ウタラ
 集合・である / 人々
 大勢の人々の

3490 1896 **kotchake ta are**
 コツチャケ タ アレ
 前 / [空間的位置] / ~を置
 く
 前に置き

3491 1897 **inne utar**
 インネ ウタラ
 集合・である / 人々
 大勢の人々が

3492 1897 **shine ikinne**
 シネ イキンネ
 一つの / まとまり・[繋詞]
 申し合わせたように

3493 1897 **ikkeu noshki**
 イッケウ ノシキ
 節・骨格 / 真ん中
 腰骨の半ばを

3494 1898 **komkosamba**
 コムコサムバ
 (曲がっている状態を表す語
 根)・急に~する八となる
 屈め

3495 1898 **onkami wa ibepa**
 オンカミ ワ イベパ
 拝礼する / ~して / 食事す
 る・(複数)
 拝礼して食事をし

3496 1899 **nekona shino**
 ネコナ シノ
 どのように / 主要八本当であ
 る・(副詞形成)
 どんなにかまほんとうに

3497 1899 **okaibe**
 オカイベ
 ある八いる・[名詞化辞]
 あるもの

3498 1900 **urur tum wa**
 ウララ トゥム ワ
 霧 / 中 / ~から
 霧の中から

3499 1900 **ouse baratek**
 オウセ バラテク
 ただ / 幅広い・手
 ただ幅広い手では

3500 1901 **iki korkaiki**
 イキ コロカイキ
 ものごと・をする / けれど
 も・ものごと・をする
 あるけれど

3501 1901 **retar urar**
 レタラ ウララ
 白い / 霧
 白い霧で

3502 1901 **eshimaka kane**
 エシマカ カネ
 で・自分・を開ける / ~して
 明るく輝いて

3503 1902 **i-kotchake ta**
 イ・コツチャケ タ
 私の・の前・の所 / [空間的
 位置]
 私の前で

3504 1902 **pon itanki**
 ポン イタンキ
 小さい / お椀
 小さいお椀の

3505 1903 **oshke ta**
 オシケ タ
 ~の中 / [空間的位置]
 中に

3506 1903 **huibe osatuii**
 フイベ オサトゥイイ
 生で・食べる物 / その尻・乾
 く・腹・[名詞化辞]
 肝臓の端っこの脂気のないとこ
 ろ

3507 1904 **pon uibe**
 ポン ウイベ
 小さい / 端切れ
 小さい端切れを

3508 1904 **oma kane**
 オマ カネ
 ~に位置する / ~して
 とって

3509 1904 **ante i-ere shiri nei**
 アンテ イ・エレ シリ ネイ
 いる・させる / 私に・を食べ
 る・させる / ~する八してい
 る様子 / [繋詞]・[名詞化辞]
 置き私にそれを食べさせること
 であることが

3510 1905 **a-eraman.**
 ア・エラマン。
 私は・で・心・ある
 私にはわかった。

3511 1905 **Tane bakno**
 タネ バクノ
 今 / まで八ほど・(副詞形成)
 今まで

3512 1906 **huibe ari a-borsep**
 フイベ アリ ア・ボロセブ
 生で・食べる物 / ~と / 人
 が・~という言葉で言い表す・
 [名詞化辞]
 肝臓と呼ばれるものを ※
 aborsep は aborosep に同じ

3513 1907 **a-e ka**
 ア・エ カ
 私は・~を食べる / ~も…し
 ない
 私は食べたことも

3514 1907 **eramishkare**
 エラミシカレ
 ~したことがない
 ない

- 3515 1907 **tambe kusu**
タムベ クス
この・もの / [原因・理由]
それゆえに
- 3516 1908 **shino a-e rusui**
シノ ア・エ ルスイ
主要八本当である・(副詞形成)
/ 私は・～を食べる / ～した
い
ほんとうに肝臓を私は食べたい
- 3517 1908 **tambe kusu**
タムベ クス
この・もの / [原因・理由]
それゆえに
- 3518 1909 **nei pon itanki**
ネイ ポン イタンキ
その八この / 小さい / お椀
件の小さいお椀を
- 3519 1909 **a-uk wa**
ア・ウク ワ
私は・～を取る / ～して
私は受け取って
- 3520 1910 **a-rikunruke**
ア・リクンルケ
私は・高い所・に位置する・(他
動詞形成)
私は高く擡げ
- 3521 1910 **a-raunruke**
ア・ラウンルケ
私は・低い所・に位置する・(他
動詞形成)
私は低く擡げ
- 3522 1911 **a-e wa**
ア・エ ワ
私は・～を食べる / ～して
私は食べて
- 3523 1911 **inu-an chiki**
イヌ・アン チキ
もの・を聞く・私は / ～した
ら
私はみたら
- 3524 1912 **ineap kusu**
イネアプ クス
どうである・～した・もの /
[熟語]
何とまあ
- 3525 1912 **kera pirika wa**
ケラ ビリカ ワ
味 / よい / ～して
味がよくて
- 3526 1913 **humash nankora**
フマシ ナンコラ
音・立つ (=する) / 顔・を
持つ・～か
そうなのだろうか
- 3527 1914 **shino kera pirika**
シノ ケラ ビリカ
主要八本当である・(副詞形成)
/ 味 / よい
ほんとうにおいしい
- 3528 1915 **ene kera pirikap**
エネ ケラ ビリカプ
このように / 味 / よい・[名
詞化辞]
このようにおいしいもの
- 3529 1915 **naa ponno**
ナア ポンノ
もっと / 小さい八少ない・(副
詞形成)
もう少し
- 3530 1916 **boro kane hene**
ボロ カネ ヘネ
かさが多い / ～して / ～で
も
量がたくさんあって
- 3531 1916 **a-i-erep ne yakne**
ア・イ・エレプ ネ ヤクネ
人が・私に・を食べる・させる・
[名詞化辞] / [繫詞] / ～
すると・である
私に食べさせてくれるものであ
るならば
- 3532 1917 **pirikap ari**
ピリカプ アリ
よい・[名詞化辞] / ～と
よかったのにと
- 3533 1918 **yainu-an.**
ヤイヌ・アン。
自分・を聞く八感じる・私は
私は思った。
- 3534 1918 **A-yubutari**
ア・ユブタリ
私の・兄・たち
私の兄たち
- 3535 1919 **a-sa utari**
ア・サ ウタリ
私の・姉 / ～たち
私の姉たちが
- 3536 1919 **i-ibere-an ruwe**
イ・イバレ・アン ルウェ
私に・食事する・させる・人が /
こと八さま
私に食事をさせたことを
- P.81**
- 3537 1920 **nukarba chiki**
ヌカラバ チキ
～を見る・[複数形形成] / ～
したら
見たら
- 3538 1920 **shino i-eramboken**
シノ イ・エラムボケン
主要八本当である・(副詞形成)
/ 私を・で・心・の下・悪い
ほんとうに私をかついそうに思
った ※ieramboken は
ierambokwen に同じ
- 3539 1921 **kotomno okai**
コトムノ オカイ
～ように見えて・(副詞形成) /
ある八いる
ようであり
- 3540 1921 **ebi wa**
エビ ワ
～を食べる・[名詞化辞]・[名詞
化辞] / ～から
兄たちや姉たちの食・物から
- 3541 1922 **i-ere rusuiba noine**
イ・エレ ルスイバ ノイネ
私に・を食べる・させる / し
たい・(複数) / ～らしく
私に食べさせたいらしい
- 3542 1922 **katun ruwe okai yakka**
カトゥン ルウェ オカイ ヤ
ッカ
様子・につく / こと八さま /
～である / ～すると・も
様子であるけれど
- 3543 1923 **oribak**
オリバク
畏れ・懐む
畏れ・懐む

3544 1924 **ishitomabap**
 イシトマブ バブ
 もの・をこわがる・(複数)・[名詞化辞]
 恐れるもので ※ishitomabap
 は ishitomabap の誤記

3545 1924 **konep ne kusu**
 コネブ ネ クス
 いったい何 / [繫詞] / [原因入理由]
 あったから

3546 1925 **ouse uorun**
 オウセ ウオルン
 ただ / 並ぶ
 ただ並んで

3547 1925 **inkar inkar kane ikichi**
 インカヲ インカヲ カネ イキチ
 もの・を見る / もの・を見る /
 ～して / する・[継続]
 食い入るように見て

3548 1926 **tane ibe okerba ko sui**
 タネ イベ オケルバ コ スイ
 今はもう / 食事する / ～し
 終わる / ～すると / また
 今はもう食事をし終わったから
 また

3549 1927 **shisakbe kam hene**
 シサクベ カム ヘネ
 自分・を欠く・[名詞化辞] / 肉
 / ～でも
 珍しいもの肉でも

3550 1928 **kirbu hene**
 キルブ ヘネ
 脂身 / ～でも
 脂身でも

3551 1928 **ukoboike wa**
 ウコボイケ ワ
 一緒に・(まざる八まぜることを
 表す語根)・(自動詞形成) / ～
 して
 混ぜて

3552 1928 **rupne sonabi**
 ルブネ ソナビ
 夥しい・のようである / 高盛
 のご飯
 大きい高盛りのご馳走を

3553 1929 **inne utar**
 インネ ウタラ
 集合・である / 人々
 大勢の人々の

3554 1929 **kotchake**
 コッチャケ
 前
 前に

3555 1930 **earekar**
 エアレカラ
 そこに・座る・させる・(他動詞
 形成)
 置き

3556 1930 **i-kotchake ta sui**
 イ・コッチャケ タ スイ
 私の・の前・の所 / [空間的
 位置] / また
 私の前にまた

3557 1930 **pon itanki**
 ポン イタンキ
 小さい / お椀
 小さいお椀の

3558 1931 **oro kam osatuii**
 オロ カム オサトゥイイ
 所 / 肉 / その尻・乾く・腹・
 [名詞化辞]
 中に肉の上皮を剥いだところ

3559 1931 **poon kumi**
 ポオン クミ
 とても少ない / 肉
 とても少ない肉を ※kumi は
 kami の誤記

3560 1932 **oma kane**
 オマ カネ
 ～に位置する / ～して
 とって

3561 1932 **eantekar chiki**
 エアンテカラ チキ
 そこに・いさせる・(他動詞形成)
 / ～したところ
 お椀に入れたところ

3562 1933 **a-uina**
 ア・ウイナ
 私は・～を取る
 それを私は受け取り

3563 1933 **a-koonkami wa**
 ア・コオンカミ ワ
 私は・に・拝礼する / ～して
 私は拝礼して

3564 1934 **a-e chiki**
 ア・エ チキ
 私は・～を食べる / ～したと
 ころ
 私は食べたところ

3565 1934 **ineap kusu**
 イネアブ クス
 どうである・～した・もの /
 [熟語]
 何とまあ

3566 1934 **ashit chikoikip**
 アシツ チコイキブ
 新しい / [使役中相] される・
 を襲う八獲る・[名詞化辞]
 新しい獲物

3567 1935 **kera pirika**
 ケラ ピリカ
 味 / よい
 味がよい

3568 1935 **biye wa**
 ビイエ ワ
 脂がのつた / ～して
 脂がのって

3569 1936 **humash nankora**
 フマシ ナンコラ
 音・立つ(＝する) / 顔・を
 持つ・～か
 そうなのだろうか

3570 1936 **shino keran koroka**
 シノ ケラン コロカ
 主要八本当である・(副詞形成)
 / 味・ある / けれども
 ほんとうに美味しいけれども
 ※keran は keraan に同じ

3571 1937 **ouse shine not batek**
 オウセ シネ ノツ バテク
 ただ / 一つの / ひとつくち /
 ～ばかり
 ただひとつくちだけでも

3572 1938 **naa henta un**
 ナア ヘンタ ウン
 もつと / ～でも・[空間的位置]
 / [連用句形成]
 もつともつと

3573 1939 **a-e okai ari**
 ア・エ オカイ アリ
 私は・～を食べる / ・[願望]
 / ～と
 私は食べたいと

3574 1939 **yainu-an chiki**
 ヤイヌ・アン チキ
 自分・を聞く／感じる・私は /
 ～したから
 私は考えたから

3575 1940 **keutum otta**
 ケウトゥム オッタ
 心 / の所・[空間的位置]
 心の中で

3576 1940 **shino a-emina rusui.**
 シノ ア・エミナ ルスイ。
 主要な本当である・(副詞形成)
 / 私は・について・笑う / ～
 したい
 ほんとうにそれで私は笑いたい
 と思った。

3577 1941 **Tapne kane**
 タプネ カネ
 これのように / [意外]
 このようにして

3578 1942 **katkor kunip**
 カッコロ クニプ
 あり方・を持つ / ～するべ
 き・もの
 振る舞うもので

3579 1942 **newa ne yakun**
 ネワ ネ ヤクン
 [繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫
 詞] / すれば・(強めな肯定)
 あるならば

3580 1943 **oar yayeraman kunip**
 オアラ ヤイエラマン クニプ
 全く / 自分・がわかる / ～す
 るべき・もの
 まったく頭がよいものでは

P.82

3581 1944 **somo ne kuni**
 ソモ ネ クニ
 [否定辞] / [繫詞] / [名
 詞化引用]
 ないと

3582 1944 **a-ramu kane**
 ア・ラム カネ
 私は・心・(他動詞形成) / ～
 して
 私は思っ

3583 1945 **pon a-kor sapo**
 ポン ア・コロ サポ
 年若い / 私は・～を持つ /
 姉・(指小辞)
 年若い私の姉の

3584 1945 **shik ari**
 シク アリ
 目 / ～でもって
 目でもって

3585 1946 **i-shukere kuni**
 イ・シュケレ クニ
 私に・鍋・(自動詞形成)・させ
 る / [名詞化引用]
 私に炊事をさせたように

3586 1946 **eiyoumpayomba**
 エイヨンパヨムバ
 訴える・を縮める・(重複)
 直訴した

3587 1947 **tambe kusu**
 タムベ クス
 この・もの / [原因・理由]
 それゆえに

3588 1947 **utut ta**
 ウトゥッ タ
 下座 / [空間的位置]
 下座に

3589 1948 **oman-an**
 オマン・アン
 行く・私は
 私は行き

3590 1948 **otu betchirbe**
 オトゥ ベツチリベ
 (韻律)・二つの / 水・滴る・
 [名詞化辞]
 二つの水の滴 ※betchirbe は
 bechirbe に同じ

3591 1949 **ore betchirbe**
 オレ ベツチリベ
 [韻律]三つの / 水・滴る・[名
 詞化辞]
 三つの水の滴を ※betchirbe は
 bechirbe に同じ

3592 1949 **a-yaikarbare**
 ア・ヤイカラバレ
 私は・自分・をつくる・(複数)・
 させる
 私は注ぎ

3593 1950 **pirika pon shu**
 ピリカ ポン シュ
 よい / 小さい / 鍋
 よい小鍋の

3594 1950 **komsutna wano**
 コムスツナ ワノ
 鍋の耳・～の根元の方・[方向]
 / から・(副詞語尾)
 耳の根元から

3595 1951 **a-obekarire**
 ア・オベカリレ
 私は・そこに・水・を注ぐ
 そこに私は水を注ぎ

3596 1951 **oro wakka**
 オロ ワッカ
 所 / 水
 その中に水を

3597 1952 **a-o wa**
 ア・オ ワ
 私は・～に・…を入れる / ～し
 て
 私は入れて

3598 1952 **hoka a-otte**
 ホカ ア・オツテ
 尻・の上 / 私の・についてい
 る・させる
 鍋を炉火に私は掛ける

3599 1952 **pon a-kor sapo**
 ポン ア・コロ サポ
 年若い / 私は・～を持つ /
 姉・(指小辞)
 年若い私の姉が

3600 1953 **i-samake ta**
 イ・サマケ タ
 私の・そば / [空間的位置]
 私のそばに

3601 1953 **birkep**
 ビリケブ
 精白した・もの
 精白した穀物

3602 1954 **op are chiki**
 オブ アレ チキ
 ～に入る・[名詞化辞] / ～を
 置く / ～したから
 入ったものを置いたから

3603 1954 **pirika pom meshi**
 ピリカ ポム メシ
 よい / 小さい / ご飯
 おいしい少女のご飯を

- 3604 1955 **a-yaikokarkar**
ア・ヤイコカヲカヲ
私は・自分・に・を整える
私は炊きあげ
- 3605 1955 **a-yapte wa**
ア・ヤブテ ワ
私は・陸に上がる八岸に着く・
させる / ～して
鍋を私は火から下ろして
- 3606 1956 **kabarbe ochike**
カバヲベ オチケ
薄い・[名詞化辞] / お膳
薄造りのお膳
- 3607 1956 **kabarbe itanki**
カバヲベ イタンキ
薄い・[名詞化辞] / お椀
薄造りの椀を
- 3608 1957 **a-uworeroshki wa**
ア・ウウォレロシキ ワ
私は・互い・(挿入音)・その尻・
(挿入音)・そこに・を立てる /
～して
私は次々と重ね合わせて ※
uworeroshki は uwoeroshki に同
じ
- 3609 1958 **rai sonabi**
ライ ソナビ
ものすごい / 高盛のご飯
大きい高盛りのご飯を
- 3610 1958 **hoka etok un**
ホカ エトク ウン
尻・の上 / 先 / [連用句形成]
横座の先に
- 3611 1959 **shikankitai**
シカンキタイ
自分・上・頂上
自らの頭の上に
- 3612 1959 **a-eimekani**
ア・エイメカニ
私は・で・食べ物を運ぶ・を持
って運ぶ
私は運び
- 3613 1960 **urar tum un**
ウララ トム ウン
霧 / 中 / [連用句形成]
霧の中に
- 3614 1960 **a-turiri a**
ア・トゥリリ ア
私は・(伸長を表す語根)・(他動
詞形成)・(重複) / 繰り返し
繰り返し～する
それを繰り返し私は差しのべ
- 3615 1961 **a-turiri a yakka**
ア・トゥリリ ア ヤッカ
私は・(伸長を表す語根)・(他動
詞形成)・(重複) / 繰り返し
繰り返し～する / ～すると・
も
繰り返し私は差しのべだけれど
- 3616 1961 **somo a-uk**
ソモ ア・ウク
[否定辞] / 私は・～を取る
ご飯を私は受け取らず
- 3617 1962 **nei bakno**
ネイ バクノ
その八この / まで八ほど・(副
詞形成)
それほどに
- 3618 1962 **a-turiri yakka**
ア・トゥリリ ヤッカ
私は・(伸長を表す語根)・(他動
詞形成)・(重複) / ～すると・
も
ご飯を私は差しのべだけれど
- 3619 1963 **senne ponno**
センネ ポンノ
[否定辞] / 小さい八少な
い・(副詞形成)
少しも
- 3620 1963 **ekottanu noine**
エコッタヌ ノイネ
について・注意する / ～らし
く
それを気にかけないらしく
- 3621 1964 **iramu-an**
イラム・アン
もの・を思う・私は
私には思われ
- 3622 1965 **inne utar**
インネ ウタラ
集合・である / 人々
大勢の人々
- 3623 1965 **shinki ruibap**
シンキ ルイバツ
疲れる / 激しい・(複数)・[名
詞化辞]
ひどく疲れているもの
- 3624 1966 **mokon rusui ruibap**
モコン ルスイ ルイバツ
静けさ・を持つ / ～したい /
激しい・(複数)・[名詞化辞]
ひどく眠たいもので
- 3625 1966 **konep ne kusu**
コネブ ネ クス
いったい何 / [繫詞] / [原
因八理由]
あったから
- 3626 1967 **arobittano**
アロビットノ
全く・全部・(副詞形成)
みなことごとく
- 3627 1967 **to mak sotki**
ト マク ソツキ
沼 / 奥 / 寝床
沼の奥寝床を
- P.83**
- 3628 1968 **karba**
カラバ
をつくる・(複数)
設え
- 3629 1968 **obittano**
オビツタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく
- 3630 1968 **hotkepa moirei**
ホツケパ モイレイ
寝る・(複数) / 遅い・[名詞
化辞]
寝るとすぐに
- 3631 1969 **nani inne utar**
ナニ インネ ウタラ
すぐに / 集合・である / 人々
すぐに大勢の人々の
- 3632 1970 **etoro hawe**
エトロ ハウェ
いびきをかく / 音
いびきをかく音が

3633 1970 meshrototke
メシロトツケ
(もぐ入はぐ等を表す語根)・
(立て続けに繰り返されること
を表す接尾辞)・(自動詞形成)
グーグーと鳴り響き

3634 1971 sonno shiri bop
ソノノ シリ ボブ
本当に / 地 / 煮立つ
まるでほんとうに大地が煮立つ

3635 1971 apkoro kane
アプ コロ カネ
まるで~したかのように /
[意外]
かのように

3636 1972 kisarbui ka
キサラブイ カ
耳・穴孔 / ~も…しない
耳穴も

3637 1972 a-sak kane
ア・サク カネ
私は・~がない / ~して
私はなくて

3638 1973 humash chiki
フマシ チキ
音・立つ (=する) / ~した
から
音がしたから

3639 1973 wembe ne
ウヰムベ ネ
悪い・もの八こと / [繋詞]
悪いものである

3640 1974 koroka
コロカ
けれども
けれども

3641 1974 rauki mina
ラウキ ミナ
深み / 笑う
心の中で思わず笑い ※rauiki
は rawke に同じ

3642 1974 rauki sapse
ラウキ サブセ
深み / (擬音の語根)・と言う
心の中で思わずあざ笑い ※
rauiki は rawke に同じ

3643 1975 a-uwesuye.
ア・ウウエスイエ。
私は・~が楽しい
私は気持ちがいい。

3644 1975 Kanakan kunip
カナカン クニブ
どんな・ある / ~するべき・
もの
何者かが

3645 1976 hoka etok ta
ホカ エトク タ
尻・の上 / 先 / [空間的位置]
横座の先に

3646 1976 otamkantara kane
オタムカンタラ カネ
その尻・刀・上へ・を上に高く
差し上げている / ~して
何も掛けないで ※otamkantara
は otamkantarara に同じ

3647 1977 tusa mukru
トゥサ ムクル
袖 / 枕
袖枕を

3648 1977 etutturu kane
エトウツウル カネ
そこに・(伸ばすことを表す語
根)・(重複)・(他動詞形成) /
~して
何度も伸ばして ※etutturu は
etutturi の誤記

3649 1978 chiotanneturi wa
チオタンネトゥリ ワ
[使役中相] される・その尻・
長い・を伸ばす / ~して
長々と延びて

3650 1979 hotke kotomno
ホッケ コトムノ
寝る / ~ように見えて・(副詞
形成)
寝たらしく

3651 1979 iramu-an
イラム・アン
もの・を思う・私は
私には思われ

3652 1980 a-sotkihi hene
ア・ソツキヒ ヘネ
私の・寝床 / ~でも
私の寝床も

3653 1980 harkisotta
ハジキソツタ
左側の・座の所・[空間的位置]
左座に

3654 1981 pirika sotki
ピリカ ソツキ
美しい / 寝床
美しい寝床を

3655 1981 a-kar wa
ア・カラ ワ
私は・~をつくる / ~して
私は設えて

3656 1982 okai koroka
オカイ コロカ
[接続助詞の後に置かれる] /
けれども
いるけれども

3657 1982 hotke boka
ホッケ ボカ
寝る / (指小辞)・も
寝るのも

3658 1982 a-etoranne neino
ア・エトランネ ネイノ
私は・について・やる気がない /
である・(挿入音)・(副詞形成)
私はしたくなく同じように

3659 1983 abe hekota
アベ ヘコタ
火 / ~に向かって
炉火に向かって

3660 1984 a-an kane
ア・アン カネ
座る・私は / ~して
私は座って

3661 1984 an-an aine
アン・アン アイネ
[接続助詞の後に置かれる]・私
は / ~した (完了)・~して
私はいて

3662 1984 abe kurka
アベ クルカ
火 / 影八姿・の上
火の上に

3663 1985 riwak kane
リワカ カネ
高い・いる / ~して
腰を据え

3664 1985 a-yaikotuima-
ア・ヤイコトウイマ
私は・自分・に・遠く
私はよくよく

3665 1986 shiramsuye
シラムスイエ
自分・心・を揺らす
考えてみると

3666 1986 ohana kusu
オハナ クス
まさか〜ではあるまい / [原
因^理由]
もしや

3667 1987 karku yubi
カルク ユビ
甥 / 兄
甥の兄

3668 1987 hemanta shino
ヘマンタ シノ
何 / 主要^本当である・[副詞
形成]
何かほんとうに

3669 1988 ekinraush kusu
エキンラウシ クス
で・神がかり・がつく/生える /
[原因^理由]
猛り狂ったから

3670 1988 irushka yakun
イルシカ ヤクン
ものごと・を腹立たしく思う /
すれば・(強め^肯定)
腹を立てたならば

3671 1989 nei ikkewe
ネイ イッケウェ
その八この / 理由
その理由を

3672 1990 pirikano
ピリカノ
よい・[副詞形成]
しっかりと

3673 1990 i-tomunno
イ・トムンノ
私に・中ほど・[連用句形成]・[副
詞形成]
私の方に

3674 1990 ye ka somokino
イエ カ ソモキノ
〜を言う / 〜も…しない / [否
定辞]・〜をする・[副詞形成]

3675 1991 nep kusu
ネプ クス
何 / [熟語]
なにゆえに

3676 1991 orota
オロタ
所・[空間的位置]
そこに

3677 1991 ek wa
エカ ワ
来る / 〜して
やって来て

P.84

3678 1992 ene okai
エネ オカイ
このように / ある八いる
このような

3679 1992 iramshitnere
イラムシツネレ
それ・心・苦しむ・させる
煩わしいことを

3680 1993 kiba shiri
キバ シリ
〜をする・(複数) / 〜する八
している様子
すること

3681 1993 nekona yainu kusu
ネコナ ヤイヌ クス
どのように / 自分・を聞く八感
じる / [原因^理由]
どのように考えてか

3682 1994 iyotta wen ushike ne
イヨッタ ウェン ウシケ ネ
もの・(挿入音)・の所・で / 悪
い / する習慣のある・ところ /
[繋詞]
いちばん悪いところであり

3683 1995 aep shine not hene
アエプ シネ ノツ ヘネ
人・を食べる・もの / 一つの /
ひとくち / 〜でも
食^物を一口でも

3684 1995 i-ere shiri
イ・エレ シリ
私に・を食べる・させる / 〜す
る八している様子
私に食べさせたこと

3685 1996 aokai nei
アオカイ ネイ
私 / [繋詞]・[名詞化辞]
私であることを

3686 1996 eraman wa
エラマン ワ
について・心・ある / 〜して
知って

3687 1997 i-ibere shiri he okai
イ・イベレ シリ ヘ オカイ
私に・食事する・させる / 〜す
る八している様子 / 〜か / 〜
ですか
私に食^物を食べさせたことな
のだろうか

3688 1997 shine itak boka
シネ イタク ボカ
一つの / 言葉 / (指小辞)・も
ひとつの言葉も

3689 1998 somokino
ソモキノ
[否定辞]・〜をする・[副詞形
成]
発しないで

3690 1998 shuke-an wa
シュケ・アン ワ
鍋・(自動詞形成)・私に / 〜し
て
私は炊事をして

3691 1999 a-koibuni yakka
ア・コイブニ ヤツカ
私は・に対して・もの・を持ち
上げる / 〜すると・も
兄に私は食^物をあげたけれど

3692 2000 somo uk
ソモ ウク
[否定辞] / 〜を取る
それを受け取らず

3693 2000 nepka e somoki tapne
ネプ カ エ ソモキ タプネ
何の・もの・〜も…しない / 〜
を食べる / [否定辞]・〜をす
る / これのように
何も食べずにこのよう

3694 2001 ne ko anakne
ネ コ アナカネ
[繋詞] / 〜すると / ある・す
れば
ならば

3695 2001 **nei bakno**
 ネイ バクノ
 その八この / まで八ほど・(副
 詞形成)
 それほどに

3696 2002 **an-an yakka**
 アン・アン ヤッカ
 ある八いる・私は / ～すると・
 も
 私はいつでも

3697 2002 **raka isam noine**
 ラカ イサム ノイネ
 収穫 / [否定動詞] ない / ～ら
 しく
 無駄であるらしく

3698 2003 **iramu-an.**
 イラム・アン。
 もの・を思う・私は
 私には思われた。

3699 2003 **Tambe kusu**
 タムベ クス
 この・もの / [原因八理由]
 それゆえに

3700 2004 **tantewa**
 タンテワ
 この・ここ・から
 今から

3701 2004 **nuinak-an wa**
 スイナク・アン ワ
 隠れる・私は / ～して
 私は隠れて

3702 2005 **abunno**
 アブunno
 柔らかい・(副詞形成)
 無事に

3703 2005 **a-koro kotan**
 ア・コロ コタン
 私は・～を持つ / 村
 私の村に

3704 2006 **a-kohoshihi yakne**
 ア・コホシヒ ヤクネ
 私は・に・もどる / ～すると・
 である
 私は帰るならば

3705 2006 **iyotta pirika ari**
 イヨッタ ビリカ アリ
 もの・(挿入音)・の所・で / よ
 い / ～と
 いちばんよいと

3706 2007 **yainu-an kusu**
 ヤイヌ・アン クス
 自分・を聞く八感じる・私は /
 [原因八理由]
 私は思ったから

3707 2008 **habunno**
 ハブunno
 弱い・(副詞形成)
 穏やかに

3708 2008 **reya-an hine**
 レイエ・アン ヒネ
 這う・私は / ～して
 私は膝で這い寄って

3709 2009 **ratki aba**
 ラッキ アバ
 下方・(自動詞形成) / 戸口
 垂れ下がる簾戸を

3710 2009 **a-omasuyere**
 ア・オマウスイエレ
 私は・その尻・風・揺らす・させ
 る
 私は風のように揺るがし

3711 2010 **soiwasamwa**
 ソイワサムワ
 外・の・そば・へ
 戸外に

3712 2010 **an-oshiraiba**
 アン・オシライバ
 私は・そこに・自分・を行かせ
 る八来させる
 私は出て

3713 2011 **kunne to ta**
 クンネ トタ
 影・である / 日 / [時間的位置]
 真つ暗闇の夜

3714 2011 **kuroma to ta**
 クロマ トタ
 影八姿・にある / 日 / [時間的
 位置]
 暗い夜中

3715 2012 **ohumsakno**
 オフムサクノ
 そこに・音・がない・(副詞形成)
 音もなく

3716 2012 **nochiu meru ne**
 ノチウ メル ネ
 星 / 輝き / ～に (なる)
 星の煌めきのように

3717 2013 **kimun iwor**
 キムン イウォ
 山・に在る / 山の谷間
 山手の山地

3718 2014 **iworso kurka**
 イウォソ クルカ
 山の谷間・平らな広がりを持つ
 所 / 影八姿・の上
 山地の上に

3719 2014 **a-kotuikosanu**
 ア・コトウイコサヌ
 私は・に対して・(擬態の語根)・
 急に～する八となる
 私はさつと降り

3720 2015 **tam boro**
 タム ボロ
 この / 大きい
 この大きい

3721 2015 **shikotan kon ni**
 シコタン コン ニ
 大きい・村 / ～を持つ / 木
 大きい村の樹木が

P.85

3722 2016 **hokush kane**
 ホクシ カネ
 倒れる / ～して
 倒れて

3723 2016 **shiran chiki**
 シラン チキ
 あたり八様子・ある / ～したと
 ころ
 そうしたときに

3724 2017 **nei utorsam ta**
 ネイ ウトサム タ
 その八この / 肋骨・の所・の側
 / [空間的位置]
 その脇に

3725 2017 **shiribeker bakno**
 シリベケル バクノ
 あたりの様子・明るい / まで八
 ほど・(副詞形成)
 夜明けまで

3726 2018 **nuinak-an**
 スイナク・アン
 隠れる・私は
 私は隠れ

3727 2019 orowa
オロワ
そこ・から
それから

3728 2019 a-kotani un
ア・コタニ ウン
私の・村 / [連用句形成]
私の村に

3729 2019 oman-an kuni
オマン・アン クニ
行く・私は / [名詞化引用]
私は行こうと

3730 2020 a-ramu kusu
ア・ラム クス
私は・心・(他動詞形成) / [原因/理由]
私は思ったから

3731 2021 tanebo
タネボ
今・(指小辭)
今初めて

3732 2021 nei oshmak un
ネイ オシマク ウン
その/この / の後ろ・の奥 /
[連用句形成]
その後ろに

3733 2021 shikiru-an awa
シキル・アン アワ
自分・を回す・私は / ~したと
ころ
私は振り向いたところ

3734 2022 seennekasui
セエンネカスイ
(否定)・も・また
まさかまた

3735 2023 shiriki kuni
シリキ クニ
様子・ものごとをする / [名詞
化引用]
そうしようとは

3736 2023 a-ramu roki
ア・ラム ロキ
私は・心・(他動詞形成) / 以
前に~した・[名詞化辭]
私は思わなかったのに

3737 2024 boro chikuni
ボロ チクニ
大きい / ・木
大きい樹木の

3738 2024 utorsama oika
ウトロサマ オイカ
肋骨・の所・の側 / のところ
で・近道する
脇を越え

3739 2025 ine hemanta
イネ ヘマンタ
どうである / 何
いったい何

3740 2025 chup nubek sam ta
チュブ ヌベク サム タ
月 / 光輝 / そば / [空間的位
置]
月の光のそばに

3741 2026 i-teksam ta
イ・テksam タ
私の・手・のそば/傍ら / [空
間的位位置]
私のすぐそばに

3742 2027 teshkosamba
テシコサムバ
(擬態の語根)・急に~する八と
なる
音もなく近づき

3743 2027 pon urar tapkop
ポン ウララ タブ コブ
小さい / 霧 / 丸い山
小さい霧の小山が

3744 2028 chiashtushtekka.
チアシトゥシテツカ。
[使役中相] される・立つ・もの
に憑かれる・(他動詞形成)
茫然と立ちつくしている。

3745 2028 Homatu rui kunip
ホマトウ ルイ クニブ
驚く / 激しい / ~するべき・も
の
ひどく驚いたもので

3746 2029 a-nep ne kusu
ア・ネブ ネ クス
私は・[繫詞]・[名詞化辭] / [繫
詞] / [原因/理由]
私はあったから

3747 2030 aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤツカ
私は / [繫詞] / ~すると・も
私にしても

3748 2031 shirush tuntu ne
シルシ トゥントウ ネ
地・につく / 柱 / ~に (なる)
地面に突き立つ柱のように

3749 2031 a-yaishiretchiu
ア・ヤイシレッチウ
私は・自分・地・そこに・に刺
さる
私は自身を落ち着かせ ※
ayaishiretchiu は ayaishirechiu に
同じ

3750 2032 kanakan kunip
カナカン クニブ
どんな・ある / ~するべき・も
の
何者かが

3751 2033 tu urar ikkeu
トゥ ウララ イツケウ
二つの / 霧 / 節・骨格
二つの霧の中心

3752 2033 re urar ikkeu
レ ウララ イツケウ
三つの / 霧 / 節・骨格
三つの霧の中心を

3753 2034 i-kocharikar
イ・コチャリカラ
私に・に向かって・を散らす・(他
動詞形成)
私に向かって散らし

3754 2035 itasa bakno
イタサ バクノ
人・と交代する / まで/ほど・
(副詞形成)
同じように

3755 2035 tu urar ikkeu
トゥ ウララ イツケウ
二つの / 霧 / 節・骨格
二つの霧の中心を

3756 2036 a-kocharikar
ア・コチャリカラ
私は・に対して・を散らす・(他
動詞形成)
私は掻き散らし

3757 2036 utashba kane
ウタシバ カネ
互い・と交換する (tasa の語
幹)・(複数) / [意外]
代わる代わる

3758 2037 ukourarchari-an
ウコウララチャリ・アン
一緒に・霧・を散らす・私たち
は
私たちは霧を散らし合い

3759 2038 hushkotoi wano
フシコトイ ワノ
古い・ずっと / から (副詞語
尾)
久しいあいだ

3760 2038 a-kar aine
ア・カラ アイネ
私は・～をする / ～した (完
了)・～して
私は何度か試みてようやく

3761 2039 urar tum ta
ウララ トム タ
霧 / 中 / [空間的位置]
霧の中心に

3762 2039 a-shiketoko
ア・シケトコ
私の・目・先
私の目の先

P.86

3763 2040 raikosampa
ライコサンパ
(擬態の語根)・急に～する八と
なる
さっと青ざめ

3764 2040 pon ainu pon kuru
ポン アイヌ ポン クル
年若い / 人間 / 年若い / ～の
人
年若い少年が

3765 2041 okai nankora
オカイ ナンコラ
ある八いる / 顔・を持つ・～か
いるのだろうか

3766 2042 pon a-koro yubi
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄の

3767 2042 imi ruwe
イミ ルウェ
もの・を着る / こと八さま
着ること

3768 2043 imut ruwe
イムツ ルウェ
もの・を佩く / こと八さま
刀を佩くことを

3769 2043 horkasuiba kane
ホロカスイバ カネ
逆方向に・を揺らす / ～して
すっかり真似をして

3770 2044 kani pon kasa
カニ ポン カサ
金属 / 小さい / 笠
黄金の小さな笠 ※kani は
kane に同じ

3771 2045 kasa ran tubep
カサ ラン トゥベツ
笠 / 下の方 (自動詞形成) / か
た結び
笠の垂れた紐の結び目を

3772 2045 yaikoyuppa
ヤイコユッパ
自分・に・をきつく締める
自分にきつく締め

3773 2046 kasa kep sam ta
カサ ケブ サム タ
笠 / 縁 / そば / [空間的位置]
笠の縁のわきに

3774 2047 kamui sannanu
カムイ サンナヌ
神 / 前の・顔
神々しい顔が

3775 2047 rikoma chup ne
リコマ チュブ ネ
高い所・にある / 太陽 / ～に
(なる)
天の太陽のように

3776 2048 i-nantasarep ne
イ・ナンタサレブ ネ
私の・顔・を交換する・させる・
[名詞化辞] / [繫詞]
私の顔に照り返るものであった

3777 2049 koroka
コロカ
けれども
けれども

3778 2049 keshto somo ibe kunip
ケシト ソモ イベ クニブ
毎～・日 / [否定辞] / 食事す
る / ～するべき・もの
毎日食事をしないもので

3779 2050 konep ne kusu
コネブ ネ クス
いったい何 / [繫詞] / [原因
八理由]
あったから

3780 2051 nambone ka
ナムボネ カ
顔・骨 / ～も
顔の骨も

3781 2051 chikotarara
チコタララ
[中相] される・に・を上に差し
上げている
上を向いて突っ立っており

3782 2052 shiksei asam
シクセイ アサム
目・具の殻 / 底
眼窩の底

3783 2053 kokurototke
コクロトツケ
(擬音語・擬態語を導く接頭
辞)・(擬態の語根)・(たて続け
にくり返されることを表す接尾
辞)・(自動詞形成)
黒く窪み

3784 2053 tek ne korbe
テク ネ コロベ
手 / ～として / ～を持つ・[名
詞化辞]
手として持つものは

3785 2054 chiyaku ki ne
チヤク キ ネ
[中相] される・をつぶす / 茅
 / ～に (なる)
潰れた茅のように

3786 2054 chikir ne korbe
チキリ ネ コロベ
足 / ～として / ～を持つ・[名
詞化辞]
足として持つものは

3787 2055 chiyasa ki ne
チヤサ キ ネ
[中相] される・を裂く / 茅 /
～に (なる)
裂けた茅のように

3788 2055 **kip ne koroka**
 キブ ネ コロカ
 ～をする・[名詞化辞] / [繫
 詞] / けれども
 あったけれども

3789 2056 **rametok ibor**
 ラメトク イボ
 心・の先端 / 顔つき
 勇者の顔つきで

3790 2057 **eibottumu**
 エイボットムム
 で・顔つき・色
 その顔色は

3791 2057 **koniunatara.**
 コニウナタラ。
 (擬音語・擬態語を導く接頭
 辞)・(擬態の語根)・(状態が統
 いていることを表す接尾辞)
 厳めしい。

3792 2058 **Tanebo konna**
 タネボ コンナ
 今・(指小辞) / [韻律調整]
 今初めて

3793 2058 **i-annanorke-**
 イ・アンナノロケ
 私の・一方の・顔・の所
 私の片方の顔のところに

3794 2059 **koshikraipa**
 コシクライパ
 に対して・目・を行かせる八来
 させる
 目を向け

3795 2059 **ene an kamui**
 エネ アン カムイ
 このように / ある八いる / 神
 このような神

3796 2060 **ene am bito**
 エネ アム ビト
 このように / ある八いる / 神
 と同等の人
 このような神と同等の人間が

3797 2060 **hemshiehose**
 ヘムシエホセ
 同じ・自分・そこに・背を向け
 る
 自分をさしおいて

3798 2061 **konep kamuye**
 コネプ カムイエ
 いったい何 / 神・へか
 いったい何神

3799 2061 **konep bitoho**
 コネプ ビトホ
 いったい何 / 神と同等の人・へ
 か
 いったい何神と同等の人間に

3800 2062 **koshikraiba kunip**
 コシクライバ クニプ
 に対して・目・を行かせる八来
 させる / ～するべき・もの
 目をやったものか

3801 2063 **kanibor ka ta**
 カニボロ カ タ
 [上部八表面]・顔つき / 上 /
 [空間的位置]
 その顔のおもて

3802 2063 **koraikosampa**
 コライコサンパ
 一緒に・死ぬ・急に～する八と
 なる
 さっと青ざめ

P.87

3803 2064 **huihuinawano**
 フイフイナワノ
 どこか・(重複)・の方・から・(副
 詞形成)
 どこからどこまで

3804 2065 **i-uwambare**
 イ・ウワムバレ
 私を・互い・(挿入音)・を手に
 持つ・させる
 私に目を凝らし

3805 2065 **katune kane**
 カトゥネ カネ
 様子・[繫詞] / ～して
 表面だけでも

3806 2066 **i-reka kunip**
 イ・レカ クニプ
 私の・への美貌を褒める / ～す
 るべき・もの
 私を褒めるもので

3807 2066 **newa ne yakne**
 ネワ ネ ヤクネ
 [繫詞]・[熟語・慣用語] / [繫
 詞] / ～すると・である
 あったならば

3808 2067 **kotom korokaiki**
 コトム コロカイキ
 ～する八したように見えて八思
 われて / けれども・ものごと・
 をする
 いいけれども

3809 2068 **i-tukarikebo**
 イ・トゥカリケボ
 私の・手前の所・[指小辞]
 私の手前のところに

3810 2068 **koshikerana-**
 コシケラナ
 に対して・目・で・下・の方
 視線を低く

3811 2069 **rapte kane**
 ラプテ カネ
 下がる・(他動詞形成) / ～し
 て
 落として

3812 2069 **raun ibot ta**
 ラウン イボツ タ
 低い所・にある / 顔つき / [空
 間的位置]
 顔色の奥底で

3813 2070 **irushka ibor**
 イルシカ イボ
 ものごと・を腹立たしく思う /
 顔つき
 怒った顔色

3814 2070 **iekot ibor**
 イエコツ イボ
 人・で死ぬ / 顔つき
 憎たらしい顔色で

3815 2071 **eibottumu**
 エイボットムム
 で・顔つき・色
 その顔色が

3816 2071 **koniunatara.**
 コニウナタラ。
 (擬音語・擬態語を導く接頭
 辞)・(擬態の語根)・(状態が統
 いていることを表す接尾辞)
 厳めしい。

3817 2072 **A-ye manu**
 ア・イエ マヌ
 人が・～を言う / ～という
 いわゆる

- 3848 2088 **a-koro kuni**
ア・コロ クニ
私は・～を持つ / [名詞化引用]
私はするように
- 3849 2089 **a-ramu wa kusu**
ア・ラム ワ クス
私は・心・(他動詞形成) / [熟語・慣用句] / [熟語]
私は思ったから
- 3850 2090 **a-koro ainu**
ア・コロ アイヌ
私は・～を持つ / 人間
私たちの父
- 3851 2090 **totto itak**
トット イタク
乳房・(次の子音が重ねられたもの)・(重複) / 言葉
母の言葉
- 3852 2091 **chihoppa itak**
チホツパ イタク
[使役中相] される・を置いて去る / 言葉
言い遣された言葉
- 3853 2091 **ene okaii ne." ari**
エネ オカイイ ネ。」アリ
このように / ある入る・[名詞化辞] / [繫詞] / ～と / このようであることである。」と
- 3854 2092 **itak kane**
イタク カネ
言う / ～して
言つて
- 3855 2093 **tu pirika itak**
トゥ ビリカ イタク
二つの / よい / 言葉
二つのよい言葉
- 3856 2093 **re pirika kunip**
レ ビリカ クニプ
三つの / よい / ～するべきもの
三つのよいことを
- 3857 2094 **i-ebakashnu**
イ・エバカシヌ
私に・～について・を教える
私に教え
- 3858 2095 **pirika keutum**
ビリカ ケウトウム
よい / 心
よい心を
- 3859 2095 **korobe hene**
コロベ ヘネ
～を持つ・[名詞化辞] / ～でも
持つものでも
- 3860 2096 **katkoro hawe**
カツコロ ハウエ
あり方・を持つ / (～と言った)こと
振る舞うことで
- 3861 2096 **ne kuni**
ネ クニ
[繫詞] / [名詞化引用]
あるのだろうか
- 3862 2097 **a-ramu kusu**
ア・ラム クス
私は・心・(他動詞形成) / [原因理由]
私は思ったから
- 3863 2097 **shirun menoko**
シルン メノコ
地・にいる / 女
ひどい女
- 3864 2098 **wem menoko**
ウェム メノコ
悪い / 女
悪い女
- 3865 2099 **orsaureko**
オサウレコ
全く・軽い・[反語的副詞形成]
とんでもない
- 3866 2099 **sembir kashi**
セムビル カシ
陰 / 上
その蔭に
- 3867 2100 **eyaitursakka**
エヤイトウルサクカ
で・自分・垢・を持っていない・(他動詞形成)
私は
- 3868 2100 **a-ki humi okai**
ア・キ フミ オカイ
私は・～をする / ～する人した
入している音入感じ入のよう / ～である
自身を汚れないようにして
- 3869 2101 **okai rok awa**
オカイ ロク アワ
～である / ～した(完了) / ～したところ
いたのに
- 3870 2101 **chiyaibokashte**
チヤイボカシテ
[中相動名詞] される・自分・の下・立つ・させる
私に
- 3871 2102 **i-yekarkar**
イ・イエカラカラ
私に・(挿入音)・人に～をする
恥をかかせ
- 3872 2103 **moshma ainu tura**
モシマ アイヌ トゥラ
～の他の / 人間 / ～と一緒に
他の人間と一緒に
- 3873 2103 **newa ne yakka**
ネワ ネ ヤッカ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / ～すると・も
にしてもまた
- 3874 2104 **a-toineramup**
ア・トイネラムプ
私は・土・である・と思う [反意]
私は嫌な思いがするのに
- 3875 2105 **tantebota**
タンテボタ
この・ここ・(指小辞)・に
たった今
- 3876 2105 **a-kor ainu**
ア・コロ アイヌ
私は・～を持つ / 父
私の父
- 3877 2106 **a-otuiike**
ア・オトゥイイケ
私の・その尻・切れるもの
馬鹿野郎
- 3878 2106 **turanno**
トゥランノ
を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
と一緒に
- 3879 2107 **ukosetane**
ウコセタネ
一緒に・犬・になる
犬のような振る舞いをし

3880 2107 **aokai wa**
アオカイ ワ
私 / [日本語] へは
私は

3881 2108 **ayekatuwen-an wa**
ゾンノ ヤイエカトウウエン・ア
ンワ
自分・について・格好・悪い・
私は / ～して
私は恥ずかしく思っ

3882 2108 **rai-anan kuni batek**
ライ・アンアン クニ バテカ
死ぬ・私は / [名詞化引用] / ～
ばかり
私は死ぬことばかり ※raianan
は raian の誤記

3883 2109 **a-ramu**
ア・ラム
私は・心・(他動詞形成)
私は思い

3884 2110 **rai-an yakka**
ライ・アン ヤツカ
死ぬ・私は / ～すると・も
私は死んでも

3885 2110 **shinen ne anakne**
シネン ネ アナクネ
一つの・人 / [繋詞] / ある・
すれば
一人きりでは

3886 2111 **somo ne**
ソモ ネ
[否定辞] / [繋詞]
ない

P.89

3887 2112 **eani ne yakka**
エアニ ネ ヤツカ
あなた / [繋詞] / ～すると・
も
あなたであつても

3888 2112 **chitoikoraike**
チトイコライケ
[使役中相] される・土・と一
緒に・を殺す
私はあなたを

3889 2113 **e-ekarkar-an kuni**
エ・エカカカ・アン クニ
あなたに・人に～をする・私は /
[名詞化引用]
ぶっ殺そうと

3890 2114 **a-ramu awa**
ア・ラム アワ
私は・心・(他動詞形成) / ～
したところ
私は思ったところ

3891 2114 **koneun tapne**
コネウン タブネ
いったいどのように / これの
ように
いったいどうしたのだろうか

3892 2115 **ohabesakno**
オハベサクノ
そこに・声・がない・(副詞形成)
声もかみずがこ ※ohabesakno は
ohausakno の誤記

3893 2116 **e-kira ko**
エ・キラ コ
あなたは・逃げる / ～すると
あなたが逃げると

3894 2116 **e-orauki-an kuni**
エ・オラウキ・アン クニ
あなたを・～しそこなう・私は /
[名詞化引用]
私はあなたを取り逃がしたよう
に

3895 2117 **e-ramu kusu." ari**
エラム クス。アリ
あなたを・心・(他動詞形成) /
[原因へ理由] / ～と
あなたは思うだろうか。と

3896 2117 **itak kese ta**
イタク ケセ タ
言葉 / 端 / [空間的位置]
言葉の末に

3897 2118 **tenka konna**
テンカ コンナ
腕入手・上 / [韻律調整]
その手元が ※tenka は tenka
に同じ

3898 2118 **barkosampa**
バウコサンバ
(擬態の語根)・急に～するへと
なる
ぱっと光り

3899 2119 **yupke tamkur**
ユブケ タムクル
(きつく締まるへ縮めることを
表す擬態の語根)・(自動詞形成)
/ 刀影
激しい太刀影を

3900 2119 **i-koterkere.**
イ・コテケレ。
私に・に向かって・跳ねる・さ
せる
私に向かってとばした。

3901 2120 **Anrai boka**
アンライ ボカ
全く・死ぬ / (指小辞)・も
まったく死ぬのも

3902 2120 **a-yaikoniukesh**
ア・ヤイコニウケン
私は・自分・に・できない
私は嫌で

3903 2121 **tam kurboki**
タム クルボキ
刀 / 影へ姿・の下
太刀の下を

3904 2121 **chikap korachi**
チカブ コラチ
鳥 / ～のように
鳥のように

3905 2122 **a-koheboki**
ア・コヘボキ
私は・に対して・頭を下げる
私はかいくぐり

3906 2123 **i-okake ta**
イ・オカケ タ
私の・後 / [空間的位置]
私の後に

3907 2123 **iwan toy ikir**
イワン トイ イキリ
六つの / 地面 / 列
六つの土の層を

3908 2123 **ukaetuye**
ウカエトウイエ
互い・の上・その先・を切る
一緒に切り

3909 2124 **inkan ruwe konna**
インカン ルウエ コンナ
もの・を見る / ことへさま /
[韻律調整]
見るさま

3910 2125 **chainatara**
 チャイナタラ
 (擬態の語根)・(状態が続いて
 いることを表す接尾辞)
 目を大きく見開き

3911 2125 **rabokita sui**
 ラボキタ スイ
 ~している間・[時間的位置] /
 また
 そのときにまた

3912 2126 **ruye ni**
 ルイエ ニ
 太い / 木
 太い木の

3913 2126 **sembir wa**
 セムピリ ワ
 陰 / ~から
 蔭から

3914 2126 **ainu kurmam**
 アイヌ クルマム
 人間 / 人の声
 人間の声が

3915 2127 **teshkosampa**
 テシコサンパ
 (擬態の語根)・急に~する八と
 なる
 音もなく近づき

3916 2128 **inkar-an awa**
 インカラ・アン アワ
 もの・を見る・私は / ~したと
 ころ
 私は見てみると

3917 2128 **seennekasui**
 セエンネカスイ
 (否定)・も・また
 まさかまた

3918 2129 **shiran kuni**
 シラン クニ
 あたり八様子・ある / [名詞化
 引用]
 そうあろうとは

3919 2129 **a-ramu roki**
 ア・ラム ロキ
 私は・心・(他動詞形成) / 以
 前に~した・[名詞化辞]
 私は思わなかったのに

3920 2130 **pon a-kor yubi**
 ポン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・~を持つ / 兄
 年若い私の兄が

3921 2130 **kamui shiri ne**
 カムイ シリ ネ
 神 / ~する八している様子 /
 ~に (なる)
 神のように

3922 2131 **sancha otta**
 サンチャ オツタ
 前の・口 / の所・[空間的位置]
 口元を

3923 2131 **mina kane**
 ミナ カネ
 笑う / ~して
 ほころぼせて

3924 2132 **"Usaine tap sui**
 「ウサイネ タブ スイ
 めいめい別々の・である / [強
 調] / また
 「これはまあ

3925 2132 **a-wenpoho**
 ア・ウェンポホ
 私の・悪い・子
 私の悪い息子

3926 2133 **a-otuiike**
 ア・オトゥイイケ
 私の・その尻・切れるもの
 馬鹿野郎が

3927 2133 **rametok hetap**
 ラメトク ヘタグ
 心・の先端 / いったい~か
 勇者かまあ

3928 2134 **utarpa hetapne**
 ウタラパ ヘタグ ネ
 人々・頭 / いったい~か・[繫
 詞]

3929 2135 **okai kuni**
 オカイ クニ
 ある八いる / [名詞化引用]
 そうだろうと

3930 2135 **a-ramu rok wa**
 ア・ラム ロク ワ
 私は・心・(他動詞形成) / ~
 した (完了) / ~して
 私は思っていたのに

P.90

3931 2136 **neita bakno**
 ネイタ バクノ
 何の・所・[空間的位置] / ま
 で八ほど・(副詞形成)
 どこまで

3932 2136 **ne yakka**
 ネ ヤッカ
 [繫詞] / ~すると・も
 も

3933 2137 **mat sambe koro wa**
 マツ サムベ コロ ワ
 女 / 出る・もの / ~を持つ /
 ~して
 女の心を持って

3934 2137 **arwen kamui**
 アラウェン カムイ
 全く・悪い / 神
 まったくの悪神

3935 2138 **annitne kamui**
 アンニツネ カムイ
 全く・悪い / 神
 まったくの魔神が

3936 2139 **hembara bakno**
 ヘムバラ バクノ
 いつ / まで八ほど・(副詞形成)
 いつまでも

3937 2139 **shieturen**
 シエトゥレン
 自分・で・~に伴う
 取り憑き

3938 2140 **shieshinottere**
 シエシノツテレ
 自分・で・遊ぶ・(他動詞形成)・
 させる
 それで人をなぶり者にし

3939 2140 **somo yashtomano**
 ソモ ヤシトmano
 [否定辞] / 恥ずかしい・[副
 詞形成]
 恥ずかしくもなく

3940 2141 **neita bakno**
 ネイタ バクノ
 何の・所・[空間的位置] / ま
 で八ほど・(副詞形成)
 どこまで

3941 2141 **ne yakka**
ネ ヤッカ
〔繫詞〕 / ～すると・も
も

3942 2142 **katuchiwente**
カトッチウエンテ
恰好・〔中相動名詞〕 される・悪い・させる
私に対して

3943 2142 **uwesamanno**
ウウエサマンノ
互い・(挿入音)・について・そば・ある・(副詞形成)
みんな一緒に

3944 2143 **i-yekarkar hawe**
イ・イエカラカラ ハウエ
私に・(挿入音)・人に～をする /
(～と言った) こと
私に対してしたこと

3945 2144 **okaibe ne ya**
オカイベ ネ ヤ
～である・〔名詞化辞〕 / 〔繫詞〕 / ・～か
あったのだろうか

3946 2144 **shiknu ihomap**
シクヌ イホマブ
目・を持つ / かわいそうに思う
う・〔名詞化辞〕
死にたくて

3947 2145 **tusa ihomap**
トゥッサ イホマブ
助かる / かわいそうに思う・
〔名詞化辞〕
くたばりたくて

3948 2145 **yayitakte hawe**
ヤイタクテ ハウエ
自分・話す・させる / (～と言
った) こと
独り言を言ったこと

3949 2146 **okaibe ne ya." ari**
オカイベ ネ ヤ。」 アリ
～である・〔名詞化辞〕 / 〔繫詞〕 / ・～か / ～と /
だろうか。」と

3950 2147 **itak kane**
イタク カネ
言う / ～して
言って

3951 2147 **chikap korachi**
チカブ コラチ
鳥 / ～のように
鳥のように

3952 2148 **karku yubi**
カラク ユビ
甥 / 兄
甥の兄

3953 2148 **kasa reubok un**
カサ レウボク ウン
笠 / 曲がって斜めになってい
るもののその下側 / 〔連体句形
成〕
笠の下にある

3954 2149 **shikutur bakno**
シクトゥル バクノ
目・の間 / まで八ほど・(副詞
形成)
眉間まで

3955 2149 **chikoeyasa**
チコエヤサ
〔使役中相〕 される・と一緒に・
その頭・を裂く
裂け

3956 2150 **kotchake wa**
コッチャケ ワ
前 / ～から
前から

3957 2150 **oshmake wa**
オンマケ ワ
後ろ / ～から
後ろから

3958 2151 **arka kemi**
アラカ ケミ
痛い / 血
痛ましい血が

3959 2151 **tunnai so ne.**
トゥンナイ ソ ネ。
ピューツと吹き出る / 滝 / ～
に (なる)
滝のように吹き出した。

3960 2152 **Tap koeramno**
タブ コエラムノ
この八そのとき / と・一緒に
それと同時に

3961 2153 **karku yubi**
カラク ユビ
甥 / 兄
甥の兄

3962 2153 **sonno kurka konna**
ソンノ クルカ コンナ
本当に / 影八姿・の上 / 〔韻律
調整〕
ほんとうにその面持ち

3963 2154 **charkosampa shiri**
チャラコサンパ シリ
(散らすことを表す語根)・急に
～する八となる / ～する八し
ている様子
ぱっと夢から醒めた様子が

3964 2155 **a-koeraman**
ア・コエラマン
私は・に対して・かわかる
私にはわかり

3965 2155 **ene hetapne**
エネ ヘタブネ
このように / いったい～か・
〔繫詞〕
このようにまあ

3966 2156 **tumashnu kusu**
トゥマシヌ クス
力・が充分ある / 〔原因八理由〕
力が強いから

3967 2157 **tumkor kusu**
トゥムコロ クス
力・を持つ / 〔原因八理由〕
力があるから

3968 2157 **katkoro shiri**
カッコロ シリ
あり方・を持つ / ～する八して
いる様子
振る舞うさま

3969 2158 **okai rokbe**
オカイ ロクベ
～である / ～した (完了) もの
だったのに

3970 2158 **annisapno**
アンニサプノ
全く・急である・(副詞形成)
まったく不意に

3971 2159 **ibottum konna**
イボットゥム コンナ
顔つき・中 / 〔韻律調整〕
顔色が

- 3972 2160 **korainatara**
コライナタラ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
和らぎ
- 3973 2160 **tanebo moshbe**
タネボ モシベ
今・(指小辞) / 目を覚ます・[名詞化辞]
たった今日を覚ました
- 3974 2161 **shikobayar**
シコバヤラ
自分・を〜と間違える・させる
そのままに
- 3975 2161 **shik noyanoya kane**
シク ノヤノヤ カネ
目 / 〜をよじる・(重複) / 〜して
何度も目を擦って
- 3976 2162 **pon a-kor yubi**
ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・〜を持つ / 兄
年若い私の兄の
- 3977 2163 **kurkashike**
クルカシケ
上
上を
- 3978 2164 **uwambare**
ウワムバレ
互い・(挿入音)・を手に持つ・させる
よく見て調べ
- 3979 2164 **i-kurkashike**
イ・クルカシケ
私の・影八姿・の上
私の上を
- 3980 2165 **uwampare kane**
ウワンバレ カネ
互い・(挿入音)・を手に持つ・させる / 〜して
よく見て調べて
- 3981 2165 **ibor kat ka**
イボカ カッカ
顔つき / 恰好八有様 / 〜も…
しない
顔の表情も
- 3982 2166 **sak kane**
サク カネ
〜がない / 〜して
無くて
- 3983 2166 **irukai ne ko**
イルカイ ネ コ
ちよつとの間 / [繫詞] / 〜すると
しばらくすると
- 3984 2167 **ray ibor oma**
ライ イボオ オマ
死ぬ / 顔つき / 〜に入る
死人の顔色になり
- 3985 2167 **katune kane**
カトゥネ カネ
様子・[繫詞] / 〜して
表面だけでも
- 3986 2168 **yaikataikap kunip**
ヤイカタイカプ クニプ
自分・形・が下手だ / 〜するベ
き・もの
それを気の毒に思うもので
- 3987 2168 **newa ne yakne**
ネワ ネ ヤクネ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / 〜すると・である
あったならば
- 3988 2169 **kotom korkaiki**
コトム コロカイキ
〜する八したように見えて八思
われて / けれども・ものごと・
をする
いいけれど
- 3989 2170 **eashka**
エアシカ
それこそ・〜も
それこそ ※eashka は eashir ka
に同じ
- 3990 2170 **tun a-ne wa**
トゥン ア・ネ ワ
二つの・人 (接尾辞) / 私たち
は・[繫詞] / 〜して
私たち二人で
- 3991 2171 **i-tukarikebo**
イ・トゥカリケボ
私の・手前の所・[指小辞]
私の手前のところに
- 3992 2171 **kohebokiki kane**
コヘボキキ カネ
に向かって・頭・を下げる・(重複) / 〜して
拝礼して
- 3993 2172 **somo nube sak kotom**
ソモ スベ サク コトム
[否定辞] / 目・汁 / 〜がない
 / 〜する八したように見えて八
思われて
涙を流しているらしく
- 3994 2173 **a-ramu kane**
ア・ラム カネ
私は・心・(他動詞形成) / 〜して
私は思って
- 3995 2173 **yayikush ruibe**
ヤイクシ ルイベ
恥ずかしい / 激しい・[名詞化辞]
ひどく恥ずかしく思うもので
※yayikush は yaykush に同じ
- 3996 2174 **konep ne kusu**
コネプ ネ クス
いったい何 / [繫詞] / [原因
八理由]
あったから
- 3997 2175 **ne hetapne**
ネ ヘタブネ
このように / いったい〜か・
[繫詞]
このようにまあ ※ne は ene
の誤記
- 3998 2175 **tumsak ruwe**
トゥムサク ルウェ
力・を持たない / こと八さま
衰弱していること
- 3999 2176 **okai rokbe**
オカイ ロクベ
〜である / 〜した (完了) もの
だったのに
- 4000 2177 **toyanramsura**
トヤンラムスラ
大地・心・を捨てる
突然

4001 2177 **kamui nishkan**
カムイ ニシカン
神 / 雲・上
神雲の上に ※nishkan は
nishka に同じ

4002 2178 **korikoshma**
コリコシマ
に向かって・上の方・に入る
さっと昇り

4003 2179 **ear humneno**
エアラ フムネノ
一つだけ / 音・になる・(副詞
形成)
ただひと音に

4004 2179 **Iyochi chashi**
イヨチ チャシ
余市 / [中相] される・を立て
る・ところ
余市の城

4005 2180 **chashi tapkashi**
チャシ タブカシ
[中相] される・を立てる・とこ
ろ / 上
城の上に

4006 2181 **kohumterkere**
コフムテケレ
に向かって・音・跳ねる・させ
る
音を跳ばし

4007 2181 **kohumokake**
コフモカケ
と一緒に・音・のその後
その音の後

4008 2182 **chakkosamba.**
チャツコサムバ。
(晴れることを表す語根)・急に
~する人となる
さっと空が晴れ渡った。

4009 2182 **Rabokita**
ラボキタ
~している間・[時間的位置]
そのときに

4010 2183 **tane toikoshiribeker**
タネ トイコシリベケル
今はもう / ひどく・あたりの様
子・明るい
今はもうすっかり夜が明け

P.92

4011 2184 **pon a-kor yubi**
ボン ア・コ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い私の兄は

4012 2184 **kanna ruino**
カンナ ルイノ
上の方へ / 激しい・(副詞形成)
また激しく

4013 2185 **i-raukotabu**
イ・ラウコタブ
私を・~を捕らえる
私を抱きかかえ

4014 2185 **i-eshikari**
イ・エシカリ
私を・~を掴む
私をしっかりとおさえ

4015 2186 **"Tureshpo." ari**
「トゥレシポ」 アリ
妹・[指小辞] / ~と
「妹よ。」と

4016 2186 **"Sambe." ari**
「サムベ。」 アリ
出る・もの / ~と
「心臓よ。」と

4017 2187 **itak kane**
イタク カネ
言う / ~して
言っ

4018 2187 **i-shikoruye kane**
イ・シコルイェ カネ
私を・自分・に対して・を撫で
さする / ~して
私を撫でさすって

4019 2188 **kurkashike**
クルカシケ
上
その上に

4020 2189 **itakomare hawe**
イタコマレ ハウェ
言葉・に位置する・させる / 声
言葉を入れる声は

4021 2189 **ene okaii**
エネ オカイイ
このように / ある人いる・[名
詞化辞]
次のようであった

4022 2190 **"Konepkeukata**
「コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
「まあ何ということだろう

4023 2190 **aokai anakne**
アオカイ アナクネ
私 / ある・すれば
私は

4024 2191 **nekona hene**
ネコナ ヘネ
どのように / ~でも
どのようにでも

4025 2192 **i-ye-an yakka**
イ・イェ・アン ヤツカ
私を・~を言う・人が / ~する
と・も
私は言われても

4026 2192 **konep ne ka**
コネプ ネカ
いったい何 / [繫詞] / ~も…
しない
いったい何とも

4027 2193 **a-ramu ka**
ア・ラム カ
私は・心・(他動詞形成) / ~
も…しない
私は思いも

4028 2193 **somoki koroka**
ソモキ コロカ
[否定辞]・~をする / けれど
も
しないけれども

4029 2194 **konepkeukata**
コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということだろう

4030 2194 **konepkashita**
コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたことだろう

4031 2195 **kamui a-tureshipo**
カムイ ア・トゥレシポ
神 / 私の・妹・[指小辞]
神である私の妹

4032 2196 **otusui anta**
 オトウスイ アンタ
 (韻律)・二つの・～回 / ある
 八いる・[名詞化辞]・[時間的位置]
 二度も

4033 2197 **oresui anta**
 オレスイ アンタ
 (韻律)・三つの・～回 / ある
 八いる・[名詞化辞]・[時間的位置]
 三度も

4034 2197 **homatu batek**
 ホマトウ バテク
 驚く / ～ばかり
 驚くばかり

4035 2198 **yaikouyebeker batek e-ki**
 ヤイコウイエベケレ バテク エ・キ
 自分・に対して・物語を語る /
 ～ばかり / あなたは・～をする
 困っているいろいろ考えてばかりあ
 なたはいて ※yaikouyebeker
 は yaikouyebeker に同じ

4036 2199 **kashikeun sui**
 カシケウン スイ
 上・[連用句形成] / また
 その上にまた

4037 2200 **annitne kamui**
 アンニツネ カムイ
 全く・悪い / 神
 まったくの魔神

4038 2201 **wen sermaka**
 ウェン セレマカ
 悪い / 背後
 悪い憑き神が

4039 2201 **chinubure kusu**
 チヌブレ クス
 [使役中相] される・霊力があ
 る・(他動詞形成) / [原因入
 理由]
 また威力を発揮してきたから

4040 2202 **uwesamanno**
 ウウェサマンノ
 互い・(挿入音)・についで・そ
 ば・ある・(副詞形成)
 みんな一緒に

4041 2203 **osennekata**
 オセンネガ カタ
 そこに・もしや・何・も・に
 もしや何か

4042 2203 **chiwenarkarki**
 チウエナラカキ
 [中相動名詞] される・ひどく・
 全く・をつくる・をする
 私を

4043 2204 **chiwenokbare**
 チウエノクバレ
 [中相動名詞] される・ひどく・
 を虐待する
 ひどく懲らしめ

4044 2205 **i-yekarkaran hawe**
 イ・イエカカラン ハウェ
 私に・(挿入音)・人に～をする・
 人が / (～と言った) こと
 私に罰当たりをしたこと

4045 2205 **semkatune yakka**
 セムカトゥネ ヤッカ
 [否定辞]・ことの次第・[繋詞]
 / ～すると・も
 とんでもないことであつたけれ
 ど

4046 2206 **a-tureshipo**
 ア・トゥレンシポ
 私の・妹・[指小辞]
 私の妹よ

4047 2207 **iteki mashkino**
 イテキ マシキノ
 ～するな / あまりにも・(副詞
 形成)
 決してあまりにも ※mashkino
 は mashkinno に同じ

4048 2207 **irushka kunak**
 イルシカ クナク
 ものごと・を腹立たしく思う /
 [名詞化引用]
 腹を立てないように

P.93

4049 2208 **ramu yan.**
 ラム ヤン。
 心・(他動詞形成) / [命令]
 頼みます。

4050 2209 **A-poho**
 ア・ポホ
 私の・息子
 私の息子は

4051 2209 **konep wen keutum**
 コネプ ウェン ケウトゥム
 いったい何 / 悪い / 心
 いったい何悪い心を

4052 2210 **kon ruwe ka**
 コン ルウェ カ
 ～を持つ / こと八さま / ～
 も…しない
 持つことも

4053 2210 **somo ne**
 ソモ ネ
 [否定辞] / [繋詞]
 なかった

4054 2211 **uimam orowa**
 ウイマム オロワ
 交易に行く / そこ・から
 交易に行きそれから

4055 2211 **yan ita**
 ヤン イタ
 陸・(移動の自動詞単数形を形成
 する接尾辞) / とき・[時間的位置]
 帰って来たときに

4056 2212 **rebunkuru atui**
 レブンクル アトゥイ
 沖・の・人 / 海
 沖の人の海

4057 2213 **yaunkuru atui**
 ヤウンクル アトゥイ
 陸・の・人 / 海
 陸の人の海

4058 2213 **uweushi ta**
 ウウェウシ タ
 互い・(挿入音)・その頭・がつ
 いて八生えている・～する所 /
 [空間的位置]
 隣り合うところに

4059 2214 **yan ko**
 ヤン コ
 陸・(移動の自動詞単数形を形成
 する接尾辞) / ～すると
 帰ると

4060 2214 **orota**
 オロタ
 所・[空間的位置]
 そこに

4061 2214 **nea wen nitne kamui**
ネア ウェン ニツネ カムイ
である・した / 悪い / 悪い / 神
件の悪い魔神を

4062 2215 **a-raike a ushike wano**
ア・ライケ ア ウシケ ワノ
私は死ぬ・(他動詞形成) / ～
した(完了) / する習慣のあ
る・ところ / から・(副詞語尾)
私が殺したところから

4063 2216 **nea nitne kamui**
ネア ニツネ カムイ
である・した / 悪い / 神
件の魔神

4064 2217 **orowano**
オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

4065 2218 **a-poho katu**
ア・ポホ カトゥ
私の・息子 / 恰好八有様
私の息子の姿を

4066 2218 **a-kar wa tapne**
ア・カラ ワ タプネ
私は・～をつくる / ～して /
これのように
私はつくってこのように

4067 2219 **ene ene**
エネ エネ
このように / このように
かくかくしかじか

4068 2219 **nitne kamui**
ニツネ カムイ
悪い / 神
魔神

4069 2220 **orowa**
オロワ
所・～から
から

4070 2220 **a-itakte wa**
ア・イタケテ ワ
人が・言う・させる / ～して
言われて

4071 2221 **tanto bakno**
タント バクノ
この・日 / まで八ほど・(副詞
形成)
今日まで

4072 2221 **a-poho**
ア・ポホ
私の・息子
私の息子が

4073 2222 **yairamkoiki**
ヤイラムコイキ
自分・心・をいじめる
自分の心を悩ませ

4074 2222 **ramu a-shitnerei**
ラム ア・シツネレイ
心 / 私は・(擬態の語根)・で
ある八にある・させる
私の息子に私が辛い思いをさせ
たことで

4075 2223 **ne ruwe**
ネ ルウェ
【繫詞】 / こと八さま
あること

4076 2223 **nea nitne kamui**
ネア ニツネ カムイ
である・した / 悪い / 神
件の魔神を

4077 2224 **boknamoshiri**
ボクナモシリ
下側の・国
死者の国に

4078 2225 **a-eahunke yakka**
ア・エアフンケ ヤッカ
私は・そこに・入る・させる /
～すると・も
私は入れたけれど

4079 2226 **e-orun batek**
エ・オルン バテク
あなたの・所・[連用句形成] /
～ばかり
あなたのことばかり

4080 2226 **yainu**
ヤイヌ
自分・を聞く八感じる
思い

4081 2227 **tambe kusu**
タムベ クス
この・もの / 【原因八理由】
それゆえに

4082 2227 **a-poho**
ア・ポホ
私の・息子
私の息子に

4083 2227 **somo ibere wa**
ソモ イベレ ワ
【否定辞】 / 食事する・させ
る / ～して
私は食べさせずに

4084 2228 **rai wa isam wa**
ライ ワ イサム ワ
死ぬ / ～して / 【否定動詞】
いない / ～して
死んでしまつて

4085 2229 **shino eoshkoro aine**
シノ エオシコロ アイネ
主要八本当である・(副詞形成)
/ あなたは・～を失つて悲しく
思う / ～した(完了)・～して
ほんとうにあなたはそれを悲し
く思つて

4086 2230 **e-imokir wa**
エ・イモキリ ワ
あなたは・悲しむ / ～して
あなたは悲しんで

4087 2230 **e-rai wa**
エ・ライ ワ
あなたを・死ぬ / ～して
あなたが死んで

4088 2230 **ne yakne**
ネ ヤクネ
【繫詞】 / ～すると・である
しまうなら

4089 2231 **orun e-ramachi**
オルン エ・ラマチ
所・[連用句形成] / あなた
の・魂
そこにあなたの魂を

P.94

4090 2232 **uk hene**
ウク ヘネ
～を取る / ～でも
受け取るでも

4091 2232 **orowa sui**
オロワ スイ
そこ・から / また
それからまた

4092 2232 **a-poho**
ア・ポホ
私の・息子
私の息子が

4093 2233 **irushka aine**
 イルシカ アイネ
 ものごと・を腹立たしく思う /
 ～した (完了)・～して
 腹を立てて

4094 2233 **e-raike ko**
 エ・ライケ コ
 あなたを・死ぬ・(他動詞形成)
 / ～すると
 あなたを殺すなら

4095 2234 **anakne**
 アナクネ
 ある・すれば
 ば

4096 2234 **e-ramachi**
 エ・ラマチ
 あなたの・魂
 あなたの魂を

4097 2234 **uk kuni**
 ウク クニ
 ～を取る / [名詞化引用]
 受け取るように

4098 2235 **ramu yakka**
 ラム ヤッカ
 心・(他動詞形成) / ～する
 と・も
 思うけれど

4099 2235 **oar a-po**
 オアラ ア・ポ
 全く / 私の・息子
 まったく私の息子は

4100 2236 **rai somoki**
 ライ ソモキ
 死ぬ / [否定辞]・～をする
 死なず

4101 2236 **eani ka**
 エアニ カ
 あなた / ～も…しない
 あなたも

4102 2237 **e-raike somoki**
 エライケ ソモキ
 あなたを・死ぬ・(他動詞形成)
 / [否定辞]・～をする
 私の息子をあなたは殺さずに

4103 2237 **nitne kamui**
 ニツネ カムイ
 悪い / 神
 魔神が

4104 2238 **shino**
ramuhokasusu shiri
 シノ ラムホカスス シリ
 主要八本当である・(副詞形成)
 / その心・(?)・(重複) / ～
 する八している様子
 ほんとうに気が急いで気をもん
 でいる様子を

4105 2239 **a-ramnukare**
 ア・ラムヌカレ
 私は・心・を見る・させる
 私ま心で見抜き

4106 2239 **tambe kusu**
 タムベ クス
 この・もの / [原因八理由]
 それゆえに

4107 2240 **kamuinishuk-an wa**
 カムイニシユク・アン ワ
 神・を頼む・私は / ～して
 私は神頼みをして

4108 2241 **teine boknashiri bakno**
 テイネ ボクナシリ ノツノ
 濡れている / 下側の・地 / ま
 で八ほど・(副詞形成)
 湿った死者の国まで

4109 2242 **annitne kamui**
 アンニツネ カムイ
 全く・悪い / 神
 まったくの魔神を

4110 2242 **a-kochoraukire.**
 ア・コチャウキレ。
 私は・に対して・攻撃しに行く・
 させる
 私は襲いに行かせた。

4111 2243 **Tambota**
 タムボタ
 この・(指小辞)・に
 今度

4112 2243 **anakne**
 アナクネ
 ある・すれば
 は

4113 2244 **sonno toi shiyorpa**
 ソンノ トイ シヨロパ
 本当に / ひどく / 赤恥をか
 く
 ほんとうにひどい赤恥をかき

4114 2244 **wen shiyorpa**
 ウエン シヨロパ
 程度がひどい / 赤恥をか
 くとんだ赤恥を

4115 2245 **ki wa**
 キ ワ
 ～をする / ～して
 かい

4116 2245 **ainu moshiri eun**
 アイヌ モシリ エウン
 人間 / 小さい八静かな・地 /
 ～に向かって
 人間の国に向かって

4117 2246 **hosari boka**
 ホサリ ボカ
 振り向く / (指小辞)・も
 振り返りも

4118 2246 **hekiru boka**
 ヘキル ボカ
 頭・を向ける / (指小辞)・も
 振り向きも

4119 2247 **sonno caikap**
 ソンノ エアイカガ
 本当に / [否定動詞] につい
 て・できない八へただ
 ほんとうにできなかった

4120 2247 **ruwe ne**
 ルウェ ネ
 こと八さま / [繫詞]
 のです

4121 2248 **tambe kusu**
 タムベ クス
 この・もの / [原因八理由]
 それゆえに

4122 2248 **tapan tewano**
 タパン テワノ
 今ここに・ある / ここから・
 (副詞語尾)
 これから

4123 2249 **anakne**
 アナクネ
 ある・すれば
 は

4124 2249 **sonno nepka**
 ソンノ ネプカ
 本当に / 何の・もの・～も…
 しない
 ほんとうに何も

- 4125 2250 **echi-erannakbe ka**
 エチ・エランナカベ カ
 あなたたちは・について・いや
 に思う・[名詞化辞] / ～も…
 しない
 あなたたちは心配するものも
 ※erannak は eranak に同じ
- 4126 2251 **isamno**
 イサムノ
 [否定動詞] ない・[副詞形成]
 なくて
- 4127 2251 **Tomisambechi**
 トミサムベチ
 トミサムペチ
 トミサムベチ
- 4128 2252 **Shinutapkashi**
 シヌタブカシ
 シヌタブカ
 シヌタブカを
- 4129 2252 **echi-shikkashima**
 エチ・シツカシマ
 あなたたちは・～を保存八保管
 する
 あなたたちは守る
- 4130 2253 **eashkai kusune**
 エアシカイ クスネ
 について・できる八上手である
 / [目的・原因八理由]・[繋詞]
 ことができるだろう
- 4131 2254 **ruwe tapan na**
 ルウェ タパン ナ
 こと八さま / これこのとお
 り・ある / ・[要求]
 ことなのです
- 4132 2254 **tan tewano**
 タン テワノ
 この / ここから・(副詞語尾)
 これから
- 4133 2255 **nani a-koro unarbe**
 ナニ ア・コロ ウナラベ
 すぐに / 私は・～を持つ / お
 ぼ
 すぐに私のおぼを

P.95

- 4134 2256 **hotanukar wa**
 ホタヌカワ ワ
 様子・を見る / ～して
 訪れて
- 4135 2256 **i-kore kunak**
 イ・コレ クナク
 私に・～に…を与える / [名
 詞化引用]
 くれるよう
- 4136 2257 **ramu yan.**
 ラム ヤン。
 心・(他動詞形成) / [命令]
 頼みます。
- 4137 2257 **Ene hetapne**
 エネ ヘタブネ
 このように / いったい～か・
 [繋詞]
 このようにまあ
- 4138 2258 **a-koro unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おぼ
 私のおぼを
- 4139 2258 **a-koyai bushi kuni**
 ア・コヤイブシ クニ
 私は・に対して・自分・をこん
 がり焼く / ～する(べき)こ
 と
 私が了承することが
- 4140 2259 **a-euchike humi**
 ア・エウチケ フミ
 私は・について・臆病である /
 ～する八した八している音八感
 じ八のよう
 私は取ずかしかったこと
- 4141 2260 **a-nukuri humi**
 ア・ヌクリ フミ
 私は・～できない / ～する八
 した八している音八感じ八のよ
 う
 それが私にはできなかったこと
 で
- 4142 2260 **okai rok awa**
 オカイ ロク アワ
 ～である / ～した(完了) /
 ～したところ
 あったのに

- 4143 2261 **a-tureshipo**
 ア・トゥレシポ
 私の・妹・[指小辞]
 私の妹は
- 4144 2261 **shino i-eramboke kusu**
 シノ イ・エラムボケン クス
 主要八本当である・(副詞形成)
 / 私を・で・心・の下・悪い /
 [原因八理由]
 ほんとうに私をかすいそうに思
 ったから ※eramboke は
 ieramboke に同じ
- 4145 2262 **pirka kuni ne**
 ピリカ クニ ネ
 よい / よい / ～する(べき)
 こと / ～に(なる) /
 よいぐあいに
- 4146 2263 **tapne tapne**
 タプネ タプネ
 これのように / これのよう
 に
 かくかくしかじか
- 4147 2263 **nei katu**
 ネイ カトゥ
 その八この / 恰好八有様
 その事情
- 4148 2264 **obittano**
 オビットノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく
- 4149 2264 **tanto bakno**
 タント バクノ
 この・日 / まで八ほど・(副詞
 形成)
 今日まで
- 4150 2264 **okai orushbe**
 オカイ オルシベ
 ある八いる / の所・について
 いる・もの
 あった話を
- 4151 2265 **arobittano**
 アロビットノ
 全く・全部・(副詞形成)
 みなことごとく
- 4152 2265 **unuhu tarap otta nure**
 ウヌフ タラプ オッタ ヌレ
 母親 / 夢 / の所・[空間的位
 置] / を聞く・させる
 母親の夢の中で聞かせ

- 4153 2266 **a-koro unarbe**
ア・コロ ウナラベ
私は・～を持つ / おば
私のおばは
- 4154 2267 **shino homatu shiyoro**
シノ ホマトウ シヨロ
主要八本当である・(副詞形成)
/ 驚く / 驚く
ほんとうに驚きびっくりし
- 4155 2267 **eashka chish**
エアシカ チシ
それこそ・～も / 泣く
それこそ泣き ※eashka は
eashirka に同じ
- 4156 2268 **shino yaisambekash
a koroka**
シノ ヤイスambuカシ ア コ
ロカ
主要八本当である・(副詞形成)
/ 自分・心・劣る / ～した(完
了) / けれども
ほんとうに悲しく思ったけれど
も
- 4157 2269 **sonno keutum pirika**
ソンノ ケウトウム ピリカ
本当に / 心 / 美しい
ほんとうに心が美しく
- 4158 2270 **ramuan kunip**
ラムアン クニブ
心・ある / ～するべき・もの
利口であるもので
- 4159 2271 **konep ne kusu**
コネブ ネ クス
いったい何 / [繋詞] / [原
因八理由]
あったから
- 4160 2271 **hetobo**
ヘトボ
頭・を回す
逆に
- 4161 2272 **yaitomooitak**
ヤイトモオイタク
自分・をなだめる
自身をなだめ ※tomooitak は
tomoitak の誤記
- 4162 2272 **yairamkikkar**
ヤイラムキツカラ
自分・心・を防ぎ守る
諦め
- 4163 2273 **raye shinu wa**
ライエ シヌ ワ
這う / ずる / ～して
這って膝でずり寄って ※raye
は reye の誤記
- 4164 2273 **hemuimuye wa**
ヘムイムイェ ワ
頭・包む・(重複) / ～して
布団を頭からかぶって寝込んで
- 4165 2274 **okai a koroka**
オカイ ア コロカ
[接続助詞の後に置かれる] /
～した(完了) / けれども
いたけれども
- 4166 2275 **e-shiknui hene**
エ・シクスイ ヘネ
あなたは・目・を持つ・[名詞化
辞] / ～でも
あなたが生きのびたことでも
- 4167 2275 **kamui renkaine**
カムイ レンカイネ
神 / 意図・(挿入音)・として
幸運にして
- 4168 2276 **nitpo koro hawe**
ニツポ コロ ハウエ
孫 / ～を持つ / (～と言った)
こと
孫を持っていることを ※nitpo
は mitpo に同じ
- 4169 2276 **iyotta enubetne**
イヨッタ エヌベツネ
もの・(挿入音)・の所・で / に
よって八と一緒に・喜ぶ
いちばん喜び
- 4170 2277 **yaikota**
ヤイコタ
ひとりでに
自分で
- 4171 2277 **nitpo**
ニツポ
孫
孫が ※nitpo は mitpo に同じ
- 4172 2278 **Tomisambechi**
トミサムベチ
トミサムベチ
トミサムベチを
- 4173 2278 **shikkashimai**
シッカシマイ
～を保存八保管する・[名詞化辞]
守ることを
- 4174 2279 **eraman wa**
エラマン ワ
について・心・ある / ～して
知って
- 4175 2279 **eramushinne**
エラムシンネ
で・心・地面・である
それで安心し
- P.96**
- 4176 2280 **orowa**
オロワ
そこ・から
それから
- 4177 2280 **kamui orun**
カムイ オルン
神 / 所・[連用句形成]
神々の中に
- 4178 2280 **oman kusu**
オマン クス
行く / [目的]
行くために
- 4179 2281 **ambe ne kusu**
アムベ ネ クス
ある八いる・[名詞化辞] / [繋
詞] / [原因八理由]
あるものであったから
- 4180 2281 **nitpo hene**
ニツポ ヘネ
孫 / ～でも
孫に ※nitpo は mitpo に同じ
- 4181 2282 **koyaitomoitak wa**
コヤイトモイタク ワ
に対して・自分・をなだめる /
～して
対しても自身をなだめて
- 4182 2282 **tane hobuni wa**
タネ ホブニ ワ
今 / 尻・を持ち上げる / ～し
て
今起き上って
- 4183 2283 **arkehe ta**
アラケヘ タ
一つの・所 / [空間的位置]
半分は

4184 2283 **kamui koyairaike**
カムイ コヤイライケ
神 / に対して・感謝する
神に感謝し ※yairaike は通常
yairaike

4185 2284 **arkehe ta**
アラケヘ タ
一つの・の所 / [空間的位置]
半分は

4186 2284 **kamui koyayapabu koro**
カムイ コヤヤバブ コロ
神 / に対して・謝る / ~しな
がら
神に謝りながら

4187 2285 **kamui baroshuke koro**
カムイ バロシケ コロ
神 / 口・そこに・炊事する /
~しながら
神に炊事しながら

4188 2286 **okai ruwe ne**
オカイ ルウェ ネ
[接続助詞の後に置かれる] /
こと八さま / [繋詞]
いるのです

4189 2286 **shino nubetne-an**
シノ ヌベツネ・アン
主要八本当である。(副詞形成)
/ 喜ぶ・私は
ほんとうに私は喜んだ

4190 2287 **ruwe ne.**
ルウェ ネ。
こと八さま / [繋詞]
のです。

4191 2287 **Tan tewano**
タン テワノ
この / ここから。(副詞語尾)
これから

4192 2288 **aokai anakne**
アオカイ アナクネ
私 / ある・すれば
私は

4193 2288 **a-poho**
ア・ポホ
私の・息子
私の息子を

4194 2289 **a-ebotara wa tapne**
ア・エボタラ ワ タブネ
私は・のことを・まじなう / ~
して / これのように
私はまじなうてこのように

4195 2289 **nitne kamui**
ニツネ カムイ
悪い / 神
魔神が

4196 2290 **ikeshke katu**
イケシケ カトゥ
人・を憎む / いきさつ
人を嫉むさまを

4197 2290 **obittano**
オビツタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

4198 2291 **a-ye wa anure**
ア・イエ ワ アヌレ
私は・~を言う / ~して / 私
は・を聞く・させる
私は語って聞かせ

4199 2291 **tumashnu ita**
トゥマシヌ イタ
力・が充分ある / とき・[時間
的位置]
元気なときに

4200 2292 **ashirikinne**
アシリキンネ
新しい・一まとまり・として
またさらに

4201 2292 **a-tura wa**
ア・トゥラ ワ
私は・~を連れて来る / ~し
て
私の息子を私は連れて

4202 2293 **tonokouimam**
トノコウイマム
殿・の所に・交易に行く
私は

4203 2293 **a-ki wa**
ア・キ ワ
私は・~をする / ~して
殿の国に交易に行つて

4204 2294 **Tomisambechi**
トミサムベチ
トミサムベチ
トミサムベチ
トミサムベチ

4205 2294 **kamui ewaki un**
カムイ エワキ ウン
非常によい / そこに・座る・
する所 / [連用句形成]
神の立派な御座所

4206 2295 **yab-an kushne na." ari**
ヤブ・アン クシネ ナ。アリ
陸に上がる・私は / [目的・
原因八理由]・[繋詞] / ・[要
求] / ~と
私は帰つて来ましょう。」と

4207 2296 **itak kane**
イタカ カネ
言う / ~して
言つて

4208 2296 **otusui konna**
オトゥスイ コンナ
(韻律)・二つの・~回 / [韻
律調整]
二度も

4209 2297 **oresui konna**
オレスイ コンナ
(韻律)・三つの・~回 / [韻
律調整]
三度も

4210 2297 **i-shikoruye kane**
イ・シコルイエ カネ
私を・自分・に対して・を撫で
さする / ~して
私を撫でさすつて

4211 2298 **toop Iyochi kotan**
トオブ イヨチ コタン
ほらあすここに・(強調)・(語末子
音) / 余市 / 村
はるか遠い余市の村に

4212 2299 **kohumterkere**
コフムテレケレ
に向かって・音・跳ねる・させ
る
音を跳ばし

4213 2299 **san wa isam.**
サン ワ イサム
前・へ行く / ~して / [否定
動詞] いない
出で行つてしまった。

4214 2300 **Inu newa**
 イヌ ネワ
 もの・を聞く / [繋詞]・[熟語]・慣用句
 ただ聞くだけを

4215 2300 **a-kip ne koroka**
 ア・キブ ネ コロカ
 私は・～をする・[名詞化辞] / [繋詞] / けれども
 私はしたけれども

4216 2301 **eashka**
 エアシカ
 それこそ・～も
 それこそ ※eashka は eashirka に同じ

4217 2301 **shiyoro keutum**
 シヨロ ケウトゥム
 驚く / 心
 驚嘆の心を

4218 2302 **a-yaikore**
 ア・ヤイコレ
 私は・自分・に～を与える
 私は覚え

4219 2302 **eboso kusu**
 エボソ クス
 で・貴く / [原因八理由]
 ほんとうに

4220 2303 **shiriki shiri**
 シリキ シリ
 様子・ものごとをする / ～する
 八している様子
 このようなことが起こることを

4221 2303 **a-oyamokte**
 ア・オヤモクテ
 私は・～を不思議に思う
 私は不思議に思っ

P.97

4222 2304 **okai rok awa**
 オカイ ロク アワ
 ～である / ～した (完了) / ～したところ
 いたのに

4223 2304 **oroyachiki**
 オロヤチキ
 そこ・他の・すれば
 気がついてみると

4224 2304 **arwen nitne kamui**
 アラウエン ニツネ カムイ
 全く・悪い / 悪い / 神
 まったく悪い魔神が

4225 2305 **karbe kusu**
 カラベ クス
 ～をつくる・[名詞化辞] / [原因八理由]
 仕組んだものだから

4226 2306 **ene ne rok okai**
 エネ ネ ロク オカイ
 そのように / [繋詞] / ～した (完了) / ～である
 そのようであり

4227 2306 **konep nanka nep**
 コネブ ナンカ ネブ
 いったい何 / 顔・の上 / [繋詞]・[名詞化辞]
 いったい何顔立ちであるもの

4228 2307 **konep shirika nep**
 コネブ シリカ ネブ
 いったい何 / 見えるものの上 / [繋詞]・[名詞化辞]
 いったい何容顔であるもので

4229 2307 **a-ne wa tapne**
 ア・ネ ワ タブネ
 私は・[繋詞] / ～して / これ・のように
 私はあって

4230 2308 **arwen kamui**
 アラウエン カムイ
 全く・悪い / 神
 まったくの悪神

4231 2308 **neita bakno**
 ネイタ バクノ
 何の・所・[空間的位置] / ま
 で八ほど・(副詞形成)
 どこまでも

4232 2309 **chiraike rusui**
 チライケ ルスイ
 [中相動名詞]される・死ぬ・(他動詞形成) / ～したい
 私を

4233 2309 **i-yekarkar**
 イ・イエカカ
 私に・(挿入音)・人に～をする
 殺したい

4234 2310 **oman ikiri**
 オマン イキリ
 ～という状況に達する / 列
 その間の事情

4235 2310 **karku yubi**
 カラク ユビ
 甥 / 兄
 甥の兄

4236 2311 **newa ne yakka**
 ネワ ネ ヤツカ
 [繋詞]・[熟語]・慣用句 / [繋詞] / ～すると・も
 にしてもまた

4237 2311 **orsetakko**
 オセタクコ
 全く・ほんの短い間・(反語的意味の副詞を形成する接尾辞)
 ずいぶん長い間

4238 2311 **arkehe ta**
 アラケヘ タ
 一つの・の所 / [空間的位置]
 半分は

4239 2312 **katuchiwente**
 カトゥチウエンテ
 恰好・[中相動名詞]される・悪い・させる
 恥をかかされた

4240 2312 **a-ekarkar shiri**
 ア・エカカシリ
 人が・人に～する / ～する八
 している様子
 こと

4241 2313 **inunukashki**
 イヌヌカシキ
 かついそうである
 かついそうに

4242 2314 **nekona tapne**
 ネコナ タブネ
 どのように / これ・のように
 どのようにまあ

4243 2314 **yayokabashte chiki**
 ヤヨカバシテ チキ
 自分・の後・走る・させる / ～したら
 後悔したら

4244 2315 **yayikush humi**
 ヤイクシ フミ
 恥ずかしい / ～する八した八
 している音八感じ八のよう
 恥ずかしく思うこと ※
 yayikush は yaykush に同じ

4245 2315 **yaikataikap humi**
 ヤイカタイカフ フミ
 自分・形・が下手だ / ～する
 八した八している音八感じ八の
 よう
 それを気の毒に思うことで

4246 2316 **okaibe an ari**
 オカイベ アン アリ
 ～である・[名詞化辞] / ～で
 すか / ～と
 あるだろうか

4247 2317 **yainu-an chiki**
 ヤイヌ・アン チキ
 自分・を聞く八感じる・私は /
 ～したから
 私は考えたから

4248 2317 **toi irushka**
 トイ イルシカ
 ひどく / ものごと・を腹立た
 しく思う
 ひどく腹を立て

4249 2318 **wen irushka a-ki**
 ウェン イルシカ ア・キ
 程度がひどい / ものごと・を
 腹立たしく思う / 私は・～を
 する
 私は大いに腹を立てて

4250 2319 **annitne kamui**
 アンニツネ カムイ
 全く・悪い / 神
 まったくの魔神を

4251 2319 **uresokkar ne**
 ウレソツカフ ネ
 足床に敷く長い蓆 / ～に (な
 る)
 足で敷物に

4252 2320 **a-kar shiri**
 ア・カラ シリ
 私は・～をする / ～する八し
 ている様子
 私はしたこと

4253 2320 **otetterke-an**
 オテッテレケ・アン
 その尻・(跳ねることを表す擬態
 の語根)・(重複)・(自動詞形
 成)・私は
 私は容赦なく踏みつけ

4254 2321 **tu wemba kamui**
 トウ ウェムバ カムイ
 二つの / 悪い口 / 神
 二つの悪口雑言

4255 2321 **re wemba kamui**
 レ ウェムバ カムイ
 三つの / 悪い口 / 神
 三つの悪口雑言を

4256 2322 **a-oshirotatpa kane**
 ア・オシロタツパ カネ
 私は・その尻・地・そこへ・を
 あける / ～して
 私はぶちまけて

4257 2323 **kaksekakse-an**
 カクセカクセ・アン
 (擬音の語根)・と言う・(重
 複)・私は
 私は何度も痰を吐き

4258 2324 **topsetopse-an yakka**
 トプセトプセ・アン ヤッカ
 (擬音の語根)・と言う・(重
 複)・私は / ～すると・も
 私は何度も唾を吐いたけれど

4259 2325 **a-ehese humi boka**
 ア・エヘセ フミ ボカ
 私は・のことで・息をする / ～
 する八した八している音八感じ
 八のよう / (指小辞)・も
 それで私はほっと安心すること
 さえ

4260 2325 **isam kane**
 イサム カネ
 [否定動詞] ない / ～して
 なくなるほど

4261 2326 **toyanramsura**
 トヤンラムスラ
 大地・心・を捨てる
 突然

4262 2326 **kamui nish ka**
 カムイ ニシ カ
 神 / 雲 / 上
 天空上に

4263 2327 **a-korikoshma.**
 ア・コリコシマ。
 私は・に向かって・上の方・に
 入る
 私は高く舞い上がった。

4264 2327 **I-yainumare**
 イ・ヤイヌマレ
 私を・自分・驚き起つ・させる
 驚いたことに

P.98

4265 2328 **konep kamuye**
 コネブ カムイェ
 いったい何 / 神・～か
 いったい何神が

4266 2328 **i-turen rok wa**
 イ・トゥレン ロク ワ
 私に・～に憑く / ～した (完
 了) / ～して
 私に憑いて

4267 2329 **humash nankora**
 フマシ ナンコラ
 音・立つ (=する) / 顔・を
 持つ・～か
 そうなのだろうか

4268 2330 **i-enkashike**
 イ・エンカシケ
 私の・上の方
 私の頭上はるか

4269 2330 **bushkosamba**
 ブコサムバ
 はじける・急に～する八となる
 破裂したような音が響き

4270 2330 **bash kamui mau**
 バシ カムイ マウ
 走る / 神 / 風
 走る神風

4271 2331 **kamui mau etok**
 カムイ マウ エトク
 神 / 風 / 先
 神風の先に

4272 2332 **a-i-yekoshne-**
 ア・イ・イエコシネ
 人が・私を・(挿入音)・そこに・
 軽く
 私は軽やかに

4273 2333 **buni kane**
 ブニ カネ
 ～を持ち上げる / ～して
 吹き上げられて

4274 2333 **ek-an humi**
 エク・アン フミ
 来る・私は / 音
 私がやって来る音

4275 2333 **a-ekisarsutu**
 ア・エキサラストウ
 私の・で・耳・の根元
 私の耳もとで

4276 2334 **maukururu**
 マウクルル
 風・(擬音重複)・(他動詞形成)
 風が巻き起こり

4277 2335 **ek-an aine**
 エク・アン アイネ
 来る・私は / ～した(完了)・
 ～して
 私はやって来て

4278 2335 **a-ye rok okai**
 ア・イエ ロク オカイ
 人が・～を言う / ～した(完
 了) / ある八いる
 いわゆる

4279 2335 **Tomisambechi**
 トミサムベチ
 トミサムベチ
 トミサムベチ

4280 2336 **Shinutapka**
 シヌタブカ
 シヌタブカ
 シヌタブカ

4281 2336 **kamui ekaichish**
 カムイ エカイチシ
 非常によい八美しい / その
 頭・折れる・岩山
 神の立派な岩山が

4282 2337 **chiekantoor-**
 チエカントオ
 [使役中相] される・その頭・
 天・の所
 天空に高く

4283 2337 **suiba kane**
 スイバ カネ
 ～を揺らす / ～して
 揺れて

4284 2338 **noshki bakno**
 ノシキ バクノ
 真ん中 / ～まで八ほど・(副詞
 形成)
 真ん中まで

4285 2338 **kunne urar**
 クンネ ウララ
 影・である / 霧
 暗い霧が

4286 2339 **buyatek nish ne**
 ブヤテカ ニシ ネ
 むらむらと湧く / 雲 / ～に
 (なる)
 むらむらと湧く雲になり

4287 2339 **chikonoiba kane**
 チコノイバ カネ
 [使役中相] される・と一緒に・
 をねじる / ～して
 立ちなびいて

4288 2340 **soyun yakura**
 ソユン ヤクラ
 外・にある / 櫓
 外の櫓

4289 2341 **yakura kurka**
 ヤクラ クルカ
 櫓 / 影八姿・の上
 櫓の上に

4290 2341 **an-i-yeranke**
 アン・イ・イェランケ
 人が・私を・(挿入音)・そこに・
 を下ろす
 私は降り立ち

4291 2341 **inkar-an ko**
 インカラ・アン コ
 もの・を見る・私は / ～する
 と
 私は見てみると

4292 2342 **i-yainumare**
 イ・ヤイヌマレ
 私を・自分・驚き起つ・させる
 驚いたことに

4293 2343 **tanebo konna**
 タネボ コンナ
 今・(指小辞) / [韻律調整]
 今初めて

4294 2343 **an-ewak shiror**
 アン・エワカ シロロ
 私は・そこに・住居 / 地・の
 所
 私の住居の

4295 2344 **soike sama**
 ソイケ サマ
 外 / そば
 外側を

4296 2344 **a-yaiamkire**
 ア・ヤイアムキレ
 私は・自分・に見覚えがある・
 させる
 私は初めて見て

4297 2345 **hoshkino**
 ホシキノ
 先に・(副詞形成)
 まず先に

4298 2345 **kimatek tura**
 キマテカ トウラ
 びっくりする / ～と一緒に
 驚きながら

4299 2346 **homatu tura**
 ホマトウ トウラ
 驚く / ～と一緒に
 びっくりしながら

4300 2346 **arwen kamui**
 アラウエン カムイ
 全く・悪い / 神
 まったくの悪神

4301 2347 **i-ekirap ne**
 イ・エキラブ ネ
 私と・と一緒に・逃げる・[名詞
 化辞] / [繫詞]
 私と一緒に逃げたものであり

4302 2347 **nekona shino**
 ネコナ シノ
 どのように / 主要八本当であ
 る・(副詞形成)
 どんなにか八まんとくに

4303 2348 **ne a yakka**
 ネ ア ヤツカ
 [繫詞] / ～した(完了) / ～
 すると・も
 いたけれど

4304 2348 **ponno ka**
 ポンノ カ
 小さい八少ない・(副詞形成) /
 ～も…しない
 少しも

4305 2349 **somo a-nukar rok wa**
 ソモ ア・ヌカラ ロク ワ
 [否定辞] / 私は・～を見る /
 ～した(完了) / ～して
 魔神を私は見ないで

4306 2349 **chibuni tapkop**
チブニ タブコブ
[中相]される・を持ち上げる /
丸い山
険しい丸山

4307 2350 **tapkop ka ta**
タブコブ カ タ
丸い山 / 上 / [空間的位置]
丸山の上に

4308 2350 **kani chise**
カニ チセ
金属 / 家
黄金の家 ※kani は kane に同
じ

4309 2351 **kani chashi**
カニ チャシ
金属 / [中相]される・を立て
る・ところ
黄金の城が ※kani は kane に
同じ

4310 2351 **uworeroshki**
ウウォレロシキ
互い・(挿入音)・その尻・(挿入
音)・そこに・を立てる
重なり合うようにして立ち ※
uworeroshki は uwerooshki に同
じ

P.99

4311 2352 **soike sama**
ソイケ サマ
外 / そば
外側を

4312 2352 **nekona shino**
ネコナ シノ
どのように / 主要八本当であ
る・(副詞形成)
どんなにかまんとうに

4313 2353 **a-reka chiki**
ア・レカ チキ
私は・～をほめる / ～したら
私は褒めたら

4314 2353 **pirika kunip**
ピリカ クニブ
よい / ～するべき・もの
よいもので

4315 2354 **ne nankora**
ネ ナンコラ
[繫詞] / 顔・を持つ・～か
あるのだろうか

4316 2354 **Iyochi chashi hene**
イヨチ チャシ ヘネ
余市 / [中相]される・を立て
る・ところ / ～でも
余市の城でも

4317 2355 **kotam ba chashi hene**
コタム バ チャシ ヘネ
村 / 上手 / [中相]される・
を立てる・ところ / ～でも
村の上手の城でも

4318 2356 **pirika ari**
ピリカ アリ
美しい / ～と
美しいと

4319 2356 **itak-an awa**
イタク・アン アワ
言う・私は / ～したところ
私が言ったところ

4320 2357 **oar oar**
オアラ オアラ
全く / 全く
まったくまったく

4321 2357 **taban a-ewak ushike**
タバシ ア・エワク ウシケ
今ここに・ある / 私は・そこ
に・(?) / する習慣のある・
ところ
この私たちの住み家に

4322 2358 **ekatkip anakne**
エカツキブ アナクネ
～に近寄る・[名詞化辞] / あ
る・すれば
匹敵するものは

4323 2358 **neita ne yakka**
ネイタ ネ ヤッカ
何の・所・[空間的位置] / [繫
詞] / ～すると・も
どこにも

4324 2359 **isam kotom ne shiran**
イサム コトム ネ シラン
[否定動詞] ない / ～する八
したように見えて八思われて /
[繫詞] / あたり八様子・ある
ないかのようである

4325 2360 **huihuinawano**
フイフイナワノ
どこか・(重複)・の方・から・(副
詞形成)
どこからどこまで

4326 2360 **a-erayap kashba.**
ア・エラヤブ カシバ
私は・それで・感心する / ～
しすぎる
私は大いに感心した。

4327 2361 **Eboso kusu**
エボソ クス
で・貫く / [原因八理由]
ほんとうに

4328 2361 **nekona shikop**
ネコナ シコブ
どのように / 目・がつく・[名
詞化辞]
どういう生まれの人

4329 2362 **nekona barop tapne**
ネコナ バロブ タブネ
どのように / 口・にある・[名
詞化辞] / これのように
どういう育ちの人

4330 2363 **a-eshikoputara**
ア・エシコプタラ
私は・で・目・ついた・もの・
たち
私の親たちは

4331 2363 **a-ekeshke kusu**
ア・エケシケ クス
人が・について・を嫌う / [原
因八理由]
妬まれたから

4332 2364 **shukup tuikata**
シュクブ トゥイカタ
成長する / ～している最中・
[時間的位置]
成長する過程で

4333 2365 **shukup sambe ka**
シュクブ サムベ カ
成長する / 出る・もの / ～も
若い心臓も

4334 2365 **a-koshitnere wa**
ア・コシツネレ ワ
私は・と一緒に・苦しむ・させ
る / ～して
私は苦しめて

4335 2366 **tumunchi batek**
トゥムンチ バテク
戦争 / ～ばかり
いくさばかり

4336 2367 **rorumbe batek**
 ロルムベ バテク
 上座・にある・もの / ～ばかり
 たたかいいばかりに

4337 2367 **koroshki hawe**
 コロシキ ハウェ
 に対して・を立てる / (～と
 言った) こと
 明け暮れたことで

4338 2368 **okaibe ne kusu**
 オカイベ ネ クス
 ～である・[名詞化辞] / [繋
 詞] / [原因/理由]
 あったものであるから

4339 2369 **konep ainu ewaki**
 コネプ アイヌ エワキ
 いったい何 / 人間 / そこ
 に・座る・する所
 いったい何人間の住処

4340 2369 **ene okaii**
 エネ オカイイ
 このように / ある/いる・[名
 詞化辞]
 このようであること

4341 2370 **taokai**
 タオカイ
 [強調]・～ですか
 なのだろうか

4342 2370 **arikinne**
 アリキンネ
 全く・まとまり・である
 まるで

4343 2370 **kamui ewaki**
 カムイ エワキ
 非常によい / そこに・座る・す
 る所
 神の立派な御座所を

4344 2371 **chiekasure**
 チエカスレ
 [使役中相] される・その頭・を
 越える・させる
 凌いでおり

4345 2371 **an-ramasu**
 アン・ラマス
 私は・～をおもしろく思う
 私は非常に

4346 2372 **shiyoro keutum**
 シヨロ ケウトゥム
 驚く / 心
 驚嘆の心を

4347 2372 **a-yaikore.**
 ア・ヤイコレ。
 私は・自分・に～を与える
 私は覚えた。

4348 2373 **A-shiksut kashi**
 ア・シクスツ カシ
 私の・目・の根元の方 / 上
 私のまなじりの上

4349 2373 **ika kane**
 イカ カネ
 あるれる / ～して
 溢れて

4350 2374 **chise sam kashi**
 チセ サム カシ
 家 / そば / 上
 家のすぐそばの上に

4351 2374 **an-echimbuni**
 アン・エチムブニ
 私は・そこに・上脚・を持ち上
 げる
 私は跨いで上がり

4352 2375 **mosem tuyor**
 モセム トゥヨロ
 小さい・物置 / 内部
 玄関の内に

4353 2375 **a-oshikiru**
 ア・オンキル
 私は・そこに/で・自分・を回
 す
 私はまわって行き

P.100

4354 2376 **ratki aba**
 ラッキ アバ
 下方・(自動詞形成) / 戸口
 垂れ下がる簾戸に

4355 2376 **a-kotekturi**
 ア・コテクトゥリ
 私は・に対して・手・を伸ばす
 私は手を伸ばし

4356 2376 **a-moirechaka**
 ア・モイレチャカ
 私は・違い・を開ける
 簾戸を私はゆっくりと開け

4357 2377 **mintar ka ta**
 ミンタラ カ タ
 外庭 / 上 / [空間的位置]
 庭の上に

4358 2378 **urur tura**
 ウララ トゥラ
 霧 / ～とともに
 霧とともに

4359 2378 **imeru tura**
 イメル トゥラ
 もの・きらめき / ～とともに
 光とともに

4360 2379 **a-rutkosamba**
 ア・ルッコサムバ
 私は・(押しずらすことを表す語
 根)・急に～する人となる
 私はさっと押し入り

4361 2379 **abe teksam ta**
 アベ テクサム タ
 火 / 手・のそば/傍ら / [空
 間的 position]
 炉のそばで

4362 2380 **konepkeukata**
 コネプ ケウカタ
 いったい何・体・の上・に
 まあ何ということだろう

4363 2380 **konepkashita**
 コネプ カシタ
 いったい何・の上・に
 まあどうしたことだろう

4364 2381 **a-kor unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おぼ
 私のおぼ

4365 2381 **ene okai rok kamui**
 エネ オカイ ロク カムイ
 このように / ある/いる /
 ～した(完了) / 神
 このようにある神

4366 2382 **ene okai rok bito**
 エネ オカイ ロク ビト
 このように / ある/いる /
 ～した(完了) / 神と同等の
 人
 このようにある神と同等の人間

4367 2383 **hushkotoi wano**
フシコトイ ワノ
古い・ずっと / から・(副詞語尾)
久しいあいだ

4368 2383 **chishbe ne kusu**
チシベ ネ クス
泣く・[名詞化辞] / [繫詞]
/ [原因/理由]
泣いていたものだから

4369 2384 **shikrap emko**
シクラブ エムコ
目・羽 / 半分
まつげが半分

4370 2385 **koetukukke**
コエトクツケ
に対して・その頭・突き出る・(重複)・(自動詞形成)
出ている

4371 2385 **kurkashike**
クルカシケ
上
その上

4372 2386 **uyanitara kane**
ウヤニタラ カネ
(擬態の語根)・(状態が続いて
いることを表す接尾辞) / ~
して
遠慮がちであって

4373 2387 **shine anibo**
シネ アニボ
一つの / ある八いる・[名詞化
辞]・[指小辞]
一つところを

4374 2387 **nantuibare kane**
ナントウイバレ カネ
顔・を切る・させる / ~して
じっと見つめて

4375 2388 **i-koshikraiba**
イ・コシクライバ
私に・に対して・目・を行かせ
る人來させる
私の方に目を向け

4376 2388 **chish rimimse**
チシ リミムセ
泣く / (擬音・擬態の語根)・
(重複)・と言う
泣き叫ぶ声を

4377 2389 **riknabuni**
リクナブニ
高い所・の方へ・を持ち上げる
高く上げて

4378 2389 **chish hau konna**
チシ ハウ コンナ
泣く / 声 / [韻律調整]
泣く声

4379 2390 **tununitara**
トゥヌニタラ
(擬音の語根)・(状態が続いて
いることを表す接尾辞)
美しく響き

4380 2391 **unarbe okai**
ウナラベ オカイ
おぼ / ある八いる
おぼがいて

4381 2391 **a-raikotenke**
ア・ライコテンケ
私は・ひどく・に・叫ぶ
私は絶叫し

4382 2392 **temkoro kashi**
テムコロ カシ
腕・を持つ / 上
おぼの両膝の上に

4383 2392 **a-koyayeyapkir**
ア・コヤイエヤキリ
私は・に向かって・自分・で・
投げる動作をする
私は自身を放り投げ

4384 2393 **"Kamui matkarkupo**
「カムイ マツカラクポ
神 / 女・甥・(指小辞)
「神の姪よ

4385 2394 **sambe." ari**
サムベ」 アリ
出る・もの / ~と
心臓よ。」と

4386 2394 **itak kane**
イタク カネ
言う / ~して
言って

4387 2395 **otusui konna**
オトウスイ コンナ
(韻律)・二つの・~回 / [韻
律調整]
二度も

4388 2395 **oresui konna**
オレスイ コンナ
(韻律)・三つの・~回 / [韻
律調整]
三度も

4389 2396 **i-shikoruye**
イ・シコルイェ
私を・自分・に対して・を撫で
さする
私を撫でさすり

4390 2396 **i-keuhumsu.**
イ・ケウフムス。
私の・骸・を祝福する
私を祝福した。

4391 2397 **Hunabakunsui**
フナバクンスイ
幸いに・(強調)・また
幸いにも

4392 2397 **a-karkuhu**
ア・カルクフ
私の・甥
私の甥は

4393 2398 **shisak rametok**
シサク ラメトク
自分・を欠く / 心・の先端
類似稀な勇者で

4394 2398 **ne rok kusu**
ネ ロク クス
[繫詞] / ~した(完了) /
[原因/理由]
あったから

4395 2399 **arwen kamui**
アラウェン カムイ
全く・悪い / 神
まったくの悪神に

P.101

4396 2400 **koyaiimontasa**
コヤイイモンタサ
に対して・自分・人・手・と交
換する
仕返しをした

4397 2400 **hawe okai**
ハウエ オカイ
(~と言った) こと / ~です
か
ことなのだろうか

4398 2401 **nubur sak kunip**
ヌブル サク クニブ
霊力がある / ～がない / ～
するべき・もの
霊力のないもの

4399 2401 **tusu sak kunip**
トゥス サク クニブ
神おろしをする / ～がない /
～するべき・もの
巫術のないもので

4400 2402 **a-ne a kusu**
ア・ネ ア クス
私は・[繫詞] / ～した(完了)
/ [原因/理由]
私はあったから

4401 2402 **"Konepkeukata**
「コネブ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
「まあ何ということだろう

4402 2403 **konepkashita**
コネブ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたことだろう

4403 2404 **oroyachiki**
オロヤチキ
そこ・他の・すれば
気がついてみると

4404 2404 **a-matnepo**
ア・マツネポ
私の・女・である・子
私の娘を

4405 2404 **hushkotoi wano**
フシコトイ ワノ
古い・ずっと / から・(副詞語
尾)
久しいあいだ

4406 2405 **ainu moshiri**
アイヌ モシリ
人間 / 小さい/静かな・地
人間の国を

4407 2405 **a-obosore wa**
ア・オボソレ ワ
私は・を突き抜ける・させる /
～して
私は突き抜けさせて

4408 2406 **kamui moshiri otta**
カムイ モシリ オッタ
神 / 小さい/静かな・地 / の
所・[空間的位置]
神の国に

4409 2407 **oman wa**
オマン ワ
行く / ～して
行って

4410 2407 **an-an ko**
アン・アン コ
[接続助詞の後に置かれる]・私
は / ～すると
私はいると

4411 2407 **tane bakno**
タネ バクノ
今 / まで/ほど・(副詞形成)
今まで

4412 2408 **koannotaine**
コアンノタイネ
に対して・全く・気がつかない
私は

4413 2408 **a-ki kane**
ア・キ カネ
私は・～をする / ～して
それにまったく気がつかずに

4414 2409 **hetak pokoro asuru batek**
ヘタク ポコロ アスル バテカ
さあ / 子・を持つ / うわさ /
～ばかり
さあ赤ん坊を産んだ噂ばかりを

4415 2410 **a-tere yakka**
ア・テレ ヤッカ
私は・～を待つ / ～すると・
も
私は待っていたけれど

4416 2410 **nep asuru ka**
ネア アスル カ
何の・もの / うわさ / ～も…
しない
何噂も

4417 2411 **isam wa**
イサム ワ
[否定動詞] ない / ～して
なくて

4418 2411 **shino yaikouyebeker**
-an koro
シノ ヤイコウイエベケル・アン
コロ
主要/本当である・(副詞形成)
/ 自分・に対して・物語を語る・
私は / ～しながら
ほんとうに私に困っている
考えながら ※yaikouyebekeran
は yaikouyebekeran に同じ

4419 2412 **an-an awa**
アン・アン アワ
[接続助詞の後に置かれる]・私
は / ～したところ
私はいったところ

4420 2413 **tapne ne awan**
タプネ ネ アワン
これのように / [繫詞] / 以
前に～した・(挿入音)・ある/人
いる
このようなことであつた

4421 2413 **kamui ewaki**
カムイ エワキ
非常によい / そこに・座る・
する所
神の立派な御座所の

4422 2414 **chiramatkore**
チラマッコレ
[中相動名詞] される・魂・を
持つ・させる
ためになることを

4423 2414 **a-ekarkar hawe**
ア・エカラカラ ハウェ
私は・人・に～する / (～と言
った) こと
私がすること

4424 2415 **ne ko anakne**
ネ コ アナクネ
[繫詞] / ～すると / ある・
すれば
ならば

4425 2415 **sonno ramushinne-an**
ソンノ ラムシンネ・アン
本当に / その心・地面・であ
る・私は
ほんとうに私は安心する

4426 2416 ruwe ne." ari
ルウェ ネ。」アリ
こと八さま / [繫詞] / ~と
のです。」と

4427 2417 hawash chiki
ハワシ チキ
声・する / ~するから
そう言うから

4428 2417 aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤツカ
私は / [繫詞] / ~すると・
も
私にしても

4429 2418 shino ramushinne-an
シノ ラムシンネ・アン
主要八本当である。(副詞形成)
/ その心・地面・である・私は
ほんとうに私は安心し

4430 2419 orowano
オロワノ
それから。(副詞形成)
それから

4431 2419 keshto okai-an.
ケスト オカイ・アン。
毎〜・日 / 暮らしている・私
は
毎日私は暮らしていた。

4432 2420 Konepkeukata
コネプケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということだろう

4433 2420 konepkashita
コネプカシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたことだろう

4434 2421 karku yubi ari
カラク ユビ アリ
甥 / 兄 / ~と
甥の兄と

4435 2422 hawash kusu
ハワシ クス
声・する / [原因八理由]
言うから

4436 2422 naa ainu kat ne
ナア アイヌ カツ ネ
もつと / 人間 / 恰好八有様
/ ~に (なる)
もつと人間の形に

4437 2423 okaibe hetapne
オカイベ ヘタプネ
ある八いる・[名詞化辞] / い
ったい〜か・[繫詞]
あるものをまあ

4438 2423 a-ye hawe ne kuni
ア・イエ ハウェ ネ クニ
人が・〜を言う / (〜と言っ
た) こと / [繫詞] / [名詞
化引用]
言うのだろうか

P.102

4439 2424 a-ramu rok wa
ア・ラム ロク ワ
私は・心・(他動詞形成) / ~
した (完了) / ~して
私は思っていたのに

4440 2425 konep tap a-yei
コネプ タプ ア・イエイ
いったい何 / [強調] / 人
が・〜を言う・[名詞化辞]
何とまあ言われること

4441 2425 chinomi kamui ari
チノミ カムイ アリ
[使役中相] される・まつる /
神 / ~と
私たちが祭る神と

4442 2426 hawash rok wa
ハワシ ロク ワ
声・する / ~した(完了) / ~
して
言っていたが

4443 2427 tab eashiri
タブ エアシリ
これ / それこそ
それこそ

4444 2427 chinomi kamui
チノミ カムイ
[使役中相] される・まつる /
神
私たちが祭る神が

4445 2428 toikaoterke
トイカオテレケ
土・の上・のところで・跳ねる
生まれたと

4446 2428 a-koenembap
ア・コエネムバ
人が・に対して・真似る・[名詞
化辞]
思われるもので

4447 2429 ne ruwe okai
ネ ルウェ オカイ
[繫詞] / こと八さま / ~で
すか
あるだろうか

4448 2430 sone makan
ソネ マカン
本当・に / どのように
ほんとうにどのように

4449 2430 tunashno
トゥナシノ
早い・(副詞形成)
早く

4450 2431 tumashnu ya un ari
トゥマシヌ ヤ ウン アリ
力・が充分ある / ~か / 何八
どう〜だろう / ~と
元気になるのだろうか

4451 2431 ambe batek
アムベ バテク
ある八いる・[名詞化辞] / ~
ばかり
そればかりを

4452 2432 a-eyaikoshiramse
ア・エヤイコシラムセ
私は・について・自分・に・自
分・心・と言う
私は考え

4453 2432 hetak ta usa
ヘタク タ ウサ
さあ / ここに / いろいろ
さあさあ早く

4454 2433 arki wa
アラキ ワ
来る / ~して
やって来て

4455 2433 a-nukar okai ari
ア・ヌカラ オカイ アリ
私は・〜を見る / ・[願望] /
〜と
神を私は見たいと

4456 2434 **yainu-an chiki**
 ヤイヌ・アン チキ
 自分・を聞く／感じる・私は /
 ～したから
 私は考えたから

4457 2435 **a-montum konna**
 ア・モントウム コンナ
 私の・手・の中 / [韻律調整]
 私の腕力は

4458 2435 **kosumnatara**
 コスムナタラ
 (擬音語・擬態語を導く接頭
 辞)・(擬態の語根)・(状態が続
 いていることを表す接尾辞)
 萎れ

4459 2436 **a-nankotchake**
 ア・ナンコツチャケ
 私の・顔・前
 私の顔の前に

4460 2437 **eerachitke kane**
 エエラチツケ カネ
 を伴って・それで・(垂れ下がる
 意味の語基)・(自動詞形成) /
 ～して
 ぶら下がって

4461 2437 **a-eyairam-**
 ア・エヤイラム
 私は・で・自分・心
 それで私がい心中を

4462 2438 **oyakunruke**
 オヤクンルケ
 他の・所に位置する・(他動詞形
 成)
 他所に寄せ

4463 2438 **kushne ko**
 クシネ コ
 [目的・原因／理由]・[繋詞] /
 ～すると
 ようとすると

4464 2438 **eum boo**
 エウム ボオ
 ～に向かって / なおいつそう
 それに向かってなおいつそう

4465 2439 **a-eshikarun.**
 ア・エシカルン。
 私は・～を思い出す
 神を私は思い出した。

4466 2439 **Kunne an ko**
 クンネ アン コ
 影・である / ～になる / ～す
 ると
 夜になると

4467 2440 **sotki ka ta**
 ソツキ カ タ
 寝床 / 上 / [空間的位置]
 寝床の上で

4468 2440 **a-yainubeko-**
 ア・ヤイヌベコ
 私は・自分・涙・と一緒に
 私は涙に

4469 2440 **shiru kane**
 シル カネ
 ～をこする / ～して
 かきくれて

4470 2441 **shinean to**
 シネアン ト
 一つの・ある / 日
 ある日

4471 2441 **a-koro unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おぼ
 私のおぼは

4472 2442 **yaikokutkoro**
 ヤイコクツコロ
 自分・に・帯・を持つ
 自分の帯を

4473 2442 **yubu kane**
 ユブ カネ
 ～をきつく締める / ～して
 きつく締めて

4474 2443 **ene haweokaii**
 エネ ハウエオカイイ
 このように / 言う・[名詞化辞]
 次のように言った

4475 2443 **"Tane a-karku tono**
 「タネ ア・カルク トノ
 今 / 私の・甥 / 殿様
 「今私の甥殿は

4476 2444 **tono moshiri**
 トノ モシリ
 殿様 / 小さい／静かな・地
 殿の国に

4477 2444 **ochipnere**
 オチブ ネレ
 そこに・舟・になる・させる
 舟を漕いで行き

4478 2445 **uimam wa yan**
 ウイマム ワ ヤン
 交易に行く / ～して / 陸・
 (移動の自動詞単数形を形成す
 る接尾辞)
 交易に行つて帰つて来る

4479 2445 **ehanke noine**
 エハンケ ノイネ
 そこに・近い / ～らしく
 そこに近づいて来ているらしく

4480 2446 **yainu-an**
 ヤイヌ・アン
 自分・を聞く／感じる・私は
 私は思い

4481 2446 **tambe kusu**
 タムベ クス
 この・もの / [原因／理由]
 それゆえに

4482 2447 **aokai ne yakka**
 アオカイ ネ ヤツカ
 私は / [繋詞] / ～すると・
 も
 私にしても

4483 2447 **tanebo konna**
 タネボ コンナ
 今・(指小辞) / [韻律調整]
 今初めて

P.103

4484 2448 **kamui ewaki ta**
 カムイ エワキ タ
 非常によい / そこに・座る・
 する所 / [空間的位置]
 神の立派な御座所に

4485 2448 **pon tonotobo**
 ポン トノトボ
 少ない / 酒・[指小辞]
 少し酒を

4486 2449 **a-shikupka kusune**
 ア・シクパ カ スネ
 私は・成長する・(他動詞形成)
 / [目的・原因／理由]・[繋詞]
 私は造りましょう ※shikup は
 shukup に同じ

4487 2450 **a-karkutono**
 ア・カルクトノ
 私の・甥・殿
 私の甥御殿

4488 2450 **a-nitpotono**
 ア・ニットノ
 私の・孫・殿様
 私の孫殿を ※anitpo は amitpo
 に同じ

4489 2451 **a-nubetnere**
 ア・ヌベツネレ
 私は・喜ぶ・させる
 私は喜ばせ

4490 2451 **rusui." ari**
 ルスイ。」 アリ
 ～したい / ～と
 たい。」と

4491 2451 **itak kane**
 イタク カネ
 言う / ～して
 言って

4492 2452 **chisoinaraiiba.**
 チソイナライバ。
 [使役中相] される・外・の方・
 を行かせる八来させる
 外に出て行った。

4493 2452 **Yakura kurka**
 ヤクラ クルカ
 櫓 / 影八姿・の上
 櫓の上に

4494 2453 **chieashi**
 チェアシ
 [使役中相] される・そこに・を
 立てる
 立ち

4495 2453 **yaikotan pa**
 ヤイコタン パ
 自分・村 / 上手
 自分の村の上手

4496 2454 **yaikotan kesh**
 ヤイコタン ケシ
 自分・村 / 下手
 自分の村の下手に

4497 2454 **hawotuirepa**
 ハウオトゥイレバ
 声・を切る・させる・(複数)
 大声で呼びかけ

4498 2455 **inerokbekusu**
 イネロクバクス
 どうである・～した・もの・ゆえ
 に
 何とまあ

4499 2455 **a-utari utar**
 ア・ウタリ ウタラ
 私の・同族の人々 / ～たち
 私の親族の人たち

4500 2456 **uitaknu wa**
 ウイタクヌ ワ
 互い・言葉・を聞く / ～して
 耳を貸して

4501 2456 **humash nankora**
 フマシ ナンコラ
 音・立つ (=する) / 顔・を
 持つ・～か
 そうなのだろうか

4502 2457 **chise soinake**
 チセ ソイナケ
 家 / 外側
 家の外側

4503 2457 **ainu uwekarba**
 アイヌ ウウェカラバ
 人間 / 互い・(挿入音)・の方
 に向かって
 人間が集まって来て

4504 2458 **aokai ne yakka**
 アオカイ ネ ヤッカ
 私は / [繋詞] / ～すると・
 も
 私にしても

4505 2458 **shino nubetne-an.**
 シノ スベツネ・アン。
 主要八本当である・(副詞形成)
 / 喜ぶ・私は
 ほんとうに私は喜んだ。

4506 2459 **A-kor unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おぼ
 私のおぼは

4507 2460 **iwan kutomap**
 イワン クトマップ
 六つの / 大吠
 六つ大吠を

4508 2460 **ebuikare**
 エブイカレ
 で・倉庫・を越える・させる
 倉庫から取り出し

4509 2461 **nishpa moyono**
 ニシパ モヨノ
 裕福で身分の高い男性 / 人数
 が少ない・とても
 少しの男たち

4510 2461 **katkemat moyono**
 カッケマツ モヨノ
 あり方・のある・女性 / 人数
 が少ない・とても
 少しの淑女たちが

4511 2462 **shiworaiba**
 シアウォライバ
 自分・家の中・そこに・を行か
 せる八来させる
 入って来て

4512 2462 **okkai utar**
 オッカイ ウタラ
 男 / ～たち
 男たちは

4513 2463 **inauni tuiba**
 イナウニ トゥイバ
 木幣・木 / ～を切る
 木幣の木を伐り

4514 2463 **nimare**
 ニマレ
 半数
 半数は

4515 2464 **sake suiba**
 サケ スイバ
 酒 / ～を揺らす
 酒を醸し

4516 2464 **mat utar utar**
 マツ ウタラ ウタラ
 女 / ～たち / [不要]
 女たちは

4517 2465 **usa wakkata**
 ウサ ワッカタ
 いろいろ / 水・を採って来る
 いろいろ水汲みをし

4518 2465 **usa iyuta**
 ウサ イユタ
 いろいろ / もの・(挿入音)・
 を白でつく
 いろいろ精白し

4519 2465 **eumombok-**
 エウモムボク
 について・互い・手・の下
 一所懸命に

4520 2466 **tushmak kane**
 トウシマク カネ
 ～の先を越す / ～して
 その先を越して

4521 2466 **aokai ne yakka**
アオカイ ネ ヤッカ
私は / [繋詞] / ～すると・も
私にしても

4522 2467 **ikasui-an**
イカスイ・アン
人・を手助けする・私は
私も手伝い

4523 2468 **irukai ne ko**
イルカイ ネ コ
ちょっとしたの間 / [繋詞] / ～
すると
しばらくすると

4524 2468 **iwān shintoko**
イワン シントコ
六つの / 行器
六つの行器を

4525 2469 **ror a-oraiḃa.**
ロロ ア・オライḃ
上座 / 私は・そこに・を行か
せる八来させる
私は上座の方に寄せた。

4526 2469 **Tutko rerko**
トゥッコ レッコ
二つの・(前の音節の子音の重
複)・日 / 三つの・(前の音節
の子音の重複)・日
二日三日

4527 2469 **shiran ko**
シラン コ
あたり八様子・ある / ～する
と
しばらくすると

4528 2470 **kamui erusuibe**
カムイ エルスイḃ
神 / を食べる・したい・[名詞
化辞]
神が食べたいもの

4529 2470 **kurusui kunip**
クルスイ クニḃ
～を飲ḃ～したい / ～するべ
き・もの
飲みたいもので

4530 2471 **konep ne kusu**
コネḃ ネ クス
いったい何 / [繋詞] / [原
因八理由]
あったから

P.104

4531 2472 **pirika tonoto**
ピリカ トノト
よい / 殿・乳
おいしい酒

4532 2472 **keran hura mawe**
ケラン フラ マウエ
味・ある / におい / 風
おいしい匂いの風が ※keran
は keraan に同じ

4533 2473 **chise upsoroho**
チセ ウḃ ソロホ
家 / 内部におおわれている・
ところ
家の内部

4534 2473 **eeḃtushnatki**
エエトウシナツキ
そこ・それで・満ちあふれる
いっぱい満ちあふれ

4535 2474 **orowano sui**
オロワノ スイ
それから・(副詞形成) / また
それからまた

4536 2474 **moyo utar**
モヨ ウタラ
少ない / 人々
残り少ない人々が

4537 2475 **shiworaiba**
シアウオライḃ
自分・家の中・そこに・を行か
せる八来させる
入って来て

4538 2475 **inauke sash hum**
イナウケ サシ フム
木幣・を削る / 摩擦する音 /
音
木幣を削る音

4539 2476 **inumba sash hum**
イヌムḃ サシ フム
もの・をしぼる / 摩擦する音
/ 音
酒を搾る音

4540 2476 **uwobuk humi**
ウウォḃク フミ
互い・(挿入音)・その尻・起こ
る / 音
相和して起こる音が

4541 2477 **kosashnatara**
コサシナタラ
(擬音語・擬態語を導く接頭
辞)・(擬音の語根)・(状態が続
いていることを表す接尾辞)
擦れ合うように鳴り響き

4542 2477 **an-ramasu**
アン・ラマス
私は・～をおもしろく思う
私は非常に

4543 2478 **a-uwesuiba.**
ア・ウウエスイḃ
私は・～が楽しい
私は気持ちがよい。

4544 2478 **Orowano**
オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

4545 2479 **nishpa utar**
ニシḃパ ウタラ
裕福で身分の高い男性 / ～た
ち
男たちは

4546 2479 **hushko inau**
フシコ イナウ
古い / 木幣
古い木幣を

4547 2480 **soi oraiba**
ソイ オライḃ
外 / そこに・を行かせる八来
させる
外へ引き寄せ

4548 2480 **ashiri inau**
アシリ イナウ
新しい / 木幣
新しい木幣が

4549 2481 **chise upsoroho**
チセ ウḃ ソロホ
家 / 内部におおわれている・
ところ
家の内部に

4550 2481 **a-etomtekar**
ア・エトムテカḃ
人が・で・光る・させる・(他動
詞形成)
飾られ

4551 2482 **rabokita**
ラボキタ
～している間・[時間的位置]
そのときに

4552 2482 **a-hun ushiu utar**
ア・フン ウシウ ウタラ
私は・～にある / 召使い / ～
たち
家の中の召使いたちが ※ahun
は aun の誤記 / ushiu は
ushshiu の誤記

4553 2483 **chisoinaraiba**
チソイナライバ
[使役中相] される・外・の方・
を行かせるへ来させる
外に出て行き

4554 2483 **soyun ushiu utar**
ソユン ウシウ ウタラ
外・にある / 召使い / ～たち
家の外の召使いたちを ※ushiu
は ushshiu の誤記

4555 2484 **chiawokuta**
チアウオクタ
[使役中相] される・家の中・
に・を全部出してしま
う中に全部入れ

4556 2484 **shiknum noshki**
シクヌム ノシキ
目・粒 / 真ん中
眼球の真ん中を

4557 2485 **ashipaship kane**
アシバシバ カネ
出る・(自動詞形成)・(重複) /
～して
出して

4558 2486 **shine itak**
シネ イタク
一つの / 言葉
一つの言葉を

4559 2486 **eubaemko-**
エウバエムコ
について・互い・口・半分
お互いに口の半分で

4560 2487 **uina hawe**
ウイナ ハウエ
～を取る / (～と言った) こ
と
受け取ったこと

4561 2487 **ene okaii**
エネ オカイイ
このように / あるへいる・[名
詞化辞]
次のようであった

4562 2487 **"Koninkarkusu**
「コニンカルクス
それに・(挿入音)・見る・[熟語]
「よく聞いてください

4563 2488 **a-hekote**
ア・ヘコテ
私は・頭・を～につなぐ
私が連れ添う

4564 2488 **katkemat utar**
カッケマツ ウタラ
あり方・のある・女性 / ～た
ち
淑女たちよ

4565 2489 **itak-an chiki**
イタク・アン チキ
言う・私は / ～するから
私が言うから

4566 2489 **pirikano nu wa**
ピリカノ ヌ ワ
よい・(副詞形成) / ～を聞く
/ ～して
よく聞いて

4567 2490 **i-kore kunak**
イ・コレ クナク
私に・～に…を与える / [名
詞化引用]
くれるよう

4568 2491 **ramu yan**
ラム ヤン
心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます

4569 2491 **nekon ne shiri**
ネコン ネ シリ
どのように / [繫詞] / ～す
るへしている様子
どうしたことで

4570 2492 **ne nankora**
ネ ナンコラ
[繫詞] / 顔・を持つ・～か
あるのだろうか

4571 2492 **too arhorebashi wa**
トオ アラコレバシ ワ
ほらあそこに・(強調) / 全
く・その尻・沖・を立てる / ～
から
はるかまったく沖の方から

4572 2493 **kani pon rokunte**
カニ ボン ロクンテ
金属 / 小さい / 帆掛け舟
黄金の小さい帆掛け舟 ※kani
は kane に同じ

4573 2494 **sarambe kaya**
サラムベ カヤ
絹 / 帆
絹の帆

4574 2494 **kaya hon kese**
カヤ ホン ケセ
帆 / 腹 / 端
帆の腹の端が

4575 2495 **tokse kane**
トクセ カネ
(擬音の語根)・と言う / ～し
て
鼓動を打って

4576 2495 **kotbok riri**
コツボク リリ
前・の下へ八つぐそば / 波
その前の波を

4577 2495 **kotososatki kane**
コトソサツキ カネ
(擬音語・擬態語を導く接頭
辞)・(擬態重複)・(自動詞形成)
/ ～して
掻き分けて

P.105

4578 2496 **yan shiri konna**
ヤン シリ コンナ
陸・(移動の自動詞単数形を形成
する接尾辞) / ～するへしてい
る様子 / [韻律調整]
やって来るさま

4579 2497 **ramamatki**
ラママツキ
低い・(重複)・(自動詞形成)
まっしぐら

4580 2497 **taban kamui ewaki**
 タバン カムイ エワキ
 ここに・ある / 非常によい
 美しい / そこに・座る・す
 る所
 この神の立派な御座所

4581 2498 **kamui tomari**
 カムイ トマリ
 神 / 湾の入江
 神の湾の入り江

4582 2499 **tomari kambar**
 トマリ カンバ
 湾の入江 / 上の・口
 入江の口先に

4583 2499 **yaibekare wa**
 ヤイベカレ ワ
 自分・を目がける・させる / ～
 して
 向かって進んで

4584 2500 **yan ruwe taban." ari**
 ヤン ルウェ タバン。』 アリ
 陸・(移動の自動詞単数形を形成
 する接尾辞) / こと八さま /
 これこのとおり・ある / ～と
 帰って来ることなのです。」と

4585 2500 **ukoasurbashte kane**
 ウコアスルシテ カネ
 一緒に・うわさ・走る・させる /
 ～して
 一緒に噂を走らせて

4586 2501 **hawash chiki**
 ハワシ チキ
 声・する / ～するから
 そう言うから

4587 2502 **a-koro unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おぼ
 私のおぼは

4588 2502 **shino nubetne tura**
 シノ ヌベツネ トウラ
 主要八本当である・(副詞形成)
 / 喜ぶ / ～と一緒に
 ほんとうに喜びながら

4589 2503 **nishpa utar**
 ニシパ ウタラ
 裕福で身分の高い男性 / ～た
 ち
 男たちに

4590 2503 **bawetenke**
 バウエテンケ
 ～に指図する
 命令し

4591 2504 **"Hokure hokure**
 「ホクレ ホクレ
 さあ早く / さあ早く
 「さあさあ

4592 2504 **a-utaribo**
 ア・ウタリボ
 私の・同族の人々・(指小辞)
 私の親族の人々よ

4593 2505 **too Iyochiunkuru**
 トオ イヨチウンクル
 ほらあそこに・(強調) / イヨ
 チウンクル
 はるかイヨチウンクル

4594 2505 **a-karkutono**
 ア・カククトノ
 私の・甥・殿
 私の甥御殿は

4595 2506 **a-nitpotono**
 ア・ニツポトノ
 私の・孫・殿様
 私の孫殿を ※anitpo は amitpo
 に同じ

4596 2506 **tura wa**
 トウラ ワ
 ～を連れて行く / ～して
 連れて行って

4597 2507 **tonokouimam**
 トノコウイマム
 殿・の所に・交易に行く
 殿の国に交易に行き

4598 2507 **orowa**
 オロワ
 そこ・から
 それから

4599 2507 **yep korachi**
 イェブ コラチ
 ～を言う・[名詞化辞] / ～の
 ように
 言ったように

4600 2508 **kamui ewaki**
 カムイ エワキ
 非常によい / そこに・座る・
 する所
 神の立派な御座所を

4601 2508 **hotanukar kusu**
 ホタヌカラ クス
 様子・を見る / [目的]
 訪れるために

4602 2509 **arki hawe ne na**
 アラキ ハウェ ネ ナ
 来る / (～と言った) こと /
 [繫詞] / ・[要求]
 やって来ることなのです

4603 2510 **chip yaun wa**
 チブ ヤウン ワ
 舟 / 陸・(移動の自動詞単数形
 を形成する接尾辞) / ～して
 舟が上陸して ※yaun は yan
 の誤記

4604 2510 **iyapte**
 イヤプテ
 もの・陸に上がる八岸に着く・
 させる
 交易品を陸揚せし

4605 2510 **irura wa**
 イルラ ワ
 もの・を運ぶ / ～して
 交易品を運び入れて

4606 2511 **i-kore kunak**
 イ・コレ クナカ
 私に・～に・…を与える / [名
 詞化引用]
 くれるよう

4607 2511 **ramu yan." ari**
 ラム ヤン。』 アリ
 心・(他動詞形成) / [命令]
 / ～と
 頼みます。」と

4608 2512 **hawash chiki**
 ハワシ チキ
 声・する / ～するから
 そう言うから

4609 2512 **utarpa utar**
 ウタラパ ウタラ
 人々・頭 / ～たち
 首領たちは

4610 2513 **shino oribak tura**
 シノ オリバク トウラ
 主要八本当である・(副詞形成)
 / 畏れ真摯 / ～と一緒に
 ほんとうに畏れ真摯ながら

4611 2513 **chisoinaraiba**
チソイナライバ
[使役中相] される・外・の方・
を行かせる八来させる
外に出て行き

4612 2514 **shiyoro keutum**
シヨロ ケウトム
驚く / 心
驚嘆の心を

4613 2515 **a-yaikore.**
ア・ヤイコレ。
私は・自分・に～を与える
私は覚えた。

4614 2515 **A-kor unarbe**
ア・コロ ウナラベ
私は・～を持つ / おぼ
私のおぼが

4615 2515 **ramui korachi**
ラムイ コラチ
心・(他動詞形成)・[名詞化辞]
/ ～のように
考えていたように

4616 2516 **pirika kuni ne**
ピリカ クニ ネ
よい / ～する (べき) こと /
～に (なる)
よいぐあい

4617 2517 **tane iku etok**
タネ イク エトク
今 / もの・を飲む / 先
今酒宴の前

4618 2517 **a-oiki okere ko**
ア・オイキ オケレ コ
人が・そこに・ものごとをする /
～し終わる / ～すると
支度を終えると

4619 2518 **rabokita**
ラボキタ
～している間・[時間的位置]
そのときに

4620 2518 **pon a-kor yubi**
ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄が

4621 2519 **arki hawe**
アキ ハウェ
来る / (～と言った) こと
やって来たこと

4622 2519 **shino nubetne-an**
シノ ヌベツネ・アン
主要八本当である・(副詞形成)
/ 喜ぶ・私は
ほんとうに私は喜び

P.106

4623 2520 **a-koro unarbe**
ア・コロ ウナラベ
私は・～を持つ / おぼ
私のおぼが

4624 2520 **yaikatkar**
ヤイカッカラ
自分・あり方・をつくる
身なりを整え

4625 2521 **chikup shiyuk**
チクプ シユク
[中相] される・を飲む・[名詞
化辞] / 自分・(挿入音)・を
受け取る
酒宴の盛装を

4626 2521 **uwechiure**
ウウェチウレ
互い・(挿入音)・で・に刺さる・
させる
下から襲ね着し

4627 2522 **mashkin teta**
マシキン テタ
なおさら / ここ・[空間的位置]
なおいっそう

4628 2522 **imeru kusu**
イメル クス
もの・きらめき / [原因入理
由]
稲妻のため

4629 2523 **urar kusu**
ウララ クス
霧 / [原因入理由]
霧のため

4630 2523 **a-nukar boka**
ア・ヌカラ ボカ
私は・～を見る / (指小辞)・
も
おぼを私は見ることさえ

4631 2524 **ewen kane**
エウエン カネ
で・悪い / ～して
できないで

4632 2524 **kamui shiri ne**
カムイ シリ ネ
神 / ～する八している様子 /
～に (なる)
神のように

4633 2525 **aokai ne yakka**
アオカイ ネ ヤツカ
私は / [繫詞] / ～すると・
も
私にしても

4634 2525 **yaikatkar-an**
ヤイカッカラ・アン
自分・あり方・をつくる・私は
私は身なりを整え

4635 2526 **chikup shiyuk**
チクプ シユク
[中相] される・を飲む・[名詞
化辞] / 自分・(挿入音)・を
受け取る
酒宴の盛装を

4636 2526 **a-uwechiure**
ア・ウウェチウレ
私は・互い・(挿入音)・で・に
刺さる・させる
私は下から襲ね着し

4637 2527 **kamui tamasai**
カムイ タマサイ
非常によい / 玉・連
神の立派な首飾りで

4638 2528 **a-rekut kashike**
ア・レクツ カシケ
私の・のど / 上
私の喉の上を

4639 2528 **a-eshikte kane**
ア・エシクテ カネ
私は・で・満ちる・させる / ～
して
私はいっぱいにして

4640 2529 **kamui ninkari**
カムイ ニンカリ
神 / 耳環
神の耳環を

4641 2529 **a-kisar unu**
ア・キサラ ウヌ
私の・耳 / につく・(他動詞形
成)
私の耳につけ

4642 2530 **kamui chibanup**
カムイ チバナブ
非常によい / [中相] される・
頭に巻く・もの
神の立派な鉢巻きで

4643 2531 **a-eruriki-**
ア・エルリキ
私は・で・すじ・上へ
私の髪を高く

4644 2531 **raiba kane**
ライバ カネ
～をやる / ～して
押しやって

4645 2531 **mashkin teta**
マシキン テタ
なおさら / ここ・[空間的位置]
なおいっそう

4646 2532 **pirika-an kotomno**
ピリカ・アン コトムノ
美しい・私は / ～ように見え
て・(副詞形成)
私は美しく

4647 2533 **a-tomsam konna**
ア・トムサム コンナ
私の・面の真ん中・のそば /
[韻律調整]
私の身のまわりは

4648 2533 **shikaye kane**
シカイエ カネ
自分・を折る / ～して
びかびか舞いて

4649 2534 **mike kane**
ミケ カネ
光る / ～して
きらきら舞いて

4650 2534 **okutchi urar**
オクッチ ウララ
薄くかざる / 霧
薄くかざる霧

4651 2535 **urar tumu**
ウララ トムム
霧 / 中
霧の中心に

4652 2535 **a-yayomare.**
ア・ヤヨマレ。
私は・自分・に位置する・させ
る
私は自身を入れていた。

4653 2536 **Oshisoun wa**
オシソウン ワ
その尻・右座・[連用句形成] /
～に
右座の方に

4654 2536 **ramma ukorachi**
ランマ ウコラチ
いつも / 互い・のように
いつものように

4655 2537 **a-kor unarbe rorke**
ア・コロ ウナラベ ロロケ
私は・～を持つ / おぼ / 上座
私のおぼの上座に

4656 2538 **an-ehorari**
アン・エホラリ
私は・そこに・その尻・を押し
える
私は座り

4657 2538 **oribak-an kane**
オリバツ・アン カネ
遠慮・私は / ～して
私お遠慮して

4658 2539 **usamerok-an**
ウサメロク・アン
互い・のそば・に・座る・私た
ちは
私たちは並んで座り

4659 2539 **nishpa**
ニシパ
裕福で身分の高い男性
首長

4660 2540 **usa kamui tonoto**
ウサ カムイ トノト
いろいろ / 神 / 殿・乳
いろいろ神の酒

4661 2540 **usa tono amam hene**
ウサ トノ アマム ヘネ
いろいろ / 殿様 / 穀物 /
～でも /
いろいろ殿の国の穀物でも

4662 2541 **usa tono e kerambe hene**
ウサ トノ エ ケラムベ ヘネ
いろいろ / 殿様 / ～を食べ
る / 味・ある・[名詞化辞] /
～でも
いろいろ殿の食べる美味しいも
のでも ※kerambe は
keraambe に同じ

4663 2542 **nep ne yakka**
ネブ ネ ヤッカ
何の・もの / [繫詞] / ～す
ると・も
何でも

4664 2543 **pirikap batek**
ピリカブ バテカ
よい・[名詞化辞] / ～ばかり
よいものばかり

4665 2543 **rorunso ka ta**
ロルンソ カ タ
上座・の・座 / 上 / [空間的
位置]
横座の上に

P.107

4666 2544 **chise barka**
チセ バカ
家 / 天井の空間・の上
家の梁の上が

4667 2544 **eush kane**
エウシ カネ
その頭・につく / ～して
添えてあつて

4668 2545 **boro ikiri**
ボロ イキリ
大きい / 列
大きい列を

4669 2545 **ruraba**
ルラバ
を運ぶ・(複数)
運び

4670 2545 **ponno shirantek ko**
ポンノ シランテカ コ
小さい / 少ない・(副詞形成) /
間・あるちよつと～する / ～
すると
少し間があつて

4671 2546 **chise sam ka ta**
チセ サム カ タ
家 / そば / 上 / [空間的位
置]
家のすぐそばに

4672 2547 **kamuineokaibe**
カムイネオカイベ
神・～になる・ある / いる・[名
詞化辞]
神のようなお方の

4673 2547 **tumba maikan**
トウムバ マイカン
鏝 / 金属性の美しい響き・末
太刀の鏝の音が

4674 2548 **tununitara**
トゥスニタラ
(擬音の語根)・(状態が続いて
いることを表す接尾辞)
美しく響き

4675 2549 **mosem toyor**
モセム トヨロ
小さい・物置 / 内部
玄関の内で ※toyor は tuyor
の誤記

4676 2549 **eshikirba**
エシキリバ
そこに・向きを変える
身をまわし

4677 2549 **mosem tuyor un**
モセム トウヨロ ウン
小さい・物置 / 内部 / [連用
句形成]
玄関の内に

4678 2550 **uweomanno**
ウウェオマンノ
互い・(挿入音)・と一緒に・行
く・(副詞形成)
次から次と

4679 2551 **kamui ranke tam**
カムイ ランケ タム
神 / 下がる・(他動詞形成) /
刀
神から賜った太刀の

4680 2551 **seppa rarkan**
セツパ ララカン
刀の鏝 / 眉・の末
鏝の縁を

4681 2552 **a-kik hum konna**
ア・キク フム コンナ
人が・～を打つ / 音 / [韻律
調整]
打つ音が

4682 2553 **orone kunip**
オロネ クニブ
非常に・[繫詞] / ～するべ
き・もの
はなはだしく

4683 2553 **naikosamba.**
ナイコサムバ
(擬音の語根)・急に～する八と
なる
美しく鳴り響いた。

4684 2554 **Ratki aba**
ラッキ アバ
下方・(自動詞形成) / 戸口
垂れ下がる簾戸が

4685 2554 **chimoirechaka**
チモイレチャカ
[使役中相] される・遅い・を
開ける
ゆっくりと開き

4686 2555 **mintar ka ta**
ミンタラ カ タ
外庭 / 上 / [空間的位置]
庭の上に

4687 2555 **imeru tura**
イメル トウラ
もの・きらめき / ～とともに
光とともに

4688 2556 **urur tura**
ウララ トウラ
霧 / ～とともに
霧とともに

4689 2556 **rutkosamba**
ルッコサムバ
(擬態の語根)・急に～する八と
なる
さっと入って来て

4690 2556 **inkar-an ko**
インカラ・アン コ
もの・を見る・私は / ～する
と
私は見てみると

4691 2557 **konepkeukata**
コネブ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということだろう

4692 2557 **konepkashita**
コネブ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたことだろう

4693 2558 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄

4694 2559 **isenramkusu**
イセンラムクス
もの・いつものことである・の
ために
いつものように

4695 2559 **kamui shiri ne**
カムイ シリ ネ
神 / ～する八している様子 /
～に (なる)
神のように

4696 2560 **setur kashike**
セトゥル カシケ
背中 / 上
背中

4697 2560 **karku yubi**
カラク ユビ
甥 / 兄
甥の兄

4698 2561 **tane am pirika**
タネ アム ビリカ
今 / ある八いる / 美しい
今ある美しさ

4699 2561 **shioarwenrui**
シオアラウエンルイ
本当に・全く・ひどく・激しい
いつも変わらず美しい

4700 2562 **obittano**
オビットノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

4701 2562 **tonokoshiyukpap**
トノコシユクパブ
殿・の所に・自分・(挿入音)・
を受け取る・(複数)・[名詞化辞]
殿に対して装ったもので

4702 2563 **konep ne kusu**
コネブ ネ クス
いったい何 / [繫詞] / [原
因八理由]
あったから

4703 2564 **mashkin teta**
マシキン テタ
なおさら / ここ・[空間的位置]
なおいっそう

4704 2564 **riwak kamui ne**
リワカ カムイ ネ
高い・いる / 神 / ～に(なる)
ほんとうに立派な神のように

- 4705 2565 **utapkurka-**
ウダブ クルカ
互い・肩・の上
互に肩の上を
- 4706 2565 **rarba kane**
ララバ カネ
～を押さえつける / ～して
押しやって
- 4707 2566 **konepkeukata**
コネブ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということだろう
- 4708 2566 **karku yubi**
カラク ユビ
甥 / 兄
甥の兄
- 4709 2567 **konep tashumi**
コネブ タシユミ
いったい何 / 病氣
いったい何病氣を
- 4710 2567 **kichi rokbe**
キチ ロクベ
～をする・[三人称複数] / ～
した(完了)・[名詞化辞]
したもので
- P.108**
- 4711 2568 **okai nankora**
オカイ ナンコラ
～である / 顔・を持つ・～か
あるのだろうか
- 4712 2568 **ene pirika ruwe**
エネ ビリカ ルウェ
このように / 美しい / こと
八さま
このように美しいことで
- 4713 2569 **okai koroka**
オカイ コロカ
～である / けれども
あるけれども
- 4714 2570 **ibottum konna**
イボットゥム コンナ
顔つき・中 / [韻律調整]
顔色が
- 4715 2570 **koshumnatarara kane**
コシムナタラ カネ
(擬音語・擬態語を導く接頭
辞)・(擬態の語根)・(状態が続
いていることを表す接尾辞) /
～して
萎れて
- 4716 2571 **shiran chiki**
シラン チキ
あたり八様子・ある / ～した
ところ
そうしたときに
- 4717 2572 **a-sambe bake**
ア・サムベ バケ
私の・出る・もの / 頭
私の心臓の頭
- 4718 2572 **a-sambe kese**
ア・サムベ ケセ
私の・出る・もの / 下手
私の心臓の尻が
- 4719 2573 **koebuyuisse**
コエブユイセ
(擬音語・擬態語を導く接頭
辞)・で・(搾られるように苦し
むことを表す語根)・と言う
沸き返り
- 4720 2573 **otu chish keutum**
オトウ チシ ケウトゥム
(韻律)・二つの / 泣く / 心
二つの泣きの心
- 4721 2574 **ore chish keutum**
オレ チシ ケウトゥム
(韻律)・三つの / 泣く / 心
三つの泣きの心を
- 4722 2575 **a-yaikore kane**
ア・ヤイコレ カネ
私は・自分・に～を与える / ～
して
私は覚えて
- 4723 2575 **harkiso ne**
ハクソネ
左側の・座 / ～に
左座の方を
- 4724 2576 **urekushtepa**
ウレクシテパ
足・を通る・させる・(複数)
通り
- 4725 2576 **hoka etok ta**
ホカ エトリ タ
尻・の上 / 先 / [空間的位置]
炉火の先に
- 4726 2577 **ukirsam erok**
ウキリサム エロク
互い・足・のそば / そこに・
座る
互いに膝を並べて座り
- 4727 2578 **roki moire**
ロキ モイレ
座る・[名詞化辞] / 遅い
座るや否や
- 4728 2578 **hoshki ruino**
ホシキ ルイノ
先に / 激しい・(副詞形成)
まず先に
- 4729 2579 **pon a-koro yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は
- 4730 2579 **kamui huchi**
カムイ フチ
神 / 老媪
神の老媪の
- 4731 2580 **kotekrikikur-**
コテクリキクル
に対して・手・上・へ・(韻律調整)
方に手を高く
- 4732 2581 **buni kane**
ブニ カネ
～を持ち上げる / ～して
持ち上げて
- 4733 2581 **otu san ashke**
オトウ サン アシケ
(韻律)・二つの / 前・へ行く
/ 手
二度手
- 4734 2582 **ore san ashke**
オレ サン アシケ
(韻律)・三つの / 前・へ行く
/ 手
三度手を
- 4735 2582 **ukaenoiba kane**
ウカエノイバ カネ
互い・の上・で・をねじる / ～
して
重ねて両手を揉んで

4736 2583 **ineap kusu**
 イネアブ クス
 どうである・～した・もの /
 [熟語]
 何とまあ

4737 2583 **bawetokkoro wa**
 バウエトッコロ ワ
 口・(つなぎの音)・の先・を持
 つ / ～して
 雄弁である

4738 2584 **hawash nankora**
 ハワシ ナンコラ
 声・する / 顔・を持つ・へか
 ことなのだろうか

4739 2585 **tanebo konna**
 タネボ コンナ
 今・(指小辞) / [韻律調整]
 今初めて

4740 2585 **po turanno**
 ポ トウランノ
 息子 / を同伴する・(挿入
 音)・(副詞形成)
 息子と一緒に

4741 2586 **kamui ewaki**
 カムイ エワキ
 非常によい / そこに・座る・
 する所
 神の立派な御座所を

4742 2586 **hotanukar katu**
 ホタヌカラ カトゥ
 様子・を見る / いきさつ
 訪れた事情

4743 2587 **usa bishkani**
 ウサ ビシカニ
 いろいろ / 周囲
 いろいろな事柄を

4744 2587 **koomommono**
 コオモンモノ
 に対して・をつぶさに述べる
 つまびらかにし ※
 koomommono は
 koomommono の誤記

4745 2588 **koinne kane yeba.**
 コインネ カネ イェバ
 に・多い / ～して / ～を言
 う・(複数)
 ことの次第を説き解いて言った。

4746 2588 **Chise so ba un hemem**
 チセ ソ バ ウン ヘメモ
 家 / 床 / 上手 / [連用句形
 成] / ～も・(重複)
 家の床の上手にも

4747 2589 **arukorachi**
 アルコラチ
 全く・互い・のように
 まったく同じように

4748 2590 **hawash chiki**
 ハワシ チキ
 声・する / ～するから
 そう言うから

4749 2590 **a-koro unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おぼ
 私のおぼは

4750 2591 **tu beker nube**
 トゥ ベケレ ヌベ
 二つの / 澄んでいる / 目・汁
 二つの澄んだ涙

4751 2591 **re beker nube**
 レ ベケレ ヌベ
 三つの / 澄んでいる / 目・汁
 三つの澄んだ涙を

P.109

4752 2592 **yaikorapte koro**
 ヤイコラプテ コロ
 自分・に・を落とす / ～しな
 がら
 流しながら

4753 2593 **okake an ko**
 オカケ アン コ
 後 / ～になる / ～すると
 そのあとで

4754 2593 **pon a-koro yubi**
 ポン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄は

4755 2594 **a-kor unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おぼ
 私のおぼは

4756 2594 **temkor kurka**
 テムコロ クルカ
 腕・を持つ / 影八姿・の上
 ひざの上に

4757 2595 **osabaturiri**
 オサバトゥリリ
 そこに・頭・を伸ばす・(重複)
 頭を伸ばし

4758 2595 **shiriki chiki**
 シリキ チキ
 様子・ものごとをする / ～し
 たところ
 そうしたら

4759 2596 **a-kor unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おぼ
 私のおぼは

4760 2596 **shum kina ne**
 シュム キナ ネ
 萎える / 草 / ～に (なる)
 萎れた草のように

4761 2597 **noikasamba**
 ノイカサムバ
 (ねじれを表す語根)・急に～す
 る
 ぐにやりと倒れ ※noikasamba
 は noikosamba の誤記

4762 2597 **"Karkupo**
 「カクポ
 甥・[指小辞]
 「甥よ

4763 2597 **sambe." ari**
 サムベ」 アリ
 出る・もの / ～と
 心臓よ。」と

4764 2598 **itak kane**
 イタク カネ
 言う / ～して
 言って

4765 2598 **kasa reubok un**
 カサ レウボク ウン
 笠 / 曲がって斜めになってい
 るものその下側 / [連体句
 形成]
 笠の下にある

4766 2599 **pon a-kor yubi**
 ポン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄の

4767 2599 **kimui kashike**
 キムイ カシケ
 頭 / 上
 頭の上に

4768 2600 **kotekturi**
コテクトゥリ
に・手・を伸ばす
手を差しのべ

4769 2600 **otusui konna**
オトゥスイ コンナ
(韻律)・二つの・〜回 / [韻律調整]
二度も

4770 2601 **oresui konna**
オレスイ コンナ
(韻律)・三つの・〜回 / [韻律調整]
三度も

4771 2601 **shikoruye kane**
シコルイエ カネ
自分・に対して・を撫でさする /
〜して
そこを撫でさすって

4772 2602 **pirika pirika**
ピリカ ピリカ
よい / よい
よしよし

4773 2603 **tane anakne**
タネ アナクネ
今 / ある・すおひば
今は

4774 2603 **oki a-ki kunip**
オキ ア・キ クニブ
〜を悲しむ / 私は・〜をする
/ 〜するべき・もの
私はそれを悲しむもの

4775 2604 **tuno iwan sui**
トゥノ イワン スイ
二つの・[副詞形成] / 六つの
/ 〜回
幾十回

4776 2604 **reno iwan sui**
レノ イワン スイ
三つの・[副詞形成] / 六つの
/ 〜回
何十回

4777 2605 **somo a-nu yakka pirika**
ソモ ア・ヌ ヤッカ ピリカ
[否定辞] / 私は・〜を聞く /
〜すると・も / よい
それを私は聞かなくてもよいの
です

4778 2605 **arkehe ta**
アラケヘ タ
一つの・の所 / [空間的位置]
半分は

4779 2606 **ikeshke kunip**
イケシケ クニブ
人・を憎む / 〜するべき・も
の
人を嫉むもの

4780 2607 **ikeshke wa**
イケシケ ワ
人・を憎む / 〜して
人を憎ん

4781 2607 **ne yakka**
ネ ヤッカ
[繫詞] / 〜すると・も
でも

4782 2607 **arkehe ta**
アラケヘ タ
一つの・の所 / [空間的位置]
半分は

4783 2608 **sonno kamui irenka ne ari**
ソンノ カムイ イレンカ ネ
アリ
本当に / 神 / 意向 / [繫詞]
/ 〜と
ほんとうに神のおきてであると

4784 2609 **yainu-an ko**
ヤイヌ・アン コ
自分・を聞く・感じる・私は /
〜すると
私は思った

4785 2609 **anakne**
アナクネ
ある・すおひば
から

4786 2610 **sonno pirika ruwe ne**
ソンノ ピリカ ルウェ ネ
本当に / よい / こと八さま
/ [繫詞]
ほんとうによいことであつた

4787 2611 **oyoi oyoi**
オヨイ オヨイ
まあ / まあ
まあまあ

4788 2611 **Tomisambechi**
トミサルベチ
トミサルベチ
トミサルベチ

4789 2611 **kamui ewaki**
カムイ エワキ
非常によい / そこに・座る・
する所
神の立派な御座所の

4790 2612 **chiramatkore wa e-i-kore**
チラムッコレ ワ エ・イ・コレ
[使役中相] される・魂・を持
つ・させる / 〜して / あなた
は・私に・を持つ・させる
ためになつてあなたがくれる

4791 2613 **ruwe ne kusu**
ルウェ ネ クス
こと八さま / [繫詞] / [原因八理由]
ことであるから

4792 2613 **shino nubetne-an**
シノ ヌベツネ・アン
主要八本当である・(副詞形成)
/ 喜ぶ・私は
ほんとうに私は喜んでゐる

4793 2614 **ruwe ne." ari**
ルウェ ネ。」 アリ
こと八さま / [繫詞] / 〜と
のです。」と

4794 2614 **tu pirika kunip**
トゥ ピリカ クニブ
二つの / よい / 〜するべ
き・もの
二つのよいこと

4795 2615 **re pirika kunip**
レ ピリカ クニブ
三つの / よい / 〜するべ
き・もの
三つのよいことを

P.110

4796 2616 **yeba chiki**
イエバ チキ
〜を言う・(複数) / 〜したと
ころ
言つたところ

4797 2616 **katune kane**
カトゥネ カネ
様子・[繫詞] / 〜して
表面だけでも

4798 2617 pon a-kor yubi
 ポン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄は

4799 2618 enubetne kunip
 エヌベツネ クニブ
 によって八と一緒に・喜ぶ /
 ～するべき・もの
 それで喜ぶもので

4800 2618 newa ne yakne
 ネワ ネ ヤクネ
 [繋詞]・[熟語・慣用句] / [繋
 詞] / ～すると・である
 あったならば

4801 2619 kotom korokaiki
 コトム コロカイキ
 ～する八したように見えて八思
 われて / けれども・ものご
 と・をする
 いいけれども

4802 2620 shisak rametok
 シサク ラメトク
 自分・を欠く / 心・の先端
 類い稀な勇者は

4803 2620 tu kishnu nube
 トゥ キシヌ ヌベ
 二つの / 音がなないこと /
 目・汁
 二つの声無き涙

4804 2621 re kishnu nube
 レ キシヌ ヌベ
 三つの / 音がなないこと /
 目・汁
 三つの声無き涙を

4805 2622 yaikorapte
 ヤイコラプテ
 自分・に・を落とす
 流し

4806 2622 a-kor unarbe
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おば
 私のおばは

4807 2623 karku yubi
 カラク ユビ
 甥 / 兄
 甥の兄を

4808 2623 raukotabu
 ラウコタブ
 深み・に対して・を抱く
 抱きかかえ

4809 2624 hekachi kishma
 ヘカチ キシマ
 少年 / ～をつかむ八捕らえる
 八握る
 子ども抱き

4810 2625 teinep kishma
 テイネブ キシマ
 濡れている・[名詞化辞] / ～
 をつかむ八捕らえる八握る
 赤ん坊抱きを

4811 2625 ekarkar kane
 エカヲカラ カネ
 人に～をする / ～して
 して

4812 2626 kurkashike
 クルクシケ
 上
 その上に

4813 2626 onoyoise
 オノヨイセ
 (擬音の語根)・と言う
 崩れ落ち

4814 2627 "A-nitpotono
 「ア・ニツポトノ
 私の・孫・殿様
 「私の孫殿 ※anitpo は amitpo
 に同じ

4815 2627 ene somun
 エネ ソムン
 このように / [否定辞]
 まさかこのように

4816 2628 e-an kuni
 エ・アン クニ
 あなたは・ある八いる / [名
 詞化引用]
 あなたがあるとは

4817 2628 a-ramui hene
 ア・ラムイ ヘネ
 私は・心・(他動詞形成)・[名詞
 化辞] / ～でも
 私は考えたことも

4818 2629 ne rokbe kusu
 ネ ロクベ クス
 [繋詞] / ～した(完了)・[名
 詞化辞] / [原因八理由]
 なかったから

4819 2629 sonno hetapne
 ソンノ ヘタブ ネ
 本当に / いったい～か・[繋詞]
 ほんとうにまあ

4820 2630 e-pirika ruwe
 エ・ピリカ ルウェ
 あなたは・美しい / こと八さ
 ま
 あなたの美しいこと

4821 2631 ene okaibe
 エネ オカイベ
 このように / ある八いる・[名
 詞化辞]
 このようなもの

4822 2631 ainu ne kusu
 アイヌ ネ クス
 人間 / [繋詞] / [原因八理
 由]
 人間であるから

4823 2632 toikaoterkep hetapne
 トイカオテケブ ヘタブ ネ
 土・の上・のところで・跳ねる・
 [名詞化辞] / いったい～
 か・[繋詞]
 地上に降りたものでまあ

4824 2633 okai." ari
 オカイ。 アリ
 ～ですか / ～と
 あるのだろうか」と

4825 2633 itak kane
 イタク カネ
 言う / ～して
 言って

4826 2634 sonno yaikota nitpo
 ソンノ ヤイコタ ニツポ
 本当に / ひとりでに / 孫
 ほんとうに自分の孫で ※nitpo
 は mitpo に同じ

4827 2634 konep ne kusu
 コネブ ネ クス
 いったい何 / [繋詞] / [原
 因八理由]
 あったから

4828 2635 otusui konna
オトウスイ コンナ
(韻律)・二つの・～回 / [韻律調整]
二度も

4829 2636 oresui konna
オレスイ コンナ
(韻律)・三つの・～回 / [韻律調整]
三度も

4830 2636 shikoruiruiba kane
シコルイルイバ カネ
自分・に対して・を撫でさする・
(重複) / ～して
孫を何度も撫でさすって

4831 2637 aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤツカ
私は / [繫詞] / ～すると・も
私にしても

4832 2638 chikibo ne wa
チキボ ネ ワ
～するから・[指小辞] / [繫詞] / ～して
もう少しのところまで

4833 2638 karku yubi
カラク ユビ
甥 / 兄
甥の兄を

4834 2639 a-eshikari
ア・エシカリ
私は・～をつかまえる
私はつかまえ

4835 2639 a-ekapan
ア・エカパン
私は・～にあいさつする
兄に私はあいさつしようと ※
aekapan は aekap の誤記

P.111

4836 2640 yainu-an wa
ヤイヌ・アン ワ
自分・を聞く・感じる・私は /
～して
私は思っ

4837 2640 ne yakka
ネ ヤツカ
[繫詞] / ～すると・も
も

4838 2641 yepnu kunip
イエブヌ クニブ
無垢である / ～するべき・もの
無垢であるもの

4839 2641 shikibip kunip
シキビブ クニブ
見ないふりをする / ～するべき・もの
見ないふりをするもので

4840 2642 a-nep ne kusu
ア・ネブ ネ クス
私は・[繫詞]・[名詞化辞] /
[繫詞] / [原因・理由]
私はあったから

4841 2642 an-eramne
アン・エラムネ
私の・で・胸・～に
私の胸に

4842 2643 an-eyaikeutum-
アン・エヤイケウトム
私は・について・自分・心
私は自分の心を

4843 2644 oshitchiure kane
オシツチウレ カネ
その尻・地・に刺さる・させる /
～して
落ち着けて

4844 2644 karku yubi
カラク ユビ
甥 / 兄
甥の兄

4845 2645 newa ne yakka
ネワ ネ ヤツカ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / ～すると・も
にしてもまた

4846 2645 "Unarbe." ari
「ウナラベ。」 アリ
おぼ / ～と
「おぼよ。」と

4847 2646 itak kane
イタク カネ
言う / ～して
言っ

4848 2646 utashba
ウタシバ
互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数)
代わる代わる

4849 2647 uruiruipa.
ウルイルイパ
互い・(なでることを表す語根)・(重複)
撫でさすり合った。

4850 2647 Kamuineokaibe
カムイネオカイベ
神・～になる・ある・いる・[名詞化辞]
神のようなお方

4851 2648 katune kane
カトゥネ カネ
様子・[繫詞] / ～して
表面だけでも

4852 2648 a-ewak ushike
ア・エワク ウシケ
私たちは・そこに・住居 / する習慣のある・ところ
私たちの住み家に

4853 2649 erayapba kunip
エラヤブ バ クニブ
について・感心する・(複数) /
～するべき・もの
驚嘆するもので

4854 2650 newa ne yakne
ネワ ネ ヤクネ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / ～すると・である
あったならば

4855 2650 kotom korkaiki
コトム コロカイキ
～する・したように見えて・思われて / けれども・ものごと・をする
いいけれど

4856 2651 hebumpa boka
ヘブンパ ボカ
頭・を持ち上げる / (指小辞)・も
顔を上げることさえ

4857 2651 **niukesh kane**
ニウケン カネ
～をしようと思ってもすることができない / ～して
できずに

4858 2652 **"Tapne tapne ne wa**
「タブネ タブネ ネ ワ
これのように / これのよう
に / 【繋詞】 / ～して
「かくかくしかじかであって

4859 2653 **pon tonobo**
ポン トノボ
小さい / 殿様・(指小辞)
小さい殿を

4860 2653 **a-kom ruwe ne." ari**
ア・コム ルウェ ネ。」アリ
私は・～を持つ / こと八さま
/ 【繋詞】 / ～と
私は持っているのです。」と ※
akom は akon に同じ

4861 2654 **a-koro unarbe**
ア・コロ ウナラベ
私は・～を持つ / おぼ
私のおぼは

4862 2655 **haweokai chiki**
ハウエオカイ チキ
言う / ～するから
言うから

4863 2655 **kamuineokaibe**
カムイネオカイベ
神・～になる・ある八いる・[名
詞化辞]
神のようなお方は

4864 2656 **shine ikinne**
シネ イキンネ
一つの / まとまり・【繋詞】
申し合わせたように

4865 2657 **eashka**
エアシカ
それこそ・～も
それこそ ※eashka は eashir ka
に同じ

4866 2657 **nubetneba**
ヌベツネバ
喜ぶ・(複数)
喜び

4867 2657 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は

4868 2658 **itasa bakno**
イタサ バクノ
人・と交代する / まで八ほ
ど・(副詞形成)
同じように

4869 2659 **"A-koro unarbe**
「ア・コロ ウナラベ
私は・～を持つ / おぼ
「私のおぼは

4870 2659 **kamui buri**
カムイ ブリ
神 / 行い
神の行い

4871 2660 **pirika buri**
ピリカ ブリ
よい / 行い
よい行いを

4872 2660 **eashkai ruwe ne." ari**
エアシカイ ルウェ ネ。」アリ
について・できる八上手である
/ こと八さま / 【繋詞】 / ～
と
することができるのです。」と

4873 2661 **shino iramye chiki**
シノ イラムイエ チキ
主要八本当である・(副詞形成)
/ 人・を感心して褒める / ～
するから
ほんとうに人を感じて褒める
から

4874 2662 **a-koro unarbe**
ア・コロ ウナラベ
私は・～を持つ / おぼ
私のおぼは

4875 2662 **shino nubetne.**
シノ ヌベツネ。
主要八本当である・(副詞形成)
/ 喜ぶ
ほんとうに喜んだ。

4876 2663 **Pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は

P.112

4877 2664 **sake sanke kuru ne**
サケ サンケ クル ネ
酒 / 出る・(他動詞形成) / ～
の人 / 【繋詞】
酒を出す人であり

4878 2665 **rabokita**
ラボキタ
～している間・【時間的位置】
そのときに

4879 2665 **a-utari**
ア・ウタリ
私の・同族の人々
私の親族

4880 2665 **inne shiyuk numikir**
インネ シユク ヌミキリ
集合・である / 自分・(挿入
音)・を受け取る / 粒・たくさ
んの集まり
多数の盛装をした大勢の人々が

4881 2666 **shiworaiba**
シアウオライバ
自分・家の中・そこに・を行か
せる八来させる
入って来て

4882 2667 **shino bawetok**
シノ バウエトク
主要八本当である・(副詞形成)
/ 口・(つなぎの音)・の先
ほんとうに雄弁なもの

4883 2667 **Iyochi un**
イヨチ ウン
余市 / 【連用句形成】
余市の

4884 2668 **a-yubutari**
ア・ユブタリ
私の・兄・たち
私の兄たちを

4885 2668 **turesh turanno**
トゥレシ トウランノ
妹 / を同伴する・(挿入音)・
(副詞形成)
妹と一緒に

4886 2669 **a-takteba**
ア・タクテバ
私は・を招待する・させる・(複
数)
私は招待し

4887 2669 **semohonruino**
セモホンルイノ
(否定)・時間が長い・激しい・
(副詞形成)
ややしばらく

4888 2670 **shirantek ko**
シランテカ コ
間・あるちょっと〜する / 〜
すると
そうしていると

4889 2670 **Iyochi kotan**
イヨチ コタン
余市 / 村
余市の村

4890 2671 **kotan tapkashi**
コタン タプカシ
村 / 上
村の上に

4891 2671 **bushkosamba**
ブシコサムバ
はじける・急に〜する八となる
破裂したような音が響き

4892 2672 **kamui nish ka ta**
カムイ ニシ カ タ
神 / 雲 / 上 / [空間的位置]
天空上に

4893 2673 **kamui arki hum**
カムイ アラキ フム
神 / 来る / 音
神のやって来る音が

4894 2673 **keurototke**
ケウロトツケ
(擬音の語根)・(たて続けにく
り返されることを表す接尾
辞)・(自動詞形成)
ゴーゴーと鳴り響き

4895 2674 **irukai ne ko**
イルカイ ネ コ
ちよつとの間 / [繋詞] / 〜
すると
しばらくすると

4896 2674 **uweomanno**
ウウエオマンノ
互い・(挿入音)・と一緒に・行
く・(副詞形成)
次から次と

4897 2675 **yakura kurka**
ヤクラ クルカ
櫓 / 影八姿・の上
櫓の上に

4898 2676 **chierapte.**
チエラアテ。
[使役中相] される・そこに・下
りる・させる
降りて来た。

4899 2676 **Chise sam ka ta**
チセ サム カ タ
家 / そば / 上 / [空間的位
置]
家のすぐそばに

4900 2677 **rametok utar**
ラメトク ウタラ
心・の先端 / 〜たち
勇者たち

4901 2677 **utarpa utar**
ウタラバ ウタラ
人々・頭 / 〜たち
首領たちの

4902 2678 **tumba maikan**
トゥムバ マイカン
鏢 / 金属性の美しい響き・末
太刀の鏢の音が

4903 2678 **tununitarba**
トゥヌニタラバ
(擬音の語根)・(状態が続いて
いることを表す接尾辞)
美しく響き

4904 2679 **menoko sama**
メノコ サマ
女 / 〜様
女の方は

4905 2680 **upsor ikoro**
ウプソ イコロ
内部におおわれている・ところ
/ 宝物
懐刀が

4906 2680 **kotununatkiba**
コトゥヌナツキバ
(擬音語・擬態語を導く接頭
辞)・(擬音重複)・(自動詞形
成)・(複数)
美しく鳴り響き

4907 2681 **an-ramasu**
アン・ラマス
私は・〜をおもしろく思う
私は非常に

4908 2681 **a-uwesuibā kane**
ア・ウウエスイバ カネ
私は・〜が楽しい / 〜して
私は気持ちがよくて

4909 2682 **mosem tuyor**
モセム トウヨロ
小さい・物置 / 内部
玄関の内で

4910 2683 **eshikirpa**
エシキリパ
そこに・向きを変え
身をまわし

4911 2683 **uweomanno**
ウウエオマンノ
互い・(挿入音)・と一緒に・行
く・(副詞形成)
次から次と

4912 2684 **taban chikutkesh**
タバン チクツケシ
今ここに・ある / 我々の・喉・
の末端
この訪問の際の礼儀である

4913 2684 **chimaknaraiba**
チマカナライバ
[使役中相] される・後ろ・の
方へ・を行かせる八来させる
咳払いをし

4914 2685 **chiokanimai-**
チオカニマイ
[使役中相] される・そこに・金
属・美しい響き
武具の触れ合う金属音が ※
kani は kane に同じ

4915 2685 **kotpa kane**
コツパ カネ
〜に…を結びつける / 〜して
ついて起こって

4916 2686 **ratki aba**
ラッキ アバ
下方・(自動詞形成) / 戸口
垂れ下がる簾戸を

4917 2686 **moire chaka**
モイレ チャカ
遅い / (開放を表す語根)・(他動詞形成)
おもむろに開け

4918 2687 **isenramkusu**
イセンラムクス
もの・いつものことである・の
ために
いつものように

4919 2687 **kamui okaibe**
カムイ オカイベ
神 / ある八いる・[名詞化辞]
神のようにあるもの

P.113

4920 2688 **tane okai pirika**
タネ オカイ ピリカ
今 / ある八いる / 美しい
今ある美しさ

4921 2689 **shioarwenrui kane**
シオアラウエンルイ カネ
本当に・全く・ひどく・激しい /
～して
いつも変わらず美しくて

4922 2689 **usetur kashi**
ウセトゥル カシ
互い・背中 / 上
互いに背中を

4923 2690 **rarba kane**
ララバ カネ
～を押さえつける / ～して
押しやって

4924 2690 **ene hetapne**
エネ ヘタブネ
このように / いったい～か・
[繫詞]
このようにまあ

4925 2691 **shinki kashpa**
シンキ カシバ
疲れる / ～しすぎる
疲れすぎた

4926 2692 **ruwe okai rokbe**
ルウェ オカイ ロクベ
こと八さま / ～である / ～
した(完了)・～のに
ことであつたのに

4927 2692 **tane anakne**
タネ アナクネ
今 / ある・すれば
今は

4928 2693 **shine ikinne**
シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繫詞]
申し合わせたように

4929 2693 **ibottum konna**
イボットゥム コンナ
顔つき・中 / [韻律調整]
顔色が

4930 2694 **koyuknatara**
コユクナタラ
(擬音語・擬態語を導く接頭
辞)・(擬態の語根)・(状態が
続いていることを表す接尾辞)
力強く

4931 2694 **ikueshiyuk kunip**
イクエシユク クニブ
もの・を飲む・で・自分・(挿入
音)・を受け取る / ～するべ
き・もの
酒宴の盛装をしたものを

4932 2695 **mashkin**
マンキン
なおさら
なおさら

4933 2696 **ene wa boka**
エネ ワ ボカ
このように / ～して / (指小
辞)・も
どうにもこうにも

4934 2696 **a-rekai ka**
ア・レカイ カ
私は・～をほめる・[名詞化辞]
 / ～も…しない
私は褒め称えようも

4935 2696 **oarar isam.**
オアララ イサム
全く・(重複) / [否定動詞]
ない
まったくない。

4936 2697 **Eashka**
エアシカ
それこそ・～も
それこそ ※eashka は eashir ka
に同じ

4937 2697 **a-ewak ushike**
ア・エワク ウシケ
私たちは・そこに・住居 / す
る習慣のある・ところ
私たちの住み家の

4938 2698 **pirika ruwe**
ピリカ ルウェ
美しい / こと八さま
美しいことに

4939 2698 **erayap kashpap**
エラヤブ カシバ
について・感心する / ～しす
ぎる・[名詞化辞]
驚嘆しすぎるもので

4940 2699 **konep ne kusu**
コネブ ネ クス
いったい何 / [繫詞] / [原
因八理由]
あつたから

4941 2699 **okkeu kurka**
オッケウ クルカ
えり首・骨格 / 影八姿・の上
襟首の上

4942 2700 **chininarbare kane**
チニナラバレ カネ
[使役中相] される・消える・
行く・させる / ～して
消え失せるようにうつむいて

4943 2701 **hekariso ba ta**
ヘカリソ バ タ
頭・を回す・座 / 上手 / [空
間的位置]
横座の上手に

4944 2701 **uweomanno**
ウウェオマンノ
互い・(挿入音)・と一緒に・行
く・(副詞形成)
次から次と

4945 2702 **ukirsam erok**
ウキリサム エロク
互い・足・のそば / そこに・
座る
互いに膝を並べて座り

4946 2702 **a-sa utari**
ア・サ ウタリ
私の・姉 / ～たち
私の姉たち

4947 2703 **newa ne yakka**
 ネワ ネ ヤッカ
 [繋詞]・[熟語・慣用句] / [繋詞] / ～すると・も
 にしてもまた

4948 2703 **kamui shiri**
 カムイ シリ
 神 / ～する八している様子
 神の姿形

4949 2704 **shine ikinne**
 シネ イキンネ
 一つの / まとまり・[繋詞]
 申し合わせたように

4950 2704 **ikueshiyukba**
 イクエシユクバ
 もの・を飲む・で・自分・(挿入音)・を受け取る・(複数)
 酒宴の盛装をし

4951 2705 **eusausa**
 エウサウサ
 で・いろいろ・(重複)
 いろいろ

4952 2705 **kani boshtoko**
 カニ ボシトコ
 金属 / 小さい行器
 黄金の小さい行器を ※kani は
 kane に同じ

4953 2706 **eshiyarbok-**
 エシヤロボク
 で・自分・腋の・下
 自分の腋の下

4954 2706 **amba kane**
 アムバ カネ
 ～を手を持つ / ～して
 手に持って

4955 2707 **tonchikamani**
 トンチカマニ
 あそこ・される・をまたぐ・木
 敷居を

4956 2707 **yayoikare**
 ヤヨイカレ
 自分・その尻・を越える・させ
 る
 跨いで越え

4957 2708 **mintar ka ta**
 ミンタラ カ タ
 外庭 / 上 / [空間的位置]
 庭の上に

4958 2709 **shinu kane**
 シヌ カネ
 ずる / ～して
 膝でずり寄って

4959 2709 **reye kane**
 レイエ カネ
 這う / ～して
 膝で這い寄って

4960 2710 **shiworaiba**
 シアウオライバ
 自分・家の中・そこに・を行か
 せる八来させる
 入って来て

4961 2710 **kamuineokaibe**
 カムイネオカイベ
 神・～になる・ある八いる・[名
 詞化辞]
 神のようなお方は

4962 2711 **shine ikinne**
 シネ イキンネ
 一つの / まとまり・[繋詞]
 申し合わせたように

4963 2711 **kamui huchi**
 カムイ フチ
 神 / 老媪
 神の老媪の

P.114

4964 2712 **kotekrikikur-**
 コテクリキクル
 に対して・手・上へ・(韻律調整)
 方に手を高く

4965 2713 **bumpa kane**
 ブンパ カネ
 ～を持ち上げる / ～して
 持ち上げて

4966 2713 **onkamipa.**
 オンカミパ。
 拝礼する・[複数形形成]
 拝礼した。

4967 2714 **Okake an ko**
 オカケ アン コ
 後 / ～になる / ～すると
 そのあとで

4968 2714 **pon a-kor yubi**
 ポン ア・コ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄は

4969 2715 **rorunso kurka**
 ロルンソ クルカ
 上座・の・座 / 影八姿・の上
 横座の上に

4970 2715 **chieashi**
 チエアシ
 [使役中相] される・そこに・を
 立てる
 立っている

4971 2716 **nichi takne op**
 ニチ タクネ オブ
 柄 / 短い / 槍
 柄の短い 槍を

4972 2716 **ram kuwa ne**
 ラム クワ ネ
 低い / 杖 / ～として
 短い杖として

4973 2717 **eyaitete**
 エヤイテテ
 で・自分・杖こつく
 杖につき

4974 2718 **opsar kese**
 オブ サラ ケセ
 槍・尾 / 端
 槍の柄の先端に

4975 2718 **notomare kane**
 ノトマレ カネ
 あご・に置かれる・される / ～
 して
 あごを載せて

4976 2719 **ki charanke**
 キ チャランケ
 ～をする / 口・を下ろす
 抗議する言葉は

4977 2719 **kakkok hau ne**
 カッコク ハウ ネ
 カッコウ / 声 / ～になる
 カッコウの声のように

4978 2720 **ouse turse**
 オウセ トウルセ
 ただ / (擬態の語根)・と言う
 ただ転がり

4979 2720 **ineap kusu**
 イネアブ クス
 どうである・～した・もの /
 [熟語]
 何とまあ

4980 2721 **kuchi ashkai wa**
クチ アシカイ ワ
のど / 上手である / ～して
喉が上手な

4981 2721 **hawash nankora**
ハワシ ナンコラ
声・する / 顔・を持つ・～か
ことなのだろうか

4982 2722 **usa bawetok tura**
ウサ バウェトク トウラ
いろいろ / 口・(つなぎの
音)・の先 / ～と一緒に
いろいろ雄弁と一緒に

4983 2723 **yaishinritka-**
ヤイシンリッカ
自分・地・すじ・の上
自分の先祖を

4984 2723 **bita kane**
ビタ カネ
～をほどく / ～して
解いて

4985 2724 **taban tewa**
タバシ テワ
今ここに・ある / ここから・
(副詞語尾)
今からは ※tewa は tewano
の誤記

4986 2724 **karku yubi**
カラク ユビ
甥 / 兄
甥の兄が

4987 2725 **kamui ewaki**
カムイ エワキ
非常によい / そこに・座る・
する所
神の立派な御座所

4988 2725 **ben kirechiu**
ベン キレチウ
上の方・の / ～を治める
上流の方を治め

4989 2726 **ban kirechiu kusunei**
バン キレチウ クスネイ
下の方・の / ～を治める /
[目的・原因\理由]・[繋詞]・
[名詞化辞]
下流の方を治めるであろうこと
を

4990 2727 **a-utari**
ア・ウタリ
私の・同族の人々
私の親族に

4991 2727 **kamui turanno**
カムイ トウランノ
神 / を同伴する・(挿入音)・
(副詞形成)
神とともに

4992 2728 **a-nure**
ア・ヌレ
私は・を聞く・させる
私は聞かせ

4993 2728 **a-utari utar**
ア・ウタリ ウタラ
私の・同族の人々 / ～たち
私の親族の人たち

4994 2729 **obittano**
オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

4995 2729 **onkami tura**
オンカミ トウラ
拝礼する / ～と一緒に
拝礼と一緒に

4996 2730 **yayiraikapa**
ヤイライカパ
感謝する・(複数)
感謝し

4997 2730 **okake an ko**
オカケ アン コ
後 / ～になる / ～すると
そのあとで

4998 2731 **rorunso ka ta**
ロルンソ カ タ
上座・の・座 / 上 / [空間的
位置]
横座の上に

4999 2731 **a-kor unarbe**
ア・コロ ウナラベ
私は・～を持つ / おぼ
私のおぼが

5000 2732 **chishiruture.**
チシルトゥレ。
[使役中相] される・自分・を
押しずらす・させる
寄せて来た。

5001 2732 **Iwan a-yubi**
イワン ア・ユビ
六人の / 私の・兄
六人の私の兄の

5002 2733 **santek kashi**
サンテカ カシ
出る・手 / 上
腕の先の上

5003 2733 **sankokkasaba**
サンコッカサバ
前・へ行く・ひざ・頭
膝がしらを

5004 2734 **koruiruiba**
コルイルイバ
に対して・(なでることを表す語
根)・(重複)
何度も撫でさすり

5005 2734 **utash bakno**
ウタシ バクノ
互い・と交換する (**tasa** の語
幹) / まで八ほど・(副詞形成)
交差するほど

5006 2735 **uwekap**
ウウエカフ
互い・(挿入音)・にあいさつす
る
互いにあいさつし

5007 2735 **okake an ko**
オカケ アン コ
後 / ～になる / ～すると
そのあとで

P.115

5008 2736 **utut ta**
ウトウツ タ
下座 / [空間的位置]
下座で

5009 2736 **iwan a-saha**
イワン ア・サハ
六人の / 私の・姉
六人の私の姉たちに

5010 2736 **a-ekap**
ア・エカフ
私は・～にあいさつする
私はあいさつし

5011 2737 **utashba bakno**
 ウタシバ バクノ
 互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数) / まで八ほど・(副詞形成)
 代わる代わる

5012 2737 **umusa-an**
 ウムサ・アン
 互い・の手を握り撫でる・私たちは
 私たちは手を握り合い撫で

5013 2738 **a-koro unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・〜を持つ / おば
 私のお婆は

5014 2738 **shino ramushinne.**
 シノ ラムシンネ。
 主要八本当である・(副詞形成)
 / その心・地面・である
 ほんとうに安心した。

5015 2739 **Tap orowa**
 タブ オロワ
 この八そのとき / 所・〜から
 それから

5016 2740 **tanne chikupso**
 タンネ チクプソ
 長い / [中相] される・を飲む・もの・座
 長い酒宴の座が

5017 2740 **chishituirire**
 チシトゥリレ
 [中相] される・伸びる・させる
 伸びており

5018 2741 **Iyochi un**
 イヨチ ウン
 余市 / [専用句形成]
 余市の

5019 2741 **kiyanne yuppo**
 キヤンネ ユップ
 年上である / 兄・(指小辭)
 年長の兄の

5020 2742 **pirika ashke**
 ビリカ アシケ
 美しい / 手
 美しい手を

5021 2743 **a-riknabuni**
 ア・リクナブニ
 私は・高い所・の方・を持ち上げる
 私は高く擧げ

5022 2743 **shintoko oshmak**
 シントコ オシマク
 行器 / の後ろ・の奥
 行器の後ろで

5023 2744 **a-eainukoro**
 ア・エアヌコロ
 私は・で・人間八男・を持つ
 私は敬意を払い

5024 2745 **nei bishkani**
 ネイ ビシカニ
 その八この / 周囲
 その周囲に

5025 2745 **rametok utar**
 ラメトク ウタラ
 心・の先端 / 〜たち
 勇者たちが

5026 2746 **utaberari**
 ウタベラリ
 互い・肩・で・を押さえつける
 肩を並べ

5027 2746 **karku yubi**
 カラク ユビ
 甥 / 兄
 甥の兄は

5028 2747 **shintoko kir sam**
 シントコ キリ サム
 行器 / 足 / そば
 行器の足のそばに

5029 2747 **yaibekare kane**
 ヤイベカレ カネ
 自分・を目がける・させる / 〜して
 向かって進んで

5030 2748 **a-koro unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・〜を持つ / お婆
 私のお婆の

5031 2749 **ikoorshutke**
 イコオロシュツケ
 人・に対して・励ます
 後から力足を踏み威勢をつけ

5032 2749 **ene ene**
 エネ エネ
 このように / このようにかくかくしかじか

5033 2750 **iyomarean kunii**
 イヨマレアン クニイ
 もの・(挿入音)・に位置する・させる・私は / 〜することになっている・[名詞化辭]
 私にお酌をすることを

5034 2750 **ei-bakashnu**
 エイ・バカシヌ
 私に・(挿入音)・について・を教える
 教え ※eibakashnu は
 ieibakashnu の誤記

5035 2751 **ani pontari**
 アニ ポンタリ
 〜を持つ / 秀樽 (ほだり)
 秀樽 (ほだり) を

5036 2751 **a-eshiyarbok-**
 ア・エシヤラボク
 私は・と一緒に・腋・下
 私は自分の腋の下

5037 2752 **amba kane**
 アムバ カネ
 〜を手にとり持つ / 〜して
 手に持って

5038 2752 **chikupso utur**
 チクプソ ウトゥル
 [中相] される・を飲む・もの・座 / 間
 酒宴の座の間を

5039 2753 **a-erututke**
 ア・エルトゥツケ
 私は・で・(擬態の語根)・(重複)・(他動詞形成)
 私はあちらに行きこちらに行き

5040 2754 **chikupso ba wano**
 チクプソ バ ワノ
 [中相] される・を飲む・もの・座 / 上手 / から・(副詞語尾)
 酒宴の座の上手から

5041 2754 **chikupso kesh bakno**
 チクプソ ケシ バクノ
 [中相] される・を飲む・もの・座 / 下手 / まで八ほど・(副詞形成)
 酒宴の座の下手まで

5042 2755 **iyomare.**
イヨマレ。
もの・(挿入音)・に位置する・
させる
お酌をした。

5043 2756 **Orowano**
オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

5044 2756 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄

5045 2757 **taban tono**
タバシ トノ
今ここに・ある / 殿様
この殿は

5046 2757 **esabane wa**
エサバネ ワ
で・頭・である / ～して
酒宴の座を統率して

5047 2757 **kamuinomi hene**
カムイノミ ヘネ
神・をまつる / ～でも
神に祈禱の儀式でも

5048 2758 **shinurappa hene**
シヌラッパ ヘネ
祖先・をまつる
先祖供養でも

5049 2759 **a-okere**
ア・オケレ
私たちは・～を終える
私たちは終え

5050 2759 **a-eramushinne**
ア・エラムシンネ
私たちは・について・心・地面・
である
それで私たちは安心し

P.116

5051 2760 **tap orowa**
タブ オロワ
この八そのとき / 所・～から
それから

5052 2760 **shisak tonoto**
シサク トノト
自分・を欠く / 殿・乳
珍しい酒

5053 2761 **kamui tonoto**
カムイ トノト
神 / 殿・乳
神の酒を

5054 2762 **a-ukoante**
ア・ウコアンテ
私たちは・一緒に・いる・させ
る
を私たちは一緒に立て

5055 2762 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄

5056 2763 **a-kor unarbe**
ア・コロ ウナラベ
私は・～を持つ / おば
私のおばは

5057 2763 **senne bakesh**
センネ バケシ
[否定辞] / 飲み残りのお酒
決して飲み残りのお酒を

5058 2764 **esarare**
エサラレ
足りない・させる
飲み残すことなく

5059 2764 **a-sa utari hene**
ア・サ ウタリ ヘネ
私の・姉 / ～たち / ～でも
私の姉たちでも

5060 2765 **moshma katkemat
utar hene**
モシマ カツケマツ ウタラ ヘ
ネ
～の他の / あり方・のある・
女性 / ～たち / ～でも
その他の淑女たちでも

5061 2767 **obittano**
オビッターノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

5062 2767 **kobakeshgoro**
コバケシコロ
に対して・口・残り・を持つ
飲みさしの酒杯を手渡し

5063 2768 **tane chikup noshkike**
タネ チクブ ノシキケ
今はもう / [中相] される・を
飲む・[名詞化辞] / 真ん中
今はもう酒宴はたけなわで

5064 2769 **chiarbare ko**
チアラバレ コ
[使役中相] される・一人が行
く・させる / ～すると
それを過ぎると

5065 2769 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は

5066 2770 **tukirikikur-**
トゥキリキクル
酒杯・高く・(韻律調整)
酒杯を高く

5067 2770 **buni kane**
ブニ カネ
～を持ち上げる / ～して
持ち上げて

5068 2771 **i-hotuyekar**
イ・ホトゥイェカラ
私に・叫び声をあげる・(他動詞
形成)
私を呼び

5069 2771 **oribak tura**
オリバク トウラ
畏れ慎む / ～と一緒に
遠慮とともに

5070 2772 **shinu-an kane**
シヌ・アン カネ
ずる・私は / ～して
私は膝でずり寄って

5071 2773 **reye kane**
レイェ カネ
這う / ～して
膝で這い寄って

5072 2773 **oman-an**
オマン・アン
行く・私は
私は行き

5073 2774 **tuki kurbok**
トゥキ クルボク
酒杯 / 影八姿・の下
酒杯の下に

5074 2774 **a-kohebokiki kane**
ア・コヘボキキ カネ
私は・に対して・頭を下げる・(重
複) / ～して
私は頭を垂れて

5075 2775 **tam boro tuki**
 タム ボロ トッキ
 この / 大きい / 酒杯
 この大きい酒杯

5076 2776 **kambasuikan**
 カムバスイカン
 上の・箸・の上
 渡した搦酒箸の上まで

5077 2776 **moinatara**
 モイナタラ
 (擬態の語根)・(状態が続いて
 いることを表す接尾辞)
 なみなみと

5078 2777 **sake o kane**
 サケ オ カネ
 酒 / ～を…につぐ / ～して
 酒を注いで

5079 2777 **i-koturiri**
 イ・コトゥリリ
 私に・に対して・を伸ばす・(重
 複)
 酒杯を私に擽げ

5080 2778 **a-uina tuki kur**
 ア・ウイナ トッキ クル
 私は・～を取る / 酒杯 / 影八
 姿・の上
 私が受け取った酒杯の上 ※
 kur は kurka の誤記

5081 2779 **i-koruye kane**
 イ・コルイエ カネ
 私に・に対して・(なでることを
 表す語根)・(他動詞形成) / ～
 して
 私を撫でて

5082 2779 **ene itaki**
 エネ イタキ
 このように / 話す・[名詞化辞]
 次のように言った

5083 2780 **"Koninkarkusu**
 「コンインカルクス
 それに・(挿入音)・見る・[熟語]
 「よく聞いてください」

5084 2780 **kamui a-tureshipo**
 カムイ ア・トゥレシポ
 神 / 私の・妹・[指小辞]
 神である私の妹よ

5085 2781 **chihoppa itak**
 チホッパ イタキ
 [使役中相]される・置いて去
 る / 言葉
 言い遣された言葉

5086 2782 **shinrit itak**
 シンリッ イタキ
 地・すじ / 言葉
 先祖の言葉が

5087 2782 **okaii korachi**
 オカイイ コラチ
 ある/いる・[名詞化辞] / ～
 のように
 あるように

5088 2783 **sonno kamui renkaine**
 ソンノ カムイ レンカイネ
 本当に / 神 / 意図・(挿入
 音)・…として
 ほんとうに幸運にして

P.117

5089 2784 **shine hekachi**
 シネ ヘカチ
 一人の / 少年
 一人の子どもを

5090 2785 **a-i-kashnukar**
 ア・イ・カヌカラ
 人が・私に・の上・を見る
 私は授かった

5091 2785 **ruwe ne kusu**
 ルウェ ネ クス
 こと八さま / [繫詞] / [原
 因/理由]
 ことであるから

5092 2786 **tane kamui teksam ta**
 タネ カムイ テカサム タ
 今 / 神 / 手・のそば/傍ら /
 [空間的位置]
 今は神のすぐそばに

5093 2787 **otusui konna**
 オトゥスイ コンナ
 (韻律)・二つの・～回 / [韻
 律調整]
 二度も

5094 2787 **oresui konna**
 オレスイ コンナ
 (韻律)・三つの・～回 / [韻
 律調整]
 三度も

5095 2788 **a-yei korachi**
 ア・イエイ コラチ
 私は・～を言う・[名詞化辞] /
 ～のように
 私が言ったように

5096 2789 **tan tewano**
 タン テワノ
 この / ここから・(副詞語尾)
 これから

5097 2789 **a-poho**
 ア・ポホ
 私の・息子
 私の息子が

5098 2790 **kamui ewaki**
 カムイ エワキ
 非常によい / そこに・座る・
 する所
 神の立派な御座所に

5099 2790 **kooshiroma wa**
 コオシロマ ワ
 に対して・その尻・地・に入る /
 ～して
 落ち着いて

5100 2791 **shinrit nomi**
 シンリッ ノミ
 地・すじ / ～に祈る
 先祖に祈り

5101 2792 **kamui utar nomi kusune**
 カムイ ウタラ ノミ クスネ
 神 / ～たち / ～に祈る /
 [目的・原因/理由]・[繫詞]
 神々たちに祈ることになる

5102 2792 **tambe kusu**
 タムベ クス
 この・もの / [原因/理由]
 それゆえに

5103 2793 **pirikano**
 ピリカノ
 よい・(副詞形成)
 しっかりと

5104 2794 **katkemat buri**
 カツケマツ ブリ
 あり方・のある・女性 / 行い
 淑女の行い

5105 2794 **kamui buri**
 カムイ ブリ
 神 / 行い
 神の行いを

5106 2795 **eashkai wa**
 エアシカイ ワ
 について・できる八上手である
 / ～して
 することができて

5107 2795 **a-poho**
 ア・ポホ
 私の・息子
 私の息子の

5108 2796 **chiumumbekare wa**
 チオムムベカレ ワ
 [中相動名詞] される・世話を
 する / ～して
 世話をして

5109 2796 **chibaroshuke**
 チバロシユケ
 [中相動名詞] される・口・そ
 こに・炊事する
 炊事を

5110 2797 **i-yekarkar wa**
 イ・イエカラカラ ワ
 私に・(挿入音)・人に～をする /
 ～して
 して

5111 2798 **i-kore kunak**
 イ・コレ クナク
 私に・～に…を与える / [名
 詞化引用]
 くれるよう

5112 2798 **ramu yan." ari**
 ラム ヤン。」 アリ
 心・(他動詞形成) / [命令]
 / ～と
 頼みます。」と

5113 2799 **itak kane**
 イタク カネ
 言う / ～して
 言って

5114 2799 **otu henkuror**
 オトゥ ヘンクロロ
 (韻律)・二つの / 顔・影八
 姿・の所
 二つのうなずき

5115 2800 **ore henkuror**
 オレ ヘンクロロ
 (韻律)・三つの / 顔・影八
 姿・の所
 三つのうなずきを

5116 2801 **i-koanukar kane**
 イ・コアヌカア カネ
 私に・に対して・を置く・(他動
 詞形成) / ～して
 私に見せて

5117 2801 **i-henkotpa**
 イ・ヘンコツパ
 私に・顔・に～を結びつける
 私に笑顔を向け

5118 2802 **tuki a-uina**
 トウキ ア・ウイナ
 酒杯 / 私は・～を取る
 酒杯を私は受け取り

5119 2802 **a-rikunruke**
 ア・リクンルケ
 私は・高い所・に位置する・(他
 動詞形成)
 私は高く擧げ

5120 2803 **a-raunruke**
 ア・ラウンルケ
 私は・低い所・に位置する・(他
 動詞形成)
 私は低く擧げ

5121 2804 **a-koonkami**
 ア・コオンカミ
 私は・に・拝礼する
 私は拝礼し

5122 2804 **ponno a-barkotukka.**
 ポンノ ア・バロコトゥッカ。
 小さい八少ない・(副詞形成) /
 私は・口・にくつつく・(他動詞
 形成)
 少しその酒杯に私は口をつけた。

5123 2805 **Tap orowa**
 タブ オロワ
 この八そのとき / 所・～から
 それから

5124 2806 **tuki a-rura**
 トウキ ア・ルラ
 酒杯 / 私は・～を運ぶ
 酒杯を私は持って行き

5125 2806 **karku yubi**
 カラク ユビ
 甥 / 兄
 甥の兄は

5126 2807 **ainu buri**
 アイヌ ブリ
 人間 / 行い
 人間の行い

5127 2807 **kamui buri**
 カムイ ブリ
 神 / 行い
 神の行い

P.118

5128 2808 **ene okaii**
 エネ オカイイ
 このように / ある八いる・[名
 詞化辞]
 このようであった

5129 2808 **tambe ne kusu**
 タムベ ネ クス
 この・もの / [繫詞] / [原
 因八理由]
 これであるから

5130 2809 **mateonkami**
 マテオンカミ
 妻・のことで・拝礼する
 妻をもらう拝礼をし

5131 2810 **a-koro unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おおば
 私のおおば

5132 2810 **shino nubetne kunip**
 シノ スベツネ クニブ
 主要八本当である・(副詞形成)
 / 喜ぶ / ～するべき・もの
 ほんとうに喜ぶもので

5133 2811 **konep ne kusu**
 コネブ ネ クス
 いったい何 / [繫詞] / [原
 因八理由]
 あったから

5134 2812 **eukobieukobi**
 エウコビエウコビ
 で・互い・に・を残して去る・(重
 複)
 何度もあつちにもこつちにも
 ※eukobi は eukohobi の誤記

5135 2813 **okkeukurkan-**
 オッケウクルカン
 えり首・骨格・影八姿・末
 あごを上下して首が

5136 2814 **isam kane**
 イサム カネ
 [否定動詞] ない / ～して
 なくなるほど

5137 2814 **i-henkotpa kane**
イ・ヘンコツパ カネ
私に・顔・に～を結びつける /
～して
私に笑顔を向けて

5138 2815 **orowano**
オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

5139 2815 **a-utari**
ア・ウタリ
私の・同族の人々
私の親族は

5140 2816 **shino nubetne wa**
シノ スベツネ ワ
主要八本当である・(副詞形成)
/ 喜ぶ / ～して
ほんとうに喜んで

5141 2816 **okkai utar**
オツカイ ウタラ
男 / ～たち
男たちの

5142 2817 **chikupso ka ta**
チクブソ カ タ
[中相] される・を飲む・もの・
座 / 上 / [空間的位置]
酒宴の席上で

5143 2817 **ki chikup hau**
キ チクブ ハウ
～をする / [中相] される・を
飲む・[名詞化辞] / 声
上げる酒宴の音が

5144 2818 **kamui riwak ne**
カムイ リワク ネ
神 / 高い・住居 / ～に(なる)
神が天の国にいるように

5145 2819 **uwetunuise**
ウウェトゥヌイセ
互い・(挿入音)・と一緒に・(擬
音の重複)・と言う
美しく響き

5146 2820 **mat utar ka ta**
マツ ウタラ カ タ
女 / ～たち / 上 / [空間的
位置]
女たちの上に

5147 2820 **rimse kunip**
リムセ クニブ
(擬音・擬態の語根)・と言う /
～するべき・もの
踊るもの

5148 2821 **rimse hawe**
リムセ ハウェ
(擬音・擬態の語根)・と言う /
声
踊る声

5149 2821 **ubopo kunip**
ウボポ クニブ
互い・(擬音の語根)・(重複) /
～するべき・もの
座り歌を歌うもの

5150 2822 **ubopo uwobuk kane**
ウボポ ウウォブク カネ
互い・(擬音の語根)・(重複) /
互い・(挿入音)・その尻・起こ
る / ～して
座り歌を歌う声が相和して起こ
って

5151 2823 **oroneambe**
オロネアムベ
非常に・[繫詞]・ある八いる・[名
詞化辞]
はなはだしく

5152 2823 **bebunitara**
ベブニタラ
(擬音の語根)・(状態が続いて
いることを表す接尾辞)
にぎわしく

5153 2824 **ronroratki**
ロンロラツキ
(擬音の語根)・(重複)・(自動
詞形成)
騒がしく

5154 2824 **ineap kusu**
イネア クス
どうである・～した・もの /
[熟語]
何とまあ

5155 2825 **inne kunip**
インネ クニブ
集合・である / ～するべき・も
の
大勢のもの

5156 2826 **kuchi ashkai wa**
クチ アシカイ ワ
のど / 上手である / ～して
喉が上手な

5157 2826 **hawash nankora**
ハワシ ナンコラ
声・する / 顔・を持つ・～か
ことなのだろうか

5158 2827 **an-ramasu**
アン・ラマス
私は・～をおもしろく思う
私は非常に

5159 2827 **a-uwesuye kane**
ア・ウウェスイエ カネ
私は・～が楽しい / ～して
私は気持ちがよくて

5160 2828 **tane shiribekere**
タネ シリベケレ
今はもう / あたりの様子・明
るい
今はもう夜明け ※shiribekere
は shiribeker の誤記

5161 2829 **ehanke chiki**
エハンケ チキ
そこに・近い / ～したから
近くなったから

5162 2830 **a-utari utar**
ア・ウタリ ウタラ
私の・同族の人々 / ～たち
私の親族の人たちは

5163 2830 **shino yayiraike**
シノ ヤイライケ
主要八本当である・(副詞形成)
/ 感謝する
たいそう感謝し

5164 2831 **nubetne kor**
ヌベツネ コロ
喜ぶ / ～しながら
喜びながら

P.119

5165 2832 **iwakba**
イワクバ
帰る・(複数)
帰って行き

5166 2832 **Iyochi un**
イヨチ ウン
余市 / [連用句形成]
余市の

5167 2832 **a-utar utar**
ア・ウタラ ウタラ
私の・同族の人々 / ～たち
私の親族の人たちは

5168 2833 **boronno**
ボロンノ
大きい・多い・(挿入音)・(副詞
形成)
たくさん

5169 2833 **kamui ikrap**
カムイ イクラブ
神 / ～を送る・[名詞化辞]
神の贈り物を

5170 2834 **kor wa**
コロ ワ
～を持つ / ～して
持って

5171 2834 **tuwan onkami**
トゥワン オンカミ
二つの・十の / 拝礼する
二十の拝礼

5172 2835 **rewan onkami**
レワン オンカミ
三つの・十の / 拝礼する
三十の拝礼を

5173 2835 **arukakushte koro**
アルカクシテ コロ
全く・互い・の上・を通る・さ
せる / ～しながら
重ねながら

5174 2836 **hoshippa okaketa**
ホシッパ オカケタ
戻る / 後・[時間的位置]
帰った後に

5175 2837 **inen a-ne wa**
イネン ア・ネ ワ
四・人 / 私たちは・[繫詞] /
～して
私たちは四人で

5176 2838 **keshto pirika ibe**
ケシト ビリカ イベ
毎～・日 / よい / 食事する
毎日おいしい食事をし

5177 2838 **pirika iku**
ビリカ イク
よい / もの・を飲む
楽しい酒宴を

5178 2839 **a-ki kane**
ア・キ カネ
私たちは・～をする / ～して
私たちはして

5179 2839 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄を

5180 2840 **a-toikonunuke.**
ア・トイコヌケ。
私たちは・ひどく・を大切にし
てよく処遇する
私たちは大いに大切に厚遇した。

5181 2840 **Konepkeukata**
コネプケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということだろう

5182 2841 **konepkashita**
コネプカシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたことだろう

5183 2842 **pon a-koro yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄

5184 2842 **ene an kamui**
エネ アン カムイ
このように / ある八いる /
神
このような神

5185 2843 **ene am bito**
エネ アム ビト
このように / ある八いる /
神と同等の人
このような神と同等の人間

5186 2844 **naa shukup kuru**
ナア シュクブ クル
まだ / 成長する / ～の人
まだ若い者

5187 2844 **naa uben kuru**
ナア ウベン クル
まだ / 若い / ～の人
まだ若い人が

5188 2845 **shukup imokiri**
シュクブ イモキリ
成長する / 嘆き悲しむ・[名詞
化辞]
成長を

5189 2846 **ki wa**
キ ワ
～をする / ～して
心配して

5190 2846 **taban tewano**
タバン テワノ
今ここに・ある / ここから・
(副詞語尾)
今からは

5191 2847 **neita bakno**
ネイタ バクノ
何の・所・[空間的位置] / ま
で八ほど・(副詞形成)
どこまで

5192 2847 **ne yakka**
ネ ヤッカ
[繫詞] / ～すると・も
も

5193 2847 **yaikonishmu**
ヤイコニシム
自分・に・寂しい
一人寂しく暮らし

5194 2848 **nekona tap**
ネコナ タブ
どのように / このように
どんなにか

5195 2849 **pon a-kor sapo**
ポン ア・コロ サポ
年若い / 私は・～を持つ /
姉・(指小辞)
年若い私の姉を

5196 2849 **eshikarun chiki**
エシカルン チキ
～を思い出す / ～するから
思い出すから

5197 2850 **yainu humi**
ヤイヌ フミ
自分・を聞く八感じる / ～す
る八した八している音八感じ八
のよう
考えることで

5198 2850 **okaibe an ari**
オカイベ アン アリ
～である・[名詞化辞] / ～で
すか / ～と
あるだろうかと

5199 2851 **yainu-an chiki**
 ヤイヌ・アン チキ
 自分・を聞く／感じる・私は /
 ～したから
 私は考えたから

5200 2852 **chituyashkarap**
 チトウヤシカラバ
 [中相動名詞] される・を憐れ
 む
 私は

5201 2853 **a-ekarkar**
 ア・エカカラ
 私は・人に～する
 憐れみ

5202 2853 **makanneko**
 マカンネコ
 どのように・[繫詞]・～すると
 時としては

5203 2854 **shisembirun wa**
 シセムビルン ワ
 自分・の陰・[連用句形成] / ～
 に
 自分の後ろの方に

5204 2854 **shikiru-an ko**
 シキル・アン コ
 自分・を回す・私は / ～する
 と
 私は振り向くと

5205 2855 **tu beken nube**
 トウ ベケン スベ
 二つの / 澄んでいる / 目・汁
 二つの澄んだ涙

5206 2855 **re beken nube**
 レ ベケン スベ
 三つの / 澄んでいる / 目・汁
 三つの澄んだ涙を

P.120

5207 2856 **a-yaikorapte**
 ア・ヤイコラプ テ
 私は・自分・に・を落とす
 私は落とし

5208 2857 **a-kor unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おば
 私のおば

5209 2857 **newa ne yakka**
 ネワ ネ ヤツカ
 [繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫
 詞] / ～すると・も
 にしてもまた

5210 2858 **somo i-echutkonno**
 ソモ イ・エチュツコンノ
 [否定辞] / 私と・について・
 違う・(副詞形成)
 私と違わずに ※iechutkonno
 は iechutkonno に同じ

5211 2859 **yainup**
 ヤイヌブ
 自分・を聞く／感じること
 思うもので

5212 2859 **newa ne yakne**
 ネワ ネ ヤクネ
 [繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫
 詞] / ～すると・である
 あったならば

5213 2860 **kotom korokaiki**
 コトム コロカイキ
 ～する／したように見えて／思
 われて / けれども・ものご
 と・をする
 いいけれども

5214 2861 **shisembirun wa**
 シセムビルン ワ
 自分・の陰・[連用句形成] / ～
 に
 自分の後ろの方に

5215 2862 **shikirpa ko**
 シキルパ コ
 自分・を回す / ～すると
 振り向くと

5216 2862 **nanka konna**
 ナンカ コンナ
 顔・の上 / [韻律調整]
 顔のおもて

5217 2863 **chiunu kane**
 チウヌ カネ
 流れ・を持つ / ～して
 涙が流れて

5218 2863 **a-nukar chiki**
 ア・ヌカラ チキ
 私は・～を見る / ～したから
 それを私は見たから

5219 2864 **a-kor unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おば
 私のおば

5220 2865 **newa ne yakka**
 ネワ ネ ヤツカ
 [繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫
 詞] / ～すると・も
 にしてもまた

5221 2865 **sonno chituyashkarap**
 ソンノ チトウヤシカラバ
 本当に / [中相動名詞] され
 る・を憐れむ
 私は

5222 2866 **chieramboken**
 チエラムボケン
 [中相動名詞] される・で・心・
 その下・悪い
 おばをほんとうに憐れむ ※
 chieramboken は chierambokiwen
 に同じ

5223 2867 **a-ekarkar**
 ア・エカカラ
 私は・人に～する
 おばをかすいそうに思い

5224 2867 **sonno yaikota**
 ソンノ ヤイコタ
 本当に / ひとりでに
 ほんとうに自分で

5225 2868 **matnepo kasuno**
 マツネポ カスノ
 女・である・子ども / を凌ぐ・
 (副詞形成)
 娘にも増して

5226 2869 **chipirikaresu**
 チピリカレス
 [使役中相] される・よい・を
 育てる
 立派に育て

5227 2870 **i-eyam shiri**
 イ・エヤム シリ
 私を・～を大切にする / ～す
 る／している様子
 私を大切にしたことを

5228 2870 **a-eshikarun chiki**
 ア・エシカルン チキ
 私は・～を思い出す / ～した
 ところ
 私は思い出したから

5229 2871 **nekona tapne**
ネコナ タブネ
どのように / これのように
どのようにまあ

5230 2872 **shinrit oka**
シンリツ オカ
地・すじ / 後
先祖の後

5231 2872 **base ramup**
バセ ラムブ
尊い / 心・(他動詞形成)・[名詞化辞]
尊く思うものに

5232 2873 **newa tapne**
ネワ タブネ
何の・所・〜から / これのよ
うに
どこからか

5233 2873 **eashka**
エアシカ
それこそ・〜も
それこそ ※eashka は eashir ka
に同じ

5234 2874 **a-erayap.**
ア・エラヤブ。
私は・それで・感心する
私は驚嘆した。

5235 2874 **A-uimamkarbe hene**
ア・ウイマムカラベ ヘネ
私は・交易・をする・[名詞化辞]
 / 〜でも
私の交易の品々でも

5236 2875 **boronno**
ボロンノ
大きい・多い・(挿入音)・(副詞
形成)
たくさん

5237 2876 **okaibe ne kusu**
オカイベ ネ クス
ある・入る・[名詞化辞] / [繫
詞] / [原因・理由]
あるものであるから

5238 2876 **keshto**
ケシト
毎・日
毎日

5239 2877 **pon a-koro yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・〜を持つ / 兄
年若い私の兄を

5240 2877 **a-eham**
ア・エハム
私は・〜を引きとめる
私は引きとめ

5241 2878 **pirika uweneusar**
ピリカ ウエネウサラ
よい / 互い・(挿入音)・と一
緒に・いろいろ話し合っ
て楽しむ
一緒に楽しく語り合
い

5242 2879 **a-ukoki kane**
ア・ウコキ カネ
私たちは・一緒に・を
する / 〜
して
私たちは語り合っ
て

5243 2879 **uwenubetne-an aine**
ウエヌベツネ・アン アイネ
互い・(挿入音)・と一
緒に・喜ぶ・私
たちは / 〜した (完
了)・〜して
私たちは一緒に喜ん
で

P.121

5244 2880 **a-koro unarbe**
ア・コロ ウナラベ
私は・〜を持つ / おぼ
私のおぼは

5245 2881 **chashi ba un**
チャシ バ ウン
[中相] される・を立
てる・ところ / 上
手 / [連用句形成]
城の上手の

5246 2881 **kamui ewaki**
カムイ エワキ
非常によい / そ
こに・座る・
する所
神の立派な御座所
を

5247 2881 **shiotari wa**
シオタリ ワ
自分・その尻・を
上げる / 〜
して
離れて

5248 2882 **pon a-koro yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・〜
を持つ / 兄
年若い私の兄は

5249 2882 **"Okaketa sui**
「オカケタ スイ
後・[時間的位置] / 又
「その後また

5250 2883 **shinewe-an kusune." ari**
シネウエアン クスネ。」アリ
遊びに行く・私
たちは / [目的・原因・理由]・[繫詞] / 〜
と
私たちは遊びに
行くつもりであ
る。」と

5251 2884 **itak koro**
イタカ コロ
言う / 〜し
ながら
言いながら

5252 2884 **tu pirika kunip**
トゥ ピリカ クニブ
二つの / よい / 〜
するべき・もの
二つのよいこと

5253 2885 **re pirika kunip**
レ ピリカ クニブ
三つの / よい / 〜
するべき・もの
三つのよいこと
を

5254 2886 **tun a-ne wa**
トゥン ア・ネ ワ
二つの・人 (接尾辞) / 私
たちは・[繫詞] / 〜
して
私たち二人で

5255 2886 **i-ebakashnu kane**
イ・エバカシヌ カネ
私たちに・につ
いて・を教える /
〜して
私たちに教
えて

5256 2887 **hekompa wa isam.**
ヘコンパ ワ イサム
頭・を折り曲
げる / 〜して /
[否定動詞] い
ない
帰ってしまった。

5257 2888 **Okaketa**
オカケタ
後・[時間的位置]
そのあとで

5258 2888 **tanebo konna**
タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

5259 2888 **tun a-ne wa**
 トゥン ア・ネ ワ
 二つの・人 (接尾辞) / 私た
 ちは・[繋詞] / ～して
 私たち二人で

5260 2889 **okai-an**
 オカイ・アン
 [接続助詞の後に置かれる]・私
 たちは
 私たちは暮らし

5261 2889 **kiyanne mat**
 キヤンネ マツ
 年上である / 女
 年上の女で

5262 2890 **a-ne kusu**
 ア・ネ クス
 私は・[繋詞] / [原因・理由]
 私はあったから

5263 2890 **aokai**
 アオカイ
 私
 私は

5264 2890 **orowano**
 オロワノ
 それから・(副詞形成)
 それから

5265 2891 **hoshki ruino**
 ホシキ ルイノ
 先に / 激しい・(副詞形成)
 まず先に

5266 2891 **shinu-an kane**
 シヌ・アン カネ
 ずる・私は / ～して
 私は膝でずり寄って

5267 2892 **reye-an kane**
 レイエ・アン カネ
 這う・私は / ～して
 私は膝で這い寄って

5268 2892 **karku yubi**
 カラク ユビ
 甥 / 兄
 甥の兄

5269 2893 **samake ta**
 サマケ タ
 そば / [空間的位置]
 そのかたわらに

5270 2893 **oman-an**
 オマン・アン
 行く・私は
 私は行き

5271 2894 **katune kane**
 カトゥネ カネ
 様子・[繋詞] / ～して
 表面だけでも

5272 2894 **yaikataikap**
 ヤイカタイカプ
 自分・形・が下手だ
 それを気の毒に思うもの

5273 2895 **yayeinukurip**
 ヤイエイクリプ
 自分・について・が自由にでき
 ない・[名詞化辞]
 遠慮するもので ※yayeinukuri
 は yayenukuri に同じ

5274 2895 **newa ne yakne**
 ネワ ネ ヤクネ
 [繋詞]・[熟語・慣用句] / [繋
 詞] / ～すると・である
 あったならば

5275 2896 **kotom korokaiki**
 コトム コロカイキ
 ～する八したように見えて八思
 われて / けれども・ものご
 と・をする
 いいけれども

5276 2897 **hoka etok ta**
 ホカ エトク タ
 尻・の上 / 先 / [空間的位置]
 横座の先に

5277 2897 **okkeu ka wa**
 オッケウ カ ワ
 えり首・骨格 / 上 / ～から
 襟首の上から

5278 2898 **chininarpape kane**
 チニナラパレ カネ
 【使役自動】[中相] される・消
 える・行く・させる / ～して
 消え失せるようにうつむいてい
 て

5279 2898 **okai chiki**
 オカイ チキ
 [接続助詞の後に置かれる] /
 ～するから
 いたから

5280 2899 **"Karku yubi**
 「カラク ユビ
 甥 / 兄
 「甥の兄さん

5281 2899 **pon a-kor yubi he**
 ポン ア・コロ ユビ ヘ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 / (親しい間柄のあいさつ)
 年若い私の兄さんお久しぶり

5282 2900 **irankarapte." ari**
 イランカラプテ。 アリ
 人・にあいさつする・させる /
 ～と
 ごあいさつ申し上げます。」と

5283 2901 **itak-an kane**
 イタク・アン カネ
 言う・私は / ～して
 私は言って

5284 2901 **chinki kese**
 チンキ ケセ
 裾 / 端
 兄の裾端を

5285 2902 **a-oukoraiba**
 ア・オウコライバ
 私は・そこに・一緒に・を行か
 せる八来させる
 私はかき寄せ

5286 2902 **iki-an chiki**
 イキ・アン チキ
 ものごと・をする・私は / ～
 したところ
 私がそうすると

5287 2903 **kon ram konna**
 コン ラム コンナ
 ～を持つ / 心 / [韻律調整]
 その心

5288 2903 **hemesusu**
 ヘメスス
 頭・をそぐ・(重複)
 すっかり安心し

P.122

5289 2904 **"Unarbe**
 「ウナラベ
 おば
 「おばよ

5290 2904 **tureshpo." ari**
 トゥレシポ。 アリ
 妹・[指小辞] / ～と
 妹よ。」と

5291 2904 "Sambe." ari
「サムベ。」アリ
出る・もの / ～と
「心臓よ。」と

5292 2905 itak kane
イタク カネ
言う / ～して
言うて

5293 2905 i-raukotabu
イ・ラウコタブ
私を・～を捕らえる
私を抱きかかえ

5294 2906 i-kurkashike
イ・クルカシケ
私の・影八姿・の上
私の上に

5295 2906 onoyoise
オノヨイセ
(擬音の語根)・と言う
崩れ落ち

5296 2906 i-shikoruye kane
イ・シコルイェ カネ
私を・自分・に対して・を撫で
さする / ～して
私を撫でさすって

5297 2907 shisak rametok
シサク ラメトク
自分・を欠く / 心・の先端
類い稀な勇者は

5298 2908 tu kishnu nube
トゥ キシヌ ヌベ
二つの / 音がないうこと /
目・汁
二つの声無き涙

5299 2908 re kishnu nube
レ キシヌ ヌベ
三つの / 音がないうこと /
目・汁
三つの声無き涙を

5300 2909 i-kurkashike
イ・クルカシケ
私の・影八姿・の上
私の上に

5301 2910 erankekar kane
エランケカラ カネ
そこに・を落とす・(他動詞形成)
 / ～して
落として

5302 2910 eashka
エアシカ
それこそ・～も
それこそ ※eashka は eashir-ka
に同じ

5303 2910 arkehe ta
アラケヘ タ
一つの・の所 / [空間的位置]
半分は

5304 2911 i-keuhumsu kane
イ・ケウフムス カネ
私の・骸・を祝福する / ～し
て
私を祝福して

5305 2912 arkehe ta
アラケヘ タ
一つの・の所 / [空間的位置]
半分は

5306 2912 boronno
ボロンノ
大きい・多い・(挿入音)・(副詞
形成)
私に

5307 2912 chikoyayunashke
チコヤユナシケ
[中相動名詞] される・に対し
て・自分・(?)
たくさん

5308 2913 i-yekarkar kane
イ・イエカラカラ カネ
私に・(挿入音)・人に～をする /
～して
謝って

5309 2914 hawash chiki
ハワシ チキ
声・する / ～するから
そう言うから

5310 2914 tu pirika kunip
トゥ ピリカ クニブ
二つの / よい / ～するべ
き・もの
二つのよいこと

5311 2915 re pirika kunip a-ye.
レ ピリカ クニブ ア・イエ。
三つの / よい / ～するべ
き・もの / 私は・～を言う
三つのよいことを兄に私は言っ
た。

5312 2916 "Arwen kamui
「アラウエン カムイ
全く・悪い / 神
「まったくの悪神

5313 2917 annitne kamui
アンニツネ カムイ
全く・悪い / 神
まったくの魔神

5314 2917 neita bakno
ネイタ バクノ
何の・所・[空間的位置] / ま
で八ほど・(副詞形成)
どこまで

5315 2918 ne yakka
ネ ヤッカ
[繫詞] / ～すると・も
も

5316 2918 ikeshke kusu
イケシケ クス
人・を憎む / [原因・理由]
嫉むから

5317 2919 kar buri
カラ ブリ
～をする / 行い
そのする行いを

5318 2919 eyayoka
エヤヨカ
で・自分・の後
自身の行為の後はには

5319 2920 eramanno
エラマンノ
について・心・ある・(副詞形成)
悟って

5320 2920 ki buri
キ ブリ
～をする / 行い
する行いでは

5321 2921 somo ne kusu
ソモ ネ クス
[否定辞] / [繫詞] / [原
因・理由]
ないのだから

5322 2921 tabaki iteki ka
タバキ イテキ カ
ここにまで八ほど・[名詞化辞] /
～するな / ～も
今まで決して

5323 2922 **neino okaibe**
 ネイノ オカイベ
 である・(挿入音)・(副詞形成)
 / あるハいる・[名詞化辞]
 そのようにあることを

5324 2922 **ye yakka**
 イエ ヤッカ
 ～に言う / ～すると・も
 言わなかったけれど

5325 2923 **pirika ruwe ne." ari**
 ビリカ ルウェ ネ。」 アリ
 よい / ことハさま / [繫詞]
 / ～と /
 よいことです。」と

5326 2923 **a-omaoma chiki**
 ア・オマオマ チキ
 私は・～をなだめすかす / ～
 したところ
 兄を私は慰めたところ

5327 2924 **eashka**
 エアシカ
 それこそ・～も
 それこそ ※eashka は eashir ka
 に同じ

5328 2924 **nubetne kashpa**
 ヌベツネ カシパ
 喜ぶ / ～しすぎる
 喜びすぎ

5329 2925 **tap shisam un**
 タブ シサム ウン
 このように / 自分・のそば /
 [連用句形成]
 このように自分のそばで

5330 2926 **a-nukarbe**
 ア・ヌカレベ
 私は・～を見る・[名詞化辞]
 兄を私は見ると

5331 2926 **mashkin**
 マシキン
 なおさら
 なおさら

5332 2927 **ainu hetab an**
 アイヌ ヘタブ アン
 人間 / いったい～か / ～で
 すか
 いったい人間だろうか

5333 2927 **imeru kusu**
 イメル クス
 もの・きらめき / [原因ハ理由]
 稲妻のため

P.123

5334 2928 **urur kusu**
 ウララ クス
 霧 / [原因ハ理由]
 霧のため

5335 2928 **a-nukar boka**
 ア・ヌカラ ボカ
 私は・～を見る / (指小辞)・
 も
 私は兄を見ることさえ

5336 2929 **ewen kane**
 エウエン カネ
 で・悪い / ～して
 できないで

5337 2929 **ene an kamui**
 エネ アン カムイ
 このように / あるハいる /
 神
 このような神

5338 2930 **ene am bito**
 エネ アム ビト
 このように / あるハいる /
 神と同等の人
 このような神と同等の人間が

5339 2930 **hemshiehose**
 ヘムシエホセ
 同じ・自分・そこに・背を向け
 る
 自分をさしおいて

5340 2931 **katune kane**
 カトゥネ カネ
 様子・[繫詞] / ～して
 表面だけでも

5341 2931 **i-reka kunip**
 イ・レカ クニブ
 私の・～の美貌を褒める / ～
 するべき・もの
 私を褒めるもの

5342 2932 **i-erayap kunip**
 イ・エラヤブ クニブ
 私に・で・感心する / ～する
 べき・もの
 私に感嘆するもので

5343 2932 **newa ne yakne**
 ネワ ネ ヤクネ
 [繫詞]・[熟語・慣用語] / [繫
 詞] / ～すると・である
 あったならば

5344 2933 **kotom korokaiki**
 コトム コロカイキ
 ～するハしたように見えてハ思
 われて / けれども・ものご
 と・をする
 いいけれども

5345 2933 **pirikano**
 ビリカノ
 よい・(副詞形成)
 きちんと

5346 2934 **i-kohebumba**
 イ・コヘブムバ
 私に・に対して・頭・を持ち上
 げる
 私の方に顔を上げ

5347 2934 **kushne ko**
 クシネ コ
 [目的・原因ハ理由]・[繫詞] /
 ～すると
 ようとすると

5348 2934 **i-tukarikebo**
 イ・トゥカリケボ
 私の・手前の所・[指小辞]
 私の手前のところに

5349 2935 **koshikerana-**
 コシケラナ
 に対して・目・で・下・の方
 視線を低く

5350 2935 **atte kane**
 アツテ カネ
 掛かる・させる / ～して
 目を伏せて

5351 2936 **oshisosamta**
 オシソサムタ
 その尻・右座・そば・[空間的位
 置]
 右座のそばに

5352 2936 **shirorke ta**
 シロロケ タ
 地・の所 / [空間的位置]
 本横座に

5353 2937 **a-earekar**
ア・エアレカラ
私は・そこに・座る・させる・[他動詞形成]
兄を私に座らせ

5354 2937 **utut ta oman-an**
ウトゥッ タ オマン・アン
下座 / [空間的位置] / 行く・私は
私は下座に行き

5355 2938 **otu betchirbe**
オトゥ ベッチリベ
(韻律)・二つの / 水・滴る・[名詞化辞]
二つの水の滴 ※betchirbe は bechirbe に同じ

5356 2938 **ore betchirbe**
オレ ベッチリベ
[韻律]三つの / 水・滴る・[名詞化辞]
三つの水の滴を ※betchirbe は bechirbe に同じ

5357 2939 **a-yaikarbare**
ア・ヤイカラバレ
私は・自分・をつくる・(複数)・させる
私は注ぎ

5358 2939 **pirika pon shu**
ピリカ ポン シュ
よい / 小さい / 鍋
よい鍋の

5359 2940 **komsutna wano**
コムスツナ ワノ
鍋の耳・への根元の方・[方向] / から・(副詞語尾)
耳の根元から

5360 2940 **a-obekarbare wa**
ア・オベカラバレ ワ
私は・そこに・水・を注ぐ / ～して
鍋に私は水をざつと注いで

5361 2941 **oro wakka a-o**
オロ ワッカ ア・オ
所 / 水 / 私は・～に…を入れる
そこに水を私は入れ

5362 2942 **hoka tuikashi**
ホカ トウイカシ
尻・の上 / 上
炬火の上に

5363 2942 **an-eatte.**
アン・エアッテ。
私は・掛かる・させる
鍋を私は掛けた。

5364 2943 **Tanebo konna**
タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

5365 2943 **kamui ewaki**
カムイ エワキ
非常によい / そこに・座る・する所
神の立派な御座所の

5366 2944 **upsoroho ta**
ウプ ソロホ タ
内部におまわられている・ところ / [空間的位置]
内部で

5367 2944 **ene hetapne**
エネ ヘタブネ
このように / いったい～か・[繋詞]
このようにまあ

5368 2945 **a-ramu humi**
ア・ラム フミ
私は・心・(他動詞形成) / ～する八した八している音八感じ八のよう
私が思ったこと

5369 2945 **a-omap humi**
ア・オマブ フミ
私は・～をかまわがる / ～する八した八している音八感じ八のよう
兄を私がかまわがることで

5370 2946 **okaibe**
オカイベ
～である・[名詞化辞]
あるもの

5371 2946 **karku yubi**
カラク ユビ
甥 / 兄
甥の兄

5372 2947 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄に

5373 2947 **chibaroshuke**
チバロシユケ
[中相動名詞] される・ロ・そこに・炊事する
私は

5374 2948 **a-ekarkar shiri**
ア・エカラカラ シリ
私は・人に～する / ～する八している様子
炊事をしたこと

5375 2949 **okai chiki**
オカイ チキ
～である / ～するから
だったから

5376 2949 **eashka**
エアシカ
それこそ・～も
それこそ ※eashka は eashir ka に同じ

5377 2949 **ramoshi wano**
ラモシ ワノ
心・内部 / から・(副詞語尾)
心中から

5378 2950 **keutum oshi wano**
ケウトウム オシ ワノ
心 / 後ろ / から・(副詞語尾)
心の底から

5379 2951 **shino nubetne tura**
シノ ヌベツネ トゥラ
主要八本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / ～と一緒に
ほんとうに喜びながら

P.124

5380 2952 **tu mina itak**
トゥ ミナ イタク
二つの / 笑う / 言葉
二つの笑い言葉

5381 2952 **re mina itak**
レ ミナ イタク
三つの / 笑う / 言葉
三つの笑い言葉を

5382 2953 **a-itasare**
ア・イタサレ
私たちは・もの・交代々交換する・させる
私たちは取り交わし

5383 2953 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄

5384 2954 **newa ne yakka**
ネワ ネ ヤツカ
[繋詞]・[熟語・慣用句] / [繋詞]
 / ～すると・も
にしてもまた

5385 2954 **tanebo konna**
タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

5386 2955 **samashiksakno**
サマシクサクノ
そば・目・がない・(副詞形成)
そばで見る目のないところで

5387 2955 **oainusakno**
オアイヌサクノ
そこに・人間・がない・(副詞形成)
他に人のいないところで

5388 2956 **ukookai-ambe**
ウコオカイ・アムベ
一緒に・暮らしている・私たちは
は・[名詞化辞]
私たちは一緒に暮らしているもので

5389 2956 **konep ne kusu**
コネグ ネ クス
いったい何 / [繋詞] / [原因々理由]
あったから

5390 2957 **ineap kusu**
イネアブ クス
どうである・～した・もの /
[熟語]
何とまあ

5391 2958 **chinuchaktekka**
チヌチャクテッカ
[使役中相] される・顔・(晴れることを表す語根)・ちよつと～する・(他動詞形成)
楽しくやり

5392 2959 **a-kateomare kuni ne.**
ア・カテオマレ クニ ネ。
私は・～を好きになる / ～する(べき)こと / [繋詞]
兄を私は慕わしく思ったことであつた。

5393 2959 **Monak pirika**
モナク ピリカ
ただでさえ / 立派だ
ただでさえ立派な

5394 2960 **ruwe okaibe**
ルウェ オカイベ
こと八さま / ～である・[名詞化辞]
ことであるのに

5395 2961 **koeunno sui**
コエウンノ スイ
に対して・につく・[副詞形成]
 / また
それに併せてまた

5396 2961 **chiminakokur-**
チミナコクル
[使役中相] される・笑い・と一緒に・(韻律調整)
笑いと一緒に

5397 2962 **suiba kane**
スイバ カネ
～を揺らす / ～して
揺れて

5398 2962 **umso pirikep**
ウムソ ピリケブ
～をしまっておく / 精白する・もの
蓄えられ精白した穀物を

5399 2963 **shu onna wano**
シュ オンナ ワノ
鍋 / 内部 / から・(副詞語尾)
鍋の中から

5400 2964 **an-echobopo**
アン・エチヨボポ
私は・～を中に入れる
私は中に入れ

5401 2964 **shu choroboke**
シュ チョロボケ
鍋 / 下
鍋の下に

5402 2965 **an-eusheush**
アン・エウエウシ
私は・その頭・につく・(重複)
私は何度も潜り込み

5403 2965 **abeare-an**
アベアレ・アン
火・たくさんある・させる・私は
は
私は火を燃やし

5404 2966 **taban pon shu bopbir bir**
タバパン ポン シュ ボブピリ
ビリ
今ここに・ある / 小さい / 鍋 / 煮立つ・渦巻き / [不要]
この鍋の煮え立つ泡が

5405 2967 **hokushitara aine**
ホクシタラ アイネ
倒れる・(状態が)続いていることを表す接尾辞 / ～した(完了)・～して
ふつふつと煮えたぎって

5406 2967 **tane shirar**
タネ シララ
今 / (おかゆが) かたい
今かたい

5407 2968 **pirika meshi**
ピリカ メシ
よい / ご飯
よいご飯を

5408 2968 **a-kiru chiki**
ア・キル チキ
私は・～の向きを変える / ～したら
私はひっくり返すと

5409 2969 **bera tuikata**
ベラ トウイカタ
へら / 上・[空間的位置]
篋の上

5410 2970 **mau chimimi**
マウ チミミ
湯気 / ～を分ける・(重複)
湯気を分かち

5411 2970 **mau samama kane**
マウ サママ カネ
湯気 / ～を横たえる / ～して
湯気を横たえて

- 5412 2971 **a-butaunu**
ア・ブタヌ
私は・蓋・につく・(他動詞形成)
ご飯に私は蓋をし
- 5413 2972 **ponno rik a-oraiba**
ポンノ リク ア・オライバ
小さい・少ない・(副詞形成) /
高い・所 / 私は・そこに・を
行かせる・来させる
少しご飯を私は上の方に寄せ
- 5414 2972 **ponno shiran ko**
ポンノ シラン コ
小さい・少ない・(副詞形成) /
あたり・様子・ある / ～する
と
ややしばらくすると
- 5415 2973 **a-yanke**
ア・ヤンケ
私は・陸・岸・上がる・(他動詞
形成)
ご飯を私は下ろし
- 5416 2973 **irukai**
イルカイ
ちよつとの間
ちよつとの間
- 5417 2974 **a-ante orowa**
ア・アンテ オロワ
私は・いる・させる / そこ・
から
ご飯を私は置きそれから
- 5418 2974 **kabarbe ochike**
カバربه オチケ
薄い・[名詞化辞] / お膳
薄造りのお膳
- 5419 2975 **kabarbe itanki**
カバربه イタンキ
薄い・[名詞化辞] / お椀
薄造りの椀を
- 5420 2975 **a-sanasapte**
ア・サナサプテ
私は・前・の方へ・を出す
私は取り出し

P.125

- 5421 2976 **a-uworeroshki.**
ア・ウウオレロシキ。
私は・互い・(挿入音)・その尻・
(挿入音)・そこに・を立てる
それらを私は次々と重ね合わせ
た。 ※uworeroshki は
uwoeroshki に同じ
- 5422 2976 **Boro sonabi**
ボロ ソナビ
大きい / 高盛のお粥
大きい高盛りのお粥
- 5423 2977 **herashi iyoi pon**
ヘラシ イヨイ ポン
頭・下の方・を立てる / もの・
(挿入音)・に～を入れる・(挿
入音)・[名詞化辞] / 小さい
下の方に入った方は小さく ※
iyoi は iyoyi の誤記
- 5424 2977 **herikashi iyoi**
ヘリカシ イヨイ
頭・上の方・を立てる / もの・
(挿入音)・に～を入れる・(挿
入音)・[名詞化辞]
上の方に入った方は ※iyoi は
iyoyi の誤記
- 5425 2978 **boro kane**
ボロ カネ
大きい / ～して
大きくて
- 5426 2978 **shikankitai**
シカンキタイ
自分・上・頂上
自らの頭の上に
- 5427 2979 **a-eimekani**
ア・エイメカニ
私は・で・食・物を運ぶ・を持
って運ぶ
私は運び
- 5428 2980 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄に
- 5429 2980 **a-koibuni**
ア・コイブニ
私は・に対して・もの・を持ち
上げる
私は食・物をあげ

- 5430 2981 **moiretara**
モイレタラ
遅い・(状態を表す接尾辞)
おもむるに
- 5431 2981 **uina wa**
ウイナ ワ
～を取る / ～して
兄は食・物を受け取って
- 5432 2981 **rikunruke**
リクンルケ
高い所・に位置する・(他動詞形
成)
高く捧げ
- 5433 2982 **raunruke**
ラウンルケ
低い所・に位置する・(他動詞形
成)
低く捧げ
- 5434 2982 **koonkami**
コオンカミ
に・拝礼する
拝礼し
- 5435 2982 **tap orowa**
タブ オロワ
この八のとき / 所・～から
それから
- 5436 2983 **shikotcha**
シコッチャ
自分・の前
自分の前に
- 5437 2983 **eantekar**
エアンテカ
そこに・いさせる・(他動詞形成)
食・物を置き
- 5438 2984 **moire ibe**
モイレ イベ
遅い / 食事する
ゆっくりと食事を
- 5439 2984 **koyaikurka-**
コヤイクルカ
に対して・自分・の上
自分自身で
- 5440 2984 **oma kane**
オマ カネ
～に位置する / ～して
とって

5441 2985 **ibe tuikata**
 イベ トゥイカタ
 食事する / ～している最中・
 [時間的位置]
 食事をしている間

5442 2985 **newa ne yakka**
 ネワ ネ ヤッカ
 [繁詞]・[熟語・慣用句] / [繁
 詞] / ～すると・も
 にしてもまた

5443 2986 **utashba bakno**
 ウタシバ バクノ
 互い・と交換する (**tasa** の語
 幹)・(複数) / まで△ほど・(副
 詞形成)
 代わる代わる

5444 2986 **a-banihi**
 ア・バニヒ
 私たちの・上流の地域
 私たちの上流の地域は

5445 2987 **tui somokino**
 トゥイ ソモキノ
 切れる / [否定辞]・～をす
 る・[副詞形成]
 切れず

5446 2987 **sunke ashbe**
 スンケ アシベ
 うそをつく / 立つ・[名詞化辞]
 うそのこと

5447 2988 **sone ashbe**
 ソネ アシベ
 本当・である / 立つ・[名詞化
 辞]
 ほんとうのこと

5448 2988 **a-ubaroka-**
 ア・ウバロカ
 私たちは・互い・の口・の上
 私たちは互いに

5449 2989 **tata kane**
 タタ カネ
 (擬音の語根)・(重複) / ～
 して
 しゅべって

5450 2989 **pon a-kor yubi**
 ポン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄は

5451 2990 **imek arke**
 イメリ アラケ
 食べ物を分け与える / 一つ
 の・の所
 ご馳走の半分を

5452 2990 **i-korutrutu**
 イ・コルツルトウ
 私に・に対して・を押しずらす・
 (重複)
 私こ与え

5453 2991 **a-uina wa**
 ア・ウイナ ワ
 私は・～を取る / ～して
 ご馳走を私は受け取って

5454 2991 **a-rikunruke**
 ア・リクンルケ
 私は・高い所・に位置する・(他
 動詞形成)
 私は高く擡げ

5455 2992 **a-raunruke**
 ア・ラウンルケ
 私は・低い所・に位置する・(他
 動詞形成)
 私は低く擡げ

5456 2992 **a-koonkami**
 ア・コオンカミ
 私は・に・拝礼する
 私は拝礼し

5457 2993 **a-e ko**
 ア・エ コ
 私は・～を食べる / ～すると
 ご馳走を私が食べると

5458 2993 **tanebo konna**
 タネボ コンナ
 今・(指小辞) / [韻律調整]
 今初めて

5459 2993 **karku yubi**
 カラク ユビ
 甥 / 兄
 甥の兄

5460 2994 **pon a-kor yubi**
 ポン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄が

5461 2994 **pirika mekarep**
 ビリカ メカレブ
 よい / ～に食べ物を分け与え
 る・[名詞化辞]
 分け与えたおいしい食べ物を

5462 2995 **a-e wa**
 ア・エ ワ
 私は・～を食べる / ～して
 私は食べて

5463 2995 **sonno kera pirika kasui**
 ソンノ ケラ ビリカ カスイ
 本当に / 味 / よい / ～し
 すぎる
 ほんとうにまるでおいしいすぎる

5464 2996 **apkoru kane**
 アプ コロ カネ
 まるで～したかのように /
 [意外]
 かのように

5465 2997 **moire ibe**
 モイレ イベ
 遅い / 食事する
 ゆっくりと食事を

5466 2997 **a-koyaiukurka-**
 ア・コヤイクルカ
 私は・に対して・自分・の上
 私は自分自身で

5467 2998 **oma kane**
 オマ カネ
 ～に位置する / ～して
 とって

5468 2998 **ibe ruwoka**
 イベ ルウオカ
 食事する / 跡・(挿入音)・の
 後
 食事が

5469 2998 **chiomante**
 チオマンテ
 [使役中相] される・行く・さ
 せる
 終わり

5470 2999 **shitchashnure-an.**
 シッチャシヌレ・アン。
 あたり・(さっぱりしていること
 を表す擬態の語根)・を持つ・さ
 せる・私は
 私はきれいに後片付けをした。

5471 2999 **Tan tewano**
 タン テワノ
 この / ここから・(副詞語尾)
 これから

- 5472 3000 **karku yubi**
カク ユビ
甥 / 兄
甥の兄
- 5473 3000 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・〜を持つ / 兄
年若い私の兄の
- 5474 3001 **a-eyaimakna-**
ア・エイアイマクナ
私は・で・自分・奥・の方へ
私は後ろに
- 5475 3002 **horarire**
ホラリレ
尻・を押さえる・させる
座り
- 5476 3002 **totto sotki**
トット ソッキ
乳房・(次の子音が重ねられたもの)・(重複) / 寝床
母の寝床
- 5477 3002 **base sotki**
バセ ソッキ
尊い / 寝床
尊い寝床
- 5478 3003 **sotki kurka**
ソッキ クルカ
寝床 / 影八姿・の上
寝床の上で
- 5479 3003 **an-emokonno**
アン・エモコンノ
私たちは・で・静けさ・を持つ・
よく〜する
私たちはよく眠って
- 5480 3004 **utashba bakno**
ウタシバ バクノ
互い・と交換する (**tasa** の語幹)・(複数) / まで八ほど・(副詞形成)
代わる代わる
- 5481 3005 **sonno hese attom**
ソンノ ヘセ アットム
本当に / (擬音の語根)・と言う / 全く・面の真ん中
ほんとうに息の真ん中
- 5482 3005 **sambe attom**
サムベ アットム
出る・もの / 全く・面の真ん中
心臓の真ん中を
- 5483 3006 **a-uwekote.**
ア・ウウエコテ。
私たちは・互い・(挿入音)・頭・に〜を結びつける
私たちは結びつけ合っていた。
- 5484 3006 **Pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・〜を持つ / 兄
年若い私の兄は
- 5485 3007 **tokap an ko**
トカプ アン コ
昼間 / 〜になる / 〜すると
昼になると
- 5486 3007 **ikit tukari**
イキツ トッカー
列 / 手前
宝壇の手前
- 5487 3008 **chituye amset**
チトゥイエ アムセツ
[中相] される・を切る / 寝台ハ高床
移動自在の寝台
- 5488 3008 **amset kurka**
アムセツ クルカ
寝台ハ高床 / 影八姿・の上
寝台の上に
- 5489 3009 **ehorarba**
エホララバ
そこに・尻・を押さえる
座り
- 5490 3009 **okutchi urar**
オクッチ ウララ
薄くかざる / 霧
薄くかざる霧
- 5491 3010 **urar tumu**
ウララ トゥム
霧 / 中
霧の中心に
- 5492 3010 **yayomare kane**
ヤヨマレ カネ
自分・に位置する・させる / 〜して
自身を入れて
- 5493 3011 **kebushbe nuye**
ケブシベ ヌイエ
を削る・もの・がついている・もの / 〜を彫る
刀室の彫刻
- 5494 3012 **shirika nuye**
シリカ ヌイエ
見えるものの上 / 〜を彫る
剣室の彫刻に
- 5495 3012 **kokipshirechiu kane**
コキプ シレチウ カネ
に対して・額・地・そこに・に
刺さる / 〜して
没頭して
- 5496 3013 **aokai anakne**
アオカイ アナカネ
私 / ある・すれば
私は
- 5497 3014 **keshto shiso sam ne**
ケスト シソ サム ネ
毎〜・日 / 主要な・座 / そば / 〜に
毎日右座の側に
- 5498 3014 **an-ehorari**
アン・エホラリ
私は・そこに・その尻・を押さえる
私は座り
- 5499 3015 **a-karkar kunip**
ア・カカカク クニプ
私は・〜をつくる・(重複) / 〜するべき・もの
私が刺繍するものに
- 5500 3016 **attomsama**
アットムサマ
全く・面の真ん中・のそば
夢中になって
- 5501 3016 **a-yayomare**
ア・ヤヨマレ
私は・自分・に位置する・させる
刺繍に私は自身を入れ
- 5502 3017 **pon a-koro yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・〜を持つ / 兄
年若い私の兄は

5503 3017 **kani kosonte**
 カニ コソントエ
 金属 / 小袖
 黄金の小袖 ※kani は kane に
 同じ

5504 3018 **kosonte batek**
 コソントエ バテク
 小袖 / ～ばかり
 小袖ばかりを

5505 3019 **utomechiu yakka**
 ウトメチウ ヤッカ
 互い・中ほど・そこに・に刺さ
 る / ～すると・も
 襲ね着したけれど

5506 3019 **sonno a-omap kasui**
 ソンノ ア・オマブ カスイ
 本当に / 私は・～をかわいが
 る / ～しすぎる
 ほんとうにそれを私はかわいが
 りすぎ

5507 3020 **tambe kusu**
 タムベ クス
 この・もの / [原因八理由]
 それゆえに

5508 3021 **yaikota**
 ヤイコタ
 ひとりでに
 自分で

5509 3021 **a-tekekarbe**
 ア・テケカラベ
 私は・手・で・をつくる・[名詞
 化辞]
 私が手でつくったもの

5510 3021 **a-tomtekar kunip**
 ア・トムテカラ クニブ
 私は・光る・させる・(他動詞形
 成) / ～するべき・もの
 私が美しく飾るもので

5511 3022 **a-etomte rusui**
 ア・エトムテ ルスイ
 私は・で・光る・させる / ～
 したい
 兄を私は飾りたい

5512 3023 **tambe kusu**
 タムベ クス
 この・もの / [原因八理由]
 それゆえに

5513 3023 **a-obenkarkar**
 ア・オベンカラカラ
 私は・その尻・上へ・をつくる・
 (重複)
 兄を私は上から世話をし

P.127

5514 3024 **a-obankarkar chiki**
 ア・オバンカラカラ チキ
 私は・その尻・下へ・をつくる・
 (重複) / ～したから
 兄を私は下まで世話をしたから

5515 3025 **tambe boo**
 タムベ ボオ
 この・もの / なおいつそう
 これになおいつそう

5516 3025 **i-eomapukar kane**
 イ・エオマプカラ カネ
 私を・で・をかわいがる・(他動
 詞形成) / ～して
 兄は私をかわいがって ※
 iemapukar は iemapkar の誤
 記

5517 3026 **rabokita**
 ラボキタ
 ～している間・[時間的位置]
 そのときに

5518 3026 **inu-an ko**
 イヌ・アン コ
 もの・を聞く・私は / ～する
 と
 私は聞いてみると

5519 3027 **Iyochi un**
 イヨチ ウン
 余市 / [連用句形成]
 余市の

5520 3027 **iwan a-yubutari**
 イワン ア・ユブタリ
 六人の / 私の・兄・たち
 六人の私の兄たち

5521 3028 **iwan a-sa utari**
 イワン ア・サ ウタリ
 六人の / 私の・姉 / ～たち
 六人の私の姉たち

5522 3028 **ushinnai ushinnai**
 ウシンナイ ウシンナイ
 互い・と異なる・(挿入音)・ /
 互い・と異なる・(挿入音)・
 それぞれ別々に

5523 3029 **itomnukarba**
 イトムヌカラバ
 人・まん中八正面・を見る・(複
 数)
 夫になり妻になり

5524 3030 **sonno uwepirika**
 ソンノ ウウエピリカ
 本当に / 互い・(挿入音)・と
 一緒に・よくなる
 ほんとうに一緒に幸せに暮らし

5525 3031 **kamui asuru**
 カムイ アスル
 非常によい / うわさ
 神の立派な噂が

5526 3031 **tu kotan kama**
 トウ コタン カマ
 二つの / 村 / ～を越えて
 二つの村を越え

5527 3032 **re kotan kama**
 レ コタン カマ
 三つの / 村 / ～を越えて
 三つの村を越え

5528 3032 **chihobunire**
 チホブニレ
 [使役中相] される・尻・を持ち
 上げる・させる
 あらわれて来た

5529 3033 **hawash chiki**
 ハワシ チキ
 声・する / ～するから
 そう言うから

5530 3033 **tun a-ne wa**
 トウン ア・ネ ワ
 二つの・人 (接尾辞) / 私た
 ちは・[繫詞] / ～して
 私たち二人で

5531 3034 **shino a-kotuwashpa**
 シノ ア・コトゥワシパ
 主要八本当である・(副詞形成)
 / 私たちは・そこに・を見込ん
 で頼りにする・(複数)
 ほんとうにその噂を私たちは頼
 りにし

5532 3035 **a-enubetne.**
 ア・エヌベツネ。
 私たちは・について・喜ぶ
 その噂を私たちは喜んだ。

5533 3035 **Keshto an ko**
 ケット アン コ
 毎～日 / ～になる / ～する
 と
 毎日毎日

5534 3036 **a-kor unarbe otta**
 ア・コロ ウナラベ オッタ
 私は・～を持つ / おぼ / の
 所・[空間的位置]
 私のおぼのところに

5535 3036 **tun a-ne wa**
 トゥン ア・ネ ワ
 二つの・人 (接尾辞) / 私た
 ちは・[繫詞] / ～して
 私たち二人で

5536 3037 **tusui resui**
 トゥスイ レスイ
 二つの・回 / 三つの・回
 二度三度

5537 3037 **ahup-an chiki**
 アブ・アン チキ
 (家などに) 入る・私たちは /
 ～したところ
 私たちは入ったところ

5538 3038 **a-kor unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おぼ
 私のおぼ

5539 3039 **neita bakno**
 ネイタ バクノ
 何の・所・[空間的位置] / ま
 で八ほど・(副詞形成)
 どこまでも

5540 3039 **sonno nokan**
 ソンノ ノカン
 本当に / 小さい
 ほんとうに小さい

5541 3040 **hekattar shiri ne**
 ヘカッタ シリ ネ
 少年・たち / ～する八してい
 る様子 / ～に (なる)
 子どものようであり

5542 3040 **okkeukurkan-**
 オツケウクルカン
 えり首・骨格・影八姿・未
 あごを上下して首が

5543 3041 **isam kane**
 イサム カネ
 [否定動詞] ない / ～して
 なくなるほど

5544 3041 **otu henkuror**
 オトゥ ヘンクロロ
 (韻律)・二つの / 顔・影八
 姿・の所
 二つのうなずき

5545 3042 **ore henkuror**
 オレ ヘンクロロ
 (韻律)・三つの / 顔・影八
 姿・の所
 三つのうなずきを

5546 3043 **i-konukar**
 イ・コヌカ
 私を・と一緒に・を見る
 私に見せ

5547 3043 **i-henkotpakar chiki**
 イ・ヘンコツパカラ チキ
 私に・顔・に～を結びつける・(他
 動詞形成) / ～したところ
 私に笑顔を向けたところ

5548 3044 **pon a-kor yubi tura**
 ポン ア・コロ ユビ トウラ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 / ～と一緒に
 年若い私の兄と一緒に

5549 3045 **uorun inkar-an**
 ウオルン インカラ・アン
 並ぶ / もの・を見る・私は
 並んで私を見て

5550 3045 **shik ari**
 シク アリ
 目 / ～でもって
 目でもって

5551 3046 **inunukashki ari**
 イヌヌカシキ アリ
 かわいそうである / ～と
 かわいそうであると

5552 3046 **rauiki mina**
 ラウキ ミナ
 深み / 笑う
 心の中で思わず笑い ※rawki
 は rawke に同じ

5553 3047 **auwesuib.**
 アウウェスイバ
 私は・～が楽しい
 私は気持ちがよい。

5554 3047 **A-koro unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おぼ
 私のおぼ

P.128

5555 3048 **newa ne yakka**
 ネワ ネ ヤツカ
 [繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫
 詞] / ～すると・も
 にしてもまた

5556 3048 **makanneko**
 マカンネコ
 どのように・[繫詞]・～すると
 時としては

5557 3049 **karbe kor kane**
 カラベ コロ カネ
 ～を収穫する・[名詞化辞] /
 ～を持つ / ～して
 収穫したものを持って

5558 3050 **shinewe**
 シネウェ
 遊びに行く
 遊びに行き

5559 3050 **to ebitta**
 ト エビツタ
 日 / 一つのものの全部
 一日中

5560 3050 **i-koan ranke**
 イ・コアン ランケ
 私たちに・に対して・ある / ～
 する
 たびたび私たちのところにやっ
 て来て

5561 3051 **tun a-ne wa**
 トゥン ア・ネ ワ
 二つの・人 (接尾辞) / 私た
 ちは・[繫詞] / ～して
 私たち二人で

5562 3051 **boronno**
 ボロンノ
 大きい八多い・(挿入音)・(副詞
 形成)
 たくさん

5563 3052 **a-nunuke**
 ア・ヌヌケ
 私たちは・～を大事にする
 兄を私たちは大事にし

5564 3052 pon a-koro yubi
 ポン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・〜を持つ / 兄
 年若い私の兄は

5565 3053 ineap kusu
 イネアプ クス
 どうである・〜した・もの /
 [熟語]
 何とまあ

5566 3053 ison wa
 イソン ワ
 獲物・(自動詞形成) / 〜して
 狩猟の獲物に恵まれて

5567 3054 ikichi nankora
 イキチ ナンコラ
 する・[継続] / 顔・を持つ・
 〜か
 いるのだろうか

5568 3054 ekimne ko
 エキムネ コ
 その頭・山・である / 〜する
 と
 山に入ると

5569 3055 tup shumaukor
 トップ シュマウコロ
 [数名] 二つ / 死んだ獲物・
 を持つ
 二つの獲物を獲り

5570 3056 rep shumaukoro
 レプ シュマウコロ
 [数名] 三つ / 死んだ獲物・
 を持つ
 三つの獲物を獲り

5571 3056 eashka
 エアシカ
 それこそ・〜も
 それこそ ※eashka は eashir ka
 に同じ

5572 3057 shino ibeno-an
 シノ イベノ・アン
 主要八本当である・(副詞形成)
 / 食事する・よく〜する・私た
 ちは
 ほんとうに私たちはよく食べ

5573 3057 shine ani wano
 シネ アニ ワノ
 一つの / 〜になる・[名詞化辞]
 / から・(副詞語尾)
 あるときから

5574 3058 shinnai katbo
 シンナイ カツボ
 違う・(挿入音)・ / 格好・(指
 小辞)
 違った格好が

5575 3059 a-i-yeunu awa
 ア・イ・イエウヌ アワ
 人が・私に・(挿入音)・で・を
 〜につけるははめる / 〜した
 ところ
 私の身体に現れたところ

5576 3059 boo hene
 ボオ ヘネ
 なおいつそう / [強調]
 なおいつそう

5577 3060 pon a-kor yubi hene
 ポン ア・コロ ユビ ヘネ
 年若い / 私は・〜を持つ / 兄
 / 〜でも
 年若い私の兄でも

5578 3061 a-kor unarbe hene
 ア・コロ ウナラベ ヘネ
 私は・〜を持つ / おぼ / 〜で
 も
 私のおぼでも

5579 3061 shino nubetne
 シノ スベツネ
 主要八本当である・(副詞形成)
 / 喜ぶ
 ほんとうに喜び

5580 3062 pon a-kor yubi
 ポン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・〜を持つ / 兄
 年若い私の兄は

5581 3063 shino i-eyambe
 シノ イ・エヤムベ
 主要八本当である・(副詞形成)
 / 私を・〜を大切に・[名詞
 化辞]
 ほんとうに私を大切にすること
 で

5582 3063 konep ne kusu
 コネプ ネ クス
 いったい何 / [繋詞] / [原
 因八理由]
 あったから

5583 3064 a-kar kushnep
 ア・カラ クシネプ
 私は・〜をつくる / [目的・
 原因八理由]・[繋詞]・もの
 私がつくろうとするもの

5584 3065 a-ki kushnep
 ア・キ クシネプ
 私は・〜をする / [目的・原
 因八理由]・[繋詞]・もの
 私がしようとするもの

5585 3065 i-kotcha ehobuni
 イ・コッチャ エホブニ
 私の・の前 / にへで・尻・を
 持ち上げる
 私の前に起ち上がり

5586 3066 eashka
 エアシカ
 それこそ・〜も
 それこそ ※eashka は eashir ka
 に同じ

5587 3066 i-chatatne
 イ・エハタツネ
 私に・について・特別に注意を
 払う
 私に特段の注意を払い

5588 3067 a-kor unarbe
 ア・コロ ウナラベ
 私は・〜を持つ / おぼ
 私のおぼは

5589 3067 ene ene
 エネ エネ
 このように / このように
 かくかくしかじか

5590 3068 iki-an kuni hene
 イキ・アン クニ ヘネ
 ものごと・をする・私は / 〜
 する(べき)こと / 〜でも
 私がするべきことでも

5591 3068 hotke-an katu hene
 ホッケ・アン カトゥ ヘネ
 寝る・私は / いきさつ / 〜で
 も
 私が寝る事情でも

5592 3069 tu pirika kunip
 トウ ピリカ クニプ
 二つの / よい / 〜するべ
 き・もの
 二つのよいこと

5593 3070 **re pirika kunip**
レ ビリカ クニブ
三つの / よい / ~するべ
き・もの
三つのよいことを

5594 3071 **ramma i-ebakashnu aine**
ランマ イ・エバカシヌ アイネ
いつも / 私に・について・を
教える / ~した (完了)・~し
て
いつも私に教えて

P.129

5595 3072 **shinean to ta**
シネアン ト タ
一つの・ある / 日 / [時間的
位置]
ある日

5596 3072 **tarui nuwap**
タルイ ヌワブ
激しい / お産する
激しいうめき声

5597 3073 **hauke nuwap**
ハウケ ヌワブ
(擬態の語根)・(自動詞形成) /
お産する
弱いうめき声を

5598 3073 **a-uturare kane**
ア・ウトラレ カネ
私は・互い・を同伴する・させ
る / ~して
私は一緒にあげて

5599 3074 **hesashi wa**
ヘサシ ワ
頭・前・を立てる / ~に
前の方に

5600 3074 **hemakashi wa**
ヘマカシ ワ
頭・奥・を立てる / ~に
奥の方に

5601 3075 **karkarse-an**
カカカセ・アン
(擬態の語根)・(重複)・と言
う・私は
私は繰り返り

5602 3075 **a-kor unarbe**
ア・コロ ウナラベ
私は・~を持つ / おぼ
私のおぼは

5603 3076 **i-kotchake wa**
イ・コッチャケ ワ
私の・の前・の所 / ~から
私の前から

5604 3076 **i-oshmake wa**
イ・オシマケ ワ
私の・後ろ / ~から
私の後ろから

5605 3077 **kari kane**
カリ カネ
回る / ~して
巡って来て

5606 3077 **ikichi aine**
イキチ アイネ
する・[継続] / ~した (完
了)・~して
そうやっけて

5607 3078 **shine kamui ochina**
シネ カムイ オチナ
一人の / 神 / 赤ん坊
一人の神の赤ん坊

5608 3079 **pon ochina**
ポン オチナ
小さい / 赤ん坊
小さい赤ん坊を

5609 3079 **a-yaikosapte**
ア・ヤイコサプテ
私は・自分・に・を出す
私は産み落とす

5610 3080 **pon a-kor yubi hene**
ポン ア・コロ ユビ ヘネ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
/ ~でも
年若い私の兄も

5611 3081 **a-koro unarbe**
ア・コロ ウナラベ
私は・~を持つ / おぼ
私のおぼも

5612 3081 **nube tura**
ヌベ トウラ
目・汁 / ~と一緒に
涙と一緒に

5613 3082 **shino nubetne.**
シノ スベツネ。
主要八本当である・(副詞形成)
/ 喜ぶ
ほんとうに喜んだ。

5614 3082 **Tutko rerko**
トゥッコ レロコ
二つの・(前の音節の子音の重
複)・日 / 三つの・(前の音節
の子音の重複)・日
二日三日

5615 3083 **an-an chiki**
アン・アン チキ
ある八いる・私は / ~したと
ころ
私はいると

5616 3083 **shino tumashnu-an**
シノ トウマシヌ・アン
主要八本当である・(副詞形成)
/ カ・が充分ある・私は
ほんとうに私は元気になり

5617 3084 **Iyochi un**
イヨチ ウン
余市 / [連用句形成]
余市の

5618 3084 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い私の兄に

5619 3085 **eun tapne**
エウン タプネ
~に向かって / これのよう
に
向かってこのように

5620 3085 **nei katu**
ネイ カトゥ
その八この / 恰好八有様
その事情

5621 3086 **pirika sonko**
ピリカ ソンコ
よい / 言づて
よい言づてが

5622 3086 **oman chiki**
オマン チキ
行く / ~したところ
行ったところ

5623 3087 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い私の兄は

5624 3087 **shino nubetne tura**
 シノ スベツネ トウラ
 主要八本当である。(副詞形成)
 / 喜ぶ / へと一緒に
 ほんとうに喜びながら

5625 3088 **nani arki**
 ナニ アラキ
 すぐに / 来る
 すぐにやって来て

5626 3089 **hoka etok ne**
 ホカ エトク ネ
 尻・の上 / 先 / へに
 炉火の先に

5627 3089 **ehorarpa**
 エホララバ
 そこに・尻・を押さえる
 座り

5628 3090 **a-kor pombe**
 ア・コロ ポムベ
 私は・へを持つ / 小さい・もの
 私の赤ん坊を

5629 3090 **eashka**
 エアシカ
 それこそ・へも
 それこそ ※eashka は eashir ka
 に同じ

5630 3090 **nunu kane**
 ヌヌ カネ
 への面倒をよく見る / へして
 大事にかわいがって ※nunu
 は nunuke の誤記

5631 3091 **shitemkoro**
 シテムコロ
 自分・のひざの上
 自分の両膝に

5632 3091 **omare kane**
 オマレ カネ
 に位置する・させる / へして
 抱き上げて

5633 3092 **kamui koyairaike**
 カムイ コヤイライケ
 神 / に対して・感謝する
 神に感謝し ※yairaike は通常
 yairaike

5634 3092 **nube tura**
 スベ トウラ
 目・汁 / へと一緒に
 涙と一緒に

5635 3093 **shiriki chiki**
 シリキ チキ
 様子・ものごとをする / へし
 たところ
 そうしたら

5636 3093 **aobittano**
 アオビッタノ
 全く・全部。(副詞形成)
 みなことごとく ※aobittano は
 arobittano に同じ

5637 3094 **pon a-kor yubi**
 ポン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・へを持つ / 兄
 年若い私の兄を

5638 3094 **shino a-eramboken**
 シノ ア・エラムボケン
 主要八本当である。(副詞形成)
 / 私は・で・心・その下・悪い
 ほんとうに私は気の毒に思い
 ※aeramboken は aerambokiwen
 に同じ

5639 3095 **hetak ta usa**
 ヘタク タ ウサ
 さあ / ここに / いろいろ
 さあさあ早く

P.130

5640 3096 **a-koro pombe**
 ア・コロ ポムベ
 私は・へを持つ / 小さい・もの
 私の赤ん坊を

5641 3096 **nisashnu shukup**
 ニサシヌ シュクブ
 (丈夫であることを表す語
 根)・優れている / 成長する
 健康に成長

5642 3097 **ki wa**
 キ ワ
 へをする / へして
 して

5643 3097 **tunashno**
 トウナシノ
 早い。(副詞形成)
 早く

5644 3098 **boro hine**
 ボロ ヒネ
 大きくなる / へして
 大きくなって

5645 3098 **Iyochi chashi**
 イヨチ チヤシ
 余市 / [中相] される・を立て
 る・ところ
 余市の城

5646 3099 **kamui ramachi ne kusu**
 カムイ ラマチ ネ クス
 神 / 魂 / [繫詞] / [原因
 八理由]
 神の魂であるから

5647 3100 **pon a-kor yubi**
 ポン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・へを持つ / 兄
 年若い私の兄を

5648 3100 **somo nishmuno**
 ソモ ニシムノ
 [否定辞] / 寂しい。(副詞形
 成)
 寂しげに

5649 3101 **neita bakno**
 ネイタ バクノ
 何の・所・[空間的位置] / ま
 で八ほど。(副詞形成)
 どこまで

5650 3101 **ne yakka**
 ネ ヤッカ
 [繫詞] / へすると・も
 も

5651 3102 **eneusar okai ari**
 エネウサラ オカイ アリ
 と一緒に・話をして楽しむ
 / ・[願望] / へと
 一緒に話をして大いに楽しみた
 いと

5652 3103 **yainu-an**
 ヤイス・アン
 自分・を聞く八感じる・私は
 私は思い

5653 3103 **karku yubi**
 カラク ユビ
 甥 / 兄
 甥の兄

5654 3104 **pon a-kor yubi hene**
 ポン ア・コロ ユビ ヘネ
 年若い / 私は・へを持つ / 兄
 / へでも
 年若い私の兄でも

5655 3104 a-kor unarbe hene
ア・コロ ウナラベ ヘネ
私は・～を持つ / おぼ / ～で
も
私のおぼでも

5656 3105 obittano
オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

5657 3106 i-echutkonno
イ・エチュコンノ
私と・について・違う・(副詞形
成)
私と違うように ※iechutkonno
は echutkono に同じ

5658 3106 yainubap
ヤイヌバヴ
自分・を聞く・感じる・(複数)・
[名詞化辞]
思うもので

5659 3107 newa ne yakne
ネワ ネ ヤクネ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫
詞] / ～すると・である
あったならば

5660 3107 kotom korkaiki
コトム コロカイキ
～する・したように見えて・思
われて / けれども・ものご
と・をする
いいけれど

5661 3108 obittano
オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

5662 3109 sonno i-neno kane
ソンノ イ・ネノ カネ
本当に / 私を・である・(副詞
形成) / [意外]
私と同じように

5663 3109 yainubap neino
ヤイヌバヴ ネイノ
自分・を聞く・感じる・(複数)・
[名詞化辞] / である・(挿入
音)・(副詞形成)
思うものそのように

5664 3110 a-koeraman kane
ア・コエラマン カネ
私は・に対して・がわかる / ～
して
そのことが私にはわかって

5665 3111 pon a-koro yubi
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は

5666 3112 otuwan keshto
オトゥワン ケシト
(韻律)・二つの・十の / 毎
～・日
二十の毎日

5667 3112 orewan keshto
オレワン ケシト
(韻律)・三つの・十の / 毎
～・日
三十の毎日

5668 3113 i-koan kane
イ・コアン カネ
私に・に対して・ある / ～し
て
私のところにやって来て

5669 3114 a-kor pombe
ア・コロ ポムベ
私は・～を持つ / 小さい・も
の
私の赤ん坊を

5670 3114 anihi batek
アニヒ バテク
彼 / ～ばかり
彼ばかり

5671 3115 kishma wa
キシマ ワ
～をつかむ・捕らえる・握る /
～して
捕まえて

5672 3115 ene bak ambe
エネ バク アムベ
このように / ～ほど / ある
入る・[名詞化辞]
これほどのものに

5673 3116 henkotpa
ヘンコツパ
顔・を結びつける
笑顔に向け

5674 3116 omap hau konna
オマブ ハウ コンナ
～をかめかめがる / 声 / [韻律
調整]
赤ん坊をかめかめがる声か

5675 3117 tununitara.
トゥヌニタラ。
(擬音の語根)・(状態が繰り返
していることを表す接尾辞)
美しく響いた。

5676 3118 Aokai anakne
アオカイ アナクネ
私 / ある・すれば
私は

5677 3118 ouse a-kor pombe
オウセ ア・コロ ポムベ
ただ / 私は・～を持つ / 小
さい・もの
ただ私の赤ん坊

5678 3119 a-tononte kusu batek
ア・トノンテ クス バテク
私は・乳・を吸う・させる / [目
的] / ～ばかり
赤ん坊に私は乳を吸わせるため
にだけ

P.131

5679 3120 a-kishma ranke
ア・キシマ ランケ
私は・～を捕らえる / ～する
赤ん坊を私は繰り返して抱き

5680 3120 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は

5681 3121 a-kor pombe
ア・コロ ポムベ
私は・～を持つ / 小さい・も
の
私の赤ん坊に

5682 3122 ekoobi
エコオビ
で・に・を残して去る
背を向けて

5683 3122 hoshihi boka
ホシビ ボカ
戻る / (指小辞)・も
帰ることさえ

5684 3122 **yaikoniukesh kane**
 ヤイコニウケシ カネ
 自分・に・をしようと思っても
 することができない / ～して
 自分ではできないで

5685 3123 **"Kanna sui**
 「カンナ スイ
 上の・方へ / また
 「何度もまた

5686 3124 **ek ita anakne**
 エカ イタ アナクネ
 来る / とき・[時間的位置] /
 ある・すれば
 やって来るときには

5687 3124 **tura kusune." ari**
 トウラ クスネ。」 アリ
 ～を連れて来る / [目的・原
 因/理由]・[繋詞] / ～と
 赤ん坊を連れて行きましょう。」
 と

5688 3125 **hawokai kor**
 ハウオカイ コ
 言う / ～しながら
 言いながら

5689 3126 **hoshihi**
 ホシヒ
 戻る
 帰り

5690 3126 **orowano**
 オロワノ
 それから・(副詞形成)
 それから

5691 3126 **a-reshu aine**
 ア・レシュ アイネ
 私は・～を育てる / ～した(完
 了)・～して
 赤ん坊を私は育てて

5692 3127 **kamui renkaine**
 カムイ レンカイネ
 神 / 意図・(挿入音)・として
 幸運な

5693 3127 **ambe ne kusu**
 アムベ ネ クス
 ～である・[名詞化辞] / [繋
 詞] / [原因/理由]
 ものであったから

5694 3128 **eashka**
 エアシカ
 それこそ・～も
 それこそ ※eashka は eashir ka
 に同じ

5695 3128 **nisashnu shikup ki**
 ニサシヌ シクブ キ
 (丈夫であることを表す語
 根)・優れている / 成長する /
 ～をする
 健康に成長し ※shikup は
 shukup に同じ

5696 3129 **sonno itto apkoro iki**
 ソンノ イット アプコロ イ
 キ
 本当に / ひとつながり・日 /
 まるで～したかのように / も
 のごと・をする
 ほんとうにまるで一日が過ぎ去
 るように成長し

5697 3130 **eashka**
 エアシカ
 それこそ・～も
 それこそ ※eashka は eashir ka
 に同じ

5698 3130 **ren a-ne wa**
 レン ア・ネ ワ
 三つの・人(接尾辞) / 私た
 ちは・[繋詞] / ～して
 私たち三人で

5699 3131 **sambe etok**
 サムベ エトク
 出る・もの / 先
 心臓の先に

5700 3131 **a-omare kane**
 ア・オマレ カネ
 私は・に位置する・させる / ～
 して
 私は入れて

5701 3132 **tane anakne**
 タネ アナクネ
 今はもう / ある・すれば
 今はもう

5702 3132 **reyebashte**
 レイエバシテ
 這う・走る・させる
 膝で這いまわり

5703 3133 **tusui resui**
 トゥスイ レスイ
 二つの・回 / 三つの・回
 二度三度

5704 3133 **chimbuni orowa**
 チムブニ オロワ
 股・を持ち上げる / そこ・か
 ら
 足を上げそれから

5705 3134 **hachiri ranke**
 ハチリ ランケ
 落ちる / ～する
 しょつちゅう倒れ

5706 3135 **eyaiominaushi kane**
 エヤイオミナウシ カネ
 で・自分・そこに・笑い・を～
 につける / ～して
 それを一人笑いで

5707 3136 **ineap kusu**
 イネアプ クス
 どうである・～した・もの /
 [熟語]
 何とまあ

5708 3136 **a-poho**
 ア・ポホ
 私の・息子
 私の息子は

5709 3136 **shiretokkoro wa**
 シレトッコロ ワ
 様子・の先端・を持つ / ～し
 て
 美貌であって

5710 3137 **pirika kashpa wa**
 ビリカ カシパ ワ
 美しい / ～しすぎる / ～し
 て
 美しすぎて

5711 3138 **okai nankora**
 オカイ ナンコラ
 [接続助詞の後に置かれる] /
 顔・を持つ・～か
 あるのだろうか

5712 3138 **sonno pon a-koro yubi**
 ソンノ ポン ア・コロ ユビ
 本当に / 年若い / 私は・～を
 持つ / 兄
 ほんとうに年若い私の兄を

5713 3139 **arke chiyasa**
アラケ チヤサ
一つの・の所 / [中相] され
る・を裂く
半分裂き

5714 3140 **arke chiponte**
アラケ チポンテ
一つの・の所 / [使役中相]
される・小さい・させる
半分小さくした

5715 3141 **semkorachi**
セムコラチ
～のように
ように

5716 3141 **a-koro unarbe**
ア・コロ ウナラベ
私は・～を持つ / おば
私のお婆の

5717 3142 **iyomap hawe**
イヨマブ ハウエ
もの・(挿入音)・をかわいがる /
声
かわいがる声

5718 3142 **i-henkotpa hawe**
イ・ヘンコツパ ハウエ
私に・顔・に～を結びつける /
声
私に笑顔を向ける声で

5719 3143 **keshto an ko**
ケシト アン コ
毎～日 / ～になる / ～する
と
毎日毎日

5720 3143 **chise upso**
チセ ウブ ソロ
家 / 内部におおわれている・
ところ
家の中が

P.132

5721 3144 **bebunitara.**
ベブニタラ。
(擬音の語根)・(状態が続いて
いることを表す接尾辞)
にぎわしい。

5722 3144 **Tane anakne**
タネ アナクネ
今はもう / ある・すれば
今はもう

5723 3145 **a-poho**
ア・ポホ
私の・息子
私の息子は

5724 3145 **ekeshne**
エケシネ
あちこち
あちこち

5725 3146 **chihoyubure**
チホユブレ
[使役中相] される・尻・を締め
る・させる
走り回り

5726 3146 **itak eashkai**
イタク エアシカイ
話す / について・できる八上
手である
話すことができるようになり

5727 3147 **shinean to ta sui**
シネアン ト タ スイ
一つの・ある / 日 / [時間的
位置] / また
ある日また

5728 3148 **Iyochi un**
イヨチ ウン
余市 / [連用句形成]
余市の

5729 3148 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄が

5730 3149 **arki**
アラキ
来る
やって来て

5731 3149 **a-poho shino boro ruwe**
ア・ポホ シノ ボロ ルウェ
私の・息子 / 主要八本当であ
る・(副詞形成) / 大きくなる
/ こと八さま
私の息子がほんとうに大きくな
ったことを

5732 3150 **nukar chiki**
ヌカチ チキ
～を見る / ～したから
見ると

5733 3150 **boo hene**
ボオ ヘネ
なおいっそう / [強調]
なまおいっそう

5734 3151 **toikonubetne**
トイコヌベツネ
ひどく・喜ぶ
ひどく喜び

5735 3151 **sonno kamui renkaine**
ソンノ カムイ レンカイネ
本当に / 神 / 意図・(挿入
音)・～として
ほんとうに幸運にして

5736 3152 **a-poho**
ア・ポホ
私の・息子
私の息子は

5737 3153 **Iyochi un**
イヨチ ウン
余市 / [連用句形成]
余市の

5738 3153 **pon a-koro yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄を

5739 3154 **eashka**
エアシカ
それこそ・～も
それこそ ※eashka は eashir ka
に同じ

5740 3154 **chioshiknuka**
チオシクヌカ
[中相動名詞] される・そこに・
目・を持つ・(他動詞形成)
恋慕

5741 3155 **ekarkar**
エカクカラ
人に～をする
して

5742 3155 **ramma temkoro kashi**
ランマ テムコロ カシ
いつも / 腕・を持つ / 上
いつも兄の両膝の上に

5743 3156 **yayomare kane**
ヤヨマレ カネ
自分・に位置する・させる / ～
して
自身を入れて

5744 3157 **shiran chiki**
シラン チキ
あたりハ様子・ある / ～した
ところ
そうしたときに

5745 3157 **boo pon a-kor yubi**
ボオ ボン ア・コロ ユビ
なおいっそう / 年若い / 私
は・～を持つ / 兄
なおいっそう年若い私の兄は

5746 3158 **uyotsakbe ne**
ウヨツサカベ ネ
礼儀を知らない・[名詞化辞] /
～に (なる)
力無げに

5747 3159 **i-henkotpa kane**
イ・ヘンコツパ カネ
私に・顔・に～を結びつける /
～して
私に笑顔に向けて

5748 3159 **orowa**
オロワ
そこ・から
それから

5749 3160 **pon tonotopo**
ボン トノトポ
少ない / 酒・[指小辞]
少し酒を

5750 3160 **a-shikupka**
ア・シクパ カ
私は・成長する・(他動詞形成)
私は造り ※shikup は shukup
に同じ

5751 3161 **tapne kane**
タプネ カネ
これのように / [意外]
このようにして

5752 3161 **ikkwe okai kusu**
イクウェ オカイ クス
理由 / あるハいる / [原因ハ
理由]
理由があるから ※ikkwe は
ikkwe の誤記

5753 3162 **hoshkino**
ホシキノ
先に・(副詞形成)
まず先に

5754 3163 **a-poho**
ア・ポホ
私の・息子
私の息子を

5755 3163 **Iyochi chashi**
イヨチ チヤシ
余市 / [中相] される・を立て
る・ところ
余市の城で

5756 3163 **kamui a-oresu**
カムイ ア・オレス
神 / 私は・そこに・を育てる
私は神のように育て

5757 3164 **a-oshukupka kusu**
ア・オシュクア カ クス
私は・そこで・成長する・(他動
詞形成) / [目的]
その城で息子を私は成長させる
ために

5758 3165 **a-tura kuni**
ア・トゥラ クニ
私は・～を連れて行く / ～す
る (べき) こと
息子を私が連れて行くことを

5759 3165 **kamui a-nure**
カムイ ア・ヌレ
神 / 私は・を聞く・させる
神に私は聞かせ

5760 3166 **tutko kane**
トゥッコ カネ
二つの・(前の音節の子音の重
複)・日 / [意外]
二日

5761 3166 **rerko kane**
レッコ カネ
三つの・(前の音節の子音の重
複)・日 / [意外]
三日

5762 3167 **pirika marapto**
ピリカ マラプト
立派だ / 酒宴のごちそう
おいしい酒宴のごちそうを

5763 3167 **a-ukoante aine**
ア・ウコアンテ アイネ
私たちは・一緒に・いる・させ
る / ～した (完了)・～して
私たちは一緒に立てて

P.133

5764 3168 **pon a-koro yubi**
ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は

5765 3169 **bakkai atpo**
バックカイ アツポ
子を負ぶう / 紐・(指小辞)
負ぶう紐を

5766 3169 **yaikoyubu kane**
ヤイコユブ カネ
自分・に・をきつく締める / ～
して
自分にきつく締めて

5767 3170 **eashka**
エアシカ
それこそ・～も
それこそ ※eashka は eashir ka
に同じ

5768 3170 **shino nubetne tura**
シノ ヌベツネ トウラ
主要八本当である・(副詞形成)
/ 喜ぶ / ～と一緒に
ほんとうに喜びながら

5769 3171 **oman wa isam**
オマン ワ イサム
行く / ～して / [否定動詞]
いない
行ってしまい

5770 3172 **okaketa sui**
オカケタ スイ
後・[時間的位置] / また
その後また

5771 3172 **ramma kane**
ランマ カネ
いつも / [意外]
いつもいつも

5772 3173 **katkoro kane**
カッコロ カネ
あり方・を持つ / ～して
何不自由なく

5773 3173 **shino uwepirika-an koro**
シノ ウウェピリカ・アン コロ
主要八本当である・(副詞形成)
/ 互い・(挿入音)・と一緒に・
よくなる・私たちは / ～しな
がら
ほんとうに私たちは一緒に幸せ
に暮らしながら

5774 3174 **okai-an.**
オカイ・アン。
[接続助詞の後に置かれる]・私
は
私は暮らしていた。

5775 3175 **Tane anakne sui**
タネ アナクネ スイ
今 / ある・すれば / また
今はまた

5776 3175 **tu po re po**
トゥ ポ レ ポ
二人の / 子ども / 三人の /
子ども
二人の子ども三人の子ども

5777 3176 **okkaipo hene**
オッカイポ ヘネ
男・(指小辞) / ～でも
男でも

5778 3177 **menokopo hene**
メノコポ ヘネ
女・(指小辞) / ～でも
女でも

5779 3177 **a-ukosapte**
ア・ウコサプテ
私は・一緒に・出る・させる
私は産み

5780 3178 **Iyochi un**
イヨチ ウン
余市 / [連用句形成]
余市の

5781 3178 **a-yubutari**
ア・ユブタリ
私の・兄・たち
私の兄たち

5782 3179 **a-sa utari hene**
ア・サ ウタリ ヘネ
私の・姉 / ～たち / ～でも
私の姉たち

5783 3179 **newa ne yakka**
ネワ ネ ヤッカ
[繋詞]・[熟語・慣用語] / [繋
詞] / ～すると・も
にしてもまた

5784 3180 **tu po re po**
トゥ ポ レ ポ
二人の / 子ども / 三人の /
子ども
二人の子ども三人の子どもを

5785 3181 **ukosapte**
ウコサプテ
一緒に・出る・させる
産み

5786 3181 **Iyochi un**
イヨチ ウン
余市 / [連用句形成]
余市の

5787 3181 **a-utari utar**
ア・ウタリ ウタラ
私の・同族の人々 / ～たち
私の親族の人たちが

5788 3182 **sake kar wa**
サケ カラ ワ
酒 / ～をつくる / ～して
酒を造って

5789 3183 **itak-an ko**
イタキ・アン コ
言う・私は / ～すると
私が言う

5790 3183 **umurek a-ne wa**
ウムレク ア・ネ ワ
夫婦 / 私たちは・[繋詞] / ～
して
夫婦で私たちはあつて

5791 3184 **a-poutari**
ア・ポウタリ
私の・子ども・～たち
私の子どもたちの

5792 3184 **tekehe**
テケヘ
手
手を

5793 3185 **a-amba kane**
ア・アムバ カネ
私は・～を持つ / ～して
私は手に持って

5794 3185 **ikutasa-an.**
イクタサ・アン。
酒を飲む・と交換する・私は
私は酒宴に招待されて行った。

5795 3186 **Iyochi un**
イヨチ ウン
余市 / [連用句形成]
余市の

5796 3186 **a-poho**
ア・ポホ
私の・息子
私の息子

5797 3187 **tane anakne**
タネ アナクネ
今はもう / ある・すれば
今はもう

5798 3187 **okkai bakno**
オッカイ バクノ
男 / まで八ほど・(副詞形成)
一人前の男に

5799 3188 **chishikupkap**
チシクプカプ
[使役中相] される・成長する・
(他動詞形成)・[名詞化辞]
成長したもの ※shikup は
shukup に同じ

5800 3188 **mashkin teta**
マシキン テタ
なおさら / ここ・[空間的位置]
なほいっそう

5801 3189 **ainu hetab an**
アイヌ ヘタブ アン
人間 / いったいへか / ～で
すか
いったい人間だろうか

5802 3190 **sonno riwak kamui ne**
ソンノ リワカ カムイ ネ
本当に / 高い・いる / 神 /
～に (なる)
ほんとうにほんとうに立派な神
のように

5803 3191 **okutchi urar**
オクッチ ウララ
薄くかざる / 霧
薄くかざる霧

P.134

5804 3192 **urar tumu**
ウララ トウム
霧 / 中
霧の中心に

5805 3192 **yayomare**
ヤヨマレ
自分・に位置する・させる
自身を入れ

5806 3193 **imeru kusu**
イメル クス
もの・きらめき / [原因入理
由]
稲妻のため

- 5807 3193 **urar kusu**
ウララ クス
霧 / [原因・理由]
霧のため
- 5808 3194 **a-nukar boka**
ア・ヌカラ ボカ
私は・～を見る / (指小辞)・も
私の息子を私は見ることさえ
- 5809 3194 **ewen kane**
エウエン カネ
で・悪い / ～して
できないで
- 5810 3195 **pon a-kor yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄
- 5811 3196 **eashka**
エアシカ
それこそ・～も
それこそ ※eashka は eashir ka
に同じ
- 5812 3196 **sambe etok**
サムベ エトク
出る・もの / 先
心臓の先に
- 5813 3196 **omare wa**
オマレ ワ
に位置する・させる / ～して
私の息子を入れて
- 5814 3197 **chitomtereshu**
チトムテレシュ
[中相動名詞] される・光る・
させる・育てる
飾り立てて育てられ
- 5815 3197 **chiarareshu**
チアラレシュ
[中相動名詞] される・美しく
する・育てる
美しく育てられた
- 5816 3198 **ekarkar kunip**
エカカラ クニブ
人に～をする / ～するべき・
もの
もので
- 5817 3199 **konep ne kusu**
コネブ ネ クス
いったい何 / [繫詞] / [原
因・理由]
あったから
- 5818 3199 **son shibopke ruwe**
ソン シボブケ ルウェ
本当に / 自分・を暖かくする
/ こと八さま
ほんとうに装束を身に纏ってい
ること ※son は sonno の誤
記
- 5819 3200 **tane eashiri**
タネ エアシリ
今 / で・新しい
今初めて
- 5820 3201 **kamui shiri ne**
カムイ シリ ネ
神 / ～する八している様子 /
～に (なる)
神のように
- 5821 3202 **okai wa**
オカイ ワ
ある八いる / ～して
いて
- 5822 3202 **aobittano**
アオビッタノ
全く・全部・(副詞形成)
みなことごとく ※aobittano は
arobbittano に同じ
- 5823 3202 **uwekap-an**
ウウエカブ・アン
互い・(挿入音)・にあいさつす
る・私たちは
私たちは互いにあいさつをし
- 5824 3203 **a-utari utar otta**
ア・ウタリ ウタラ オッタ
私の・同族の人々 / ～たち /
の所・[空間的位置]
私の親族の人たちのところに
- 5825 3204 **keshto eashka**
ケスト エアシカ
毎～・日 / それこそ・～も
毎日それこそ ※eashka は
eashir ka に同じ
- 5826 3204 **pirika base marapto ai**
ピリカ バセ マラプト アイ
立派だ / 尊い / 殺した熊の
頭 / 座る・～する所
立派な尊い頭骨が座っている
ところに
- 5827 3206 **ainukoro aine**
アイヌコロ アイネ
人間八男・を持つ / ～した (完
了)・～して
敬意を払って
- 5828 3206 **Iyochiunkuru**
イヨチウンクル
イヨチウンクル
イヨチウンクルが
- 5829 3207 **ewak ushike ta**
エワク ウシケ タ
そこに・住居 / する習慣のあ
る・ところ / [空間的位置]
住んでいる場所こ
- 5830 3208 **keshto kane**
ケスト カネ
毎～・日 / [意外]
毎日毎日
- 5831 3208 **okai-an.**
オカイ・アン。
[接続助詞の後に置かれる]・私
は
私は暮らしていた。
- 5832 3208 **Rabokita**
ラボキタ
～している間・[時間的位置]
そのときに
- 5833 3209 **pon a-koro yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄
- 5834 3210 **sonno sambe**
ソンノ サムベ
本当に / 出る・もの
ほんとうにその気持ちを
- 5835 3210 **ramuoshma**
ラムオシマ
その心・そこにサッと入る
承知し
- 5836 3211 **keutumum pirika**
ケウトウム ピリカ
心 / 美しい
その心が美しく

5837 3212 **pom menoko**
 ポム メノコ
 年若い / 女
 年若い女を

5838 3212 **a-utari wa**
 ア・ウタリ ワ
 私の・同族の人々 / ～から
 私の親族から

5839 3213 **etun ahupkar hine**
 エトゥン アプブ カラ ヒネ
 ～を借りる / 入る・(他動詞形
 成) / ～して
 借りて養子にして

5840 3214 **a-poho**
 ア・ポホ
 私の・息子
 私の息子と

5841 3214 **a-kobakashnu**
 ア・コバカシヌ
 人が・に・を教える
 結婚するように

5842 3214 **a-kore kuni**
 ア・コレ クニ
 私たちは・～に・を与える /
 [名詞化引用]
 私たちはさせようと

5843 3215 **a-ukoramkoro**
 ア・ウコラムコロ
 私たちは・一緒に・心・を持つ
 私たちは相談し

P.135

5844 3216 **aobittano**
 アオビッタノ
 全く・全部・(副詞形成)
 みなことごとく ※aobittano は
 arobittano に同じ

5845 3216 **a-ramuoshma**
 ア・ラムオシマ
 私は・心・に入る
 私たちは承諾をし

5846 3217 **shinen ka**
 シネン カ
 一つの・人 / ～も…しない
 一人も

5847 3217 **koban somokino sui**
 コバン ソモキノ スイ
 ～を断る / [否定辞]・～をす
 る・[副詞形成] / また
 それを断ることなくまた

5848 3218 **ashirikinne**
 アシリキンネ
 新しい・一まとまり・として
 またさらに

5849 3218 **umurek marapto
 an kusu**
 ウムレク マラプト アン クス
 夫婦 / 酒宴のごちそう / あ
 る八いる / [原因八理由]
 夫婦の饗宴があるから

5850 3219 **usa sakekar-an**
 ウサ サケカラ・アン
 いろいろ / 酒・をつくる・私
 は
 いろいろ私は酒を造り

5851 3220 **shito kar-an**
 シト カラ・アン
 餅 / ～をつくる・私は
 餅を私はつくり

5852 3221 **inne utar**
 インネ ウタラ
 集合・である / 人々
 大勢の人々が

5853 3221 **uwekarpa**
 ウウエカラバ
 互い・(挿入音)・の方に向かっ
 て
 たくさん集まり

5854 3222 **utomtaterke**
 ウトムタテレケ
 互い・中ほど・で・跳ねる
 右往左往し

5855 3222 **ukasuiba-an**
 ウカスイバ・アン
 互い・を助ける八手伝う・(複
 数)・私たちは
 私たちは助け合い

5856 3223 **tutko bakno**
 トウッコ バクノ
 二つの・(前の音節の子音の重
 複)・日 / まで八ほど・(副詞
 形成)
 二日ばかり

5857 3223 **rerko bakno**
 レレコ バクノ
 三つの・(前の音節の子音の重
 複)・日 / まで八ほど・(副詞
 形成)
 三日ばかり

5858 3224 **nei etoko**
 ネイ エトコ
 その八この / 先
 その前に

5859 3224 **a-umombok-**
 ア・ウモムボク
 私たちは・互いの下八そば
 私たちはお互いの手元の

5860 3225 **tushmak kane**
 トウシマク カネ
 ～の先を越す / ～して
 先を越して

5861 3225 **a-kar aine**
 ア・カラ アイネ
 私たちは・～をする / ～した
 (完了)・～して
 私たちは何度か試みてようやく

5862 3226 **a-okere.**
 ア・オケレ。
 私たちは・～を終える
 それを私たちは終えた。

5863 3226 **Keshto nei marapto**
 ケスト ネイ マラプト
 毎～日 / その八この / 酒宴
 のごちそう
 毎日件の饗宴

5864 3227 **a-i-yeutanne**
 ア・イ・イエウタンネ
 人が・私たちを・(挿入音)・で・
 同族・である八になる
 私たちは仲間に加わり

5865 3228 **a-i-eainukoro**
 ア・イ・エアイヌコロ
 人が・私たちを・で・人間八男・
 を持つ
 私たちは敬意を払われ

5866 3228 **a-koshmachi hene**
 ア・コシマチ ヘネ
 私の・嫁・女 / ～でも
 私の嫁でも

5867 3229 **chitomtereshup**
 チトムテレシュブ
 [使役中相] される・光る・さ
 せる・を育てる・[名詞化辞]
 飾り立てて育てられたもの

5868 3230 **chiarashup**
チアラレシユブ
[使役中相] される・を美しくする・を育てる・[名詞化辞] 美しく育てられたもの

5869 3231 **sone kusu**
ソネ クス
本当である / [原因^理由] あるから

5870 3231 **imi ruwe hene**
イミ ルウェ ヘネ
もの・を着る / こと八さま / ~でも
着物を着るさまでも

5871 3232 **shiretok tura**
シレトク トウラ
様子・の先端 / ~と一緒に
美貌と一緒に

5872 3232 **usa huihuinawano**
ウサ フイフイナワノ
いろいろ / どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
いろいろどこからどこまで

5873 3233 **pirika ruwe**
ピリカ ルウェ
美しい / こと八さま
美しいことに

5874 3234 **a-koerayap**
ア・コエラヤブ
私は・に対して・で・感心する
私は驚嘆し

5875 3234 **shino a-omap ruwe**
シノ ア・オマブ ルウェ
主要八本当である・(副詞形成)
/ 私は・~をかわいがる / こと八さま
ほんとうに嫁を私がかわいがることで

5876 3235 **okaibe sui**
オカイベ スイ
~である・[名詞化辞] / また
あったものがまた

5877 3236 **shino chikateomare**
シノ チカテオマレ
主要八本当である・(副詞形成)
/ [中相動名詞] される・あり方・そこに・に位置する・させる
私は

5878 3237 **chioshiknuka**
チオシクヌカ
[中相動名詞] される・そこに・目・を持つ・(他動詞形成)
ほんとうに嫁を慕わしく思い

5879 3237 **i-yekarkar chiki**
イ・イエカラカラ チキ
私に・(挿入音)・人に~をする / ~したから
好感を持ったから

5880 3238 **tambe boo**
タムベ ボオ
この・もの / なおいっそう
これになおいっそう

5881 3238 **a-eomapkar kane**
ア・エオマブ カラ カネ
私は・で・をかわいがる・(他動詞形成) / ~して
嫁が私には可愛らしく思えて

5882 3239 **a-shikoruiruye kane**
ア・シコルイルイェ カネ
私は・自分・に対して・(無でることを表す語根)・(重複) / ~して
嫁を私は無でさすって

P.136

5883 3240 **tu pirika kunip**
トゥ ピリカ クニブ
二つの / よい / ~するべき・もの
二つのよいこと

5884 3241 **re pirika kunip**
レ ピリカ クニブ
三つの / よい / ~するべき・もの
三つのよいことを

5885 3241 **a-ebakashnu.**
ア・エバカシヌ。
私は・について・を教える
嫁に私は教えた。

5886 3242 **Tap eashiri**
タブ エアシリ
これ / それこそ
それこそ

5887 3242 **a-poho tura**
ア・ポホ トウラ
私の・息子 / ~と一緒に
私の息子と一緒に

5888 3243 **ukotom nanka**
ウコトム ナンカ
互い・にふさわしい / 顔・の上
ふさわしい容貌

5889 3244 **ukotom shirika**
ウコトム シリカ
互い・にふさわしい / 見えるものの上
ふさわしい美貌

5890 3244 **a-poho ne yakka**
ア・ポホ ネ ヤッカ
私の・息子 / [繫詞] / ~すると・も
私の息子でも

5891 3245 **shino nubetne ruwe**
シノ ヌベツネ ルウェ
主要八本当である・(副詞形成)
/ 喜ぶ / こと八さま
ほんとうに喜ぶことが

5892 3246 **a-koeraman kane**
ア・コエラマン カネ
私は・に対して・がわかる / ~して
私にはわかって

5893 3247 **keshto uwenubetveno**
ケシト ウウェヌベツネノ
毎~・日 / 互い・(挿入音)・と一緒に・喜ぶ・[副詞形成]
毎日一緒に喜び合って

5894 3248 **maraptone-an aine**
マラブトネ・アン アイネ
客人・となる・私たちは / ~した(完了)・~して
私たちは客となって

5895 3248 **borono**
ボロノ
大きい八多い・(挿入音)・(副詞形成)
たくさん ※borono は boronno の誤記

5896 3249 **usa sake**
ウサ サケ
いろいろ / 酒
いろいろな酒

5897 3249 **usa kerambe**
 ウサ ケラムベ
 いろいろ / 味・ある・[名詞化
 辞]
 いろいろおいしいもの ※
 kerambe は keraambe に同じ

5898 3250 **boronno**
 ボロンノ
 大きい・多い・(挿入音)・(副詞
 形成)
 たくさん

5899 3250 **kamui ikrap**
 カムイ イクラブ
 神 / ～を送る・[名詞化辞]
 神の贈り物を

5900 3251 **a-i-kore hine**
 ア・イ・コレ ヒネ
 人が・私たちに・～を持つ・さ
 せる / ～して
 私たちはいたいで

5901 3251 **a-ewak ushike ta**
 ア・エワク ウシケ タ
 私は・そこに・住居 / する習
 慣のある・ところ / [空間的
 位置]
 私の住処に

5902 3252 **hekompa-an.**
 ヘコンパ・アン。
 頭・を折り曲げる・私は
 私は帰って行った。

5903 3253 **A-koro unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おば
 私のお婆は

5904 3253 **shiure wa okai**
 シウレ ワ オカイ
 苦いこと・させる / ～して /
 [接続助詞の後に置かれる]
 留守番をしており

5905 3254 **tapne tapne kane**
 タブネ タブネ カネ
 これのように / これのよう
 に / [意外]
 このようにして

5906 3255 **a-poho**
 ア・ポホ
 私の・息子
 私の息子が

5907 3255 **itomnukar hine**
 イトムヌカヒ ヒネ
 人・まん中八正面・を見る / ～
 して
 結婚して

5908 3256 **keshto i-ehaman wa**
 ケスト イ・エハマン ワ
 毎～・日 / 私たちを・～を引
 き留める・人が / ～して
 私たちは引き留められて

5909 3257 **maraptone-an katu**
 マラプトネ・アン カトゥ
 客人・となる・私たちは / い
 きさつ
 私たちが客となった事情を

5910 3258 **a-ye chiki**
 ア・イエ チキ
 私は・～を言う / ～するから
 私は言ったから

5911 3258 **a-koro unarbe**
 ア・コロ ウナラベ
 私は・～を持つ / おば
 私のお婆は

5912 3259 **ruashirun**
 ルアシリウン
 やや・新しい・にある
 少し新たに ※ruashirun は
 ruashirun に同じ

5913 3260 **i-henkotpa kane**
 イ・ヘンコツパ カネ
 私に・顔・に～を結びつける /
 ～して
 私に笑顔を向けて

5914 3260 **shino nubetne tura**
 シノ ヌベツネ トウラ
 主要八本当である・(副詞形成)
 / 喜ぶ / ～と一緒に
 ほんとうに喜びながら

5915 3261 **i-ramye haukan**
 イ・ラムイエ ハウカン
 私を・～を感じて褒める /
 声・末
 私を感じて褒める声が

5916 3262 **kari kane**
 カリ カネ
 回る / ～して
 巡って来て

5917 3262 **"Tane anakne**
 「タネ アナカネ
 今 / ある・すれば
 「今は

5918 3263 **chihoppa itak**
 チホツパ イタク
 [使役中相] される・を置いて去
 る / 言葉
 言い遣された言葉

P.137

5919 3264 **shinrit itak**
 シンリツ イタク
 地・すじ / 言葉
 先祖の言葉が

5920 3264 **sonno kamui renkaine**
 ソンノ カムイ レンカイネ
 本当に / 神 / 意図・(挿入
 音)・・として
 ほんとうに幸運にして

5921 3265 **arukorachino**
 アルコラチノ
 全く・互い・のように・[副詞形
 成]
 まったく同じように

5922 3266 **ene oma hawe ne**
 エネ オマ ハウェ ネ
 このように / ～にある / (～
 と言った) こと / [繋詞]
 このようにあることであり

5923 3266 **tambe kusu**
 タムベ クス
 この・もの / [原因・理由]
 それゆえに

5924 3267 **eashka eashka**
 エアシカ エアシカ
 それこそ・～も / それこそ・
 ～も
 それこそそれこそ ※eashka は
 eashir ka に同じ

5925 3267 **shino ramushinne-an**
 シノ ラムシンネ・アン
 主要八本当である・(副詞形成)
 / その心・地面・である・私は
 ほんとうに私は安心し

5926 3268 **kamuikoyairaike-an**
 カムイ コヤイライケ・アン
 神・に・感謝する・私は
 私は神に感謝し

5927 3269 **orotunashno**
オロトゥナシノ
そこ・早い・(副詞形成)
早速

5928 3270 **kamui orun**
カムイ オルン
神 / 所・[連用句形成]
神々の中に

5929 3270 **rikin-an kusune." ari**
リキン・アン クスネ。」アリ
高い所・(挿入母音)・(自動詞形成)・私は / [目的・原因入理由]・[繫詞] / ～と
私は昇って行きましょう。」と

5930 3271 **itak kane**
イタク カネ
言う / ～して
言つて

5931 3271 **eashka**
エアシカ
それこそ・～も
それこそ ※eashka は eashir ka
に同じ

5932 3272 **yaikobuntek**
ヤイコブンテク
自分に・喜ぶ
喜び

5933 3272 **orowano**
オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

5934 3272 **a-kor unarbe**
ア・コロ ウナラベ
私は・～を持つ / おば
私のおばを

5935 3273 **ramma a-nunuke aine**
ランマ ア・ヌヌケ アイネ
いつも / 私たちは・～を大事にする / ～した(完了)・～して
いつも私たちは大事にして

5936 3274 **tu pirika kunip**
トゥ ピリカ クニプ
二つの / よい / ～するベ
き・もの
二つのよいこと

5937 3275 **re pirika kunip**
レ ピリカ クニプ
三つの / よい / ～するベ
き・もの
三つのよいことを

5938 3275 **ekeshne**
エケンネ
あちこち
あちこち

5939 3276 **eitaknuye kane**
エイタクヌイエ カネ
について・言葉・に彫刻をする /
～して
言い残して

5940 3277 **kamui moshiri un**
カムイ モシリ ウン
神 / 小さい・静かな・地 /
[連用句形成]
神の国に

5941 3277 **oman wa isam.**
オマン ワ イサム
行く / ～して / [否定動詞]
いない
行ってしまった。

5942 3278 **Okaketa**
オカケタ
後・[時間的位置]
そのあとで

5943 3278 **shino uwepirika-an**
シノ ウウェピリカ・アン
主要な本当である・(副詞形成)
/ 互い・(挿入音)・と一緒に・
よくなる・私たちは
ほんとうに私たちは一緒に幸せ
に暮らし

5944 3279 **a-poho hene**
ア・ポホ ヘネ
私の・息子 / ～でも
私の息子でも

5945 3280 **uben umurek kamui**
ウバン ウムレク カムイ
若い / 夫婦である / 神
若い夫婦神が

5946 3281 **koinkar**
コインカラ
恵みを与える
見守り

5947 3281 **shiretok tura**
シレトク トウラ
様子・の先端 / ～と一緒に
美貌と一緒に

5948 3281 **bawetok tura**
パウエトク トウラ
口・(つなぎの音)・の先 / ～
と一緒に
雄弁と一緒に

5949 3282 **rametok tura**
ラメトク トウラ
心・の先端 / ～と一緒に
勇気と一緒に

5950 3283 **tu asur orke**
トゥ アスル オロケ
二つの / うわさ / ～も
二つの噂も

5951 3283 **re asur orke**
レ アスル オロケ
三つの / うわさ / ～も
三つの噂も

5952 3284 **kamui asun ne**
カムイ アスン ネ
非常によい・美しい / うわさ
/ ～として
神の立派な評判として

5953 3284 **moshiri tuikata**
モシリ トゥイカタ
小さい・静かな・地 / 上・[空間的位置]
国中に

5954 3285 **chihobunire**
チホブニレ
[使役中相] される・尻・を持ち
上げる・させる
あらわれて来たのを

5955 3285 **a-nu chiki**
ア・ヌ チキ
私は・～を聞く / ～したから
私は聞いたから

5956 3286 **eashka**
エアシカ
それこそ・～も
それこそ ※eashka は eashir ka
に同じ

5957 3286 **Iyochiunkuru**
イヨチウンクル
イヨチウンクル
イヨチウンクル

5958 3287 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・〜を持つ / 兄
年若い私の兄を

P.138

5959 3288 chikotuwashi
チコトウワシ
[中相動名詞] される・を頼りに
する
私は

5960 3288 a-ekarkar kane
ア・エカワカラ カネ
私は・人に〜する / 〜して
頼りにして

5961 3289 a-poutari
ア・ポウタリ
私の・息子・〜たち
私の息子たち

5962 3289 a-matnepo utari
ア・マツネポ ウタリ
私の・女・である・子ども / 〜
たち
私の娘たち

5963 3290 inkinebe
インキネベ
どの・[繫詞]・もの・〜か
だれひとり ※inkinebe は
inkinebehe に同じ

5964 3291 shiretok otta hene
シレトク オッタ ヘネ
様子・の先端 / の所・[空間的
位置] / 〜でも
美貌においてでも

5965 3291 nep ne yakka
ネブ ネ ヤッカ
何の・もの / [繫詞] / 〜す
ると・も
何でも

5966 3292 ponno hene
ポンノ ヘネ
小さい / 少ない・(副詞形成) /
[強調]
少しでも

5967 3292 urabokkari wa
ウラボッカリ ワ
互い・低い所・の下・を通る /
〜して
優り劣りが

5968 3293 shiran nankora
シラン ナンコラ
あたり / 様子・ある / 顔・を持
つ・〜か
あるのだろうか

5969 3294 okkayo otta
オッカヨ オッタ
男 / の所・[空間的位置]
男の中に

5970 3294 sonno ubak shiretok
ソンノ ウバク シレトク
本当に / 互い・ほど / 様子・
の先端
ほんとうに同じくらいの美貌

5971 3295 ubak rametok
ウバク ラメトク
互い・ほど / 心・の先端
同じくらいの勇者

5972 3296 menoko otta
メノコ オッタ
女 / の所・[空間的位置]
女の中に

5973 3296 arukorachi
アルコラチ
全く・互い・のように
まったく同じように

5974 3297 shiretokkoro kashba
シレトッコロ カシバ
様子・の先端・を持つ / 〜し
すぎる
美貌でありすぎ

5975 3298 arobittano
アロビットノ
全く・全部・(副詞形成)
みなことごとく

5976 3298 sonno i-koheraiba kunip
ソンノ イ・コヘライバ クニブ
本当に / 私に・に向かって・
頭 / 顔・を行かせる / 来させる
/ 〜するべき・もの
ほんとうに私に似ているもので

5977 3299 konep ne kusu
コネブ ネ クス
いったい何 / [繫詞] / [原
因 / 理由]
あったから

5978 3300 shino yuptekba
シノ ユブテクバ
主要 / 本当である・(副詞形成)
/ (きつくしまる / しめること
を表す / 擬態の語根)・ちよつと〜
する・(複数)
ほんとうに一所懸命に働き

5979 3301 i-kotchake
イ・コッチャケ
私の・の前・の所
私の前に

5980 3301 ehobumpa
エホブンパ
に / 入で・尻・を持ち上げる
跳び上がり

5981 3302 nep a-tekekere kuni
ネブ ア・テケケレ クニ
何の・もの / 私は・手・で・
をさわる / 〜する (べき) こ
と
何も私は手で触れることも

5982 3303 i-eaikapte
イ・エアイカプテ
私を・が / できない・させる
私はできなくされ

5983 3303 shino i-ukonunuke-an
シノ イ・ウコンヌケ・アン
主要 / 本当である・(副詞形成)
/ 私を・一緒に・を大事にする・
人が
ほんとうに私は孝行され

5984 3304 boo hene
ボオ ヘネ
なおいっそう / [強調]
なおいっそう

5985 3305 a-poutari
ア・ポウタリ
私の・子ども・〜たち
私の子どもたちが

5986 3305 a-eomapkar.
ア・エオマブカラ。
私は・で・をかかっている・(他動
詞形成)
私には可愛らしく思えた。

5987 3306 Obittano
オビットノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

5988 3306 **a-toikotomtepa**
ア・トイコトムテパ
人が・ひどく・光る・させる・(複数)
子どもたちはひどく飾り立てられ

5989 3307 **okkaipo utar**
オッカイポ ウタラ
男・(指小辞) / ~たち
若い男たちは

5990 3308 **pon a-koro yubi**
ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い私の兄を

5991 3309 **ramkobashtepa**
ラムコバシテパ
心・に向かつて・走る・させる・(複数)
頼りにし

5992 3309 **obittano**
オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

5993 3310 **uneno korachi**
ウネノ コラチ
互い・に以て / ~のように
同じように

5994 3310 **isonpa**
イゾンパ
獲物・(自動詞形成)・(複数)
狩猟の獲物に恵まれ

5995 3311 **Iyochi un**
イヨチ ウン
余市 / [連用句形成]
余市の

5996 3311 **a-utari utar**
ア・ウタリ ウタラ
私の・同族の人々 / ~たち
私の親族の人たち

P.139

5997 3312 **newa ne yakka**
ネワ ネ ヤッカ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / ~すると・も
にしてもまた

5998 3312 **aokai utar**
アオカイ ウタラ
私は / 親類
私の親族の

5999 3313 **korachino**
コラチノ
~のように・[副詞形成]
ように

6000 3313 **po tum oba**
ポ トゥム オバ
子ども / 二つの・人(接尾辞)
/ ~にある・(複数)
子どもが二人あり

6001 3314 **po epirika asuruhu**
ポ エピリカ アスルフ
子ども / で・よくなる / うわさ
子どもでよくなる噂が

6002 3315 **chihobunire**
チホブニレ
[使役中相] される・尻・を持ち
上げる・させる
あらわれて来た

6003 3315 **tane uoshioishi**
タネ ウオンシオン
今はもう / 互い・その後に・(重複)
今はもう後から続いて

6004 3316 **a-poho utari**
ア・ポホ ウタリ
私の・息子 / ~たち
私の息子たちは

6005 3317 **matkor**
マツコロ
女八妻・を持つ
妻を持ち

6006 3317 **a-matnepo utar**
ア・マツネポ ウタラ
私の・女・である・子ども / ~たち
私の娘たち

6007 3318 **newa ne yakka**
ネワ ネ ヤッカ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / ~すると・も
にしてもまた

6008 3318 **uoshioishi**
ウオンシオン
互い・その後に・(重複)
後から続いて

6009 3319 **hokukorpa**
ホクコロパ
夫・を持つ・(複数)
夫を持ち

6010 3319 **shinnai chise**
シンナイ チセ
違う・(挿入音)・ / 家
別の家

6011 3320 **shinnai chashi**
シンナイ チャシ
違う・(挿入音)・ / [中相]
される・を立てる・ところ
別の城に

6012 3320 **esoyumpa.**
エソユンパ
その頭・外・にある・(複数)
帰って行った。

6013 3321 **Iyochi ta**
イヨチ タ
余市 / [空間的位置]
余市に

6014 3321 **sake an**
サケ アン
酒 / ある八いる
酒があり

6015 3322 **marapto an ko**
マラプト アン コ
酒宴のごちそう / ある八いる
/ ~すると
饗宴があると

6016 3322 **inne a-topaha ne wa**
インネ ア・トパハ ネ ワ
集合・である / 私の・~の群れ
/ [繫詞] / ~して
大勢私たちは群れをなして

6017 3323 **baye-an wa**
バイエ・アン ワ
行く・私たちは / ~して
私たちは行って

6018 3324 **uwenubetne-an**
ウウェヌベツネ・アン
互い・(挿入音)・と一緒に・喜ぶ・私たちは
私たちは一緒に喜び

6019 3324 **orowa sui**
オロワ スイ
そこ・から / また
それからまた

6020 3325 **a-ewaki ta**
 ア・エワキ タ
 私は・そこに・座る・～する所 /
 [空間的位置]
 私の住処に

6021 3325 **sake an**
 サケ アン
 酒 / ある八いる
 酒があり

6022 3326 **marapto an ko**
 マラプト アン コ
 酒宴のごちそう / ある八いる
 / ～すると
 饗宴があると

6023 3326 **Iyochi un**
 イヨチ ウン
 余市 / [連用句形成]
 余市の

6024 3327 **a-utari utar**
 ア・ウタリ ウタラ
 私の・同族の人々 / ～たち
 私の親族の人たち

6025 3327 **inne tobaha**
 インネ トバハ
 集合・である / (獣などの) 群
 れ
 たくさんの群れ

6026 3328 **pon a-kor yubi**
 ポン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄

6027 3328 **a-poho**
 ア・ポホ
 私の・息子
 私の息子

6028 3329 **umurek tura**
 ウムレク トウラ
 夫婦 / ～と一緒に
 夫婦と一緒に

6029 3329 **utar ehoshki**
 ウタラ エホシキ
 親類 / 不足する
 親族が不足する

6030 3330 **ki kane**
 キ カネ
 ～をする / ～して
 ように思っ

6031 3330 **uweotoba**
 ウウエオトバ
 互い・(挿入音)・と共に・群れ・
 になる
 一緒に群れになり ※uweotoba
 は uwetobane の誤記

6032 3330 **tanne kane arki**
 タンネ カネ アラキ
 長い / ～して / 来る
 長くなってやって来て

6033 3331 **maraptoneba**
 マラプトネバ
 客人・となる・(複数)
 饗宴の客人となり

6034 3332 **keshto ukotori-an**
 ケスト ウコトリ・アン
 毎～日 / 一緒に・滞在する・
 私たちは
 毎日私たちは滞在し

6035 3333 **pirika iku**
 ピリカ イク
 よい / もの・を飲む
 楽しい酒宴

6036 3333 **keran ibe**
 ケラン イベ
 味・ある / 食事する
 美味しい食事をし ※keran は
 keraan に同じ

6037 3333 **ibe tuikata**
 イベ トゥイカタ
 食事する / ～している最中・
 [時間的位置]
 食事をしている間に

6038 3334 **wembe hene**
 ウェムベ ヘネ
 悪い・もの八こと / ～でも
 悪いことでも

6039 3334 **pirikap hene**
 ピリカア ヘネ
 よい・[名詞化辞] / ～でも
 よいことでも

6040 3335 **a-uweneusar.**
 ア・ウウェネウサラ。
 私たちは・互い・(挿入音)・と
 一緒に・いろいろ話し合っ

P.140

6041 3336 **Tambe kusu batek**
 タムベ クス バテク
 この・もの / [原因八理由] /
 ～ばかり
 そのために

6042 3336 **shinki apkash**
 シンキ アアカシ
 疲れる / 歩く
 歩き疲れ

6043 3337 **utashpa**
 ウタシパ
 互い・と交換する (**tasa** の話
 幹)・(複数)
 私たちは

6044 3338 **a-ki kane**
 ア・キ カネ
 私たちは・～をする / ～して
 代わり代わりにして

6045 3338 **tane anakne**
 タネ アナクネ
 今 / ある・すれば
 今は

6046 3339 **irukai ne ko**
 イルカイ ネ コ
 ちよっとの間 / [繋詞] / ～
 すると
 しばらくすると

6047 3339 **nitpo tum**
 ニツポ トウム
 孫 / 中
 孫の中に ※nitpo は mitpo に
 同じ

6048 3340 **a-o kane**
 ア・オ カネ
 私たちは・～に入る / ～して
 私たちは入って

6049 3340 **Iyochiunkuru**
 イヨチウンクル
 イヨチウンクル
 イヨチウンクル

6050 3341 **pon a-koro yubi hene**
 ポン ア・コロ ユビ ヘネ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 / ～でも
 年若い私の兄でも

6051 3342 **nitpo tum**
ニッポ トゥム
孫 / 中
孫の中に ※nitpo は mitpo に
同じ

6052 3342 **oma**
オマ
～に入る
入り

6053 3343 **shino ramushinne**
シノ ラムシンネ
主要八本当である。(副詞形成)
/ その心・地面・である
ほんとうに安心し

6054 3343 **tane anakne**
タネ アナクネ
今 / ある・すおひば
今は

6055 3344 **pon a-koro sapo**
ボン ア・コロ サポ
年若い / 私は・～を持つ /
姉・(指小辭)
年若い私の姉

6056 3345 **newa ne yakka**
ネワ ネ ヤッカ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫
詞] / ～すると・も
にしてもまた

6057 3345 **shino ramushinne wa**
シノ ラムシンネ ワ
主要八本当である。(副詞形成)
/ その心・地面・である / ～
して
ほんとうに安心して

6058 3346 **ne nankoro**
ネ ナンコロ
[繫詞] / 顔・を持つ・～か
いるのだろうか ※nankoro は
nankora の誤記

6059 3347 **yep korachi**
イエブ コラチ
～を言う・[名詞化辭] / ～の
ように
姉が言ったように

6060 3347 **pon a-koro yubi**
ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄を

6061 3348 **ekanok wa**
エカノク ワ
～を迎える / ～して
出迎える

6062 3348 **nei kotom ne**
ネイ コトム ネ
[繫詞]・[名詞化辭] / ～す
る八したように見えて八思われ
て / [繫詞]
ようで

6063 3349 **pon a-koro yubi**
ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄

6064 3350 **hoshki ruino**
ホシキ ルイノ
先に / 激しい・(副詞形成)
まず先に

6065 3350 **kamui orun**
カムイ オルン
神 / 所・[連用句形成]
神々の中に

6066 3351 **oman okere**
オマン オケレ
行く / ～し終わる
行ってしまい

6067 3351 **okaketa**
オカケタ
後・[時間的位置]
そのあとで

6068 3352 **a-poho**
ア・ポホ
私の・息子
私の息子が

6069 3352 **kotan koro**
コタン コロ
村 / ～を持つ
村を守る

6070 3352 **eashkai wa**
エアツカイ ワ
について・できる八上手である
/ ～して
ことができ

6071 3353 **a-ukoerayap**
ア・ウコエラヤブ
私たちは・一緒に・で・感心す
る
それこそ私たちは驚嘆し合い

6072 3354 **a-nu kane**
ア・ヌ カネ
私たちは・～を聞く / ～して
それを私たちは聞いて

6073 3354 **uwenubetne-an koro**
ウウェヌベツネ・アン コロ
互い・(挿入音)・と一緒に・喜
ぶ・私たちは / ～しながら
私たちは一緒に喜びながら

6074 3355 **okai-an.**
オカイ・アン。
[接続助詞の後に置かれる]・私
は
私は暮らしていた。

6075 3355 **Neita bakno**
ネイタ バクノ
何の・所・[空間的位置] / ま
で八ほど・(副詞形成)
どこまでも

6076 3356 **a-poutari**
ア・ポウタリ
私の・子ども・～たち
私の子どもたち

6077 3356 **a-nitpo utari**
ア・ニッポ ウタリ
私の・孫 / ～たち
私の孫たち ※anitpo は amitpo
に同じ

6078 3357 **i-ukonunuke koro**
イ・ウコヌヌケ コロ
私たちを・一緒に・を大事にす
る / ～しながら
私たちに孝行しながら

6079 3358 **okai-an.**
オカイ・アン。
[接続助詞の後に置かれる]・私
は
私は暮らしていた。

令和5年度アイヌ民俗文化財調査事業「金成マツノート」翻訳整理

アイヌ民俗文化財・ユーカラシリーズ74
金成マツ筆録 アイヌ叙事詩 「箴伏せ(2)」

令和6年3月

発行 北海道教育委員会
札幌市中央区北3条西7丁目

委託業務受託者 公益社団法人北海道アイヌ協会

翻訳者 萱野志朗(萱野茂二風谷アイヌ資料館館長)